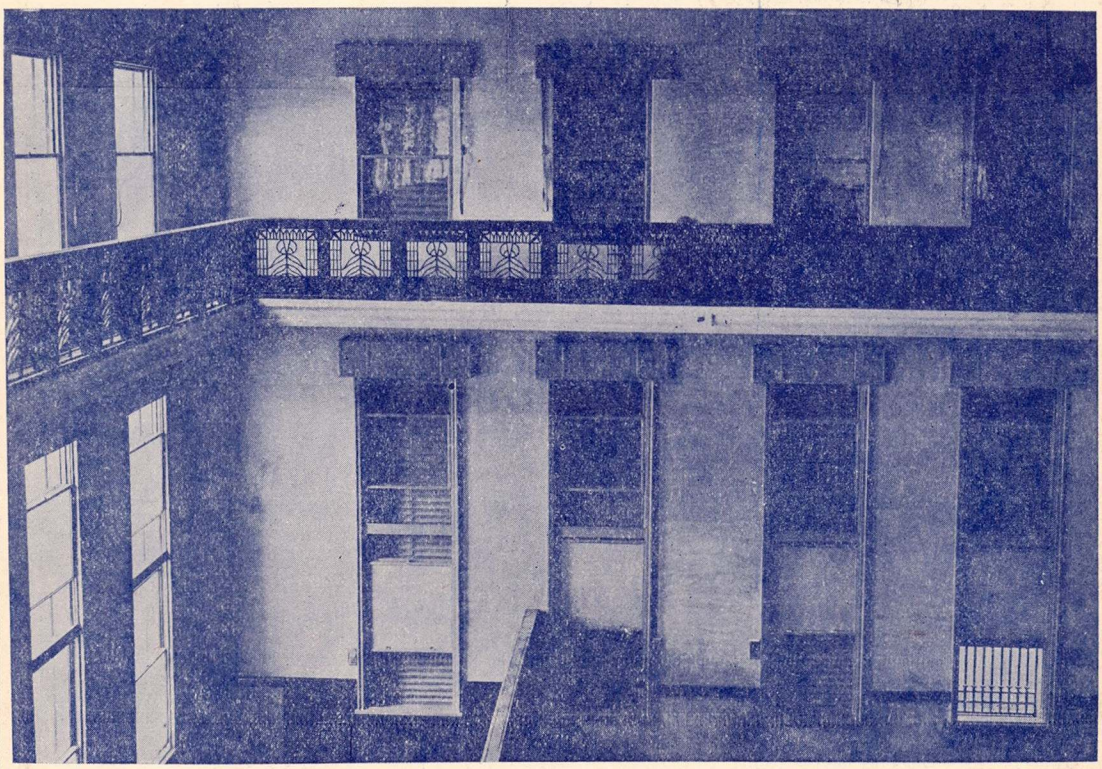
建築と社會

第十二輯
第六號

日本建築協會
昭和三年六月一日

34 Ginkoo Namba Siten.
Sekkei: Takeuti Kentikuzimusyo.
Sekoo: Osaka Hasimotogumi.

Shutter: Numasimasiki Kwanzen *Balance.*
Tyuunikai: Sotohimobiki.
Kaika: Utihimobiki.
Kayooni hosonagai mado no *Shutter* wa yosono *Spring* siki dewa dekinaiga, N.K.B. ni yoruto nanno mendoo mo naku, aketate wa hanahada hayaku, karuku, nameraka de arimasu.



Goomei Kwaisya Hanken Seisakusyo.
Oosakasi Konohanaku Okizima Kitanotyoo **11.**
DENWA: TOSABORI 4020.

Dairiten {**Mitui Bussan Kabusiki Kwaisya.**
Sanki Koogyoo Kabusiki Kwaisya.

特許第七九三五號（延長許可）外十數件併用

大野式防火捲上ヶ戸

（特許大野式シヤッター）

這般の大震火災に於て兼て御定評を蒙り居り候日常開閉の至便、防火耐熱力優秀にして内外國同種類品中最も御安心相願はれ得可きものなることは左記事實に依り能く之を證明致候

一捲上ケ戸の閉鎖が咄嗟の間に完全に行はれたること

一戸鈑の連鎖堅牢にして烈火に面したる場所に於ても戸鈑各個の脱落、鎖鎖の破壊を來したるものなかりしこと

一戸鈑と戸鈑との間、戸鈑と溝金との間、上方捲込口煙返し等の密着充分にして間隙を生じたるものなく能く火炎熱風の浸入を阻止し防火の効を奏したること

以上數多の實蹟に徴し更に一段の注意を拂ひ御期待に副ひ可申確信の下に努力罷在候處幸ひ御承認を辱ふし他製品取換の御注文を始め有數建築物の復興工事新建築物防火設備等着々御採用を蒙り居候、何卒多少に拘らず御用命被仰付度奉希候

合資會社 大野製作所

東京市芝區三田四國町二番地　電話高輪二三三二・七七五五番

大阪市北區花上幅二中島二七二番　電話土佐堀一・二中島一番

取付員詰所

建築と社會　第拾壹輯　第六號　目次

口繪

木彫ルネッサンス……スケッチ……
大阪鐵道局……外……觀……
大阪鐵道局……玄關及同內部……
大阪鐵道局……局長室……
大阪鐵道局……大會議室及食堂……
大阪鐵道局……各階平面……
大阪鐵道局……工事概要……

卷頭

新版大阪圖繪……十三附近……
健實へ健實へ……佳山生

大阪の鐵道軌道……岡崎早太郎…二一—一〇

新シエクスピア記念劇場に就いて……木村寛一…二一—二五

五十年後……二六

建築と思想（二）……八木幸次郎…二七—三三

地下三尺……三四

對話　大衆建築家……三五—四二

建設へ建設へ

鐵筋コンクリートの天主閣
廿萬圓の塵芥燒捨場設置
大阪名物造幣局新築工事
無料癩結核療養所建設
大阪市電氣局新築工事着手
大阪府下昨年の建築狀態
新設府立職工學校
朝日新聞社が三大建築計畫
十一階建の市政調査會館と公會堂
世界的無電網の建設

◇

バーズアイビユー

藝術一章
貨車百五十輛の大移轉
米國大學生の日本庭園見學



A……或る建築家
B……或る會社員

宮津行……四二—四六

新築紹介

大阪・噴水浴場
大阪・櫻ノ宮市場
大阪・北野病院
大阪・西六尋常高等小學校
大阪・曾根崎尋常小學校
大阪・北大江尋常高等小學校
大阪・濟美尋常小學校

建築工事實施方法(3)……大林組工務監督 渡部圭吾……四七—五五

都市計畫……五六

二次率一樣ならざる柱を有する小屋組の解法(*)……工學士 石井勇……五七—六六

▼社團法人日本建築協會々報

〈新刊紹介〉

◇海外奇聞

世界一の高い地價
一平方哩に平均一人の住民地方
犬に人工日光浴

◇ニュース

大大阪の女關口
驛を中心に集る道路と電車網
縱橫に出來る地下道
職制の大改革
六百人收容の大ホテル
大阪市の東西に二大市街新設
公共下水渠は埋める
不用の雨水溝

小野田ポルトランドセメント

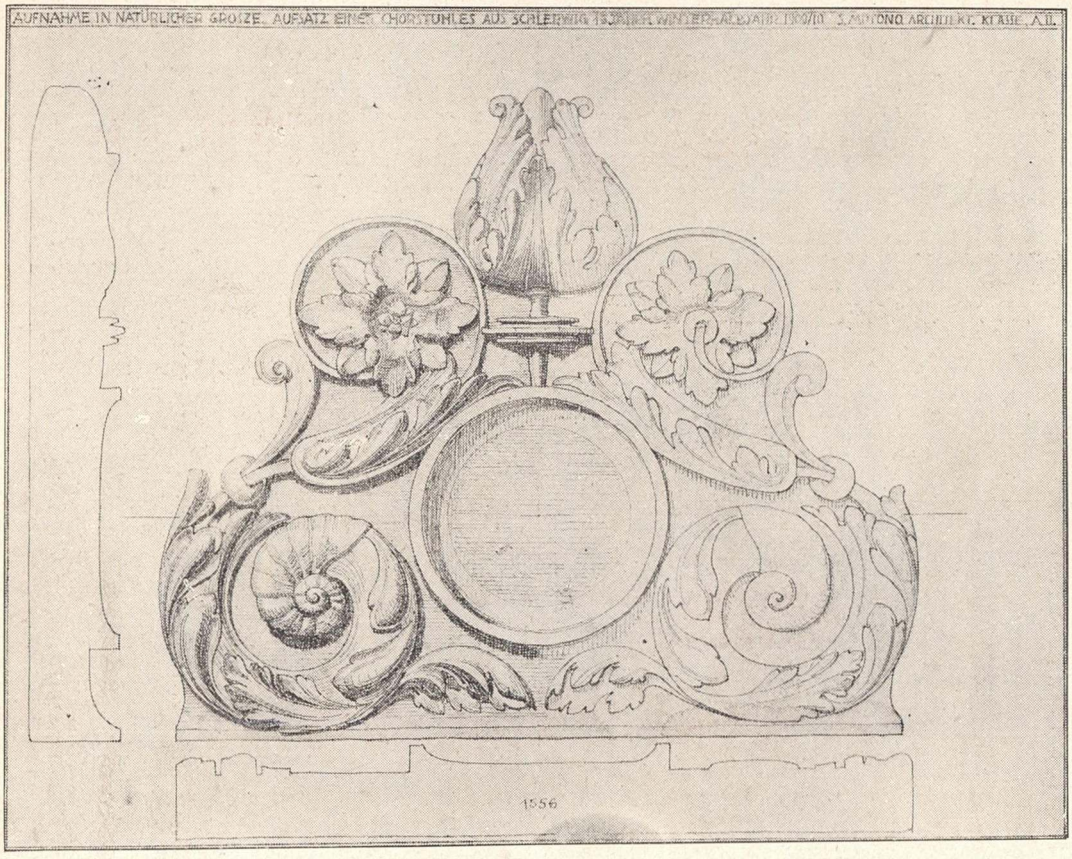
製品均斉・品質高級

小野田白色ポルトランドセメント

東洋唯一・純白優良

製造元 小野田セメント製造株式會社

一手販売 三井物産株式會社



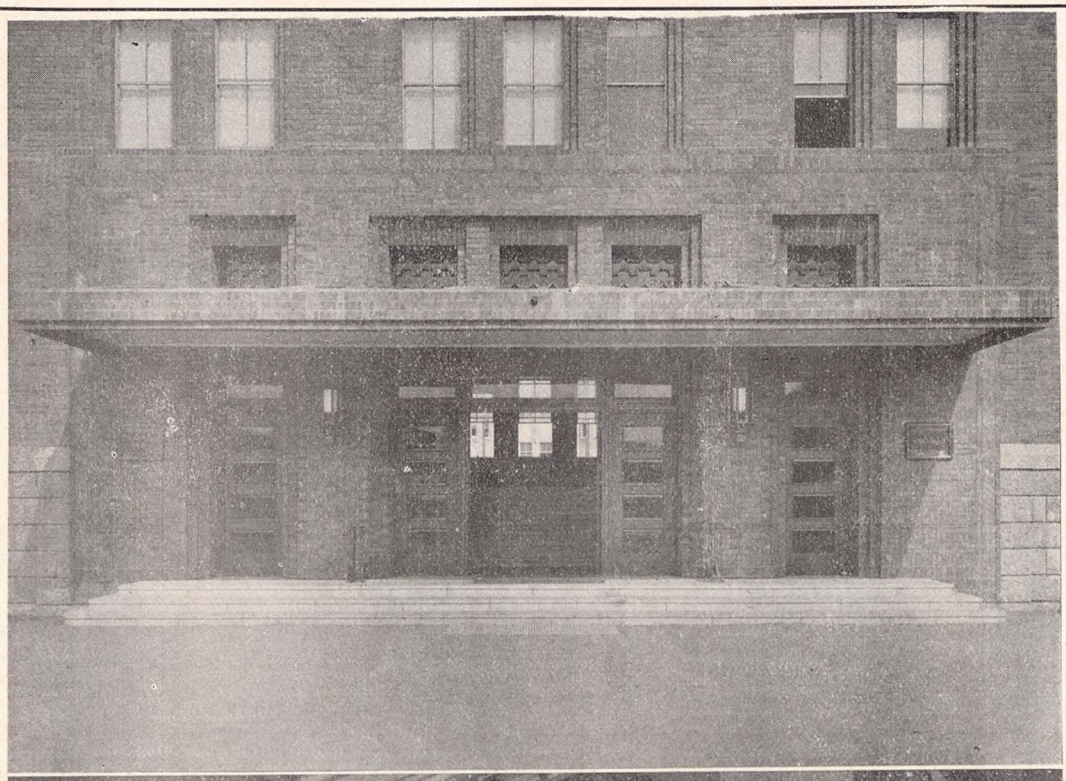
本圖は1911年本野精眞氏が伯林在學當時工藝學校製圖實修としてルネサンスの木彫裝飾を寫されたるものにして十六分の一に縮撮したるものであり



大阪鐵道局廳舍

設計者　鐵道省工務局建築課
監督者　神戸鐵道局工務課
請負人　大阪支店組合清水社會資

起工　大正十五年十二月五日
竣工　昭和三年三月二十七日

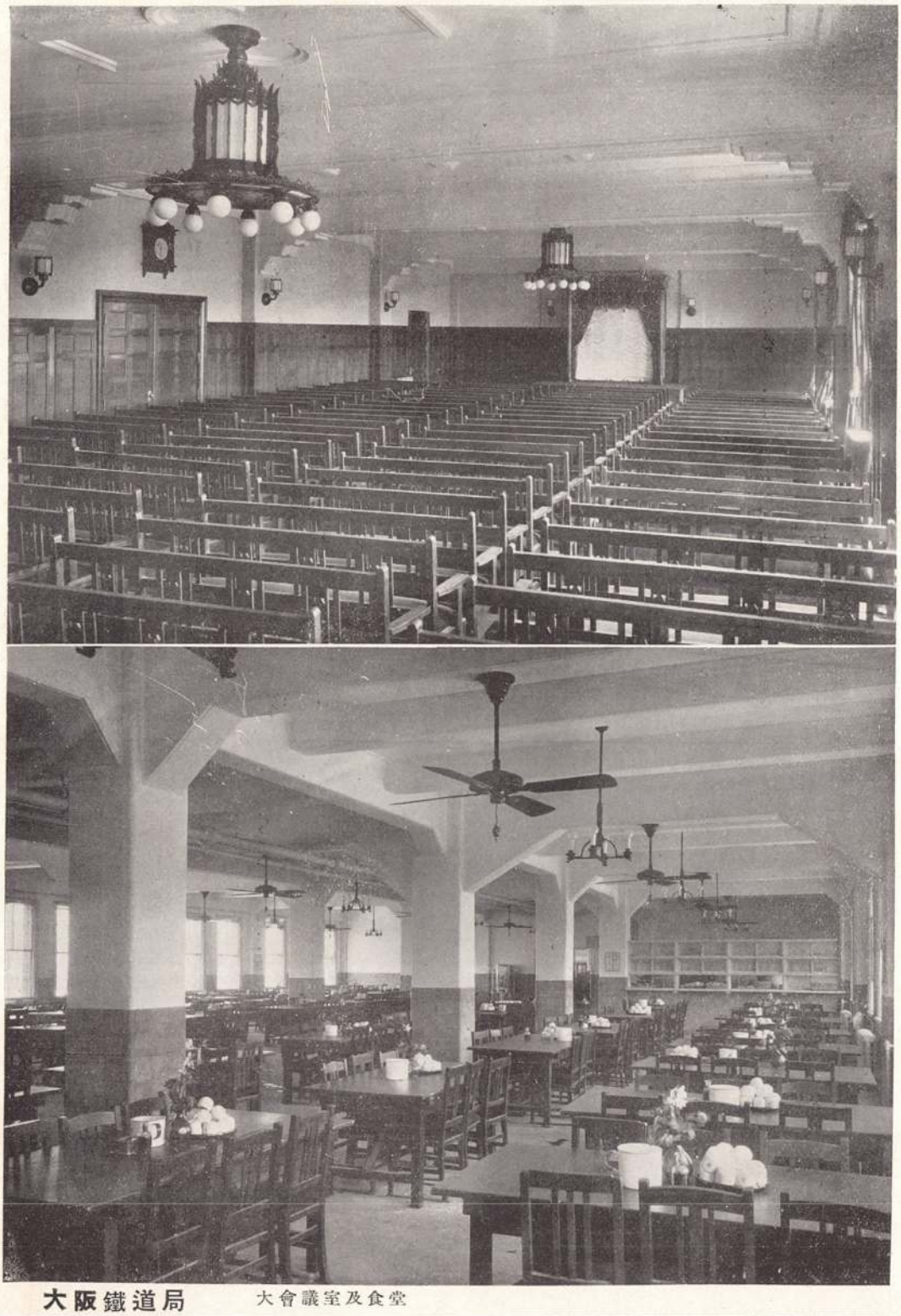




大阪鐵道局　玄關及同內部

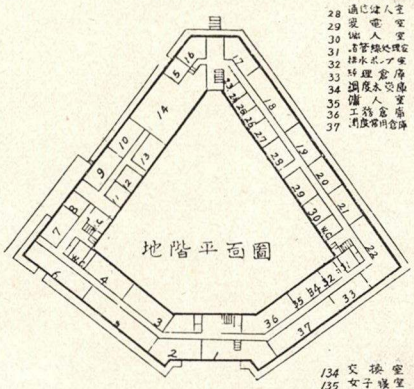


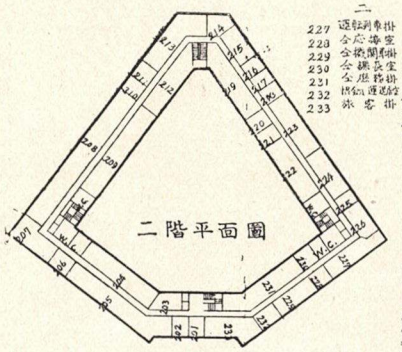
大阪鐵道局　　局長室

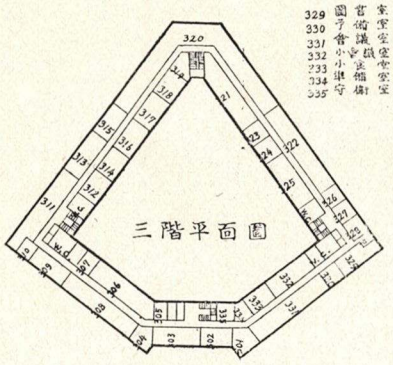


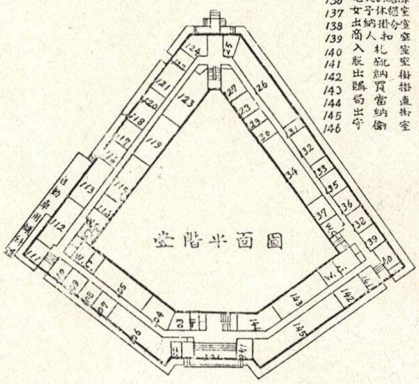
大阪鐵道局　　大會議室及食堂

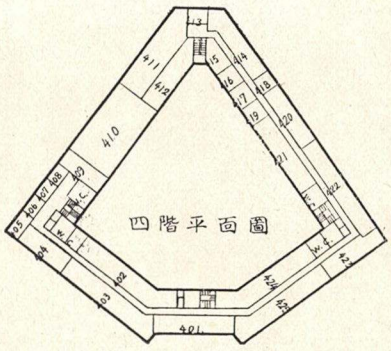
大阪鐵道局廳舍平面圖

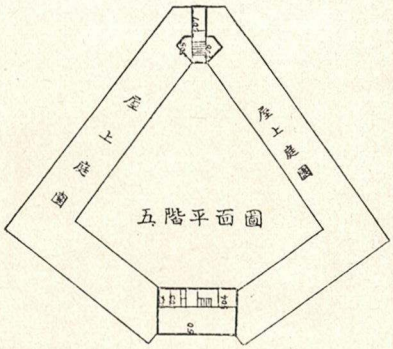












大阪鐵道局廳舍新築工事報告

本廳舍の建築樣式は近世式耐震にして經濟的ならしむる爲め柱を室中に置けり

構造は鐵骨鐵筋混凝土造

六層建にして地盤面より最高點迄七十九呎

建坪　七千三百八十三坪

起工　大正十五年十二月五日

竣工　昭和三年三月二十七日　此間四百七十九日

工事費は用地關係の費用を除き　二百六十二萬四千六百圓

使用したる職工人夫の延人員は　約十七萬二千八百人

所用材料

鐵骨材　約　二千七百噸

鐵筋材　約　二千二百五十噸

セメント　約　五萬一千樽

砂利　約　二千八百立坪

砂　約　二千二百六十立坪

（コンクリート約二千八百立坪）

基礎は地盤を十四呎掘下げ徑十五吋長十五呎の八角形鐵筋コンクリート杭を二千九百七十本打込み其上に鐵筋コンクリートを施した孤立地形なり

建物の外裝　外側壁脚部は寶殿産の龍山石及同上擬石張り上部はすべて黃色タイル張

內側壁は「モルター」塗

屋上は防水層上に抗火コンクリートを打ち其上に濕式高壓セメントタイルを張りたり

防火設備

耐震防火壁にて各階を通して建物を四區に區分し且つ谷階共一區劃に一ケの消火栓を設け非常時には六階の屋上にある水槽より給水し水槽內の水量が定量以下に減水したるときは地階の機械室にある「ポンプ」が自働的に運轉を始め直接消火栓に每分六石六の割合を以て送水す又階段あり各階の廊下に通ずる所には「シヤツター」を設け防火の目的を達せしむ

階段及エレベーター

階段及エレベーター

四ケ所に階段を設け表玄關には「オーチスエレベーター」の「マイクロドライブ」付二基左右の玄關には日本エレベーター會社製各二基背後に同一基食堂用リフト同上一基

鐵道事業用電話

鐵道事業用電話として實裝容量一二〇〇回線の交換機三二座席を設備して當局管內相互間の通話をなすの外管外との通話に對しては長距離中繼線を特殊臺に收容せり

公衆電話

鐵道部外との電話に對しては遞信省電話局より十五回線の加入電話を官廳用私設公換機に收容し之れに六六個の電話機を設備せり電氣時計及電鈴

電氣時計及電鈴

時計は總て電氣時計を据付け親時計一個に子時計約二百個を取付け尙正午並に登廳退廳時刻には親時計より操作して「モーターサイレン」を吹鳴せしむる裝置あり其他電鈴及登退廳表示器等各必要の箇所に取付け其數約三百個に達す

電燈設備

地階變電室に變電設備を裝置して電燈用電力を送り電燈數一、六一四個總電球燭光一二九、八二〇「ワツト」に達す尙電信室電話交換室宿直室には停電の際にも支障を來さざる樣通信用蓄電池電源により點燈し得る豫備設備あり

電氣扇

電氣扇は局長室、課所長室、應接室、交換室、電信室、會議室等に取付け天井

用二六個プラツケット用八個卓上用四三個合計七七個あり。

電熱設備

電熱設備は守衛室、當直室、交換室、電信室に設備す

電報氣道管

電報取扱數の多き當直室、運輸事務所及旅客掛室と電信室との間には電報氣道管を設けて取扱を便にせり

電源及配線

通信設備の電源は蓄電池により電力設備の電源は局外より購入し變電の上使用し配線は鐵管を使用して大部分を壁又は床内に隱蔽せり

暖房及蒸氣裝置

汽鑵は特許池田式水管式三基を据付け一時間の蒸發容量一萬五千封度なり之に三菱デユール型トラベリンググレートストカーを附する外スクリューアツシュコンベーヤー及び給炭用バケツトエレベーターユーソンクコンベーヤーを附屬せしむ

暖房裝置は低壓蒲氣眞空式ベースメントメインにて放熱器の總放熱面積は約二萬五千平方呎あり

給水給湯設備

給水は三階迄は市上水道と直結し四階以上は屋上の水槽より給水するものにして給水ポンプは電動機直結のもの二基を設備し内基には更に二五馬力のガソリンエンジンをも直結し非常用の豫備とす

給湯設備は便所及洗面所に給湯するため地下室二箇所に温水加減器を備付けた外各階に二個所及食堂、湯沸室に飲湯沸器を局長室には「クイツクヒーター」を備付け其他衛生室、賄室に滅菌消毒器煮沸器其他を備付け之に高壓蒸氣を通ずる設備あり

便所及洗面所

便所は地階に二ヶ所其他各階には男女別各二ヶ所宛ありて水洗式設備をなし洗面所は各便所に隣接して設け給湯給水裝置あり汚物は西原式による汚水淨化裝置により淨化してポンプにより排水す

換氣裝置

各室の窓下には「レヂスター」を取付けて室内の換氣をはかり尚便所洗面所及賄室の換氣用としては「シロツコ」型扇風機三基を据付け鐵板製「ダクト」を通じて換氣をなさしむ

排水設備

一階以上の雨水は鐵管により直接市下水道に排水し中廊地下室及び汚水淨化槽の排水には「ポンプ」を使用す

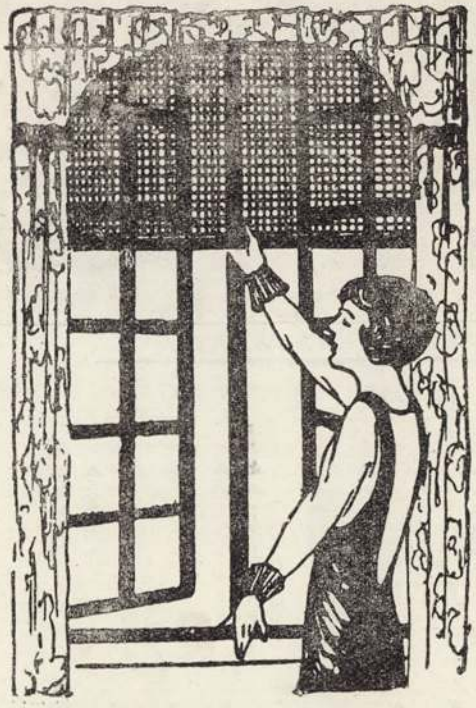
消毒室

消毒室地階經理課消毒室にはSK式ホルマリン消毒器を設備せり

Rolscreens

The Ideal Screen For Casements

夏ノ蚊蟲ヘロールスクリーン



（型錄贈呈）

日本總代理店

島貿易株式會社建材部

本店　大阪市東區高麗橋四丁目
電話本局自五〇四〇—至五〇四七番

支店　東京市日本橋區平松町
電話日本橋　二二四番　三一六九番
　　三一六八番

晝は蠅、夜は蚊と

夏は閑靜な郊外の住宅に在つても中々に快よき休息は出來かねます。これ我が優美輕便な**ロールスクリーン**の御使用を切に御薦めする所以であります。

從來病院や郊外住宅や又は料理場などで、窓の設備中最も苦心して來たものは實に**スクリーン**の問題であります。凡そ傳染病の豫防とか、夏期蠅や蚊や、其他色々の虫類が飛込んで來るのを防いだり、又工場地帶で煤煙防止の必要な場所などには、是非共此の**スクリーン**の用意をして置かねばなりません。

然るに此迄のものは、何れも取扱上の不便や、不體裁の點や或は又、不經濟などの點で、其必要を生ずる都度、頭痛の種となつて居たものであります。

此の久しい間の、難問解決の使命を果たすものこそ、實に我が**ロースクリーン**の出現及び提供であります

◆耐震耐火＝品質優良＝優美高尚＝價格至廉◆

金屬天井



金屬天井御採用の＝菱銀行東京本店

◆田村商會創始
◆參拾五年經驗
◆施工全部請負
◆特殊圖案製作

營業種目

◆建築材料部
- ▲金屬天井
- ▲リブプレックス（リブラス）
- ▲コーナービード
- ▲内外メタルラス
- ▲タイガーボード（耐火石膏板紙）
- ▲舶來ウオールボード各種
- ▲ルーフキング（便利瓦）
- ▲アスファルトフェルト
- ▲其他建築材料一般

◆木材部
- ▲米材各種
- ▲チーク材
- ▲ラワン材
- ▲床板各種

◆穀類部
- ▲内外小麥粉
- ▲内外麩
- ▲内外米

◆工業部
- ▲製粉工場
- ▲製米工場
- ▲金屬飯工場

型錄進呈

田村商會

本店
神戸市榮町六丁目
電話元町（五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五）

支店
大阪市西區靱上通り一丁目
電話土佐堀（六八八〇）
東京市日本橋區元四日市町
電話大手（三七〇五、六三六〇、四六七一、二五二六）
横濱市港町一丁目
電話長者町 二五四〇
北米晩香坡市ダンレビー街
電話 八八一

工場
神戸市兵庫新川
電話兵庫（九一、二一〇三、二四四、六四〇）

AMERICAN RADIATOR COMPANY

アメリカンラヂエーター會社製

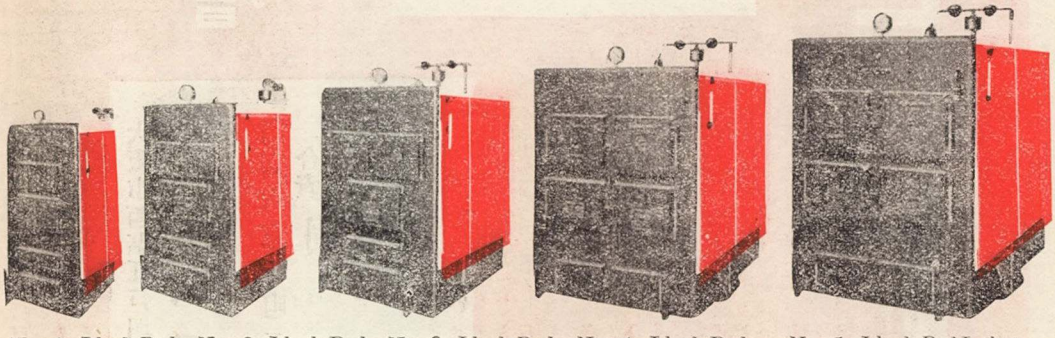
新型　アイデアル　レッド　ジャケット　ボイラー

1. 完成サレタル構造……長キ**ダブルフリユー**能率至高
2. 機械的調節裝置並ニ附屬品一式具備
3. 最モ體裁ノ良キ赤色**ジャケット**ヲ以テ覆ヘレ完全ニ保温サル
4. 外觀美麗……各扉ハ精巧ナル琺瑯仕上ゲ

然モ價格ハ從來ノ製品ニ比シ低廉ナリ

種類　蒸實罐　350平方呎ヨリ　17,900平方呎
　　溫水罐　600平方呎ヨリ　29'400平方呎

IDEAL　RED　JACKET　BOILER

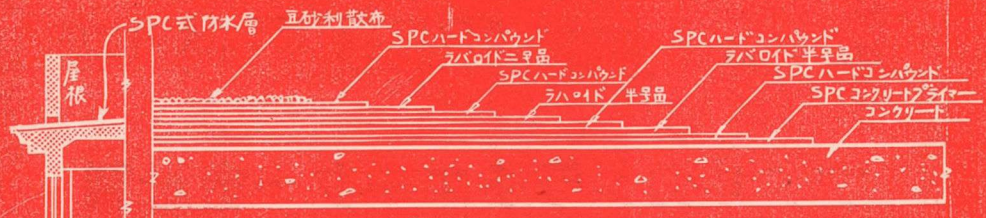


No. 1. Ideal Red Jacket Boiler　No. 2. Ideal Red Jacket Boiler　No. 3. Ideal Red Jacket Boiler　No. 4. Ideal Red Jacket Boiler　No. 5. Ideal Red Jacket Boiler

日本總代理店

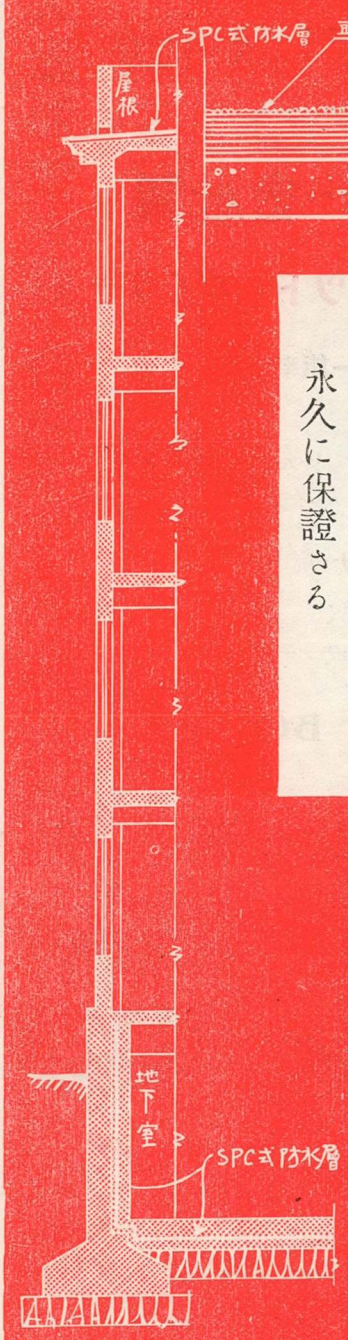
大倉商事株式會社

東京銀座　　大阪北濱



SPC式 ラバロイド防水層

防水工事は
建築の生命である
防水の生命は
SPC式
ラバロイド防水層に依て
永久に保證さる

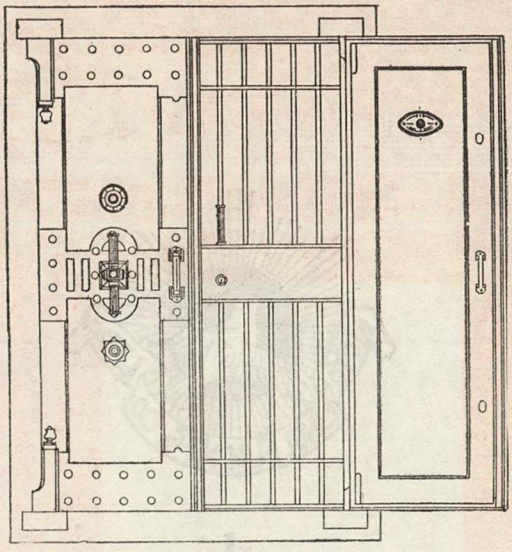


大阪市西區江戸堀北通一丁目二〇番地
株式會社 **ラバロイド商會**
電話土佐堀（長八五二番 三三三〇番
門司市東本町二丁目
合資會社 **明正社**
建築材料部
電話門司（長 三七八番 六九〇番 五六〇〇番 一

創業明治二十年

大塚製金庫扉の特色は

防火的理想の完成したる
昭和參年新案特許第壹壹貳五七〇號
瀧村式防火裝置（自働アスベストパツキング）



金庫室防火扉

金庫室は完全なる扉と
内部什器（書棚及書函）の
鋼鐵化に因り始めて絶對的
災害防止の効果を實現す

御一報次第型錄差出申候
應貴意設計圖面調製提出
可仕候

營業科目

金庫室入口防火扉
マンホール幷ニ窓扉
倉庫出入口防火扉
鋼鐵製書函並ニ書棚
美術建築用金物一式

御用命を蒙り納入せる尊名

三十四銀行　濃飛農工銀行　大野銀行　墟野義商店
三井銀行　吉備貯蓄銀行　奈良信託（株式會社）　武田長兵衛商店
名古屋銀行　蘇原銀行　三井信託（大阪支店）　八馬邸
名古屋貯蓄銀行　灘商業銀行　三井物産（名古屋支店）　竹内邸
加島銀行　西海商業銀行　岡谷本邸　池田商店（名古屋）
明治銀行　大阪貯蓄銀行　岡谷合資（東京金物部）　安藤商店（名古屋）
第二銀行　內國貯金銀行　三菱電氣製鋼作所（神戸）　平瀬邸（京都）
大阪野村銀行　山口銀行　萩町信用組合　西郷邸
野村證券（株式會社）　久美濱銀行　松坂屋呉服店（名古屋）　三宅邸（呉市）
濱松銀行　大垣貯蓄銀行　東邦瓦斯（株式會社）
中埜銀行　武庫銀行　大日本人造肥料（株式會社）

大阪市港區九條南通一丁目一三〇番地

大塚鐵工所金庫部

所主　瀧村松之助

電話西五〇一七番

工場　九條南通一丁目　三軒家上之町　北境川町

理想的
床敷材
リノリユーム



東洋リノリユーム株式會社

營業所　大阪市東區瓦町二山口ビル四階
電話本局二〇六〇番
三九一〇番

年額百五十萬平方碼

國產ソリデチツト應用
建築材料の出現

「型錄進呈」

ソリデチツト タイル
陶器ノ追從シ得ザル色彩ト雅味ヲ有シ頗ル堅牢ニシテ而モ價格低廉ナリ
用途、室內及外裝用

ソリデチツト 安全壁
日本壁及西洋壁ノ上塗料トシテ吸水尠ク頗ル強靱、色彩自由ナリ
用途、外裝及室內水場用

ソリデチツト スタイン
外裝用トシテ獨逸「リシン」ニ比シ吸水絕無體裁佳良、價格亦極メテ低廉ナリ

ヒノデリユーム 鋪床料
床張用トシテ「リノリユーム」ニ比シ低廉、品質在來品ト異ナリ絕體ニ龜裂無ク且ツ濕分ヲ生セズ
用途應接室廊下及一般床敷用

「特約販賣店募集」

內外一手販賣元
三井物產株式會社大阪支店

製造元
日本化學產業株式會社
大阪市西區南堀江通三丁目四三
電話櫻川 一四五三七一 四八番

TRADE MARK 富士印

大阪高等工業學校教授
横内榮作先生御推奨

セメント防水劑 **エキタイト**

現今**セメント**防水劑も同種類のものも相當ありますが何れも用途に依つて多少の適不適があり且價格が一般に高價でありますから使用量を手控へらるゝ爲充分な防水能力を認められない場合も見受けます弊店では多年防水劑の製造に從事し其研究になる製品を以て各建築物各業者の御使用を願ひ優秀なる品質は已に實績により認めて頂いて居りますが今回價格に對し大量生產に依る統一せるより良き製品をより安く提供す可く防水劑界の革命的安價で需要家諸彦の御引立を御願する次第であります。

◇外に急結**エキタイト**塗布**エキタイト**あり見本進呈

TRADE MARK 富士印

セメント着色劑（絕對變色セヌ）

英國製 パーフェクチン

本劑は**セメント**及石灰の着色劑にして在來の顏料又は黃土其他の着色物と異り配合量少なき爲**セメント**の効力を弱めず且つ日光風雨の爲變色する虞れなく左記の場合の着色劑として最も適當した嶄新なる材料ですから御試驗の上多少に不拘御用命願います。

ソレヂツト、ドロマイト、プラスターの着色用
一般コンクリートの上塗……目下黃色又は橙色を一番多く御使用になります
室內又は陳列臺の腰張……綠、青、黃、褐色が適當してゐます
浴場便所等のタイルの代用……綠、小豆色が喜ばれます
リノリウム代用床漆喰の着色……赤、黑、小豆色が歡迎されます
辨柄の代用として……少量の赤色にして鮮麗なる赤が出來ます
寒水石、サヒ石、瀧山等の洗出仕上、研出し又は人造石
セメント瓦及**タイル**着色用……として特に適當した格安品が有ります

見本及型錄進呈
地方特約店募集

着色劑「パーフエクチン」輸入發賣元
防水劑「エキタイト」製造發賣元

大阪市東區備後町一丁目
灰久本店
電話南二百五十三番

◆特許山添式防水工事
◆タービヤ鋪裝工事
◆特許田中式硝子屋根
◆デーケー式シヤツター
◆デーケー式サツシユ
◆鈴木式及デーケーラス
◆セメント防水料セレシット
◆星印ルーフヒング

大阪市西區南堀江下通二丁目
内外土木建築材料合資會社
電話櫻川一六一〇番

電話開通御通知

新緑之候に御座候處各位樣益々御祥奉賀候
毎々御引立に預り難有奉深謝候
扨て弊館今般左記の如く電話開通致候に付精々御利用の上倍舊御愛顧の程伏而御願申上候　敬具

電話土佐堀六九一九番

大阪市此花區島屋町一七番地
千舟寫眞館
館主崎本春陽

炭化コルク



冷藏防熱用（製産高／工場設備）**東洋第一位!!**

住宅敷物用、リノリユーム下敷用

東洋工業株式會社
コルク部

本社及工場　廣島市吉島町　電特長一七九二
大阪出張所　大阪市北區堂島濱通一丁目百十番地　電話北一三八九
東京出張所　東京市神田區豊島町七番地　電浪花八五三番

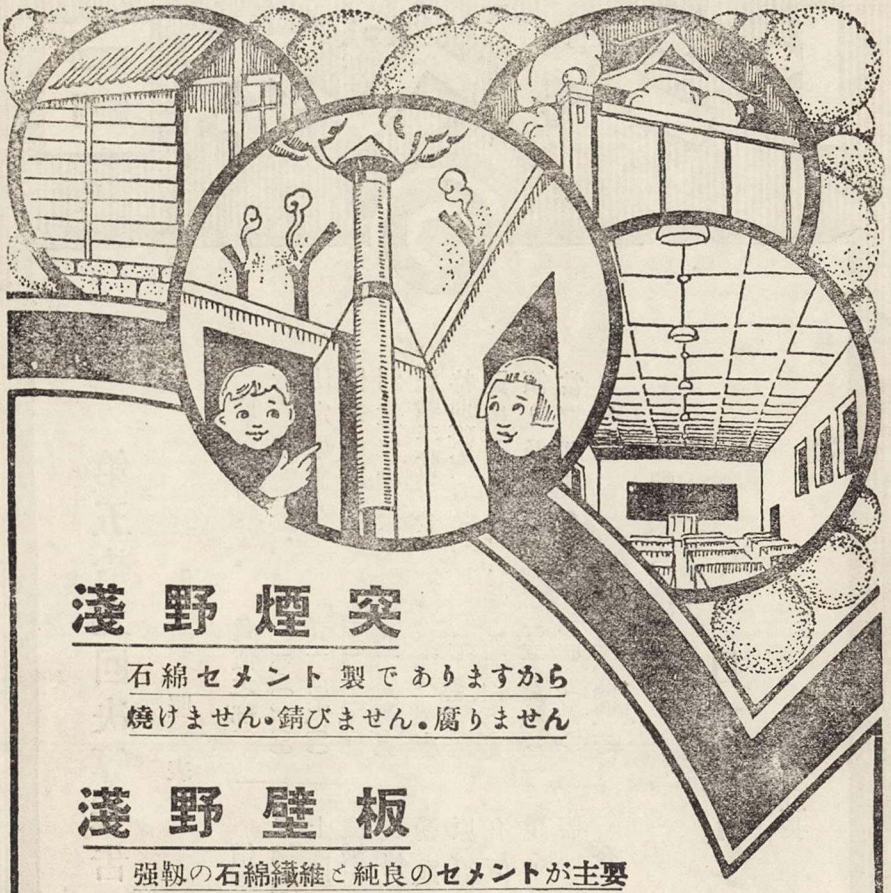
床張の權威



アルス一層塗
アルス、コルク塗
リノリユーム下敷用
外壁用**スタッコ**
塗込式**スクールボート**

製造發賣元　**日米商事合資會社**
アルス工業部

大阪市西區江戸堀北通一丁目
電話土佐堀長〈一九五番
七三〇五番



淺野煙突

石綿セメント製でありますから
燒けません・錆びません・腐りません

淺野壁板

強靱の石綿纖維と純良のセメントが主要原料ですから石膏紙板のやうに濕潤することなく日本壁のやうに剝落することがありません、下見・内壁・天井・間仕切・塀等に用ひて誠に比類なき適品であります

長……六尺
幅……三尺 四尺
厚……一分五厘 二分以上

淺野スレート株式會社

東京	大阪	門司	札幌
東京市深川區佐賀町三十間堀三	大阪市北區曾根崎新地三	門司市白木崎	札幌市北一條東四丁目
電話銀座 1860 1861 1862	電話北 5081 5082	電話 1931 1228	電話 598
振替口座東京 68000	振替口座大阪 78246	振替口座福岡 10964	振替口座小樽 5864

日本ペイント

創業明治十四年

資本金五百萬圓

大阪　東京

第五拾九回決算報告

（自昭和二年十一年一日
至昭和三年四月三十日）

貸借對照表

貸方	負債之部	借方	資產之部
資本金	五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇	未拂込資本金	一、四〇〇、〇〇〇、〇〇
法定準備金	五八二、八〇七、〇〇	土地建物	一、六一八、〇四一、一四
償却準備金	七三〇、〇〇〇、〇〇	機械器具什器	一、〇八一、五六九、〇三
別途準備金	五三、二九九、七三	賣掛及未收	一、〇五九、八二五、九〇
退職手當資金	一七、八一四、七二	受取手形	一九六、五一〇、六七
特別研究資金	二七、五五〇、〇〇	原料製品仕掛品	一、〇三五、二五一、七九
買掛及未拂	五七、二四七、〇九	有價證券	五三、五五八、一六
領ノ及假受	一三三、九九二、一二	現金及預金	三四四、四一一、八
當期利益金	三三〇、一〇三、九八	假出金	一四三、六一三、〇六
合計	六、九三二、八〇四、六三	合計	六、九三二、八〇四、六三

（配當年一割）

日本ペイント株式會社

取締役社長　小畑源之助

鐵化粧

色トーレコヨチ

【用途】

舗床、壁塗用
スレート用
セメント瓦斯
タイル用
其他セメント加工品用
建築材料用
各種塗料用

並に

柄辨・黒
綠・黄

七YK

合資會社 東洋鑛粉所

大阪市西成區津守町六壹壹
（高野線木津川驛際）
電話櫻川四二四六番

東京營業所
東京府下淀橋町角筈六六八
電話四谷七八六番

暖房、冷房
換氣、排氣
蒸汽配管
炊事、衛生
給水、給湯

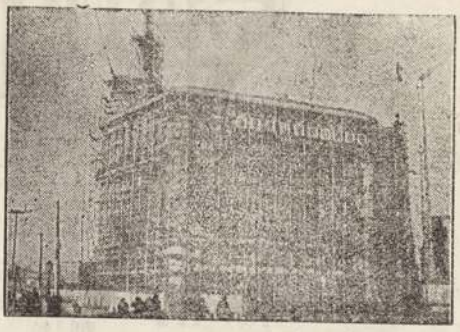
設備ニ關スル
一切ノ必要品

專門製作販賣

大阪市此花區玉川町二丁目二五

阿波田良之助商會

話話土佐堀三九七四番



東都數寄屋橋々畔の偉觀

東京京橋區數寄屋橋々畔ニ新築サレタ東京朝日ノ新館ハ其ノ建材外觀總テ新ラシキモノデアルガ

下部外側の水色は

東亞コンクリート塗料

ストンコート

ヲ以テ美裝シ

上部外側の人造石面は

東亞の防水液

ダムタイト

ヲ以テ防水ニ備ヘ

更に外部各所の蛇腹は

東亞の

トア・スパーワニス

ヲ以テ美麗堅固ノ塗裝ヲ施シ識者ヲシテアット云ハセツツアリ

古河經營

東亞ペイント株式會社

ペンマーク

ヤマイチ印

寶劍印

裏マーク

NIPPON ELEVATOR CO.



營業科目

一般輸送機械
ホイスト
ロープホーレージ
エスカレーター
ケーブルカー
コンベヤー各種
エレベーター各種

製作
設計

大阪市東區中道川西町

日本エレベーター製造株式會社

電話東 2367.3805.5642 番

取締役社長 工學博士 片岡安

專務取締役 工學博士 堀覺太郎

東京支店

東京驛前丸ノ内ビルディング四階

電話丸ノ内 (23) 3073.3074 番

專賣特許 東松式外二拾四件

純國産品

機能．耐久力

すべてに於て絶對優秀



型錄進呈

DOOR-CHECK



FLOOR-HINGE

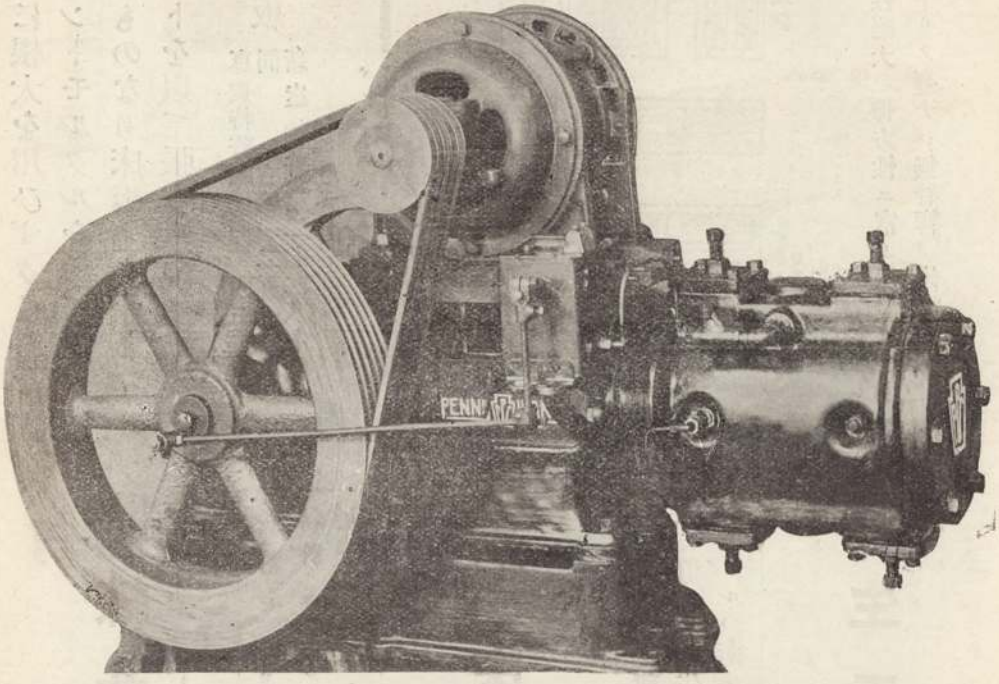
合資會社

日本ドアーチエック製作所

大阪市東成區猪飼野町一〇七八

PENNSYLVANIA

空氣壓縮機



嶄新なる裝置

ペンシルベニア　ポンプ　コンプレツサー會社製横型單氣筒，復動式**マルテシプル**調帶掛で，**モーター**が機上に裝置されたものを圖示しました据付面積は從來の$\frac{1}{3}$で充分であります．維持費の僅少なる事，容易に故障を起さす，永年優秀なる能力繼續する最大特徴を有す空氣壓縮機であります．**シングル　ステージ**と**ダブル　ステージ**の大小各種あります

—— 詳細御照會を乞ふ ——

東洋總代理店

株式會社 **アンドリュウス商會**

本　社　東京市芝區芝公園五號地二ノ五
支　店　大阪市西區江戸堀南通三丁目一八
名古屋・小倉・札幌・京城・臺北・大連・紐育

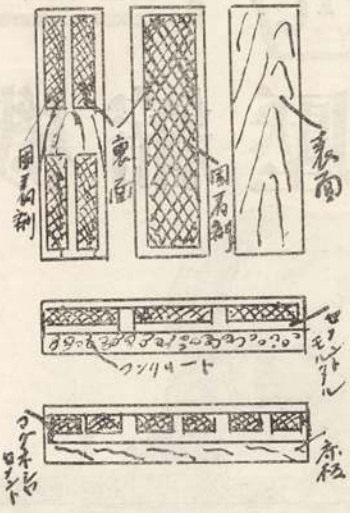
コンクリート上に根太を用ひずタイルを張るも同様セメントモルタルを以て**リソード床板**を張るものなり床板上に張る場合は特種セメントを以て張るものとす。

理想的根太無床板

専賣特許願第一二四五一號
同　右第一二五一五號
新案特許第二七二八七號

丸上式

リソード床板



特長

價格低廉、耐久性絶大、彈方性ニ富ム保溫性快感
衛生的、伸縮浮上リノ憂ナシ無音響、修繕容易耐
水性、耐火性

專賣特許

練革床

特許ピトリウム床
特許ピトチック內外壁
丸上式リソード床板

實剝

楢床板

特許葵式淨化裝置
水道、衛生工事
タイル、衛生陶器

衛生工事

ブロック張
フローリング立
葵式挽材床
各種寄木
乾燥木材
堅木

葵商會

大阪市港區境川町四丁目四十番地　電西(長)四一九六
東京營業所　東京市京橋區木挽町一ノ一三　電話銀座三九五・九三

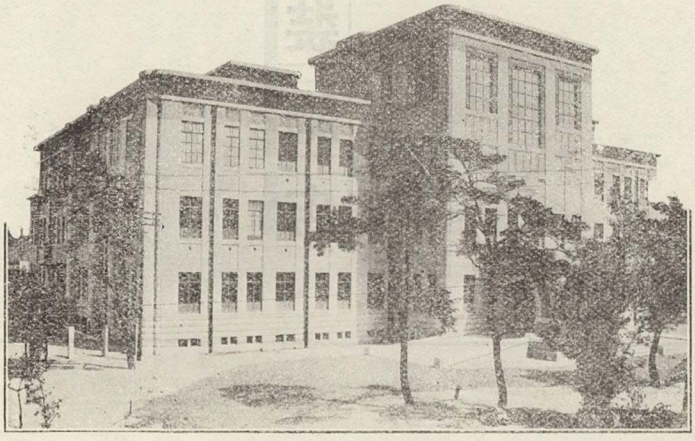
INSULITE MASTIC FLOORING

Fire proof
Water proof

Acidproof
Alkali proof

建築界の革命

インシユライト
床敷物



（九州帝國大學醫學部外科室）
施行坪數六百坪餘

最近納入先

九州帝國大學醫科大學
長崎
大阪聖心女學校
大阪造幣局
東京森村銀行
第一銀行大阪支店
エルスマン氏邸
松井常三郎氏邸
藤井改進堂
野村ビルデイング
キリンビール工場

（見學謝絶）（實標）

耐火	耐水	耐酸	耐カアリル	防音

説明書進呈

現代ビルヂングは勿論新築にも舊ビルにも應用自在。福音對へ新音リノリユームに比し百年の壽命あり

米國インシユライト・ケミカル會社
日本總代理店 合資會社

田中工業所

大阪市西區京町堀ビルニ階
電話土佐堀三六三番

H. TANAKA & Co.

Osaka Japan,

家具と室内装飾

笹岡家具装飾店

弊店は
眞面目がモットー
皆様方の使用人

營業所　大阪市西淀川區海老町
工場　一四八七番地
電話土佐堀二九六九番
福ラクロク祿
振替口座大阪七九七三三番

SPECIAL BORING

ボーリング・鑿井

○明治十八年創業斯界之權威
（吾キ歴史ト経験）
（特許ノ機械器具）
（獨特ノ優秀ナル技術）
═他ノ追従ヲ許サズ

○標語
（岩盤、玉石、土質ノ硬軟水壁ノ別ナク）
（工事ノ多少ニ不拘迅速正確低廉）

○特長
（鑿井）
（ボーリング）
（掘工同時ニ水潜泥ゼズ　任意ノ水層随意ニ集水　鑛管内原栓子ソケット継合　井側鑛管ト同径ノ砂利）
（装置ノ「ストレーナー」ニ水不浸　持入安全　土質ニヨル鑛管破損ノ憂ナシ　生命永久）
（粒土ヲ用ヒズ　地層ノ區別完全　標本土正確　地質ノ硬軟　土質　水位　フレンヂャー、フレクションモ詳明　副産モボーリング表ニテ明瞭ス）

○光榮
（請官衙　技術大家　請會社ヨリ多数ノ成績證明ヲ賜ル　宮内省特ニ御用命ヲ拝ス）
（大阪東京南市電気局高速度鐵道課　東京地下鐵道株式會社御用命ヲ受ク）

○推奨
（基礎工事堅ヲ減ジ）**震害豫防**ニ費用僅少**定評**アル**森川**ノ各種**ボーリング**
（水ノ解決ノ爲メニ）**合理的**ナル**森川式鑿井**

地質調査**ボーリング**
コーアー式ボーリング
特許　森川式大鑿井
特許　森川式井側装置
揚水装置
杭打試験
載荷力試験

森川組

店主　森川鴻爾

本店　大阪市西區幸町一丁目　電機川　長四四一　三〇一
支店　東京市神田區金澤町　電下谷　五五三二

現代的優秀床材料
耐火防音

林學博士 **三村鐘三郎先生發明**

專賣特許第三六七三三號

一、コンベス床

一、コルクコンベス床

一、リノリユム用コンベス床

用途

築用
建用
諸上
船陸
用車

製造發賣元

東洋コンベス商社

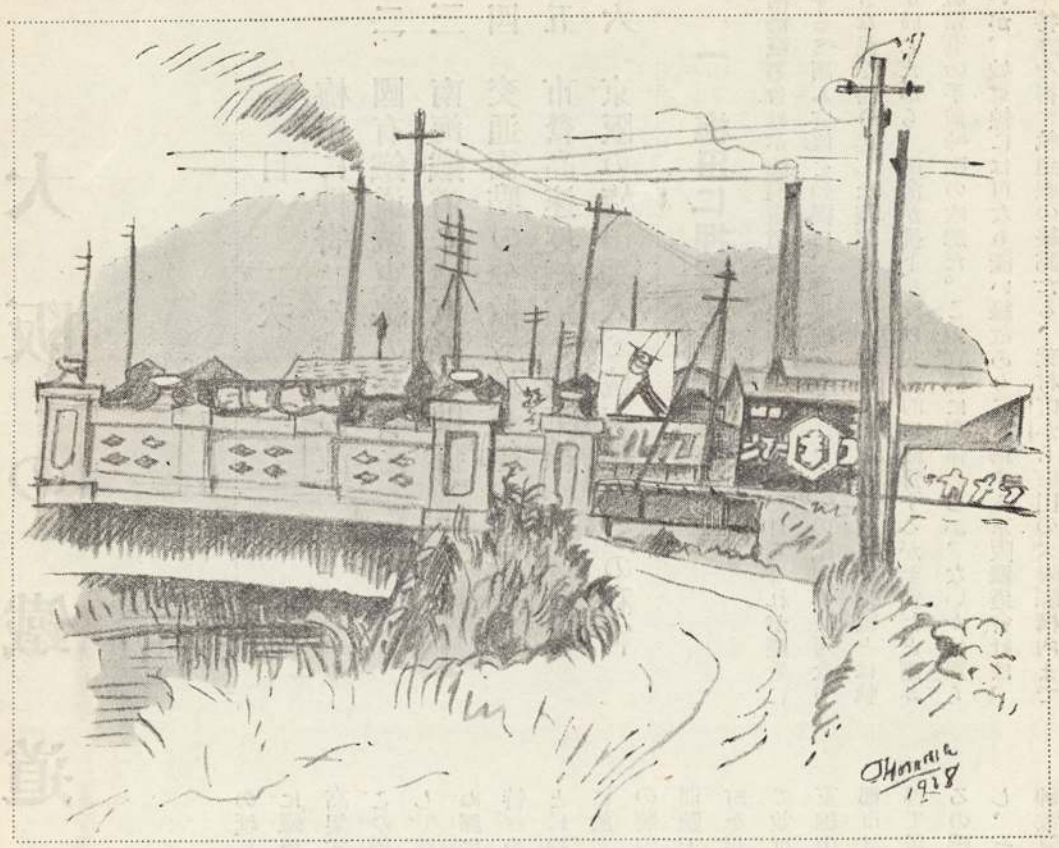
電話本局(二七五〇ヨリ五番)

大阪市東區淡路町三丁目
船場ビルデイング(第二一七號室)

コンベスの特長

1 特種の製法により雨期にても絶體に汗を吹きません。
2 耐火耐水共に絶大で永久的であります。
3 基礎床板は荒木の儘でよろしい
4 彈力に富み足觸りが非常によく從て音響がたゝず且つ光澤があつて滑りません。
5 重量輕く仕上げ一平方尺二封度內外であります。
6 修繕の場合は極めて手輕に出來ます。
7 着色自在色澤鮮明褪色せず永久に美觀を保ちます。
8 鐵材其他如何なる材料とも良く固着致し中間に濕氣を含む事が有りませんから化學的作用を以て埋沒配管金屬性を絶體に腐蝕又は變質の虞れはありません。

「本品御指定の場合は必ず東洋コンベス商社へ御指定を願ます」
(型錄及見本進呈) 模造品御注意



新版大阪圖繪　十三　附近

健實へ健實へ

世に熟慮斷行と云ふ言葉がある、敢行と云ふ言葉にやゝ近い斷して行えば鬼神も之を避くると云ふ、斷行は氣持のよいものである、假令ば大臣の更迭にしろ或は建築の設計にしろ所信を斷行すると云ふことは確に痛快味はある、世人をして一時あつと云はすことは腫れ切つた腫物にメスを入れると等しい樣な氣持がするに違ひない、然共其豫後が果して良好であるか否かを考えずやる斷行は危險を伴ふことは勿論である、近時獨り政事社會と云はず建築界と云はず世間の各般に渉つて奇を好むの風習漸く深刻ならんとしつゝあるの秋吾等の建築は唯健實へ！健實へ！と精進したきものである。

（三、五、三一、佳山生）

大阪の鐵道軌道

岡崎早太郎

目次

一　梅田に押寄せる鐵道の波
二　國有鐵道城東線の今昔
三　南海鐵道と城東線の關係
四　交通衝點の分散と城東線の市營
五　市營高速度鐵道と城東線
六　京阪の梅田乘入と城東線市營の利害

一　梅田に押寄せる鐵道の波

南海鐵道會社が國有鐵道城東線の拂下を申請し、自らこれが經營に任ずると謂ふ宣傳を動機に、城東線を中心に、大阪の鐵道界に可なり大きな渦を捲き起した觀がある。所謂宣傳は南海鐵道と城東線とは軌幅が同じだから、南海が拂下を受け共通的に經營するが至當だと謂ふ會社常套の手前味噌の吹聽だ。この宣傳に關係あるか、ないかは知らないが、城東線には可なり深い緣故ありと自稱する京阪鐵道會社は、先年特許を得た軌道線の終點たる、葉村町から梅田の大阪驛構内までの延長を計畫し、地方鐵道として敷設及營業の免許を申請した。さらに鐵道省は城東線の櫻之宮驛以西の線路を、現在線のすぐ北側に沿ひ高架式に改築する設計を立て、目下關係機關の意見を求めつゝある。この經緯から看ると、城東線が南海會社の有に歸するや、依然國有として經營せらるゝを問はず、なほ將來に存續することだけは確認せぬ譯に行かないこれと同時に京阪會社の新線は、すでに葉村町までは特許を得て居るのだから、這次の延長線に付き大阪市が同意すると否とに拘らず、その實現亦豫期するところあらねばならない。この狀態に於て上記二線と全然競爭線の位置にある、市營高速度鐵道第二號線の將來が如何になるべきかは、大阪市としては輕視することゝ可能ない問題であらう。』市營高速度鐵道第二號線は、京阪鐵道沿線の森小路町を起點とし、同鐵道線の西側及城東線の北側を、三四町の近距離もて並行して西進し、梅田町に至り國鐵大阪驛の東側を過ぎり、更に城東線の南側に出で、これ亦同線路と三四町の距離を保つに過ぎない、都市計畫街路北野線の地下を東走する計畫で、既に線路敷設の特許を得て居るのである。從て上記京阪鐵道の新線と市營高速度鐵道建設成るの曉に至れば、この界隈七八町の區域内には、所謂城東線を中軸とし、その南北に市營の高速度鐵道二線を配するの他、京阪の新線、阪神電氣鐵道株式會社の北大阪線を加へて、都合五線の鐵道、軌道が並

列するこゝなるから、宛も一時に鐵道軌道の大津浪が押し寄せた觀がある。

由來鐵道、軌道等、線路の構造に排他的の施設を要し、且つ一定の場所すなはち停車場、停留所に於て乘降する者のほか、利用可能ない交通機關は、利用者の爲めには至便であるが、沿線地の居住者、營業者にして、これが存在を利こする者は、停車場、停留所の附近者以外にはないであらう。尤もその構造を地下式こし、全然地表に設備を爲さないものは別である。而して路面軌道利用者の多きは都市住民に通有の慣例であるが、專用的の鐵道、軌道は停車場、停留所相互間の距離遠きを常こし、剩さへ改札、乘降等の億劫なるに原因し、これを利用する者は比較的少い觀がある。これが利用者の多數は如何しても郊外居住者若は郊外に往來する者こ見るべきではあるまい乎。換言すれば線路の通過地には、その存在を利こする者が少くして、不利こする者が多いこ想像し得られる。果して然りこすれば、これが存在を不利こする。所謂多數者の爲めに、可能るだけ所謂不利益を省減すべく何等か施設上の工夫が要らう。すなはち假りに系統の異なる、多數の線路を近接して建設する必要ありこしても、單線を複線に、複線を複々線に、又は地下式、高架式に成る線路を、或は二層に、或は三層にする等、平面的に廣き區域に並列する配置方法を、立體的に一ケ所に集約して重疊式に建設する方法もあらう。同時に又甲乙丙丁の經營者が、相互に設備を共用し、連絡運輸、直通運輸を爲す等、經營方面に於て融通する方法もある。然るに今や、鐵道、軌道を經營する會社の如きは勿論、市も國も目的を同ふするに拘らず、互に別個の線路を設け、依て以て乘客の爭奪こ、收利の增加これ事こし、毫も都市住民の日常生活の便否、利害を顧慮するこころなきに遁ふ。その影響や蓋し尠少ではあるまい。要するに都市の交通、衞生、保安、經濟等に關し、永久に公共の安寧を維持し、又は福利を增進する爲の重要施設を計畫し、これが施行を使命こする、都市計畫上忽緖に附すべからざる事項たるを喪はない。

二　國有鐵道城東線の今昔

所謂城東線一部の移轉改築は、鐵道省が對京阪會社この約束履行の前提である。京阪鐵道線の葉村町以西の延長亦既定方針の表現で、今更業々しく騷ぎ立つほどの事ではない。加之城東線の改築も、京阪新線の建設も、將來の實現を前提こする一個の計畫に止まり、今すぐ建設に着手するこころまで進捗はして居らない。すでに之が單なる計畫であり、急速に着手しないものこすれば、なほ施すべき途は多々あるのである。南海の城東線拂下に至ては、會社側から希望を申し出たこ謂ふのみで、對手方たる鐵道官憲の意見は、正式には未だ發表がないこの事實に鑑み全くの白紙こ看て立論するのが至當だこ思ふ。而して問題の解決は大阪市の將來こ、市民永久の利便こを目標こして爲さねばならない。我等はこの見地に於て城東線の市營を提唱する。

所謂城東線建設の目的は關西本線を東海道本線に連絡すべく、關西鐵道株式會社の手で出現した。その後天下茶屋―天王寺間の支線に依り、南海本線こ連絡成り、間接に南海線を國鐵大阪驛に繫ぐ、媒介者たる新使命を負ふた。然もその本來の使命は、依然こして舊の通りである。而して其の設備を見るに、人は乘換に依りて連絡し、貨物のみが直通運輸である。然るにその貨物の輸送は、近く完成開通する筈

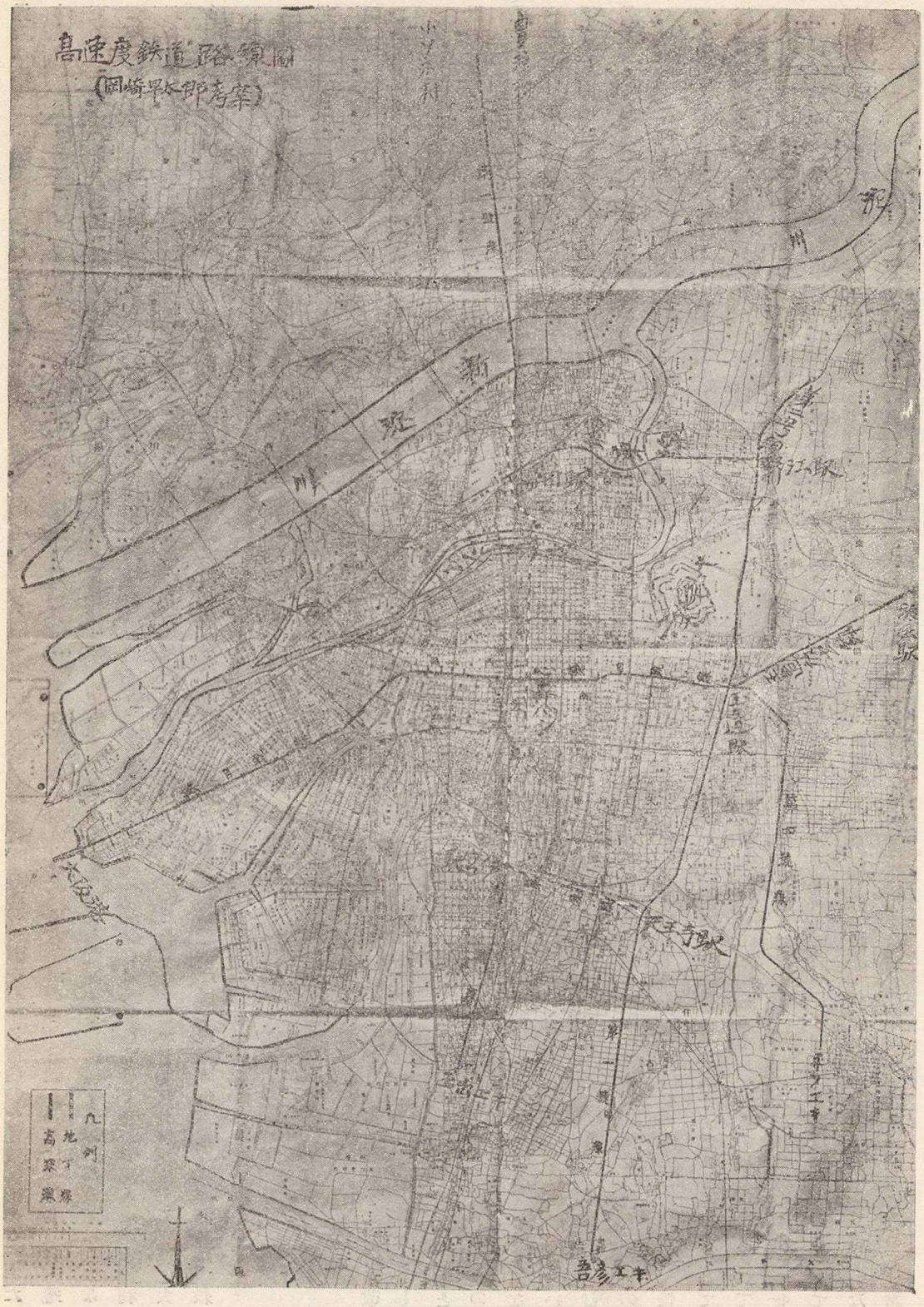
の臨港線との關係に因り、別に專用の一複線を增設すること、爲り、すでに仕事が進みつゝある。所謂城東貨物線がそれだ。

城東貨物線は大阪市の東南平野鄕の北邊で關西本線より分岐し、今津町に至り片町線に合し、新喜多町に於て再び同線より分れ、北走して吹田の貨物驛に至らしむるほか、その支線が櫻之宮に建設中の淀川驛に入るが故に、これが竣成の上は城東線は全く乘客專用の線路となるのである。しかるに城東線現在の乘客運輸の狀況を聞くに、毎日午前六時—午後十一時の十七時間を通じて、三十八往復(毎三十分時一回)の客車を運轉し、一、〇〇〇、乃至三、〇〇〇の乘客を輸送して居ると、これを同一の交通系統を辿る、市營路面軌道堺筋線の電車が、毎日平均十三四萬の乘客を運ぶの盛況に比すれば、緩急の程度まつたく比較にならない。況や手荷物、小荷物托送の爲めに乘車券を購ひながら、敢て乘車を爲さない者の夥しき事實さへあるをや。しかも、なほ關西本線と東海道本線との、聯絡運轉を唯一の使命とする、乘客專用の鐵道として存續できるか如何か。換言すれば、乘客の多少は直に收入に反映する。運轉その他經營に要する費用は、假りに空車を運轉するものとしても、大なる減省は可能ない、反之乘客專用の鐵道に、お客がなければ收入はない。要するに收支相償はない鐵道である。換言すれば國有として經營する價値なき鐵道ではあるまい乎。我等が城東線の市營を主張する理由の一は實にこゝにも在る。

三　南海鐵道と城東線の關係

南海鐵道株式會社の城東線拂下運動たる、同線が國有二大幹線鐵道の連鎖を任とするに拘らず、直通運轉を爲さない不便と、近く乘客專用線と化り、延て收支不償の狀態に陷るべき、運命を洞察した結果に他ならない。會社は單に軌幅の同じきことのみを吹聽し、如何にも拂下運動の至當なるかの如きことの宣傳に努めて居るやうだが、そは素人瞞しの甘言で、其の眞意は意外の處に潜みあらう。見よ南海本線は毎日十萬を超過する乘客を難波驛に送迎して居る。同驛前に於てする市營路面電車との乘換に因りて生ずる、混亂雜沓は眞に大阪市內、一あつて二もなく亦三もない名所であり、かつ難所である。これが救濟は住吉公園附近の住居地域から、島之內、船場、中之島、堂島及梅田方面等の都心地へ往復するに、一ヶ所の乘換場所なく、一枚の切符で通行できる、交通機關の設置以外に採るべき途はないのである。市營高速度鐵道第一號線(豐津村、十三、梅田、中之島、船場、島之內、難波、大國町、天王寺町を經て我孫子町に至る)と第三號線(大國町、今宮、玉出を經て粉濱に至る)建設の計畫ある、この要求に應ずる施設に他ならない。この事たる交通上の一大福音なると共に、南海本線乘客の半ばを割取する結果を招來するから、會社としては一大痛棒であらねばならない。所謂城東線拂下案を以て、この打擊を避くべく、乘客不割讓、延て收入不減少を目的とする會社の、死中求活の一策と看る、強ち過察とのみ唾棄する譯には行くまい。

會社の事業は可なり多くの種類にわたつて居るやうだ。が就中交通に關する夫れは、鐵道として南海本線、天王寺支線と高野線とがあり軌道として阪堺線、平野線と上町線とがある。この數條の線路に依り日々大阪市に送迎する乘客はと云へば、難波驛十萬五千人、今宮戎驛八千人、惠美須町四萬八千人、霞町四千人、阿部野橋二萬九千人、汐見橋驛五千人、通計一九九千人で、ざつと二十萬人だ。二十萬人の交


高速度鉄道路線図
(案考即太早崎岡)
新
旧
九州
地下線
高架線

通量は決して少數ではない。かれが大阪市の交通界に貢獻しつゝある功績は、絶大と謂はないまでも多大である。しかも其の輸送區域は、東の方天王寺驛から阿部野橋、霞町、惠美須町及難波驛を經て汐見橋驛を西端とする一線以南である。しかして其の境界線以北に於ける、現在の交通集配機關は市營路面軌道である。しかるに高速度鐵道は、會社の劃せる輸送區域の境界を超えて南下するが故に、南海本線の如きは其の打擊を被る處が最も濃厚である。會社がこれに對抗して、乘客數に於て、將た其の收入に於て、少くも現狀を維持すべく、今度は逆に輸送區域の北境を突破し、遠く梅田の大阪驛まで北上せむことを計畫した。蓋し會社としては至當の計畫と謂ひ得るであらう。しかも之に依りて十二分に目的を達し得るか如何かはなほ大なる疑問である。

會社線の乘客が減少し、延て其の收入に缺陷が生ずると否とは、會社の金庫と、株主の懷中には影響あらむ乎なれども、我等としては市內交通の調節ができ、その雜沓が緩和さるれば滿足する。必ずしも市內の交通機關を市營の一手に掌握せむことを理想とする者ではない。否これが成功だに確保さるれば、一箇の城東線はおろか、交通機關市營主義の拋棄また敢て不可としない。しかも城東線の軌幅を現存のまゝで經營したればとて、それで大大阪の交通を調節し得るとは思いも寄らない。南海諸線を利用する交通にして、城東線の沿線地や、東海道本線を目的とする者は、眞個九牛の一毛にも足らないが故である。所詮は他の同系同種線路との、巧妙な連絡に待つの外はない。若し夫れ會社の城東線經營の目的が、單に南海鐵道諸線と東海道本線との直通運轉に存し、市內交通を除外する趣旨だとすれば、城東線は不適當だ。何となれば、彼れは全延長僅に六哩半餘を以て、中間に桃谷、玉造、京橋、櫻之宮、天滿の五驛を有する市內の交通機關であるからだ。これが改善利用は自ら他に方法がある。會社としては、むしろ堺市邊から分岐し、大阪市の極東を迂回する、新線を選ぶの勝れるに如かない。地價が低廉で、故障が少く、工事も簡單で、かつ前人未見の遺利を開拓し得る見込が濃厚だからだ。しかして若し會社にして、眞に大阪市の交通界に貢獻せむ誠意あれば、現存の危險式、不經濟的かつ殺生型の、既設地平式鐵道の改善に努められむことを懇請する。

四　交通衝點の分散と城東線の市營

城東線拂下問題の喧ましき最中に、鐵道省に其の一部を高架式に改築の議が勃興した。蓋し對京阪會社との約束履行の前提であらう。しかもこの際これが高架改築を決行するは、拂下を爲さず、依然國有として經營する意志の、表現の如く吹聽する者がある。さり乍ら改築の一事は既定計畫の實行で、國有永續を豫斷する資料としては物足らない。これを同線過去の實績から見て、何とか處分しなければならない羽目になつて居るからである。蓋し同線の收入は、乘客運賃よりは、むしろ貨物の夫れにあつた。しかるに城東貨物線の新設に因り、運賃の大部分を占むる貨物を失ふのである。貨物線を分離したればとて、俄かに乘客が增加する理由はない。彼れが乘客を主とする鐵道と化つても、收支不償の狀態には何の變化もあるまい。この成り行きから看てこれが處分は必然の結論ではないか。機會だにあれば直に運命は決せらるゝであらう。所謂高架に改築する如きは、名は國の施設と打つても、事實は全部京阪會社の負擔で行ひ、國庫からは厘毛の支出もしない。すなはち他人に費用を負擔せしめ、拂下代金は國庫に收めると謂

ふ、虫の良き行り方である。要するに拂下はするが、同線本來の使命は沒却しない。換言すれば一部の切賣には、代線を設けて經營を繼續するが、全線を拂下げ、關西本線と東海道本線との連絡關係を、現在より良く施設經營すると謂ふなら、別に考慮すると謂ふ態度と看て誤りあるまい。こは單なる達觀論や、推察觀ではない。鐵道官憲が從來なせる聲言や、談片や、宣傳を湊合して考ふれば、自らそこに歸着するのである。

事情がすでに斯くの如くむば、誰彼と謂はず、大阪市自ら全線の拂下を受け、進むで改築及經營の任に當るべきが至當である。これが施設の改善は、現在の天王寺驛の南側に設けむとする、市營高速度鐵道の停車場から、高架式もて現在の線上を鳴野町地內の彎曲部に至り、こゝで現在線から岐かれ、大阪市區改正設計二等大路第十號線（城東線）及都市計畫街路蒲生生江線上を北走し、東成區內代町に於て既定高速度鐵道第二號線に連絡する新線を設ける。しかして城東線本來の使命たる關西本線と東海道本線とを連絡する施設として、上記新線の經路たる、野江町一丁目地內（宇治川電氣變電所の北）から、櫻之宮附近に至り鐵道省改築の高架式新線に繫ぐ一線を分派する。更に玉造—放出間の豫定貨物線を引受け、高速度鐵道線路として追加し。既定第二號線中、內代町の都市計畫街路善源寺野江線の終點から、天王寺驛南側に設くる停車場に至る間の建設を中止する。

由來大阪市に起終點を有する地方鐵道や、郊外軌道の經營者は國鐵大阪驛の所在地たる梅田を目標とし、競ふてこゝに進出を企圖することゝ、さながら元龜天正時代に蜂起した、天下の群雄が京都を目すると同樣の觀がある。さり乍ら交通の中心たる梅田と、政權の源泉であつた京都とは、同一視すべき限りではない。政權を掌握して天下に號令せむには、京都に出づる必要があつたであろうが、梅田に出たればとて、大阪の交通界を司配し、利權を壟斷することは不可能だ。もとより大阪驛を重心とする梅田は、市內交通の一大衝點である。否、東部に於て中央線、北陸線及山陰線を、西部に於て播但線、福知山線及四國線を併せて殺到する、幹線鐵道東海道本線の呑吐する、日々の旅客が四萬—五萬の間を上下するの外、驛西の阪神電鐵が四萬內外、驛東の阪神急行電鐵が七萬—八萬を送迎し、都合十六萬人からの人が出入するのだから、日本に於ける有數な、交通の衝點とも見られる。大阪驛の周圍に交通の浪を起し、渦を生ずる當然の成行である。しかも之等多數者の全部は、皆悉く大阪驛の周圍、附近を踏まなければならない用向ある者ばかりではない。否汽車や電車に引きづられて來たに止まり、全く用事なき者も尠からずある。しかるにも拘らず、所在鐵道も軌道も等しく大阪驛でなければならぬが如く、競ふてこゝに出口を求めつゝあるは、多々益々交通の混亂雜沓を招來する所以で、整理にも調節にもならない。大阪驛頭の出入口また全部不必要ではないが、こゝに用件を持ち合さない者まで誘導することは要らない。これが爲めには他の適當なところに出入口を求むるの至當を認めぬ譯には行かない。すなはち南海の諸線が難波、惠美須町、阿部野橋、汐見橋等に大阪電氣軌道が上本町六丁目に、京阪電氣鐵道が天滿橋に起終點を有する如きである。しかして之等多數の線路よりする交通を、適當に市內の各所に集配し、その澁滯なきを期するは、市營の路面軌道と高速度鐵道の使命であらねばならない。然るに大阪驛の兩翼には既に阪神鐵道と、阪神急行電鐵の二線があるに拘らず、京阪も、南海も、大軌

も、大鐵も負けず、劣らず同一箇所に進出することゝなれば、そこに捲き起される交通の渦は、全然收拾できない狀態となること智者を待たずとも分明だ。須らく交通の衝點を梅田の一箇所に集中することは斷乎として排斥を要する。我等が城東線及その新支線の市營と、第二號線大部分の建設中止を主張する所以は實に茲にある。

五　市營高速度鐵道と城東線

想ふに高速度鐵道の眞價は乘降、往來に要する時間の節約に存する所謂その眞價を發揮すべく、路線網選定に當りて準據すべき要件がある。すなはち都市の中心區より、周圍部に向つて放射線狀に設くるは其の第一である。努めて都市の中心區を貫通すべく、直通する路線を構成するは其の第二である。各線相互間竝に遠距離鐵道、近郊鐵道、路面軌道との連絡を至便ならしむるは其の第三である。都市の周圍に集合する近郊鐵道は、都市將來の發展に伴ひ容易に高速化すべく、豫め用意せしむるは其の第四である。しかして我等の建設せむとする、大阪市營高速度鐵道線路は、市の中樞地區たる、梅田、堂島、中之島及船場附近から、周圍部に向つて放射線狀をなす點に於て、第一の要件に適合して居る。さらに市の中樞地區を南北に、將た東西に、直通する路線網を構成せしは、第二の要求に順應する所以である。第一號線が梅田に於て城東線と、心齋橋附近に於て第四號線と、大國町に於て第三號線と、および天王寺驛南側に於て、再び城東線と連絡を保ち城東線亦上記の如く、第一號線と連絡あるの外、玉造驛に於て第四號線および玉造―放出間の新線と、さらに鳴野町から延伸する新支線を經て、第二號線との連絡を保ち、かつ各線が大阪驛、難波驛、天王寺驛その他樞要地點に於て、遠距離鐵道、近郊鐵道および路面軌道との連絡に至便なるは、第三の要件にも適合する所以であらう。

かくてこの鐵道の建設および改良が、大阪の交通界に及ぼす影響如何を察するに、大國町に於て第一號線から分かれて南下する第三號線が、住吉公園以北の住居地域から往來する者の大多數を吸集するから、南海本線の乘客が半減し、難波驛前の混亂が救濟せられ、延て市營路面軌道西横堀線(南北線)の交通が緩和される。北の方梅田に於ても、國有鐵道、阪神及阪神急行電車と、市營路面電車との乘換に依り、集散する乘客十六七萬人の半ば以上が、第一號線及改築後の市營城東線を利用することゝ化り、大阪驛前に於ける交通また容易に秩序が保たれることゝならう。さらに關西鐵道本線、大阪鐵道、南海鐵道上町線及同阪堺線を利用し、若は利用すべく、阿部野橋、霞町又は惠美須町等に於て、市營路面軌道堺筋線の電車と、乘換を爲しつゝある十二三萬人の大部分を、第一號線及城東線に分配するに因り、同路面電車の乘客また半減しやう。その他京阪鐵道が天滿橋で呑吐する四萬―五萬大阪電氣軌道が上本町六丁目で集配する五萬―六萬の中、天滿橋附近や、上本町六丁目界隈に用向がなく、さらに路面電車等を利用し、他方面に行かむとする者にして、京阪鐵道に依る者は森小路に於て第二號線に、大阪軌道の乘客は片江に於て第四號線に乘換へ、城東線を利用して同線の玉造驛又は梅田を經て、各目的地に向ひ直通的に急行し得ることゝ爲り、高速度交通機關と連絡なき、上本町六丁目及天滿橋の交通過剩をも調節することゝ爲る。要するに現在難關視せられある場所に於ける、極端な混亂雜沓が、根底から整理せられ、市民各乘客の爲めには、眞の拔苦與樂の功德とならう。

六　京阪の梅田乘入と城東線市營の利害

城東線市營實行の障害物に、京阪鐵道梅田乘入の一條がある。從來通り天王寺―梅田の連絡線たるの他、森小路―梅田の夫れにも利用せむ目論見なるが故だ。所謂乘入が實現すれば若干の乘客を吸集する、この點に視て至當な判斷たるを要はないであらう。さり乍ら問題の行き懸りや、接衝の顚末から看れば、單なる杞憂ではあるまい乎。顧みてこの問題に對する、大阪市會の意見は、(一)葉村町より新澱川左岸に至る線路に付ては高架又は地下式構造とし道路交通に障害なからしむること。(二)軌道敷設工事施行の爲め現在道路の構造を變更する必要ある場合は總て會社をして施行せしむること。(三)地下埋設金屬管の電氣分解を防止する爲め完全なる保護工事を施さしむること。(四)國有鐵道城東線廢止跡地に屬する部分に於ては努めて軌道敷を節約し依て生じたる剩餘地は之を道路に供用せしむること。(五)葉村町より大阪驛附近に亘る本線路の延長は、將來大阪市の都市計畫として施設すべき、市內高速度交通路線の實施に對し、些の支障なき場合の外許可せられざること。(六)大阪市內高速度交通路線との連絡運輸又は直通運輸の爲め、本線路の共用を必要とする場合は之を拒むことを得ざらしむること。(七)將來大阪市に於て本線路の一部を買收せむことを希望したるときは、大正八年法律第五十二號地方鐵道法の規定に準據し買收に應ぜしむること。(八)前各項の工事設計は所管官廳の許可又は認可を受くるに先ち、豫め大阪市長の承認を受けしむること。(九)大正十七年(昭和二年)十二月末日までに本線路工事竣功せざるときは特許の効力を失はしめらるべきこと。と九ケ條の履行を條件として該線路の敷設特許に同意を表した。

想ふにこの九ケ條は其の文字を表面から看れば如何にも嚴正の條件と見られる。然も(一)乃至(四)及(八)の五ケ條は重大であり、必要ではあるが、總ての鐵道、軌道の諮問に答ふる常套文句で、この線路のみに對する特色ある要求ではない。この線路に付ての異彩ある條件としては、何と謂ふても(五)(六)(七)及(九)の四ケ條であらねばならない。所謂四ケ條件活用の爲め、特に市民の記憶を喚起する一事實がある。他ならず、當時市營高速度鐵道線路網未確定なりしことだ。もし當時すでに其の確定があつたとすれば、恐らく斯かる答はしなかつたであらう。何となれば高速度鐵道第二號線と問題の城東線とは、實に最も接近せる並行線であり、かつ競爭線であるからだ。しかも或はこの事あらむ乎を憂ひ、安全を保すべく特に(五)(六)(七)(九)の四ケ條を添加した。圖らずも今やこれを活用しなければならない運命に遭遇したのである。

さは謂へ、所謂連絡又は直通運輸の爲めにする設備の共用も、線路の買收も、建設工事が完成し、營業を始めた後からのことだ。然るに京阪會社の乘入は單なる權利騷ぎに止まり、今以て工事には着手だもして居らないから、(六)(七)の條件を活用することは可能ない。されごも指定期限內に工事が竣功しない點に於て、(九)の條件に依り無効とする處分を求むることは可能やう。工事未竣功の理由は、新線路の敷地に充てられた、國有の現在線が動かないから、會社としては手の着けやうがないと謂ふのであらうけれごも、そは市民や市會の與かることではない。これ等の障碍に備ふべく豫め工事竣功期限を、昭和三年末日と明確に定めて置いた。しかも之を行らないのは政府にも、會社にも市に對して誠意がないと看る他あるまい。すでに誠意を缺ける

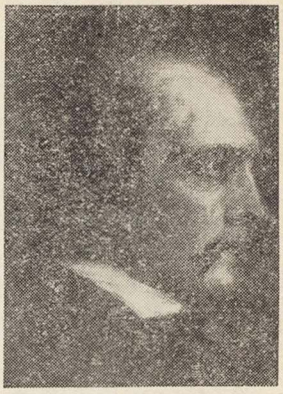
以上は、期限を延ばしたればとて慥かに實現するこは保證することは可能ない。然るに市の住民は活人であり、都市は活動場であるから一日一刻も靜止して居らない。從て誠意なき徒が、只筆や口のみで行るゝこ謂ふ仕事の完成を、無制限に待つことは頗る苦痛である。況や違約の實現を明示せむこする事實あるをや。すなはち之等の事態を根據こして、其の處分の斷行を求むるに於て、論者の杞憂は根底から銷除せらるゝのである。

飜て所謂乘入線が實現したこ假定し、彼れは果して幾何の乘客を吸集し得る乎。梅田で集散する交通量が十五六萬の間を上下することは前述の通りだ。しかし其の全量が京都—大阪間の通行者でないことは謂ふ迄もない。就中國有鐵道の降車客二萬餘人は全く大阪を目的こする者で、直に電車を利用して京都方面に行く者でないこ看られる。阪神及阪神急行電車の降客五萬四五千人中には、少少京都方面に向ふ者もあらうけれごも、そは國有鐵道の乘車客二萬二三千人中に包含しある筈だ。加之この二萬二三千人は東西各方面に出旅する、遠距離交通者その大多數を占め居るべければ、彼れが梅田に出でたればこて、收獲は存外多からないかも知れない。この點から觀察するこ會社こしてはこれを建設するが不利益で、むしろ抛棄する方が利益であらう。知らず多大の犧牲を拂ふて、なほ梅田進出を企圖する要ありや否やを。

要するに城東線は、大阪郊外の住居地域から、常時其の中樞區に集散する者の爲めに、高速度交通機關の一こして、利用することの緊要はほゞ述べ盡したこ思ふ。しかも尙ほ一つの反對論がある。乘客が少く、收入が舉がらず、結極捐失に歸しはしまいかこ謂ふ、經濟上に立脚しての議論である。これ現狀を基礎こしての計算で、數字的には的確こ謂へやう。城東線が市街の鐵道こしての不振は、これを認むるに躊躇しない。しかしこの一事は市營論反對の根底こしては物足らない蓋し難を避けて易に就くは人間の通有性だ、廉を欲して不廉を厭ふは社會常在の事實でない乎。一室から他室に行くにも、直前の扉、障子を開閉する勞さへ惜みて、明け放しの側方から出入する位は、不知不識の間に平氣で行る習慣である。然るに城東線の現狀はごうだ。天王寺驛でも、大阪驛でも、その乘換設備が極端に良くない。發車度數が少い。車躰が不良で速力が遲い。到るこころ路面電車を始め、他の鐵道及軌道この連絡がない。おまけに賃錢が三等の惡車でも、路面電車の均一六錢の三倍に當る十八錢だ。要するに最惡、最劣の施設であるこれでお客を吸集せむこするは、人情の自然に反する考案だ。もし之れでお客がこれたら奇中の奇で、瓢から駒以上の奇術である。換言すれば、お客がないのではない、お客はあるが、不良づくしの施設にあきれて乘らないまでだ。阿部野橋—梅田間を往來する、市營路面軌道堺筋線の電車に乘る者は、毎日十數萬であるに拘らず、これこ起終點を同ふする城東線が、から空きだこ謂ふ事實には、何らか特殊な原因がなくてはならない、所謂原因こしては前叙の事項以外にありやう筈がない。我等は城東線の爲めにその頽勢を挽回する策をしても、市營こして高速化し、さらに乘換、連絡、停車場、車躰、發車回數、賃錢に至るまで、一切の施設に改善を加ふるの必要を絶叫する。しかして斯くするに因りて、乘客の增加は固より、交通の調節緩和に効果を奏すべしこ確信して疑はないのである。道ふを休めよ、政府の方針がごうだの、會社の經營を如何せむのこ。大阪は實に我等の鄉土ではない乎。鄉土の施設經營は我等自ら定めむのみだ。しかして之に從ふ者は歡迎し、背く者は峻拒して入らしめないのみである。（昭和三年三月三十日稿）

新シエクスピア記念劇場に就て

木村寛一



シエークスピア!!!その名は吾々の頭に如何に尊く親しく響く事であらう『人生は短く藝術は永し』の一標語を實證するものそれは古今東西を通じて世界演劇作家の第一人者ウイリアム・シエークスピアである。

氏は千五百六十四年英國のストラットフォード・オン・アヴオンに生れ若年より俳優社會に身を投じて天賦の天才を發揮す可き機會を摑みやがて作者としての大成を遂げ得たのである、その作『ハムレット』外約四十篇の劇皆シエークスピアの偉大なる天才を裏書するものならぬはない、晩年故郷ストラットフォードに隱退し千六百十六年五十三歳を以てその天命を終へた。

アヴオン河畔に英國が生める大文豪シエクスピアを過去五十年にさかのぼつて偲ぶ爲に聳立してゐた記念劇場が灰燼に歸して了つたのは千九百二十六年の春まだ淺き三月の事であつた。該劇場管理者は直ちに再建築費を全世界に募集し續いて新設計圖案を英國加奈陀及米國から募集した。日本では五千二百餘圓を寄附し昨年暮までに應募金額は二十五萬餘ポンドに達した。又應募圖案は英米二國の諸大家十四名によつて提出されイー・ガイ・ドウバー氏(A.R.A. F.S.A. P.P.R.I.B.A. 會員)レイモンドフール氏(A.I.A. A.D.G.F.會員)ロバート・アツキンソン氏(F.R.I.B.A.會員)エム・アーチ氏(F.R.I.B.A.會員)が審査員となつて鋭意是が審査に當つたものである。其の結果は去る一月五日に發表され第一位選者が未だ若い美しいエリザベス・スコツトと云ふ醫者のお嬢さんであつたので、シエクスピアの名聲と無比なる敷地と相俟つて非常なセンセーションを惹起した。

この競技は最初に六名を選定し次にこの六名をして再競技を行はしめると云ふ方法によつて行はれた。最初の選に入つた六名の内三名は英人で三名は米人であり、審査員諸氏の見解に從へば何れも非常に見事なもので何れを是とし何れを非とする事も出來ぬ位であつたと云ふ事である。審査員の報告を見ると次の様な事を述べて居る。

『この設計圖は何れも驚嘆すべき程巧みに表現せられ、且つあらゆる點で主題に對し價値あるものであつたから我々は圖案の標準のいや高き點で劇場管理者を祝稱した次第である。競技者の大外數は建物の位置を非常に綿密に調査し、如何にすれば町や土地に調和した圖案となるかと努力されてをる。素より我々はこれらの圖案がかくの如き難問題を完全に解決し得てゐるものとは考へぬが選抜された圖案は僅少の研究により必ず更に完全なるものになり得るものと信じて疑はないのである』

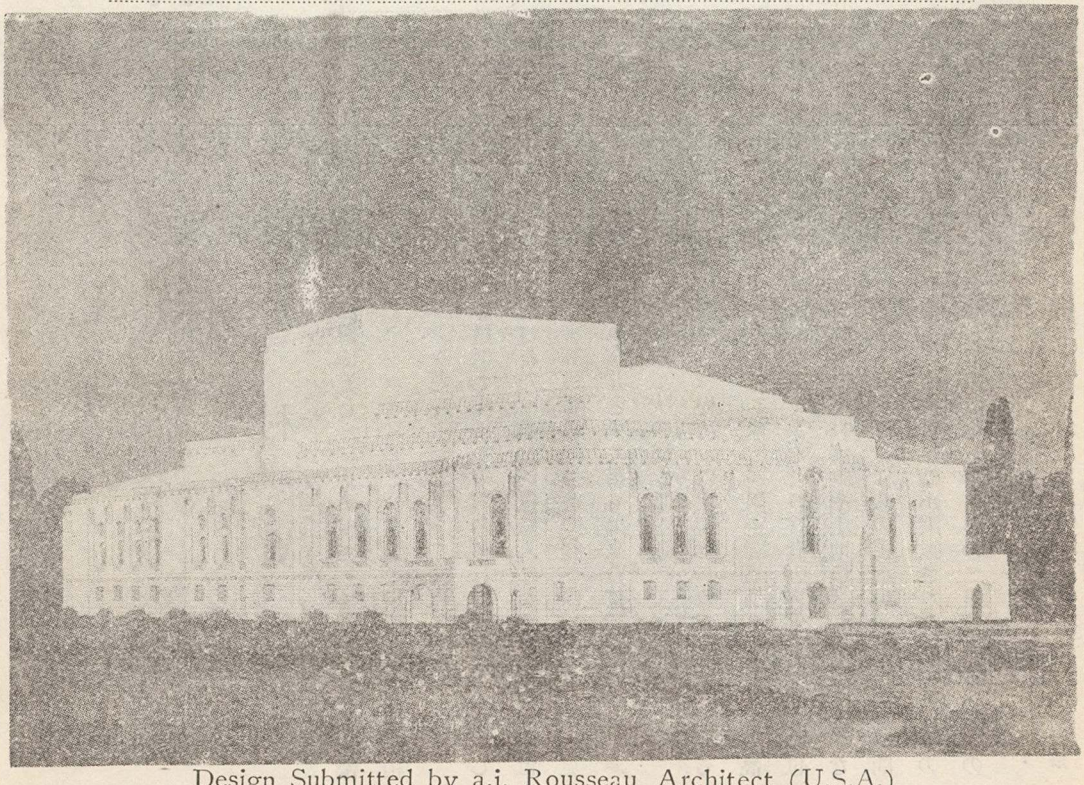
審査員諸氏のかゝる讃辭にも拘らずゼ・アーキテクト・アンド・ビル

ディング・ニュース誌はエレヴエーションに對しては頗る辛辣にして骨を刺す批評を試みて居る。

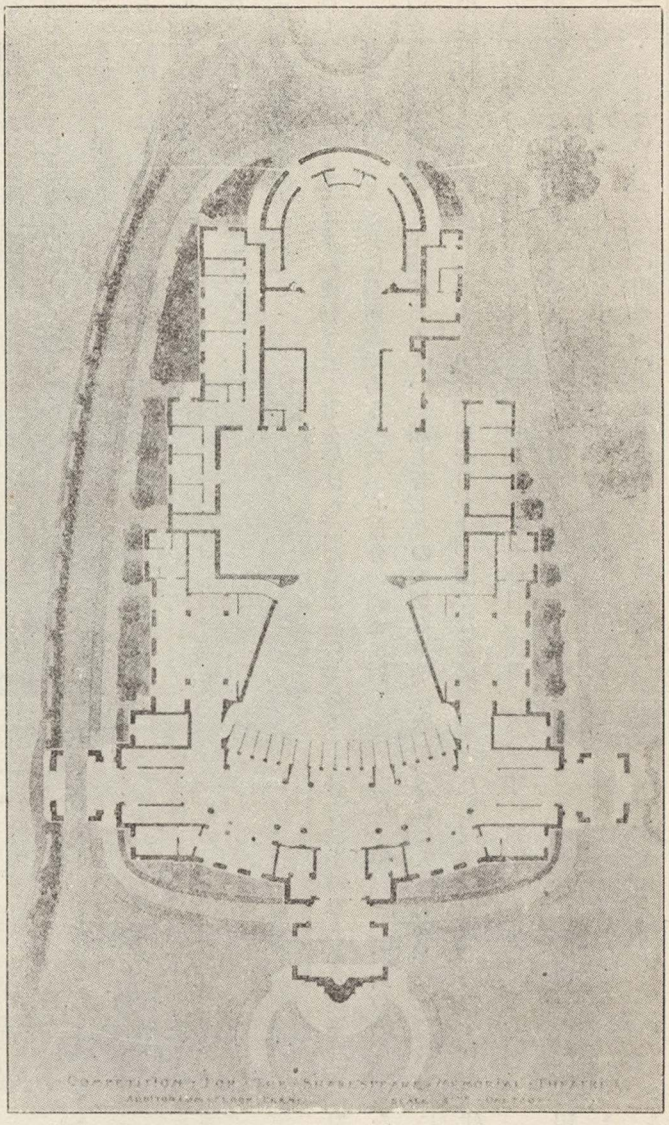
一般に豫期されてゐた如く全圖案中最も型式的なものはアメリカ側の一つである。アルバート・ジエー・ルウソー氏案か其れでこれは明かにアメリカとフランスの影響を受けてゐる。この圖案はまるでアメリカとフランスとはストラツドフオードに對し『我々はお前の爲になる事ならお前自身が知つてゐる以上によく承知してゐるんだ』とでもしたり顔に語つてゐる樣である。こう云ふと我々英國人にはそう云ふ樣子が無いと云ふ樣に聞へるが決してそんな意味では無いのだ。だから我々はむしろ正直にこう云つて理屈張つた議論を止める事にする。この圖案はストラツドフオードに於ては勿體なさ過ぎる、と。假にストラツドフオードの方が間違つてゐてこの外國の建築の方が正しいのだとする。然らばこの建物は自身よりも樣式性質とも劣れるものに屈服しなければならないだらうか。勿論、かくの如き場合には、ストラツドフオードを新建築と調和せしめる爲に段々と改造して行く方がよいであらう。

だがこんな事は實現不可能である。かくして我々はストラツドフオード・オン・アヴオンと調和を圖るべきものは實に新劇場であらねばならぬと云ふ結論に戻らざるを得ない。從つて嚴密なる意味では、六圖案の內、二三のものは明かに周圍との調和を欠いてゐるのである。

今日では各建築學校の影響が甚大である。從つて各學生の圖案の大部分の傾向に對しては、其の責任はむしろある期間に亙つて研究の針路を決定してゐた教授諸君にある。美術學校の學生が廣濶にして整然たるプランニングや能ふ限り對象的たらしめる事や個々の建物を基調



Design Submitted by a.j. Rousseau Architect (U.S.A.)



ルウソー氏案が美術學校の影響を受けてゐるこ云ふ事は云ふまでもない事である。この案に於ける川に平行する軸に對する對象は間違つてゐるではないか。これはまるで溶の方も川の方も同じ正面を有つてゐる宙返り建築である。若しこの建物にして眞にその位置に關する理解を表現せんこするならば、川に面せる正面は向側の正面こ全然異つたものであらねばならぬ。かくの如き重要なる自然的條件を少しも省みぬ程鈍感な建物は、その設計圖に於て重大なる誤謬を有つてゐる。オーデイトリアムでは舞臺を縦斷する軸に對する對象が望ましい事は勿論であつて最多數の人々が舞臺の前方に席を取り得るからだ。だが外側にあつては全く之こ異る。川に面せる部分こその反對側の部分こが平面に於て全く相異る取扱ひを必要こしてゐる事實をしつかり把握しなければならない。マルチンスミス氏の圖案にこの歡迎すべき非對象が現れてゐる事は特筆すべきである。即ち廣大な遊歩場が片側に建物を片寄せてゐるのである。パーシィ●タップ●サン及びダンカン諸氏の圖案も更衣室の集團が同じ樣に作用してゐる。

これらの圖案は果してその位置についての重要なる特質を理解して

こして高度の調和を圖る事なごの幾つもの見事な質に同化する樣に教育されてゐる事は云ふまでも無い。だから次の如き三事柄は美術學校の指導者にこつては全く思ひもよらぬ事であるに違ひ無い。

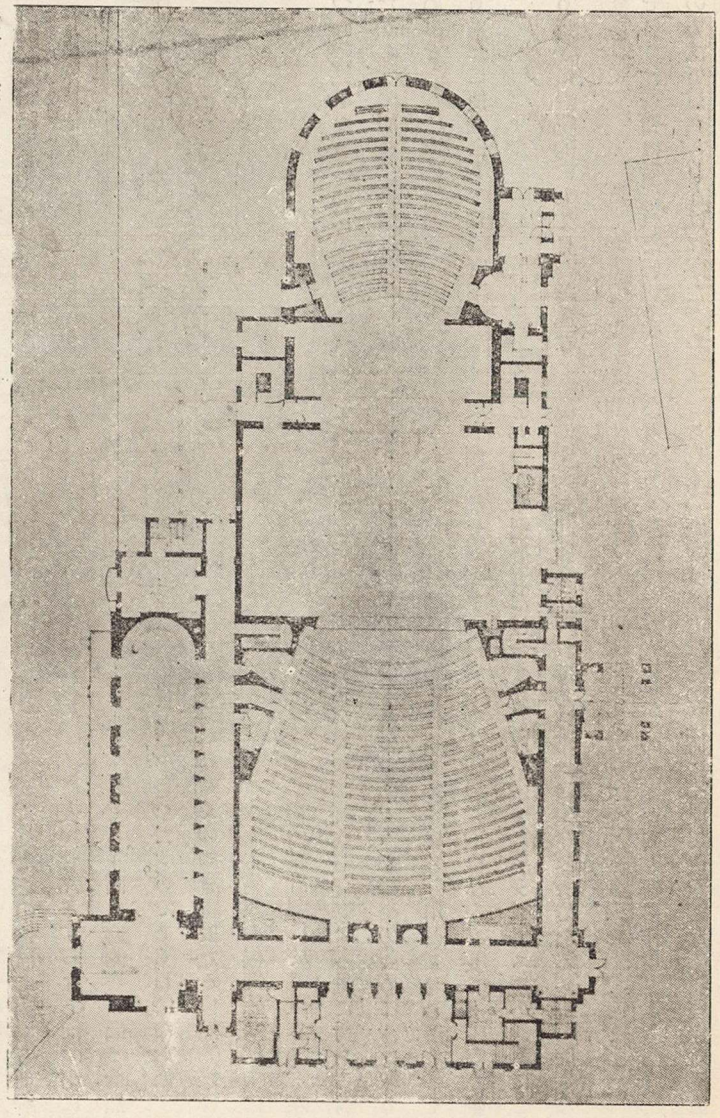
一、非對象的平面は對象的平面より遙かに便利にして且つ實用的なる場合が屢々ある。

二、非對象的立面は對象的立面より遙かに表現的にして且つ美麗なる場合が屢々ある。

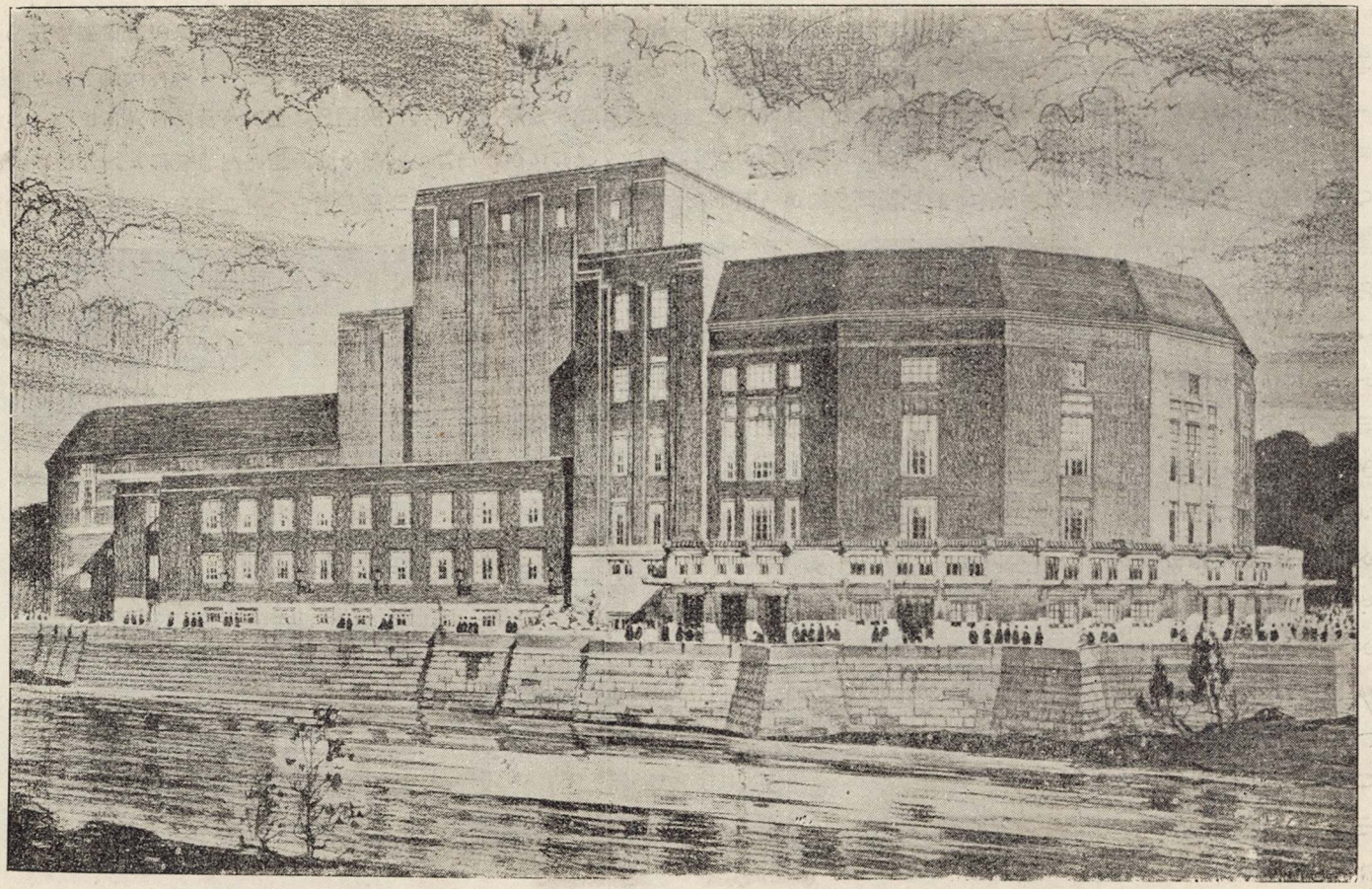
三、個々の建物を基調こするだけでは眞の調和は得られない。夫等の建物が互に形を作る樣にいろ〳〵の方法で試みられなければならぬ

るるであらうか。即ちこの土地の建築と調和してゐるだらうかこの二つの質問は何れも難問である。然しこの二條件を滿足する事は競技者諸氏の義務であつたのだ。建築家が民衆に對する最も顯著な義務の一つは其の建築をして用途を宣言せしめる事である。特にこの事は民衆と密接な關係のある公開的建築に必要である。若し建物にしてレッテルを貼つて說明しなければならない樣ではその設計は失敗してゐるのだ。何故なら建築家は民衆をして『これは劇場である』『教會だ』『市議事堂だ』云なご、はしめる程度にまで民衆の便利と云ふ事を學ばねばならぬからである

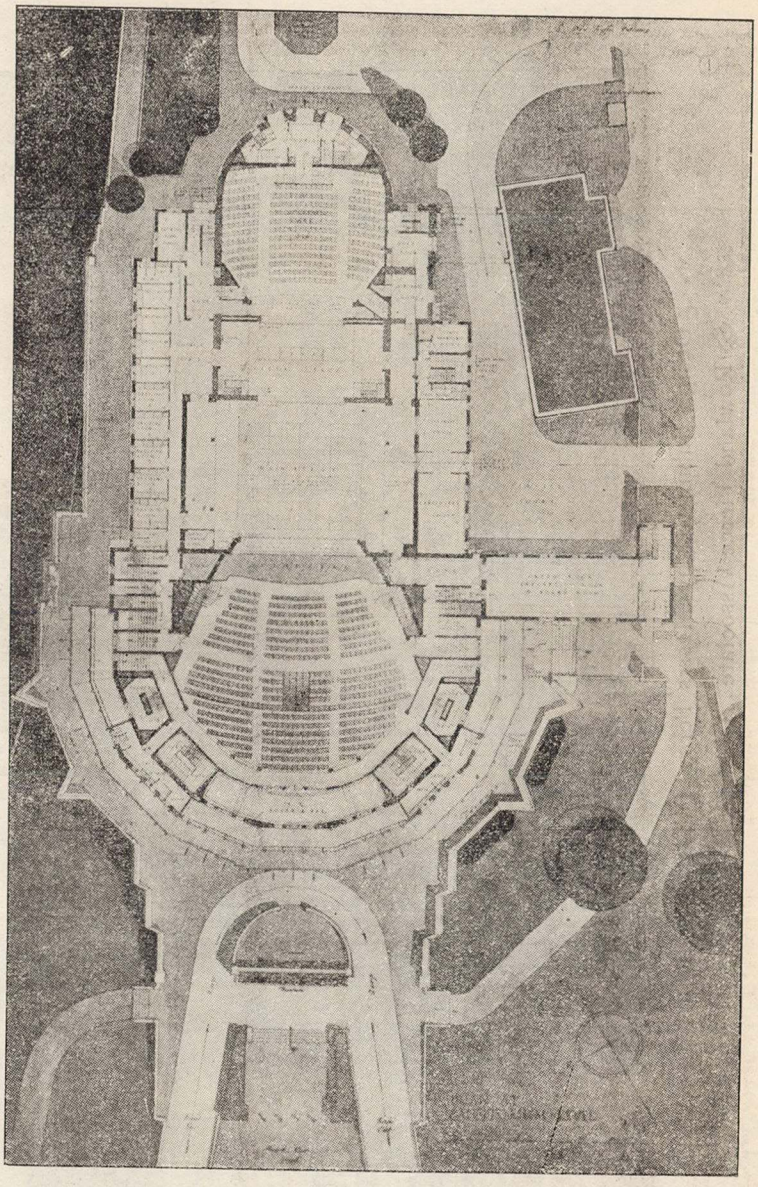
建築家は學者たると共に藝術家である。だから自分の圖案に對しその妥當なる事を熱心に主張するもよい。然し若しこの大切な事柄に失敗してゐるならばいかに獨りよがりな理屈を口がすつぼくなる迄云つた所で民衆をして信服せしむることは不可能であらう。且つ民衆の云ふ所は尤もなことである。ごうだらう。一體これらの建物は劇場に見へるか。先づルウソー氏案を取つて見よう。誰でも敢て劇場でなくてゆいゝではないかと云ふに相異ない。學生かこゝに例として出した設計方法を遵奉しある建築計畫に對し一定の能率の下に手や立面を色々考へ、整然とした對象的な圖案を得ようとすれば、かやうにして考案された大建築はごれもこれも互に類似する傾向があるものである。何れも同樣の型態、誇張を有し、建物の社會的機能を反映する立面を勝手に省略して了つてゐるのだ。



この場合、最も容易に外觀に現れて來るべき建物の實用的要求たる因子は果して何だらうか。云ふまでも無くそれは必要に應じ、舞臺上方に捲き上げられるアクチュアルシーンとカーテインごを包含する凸



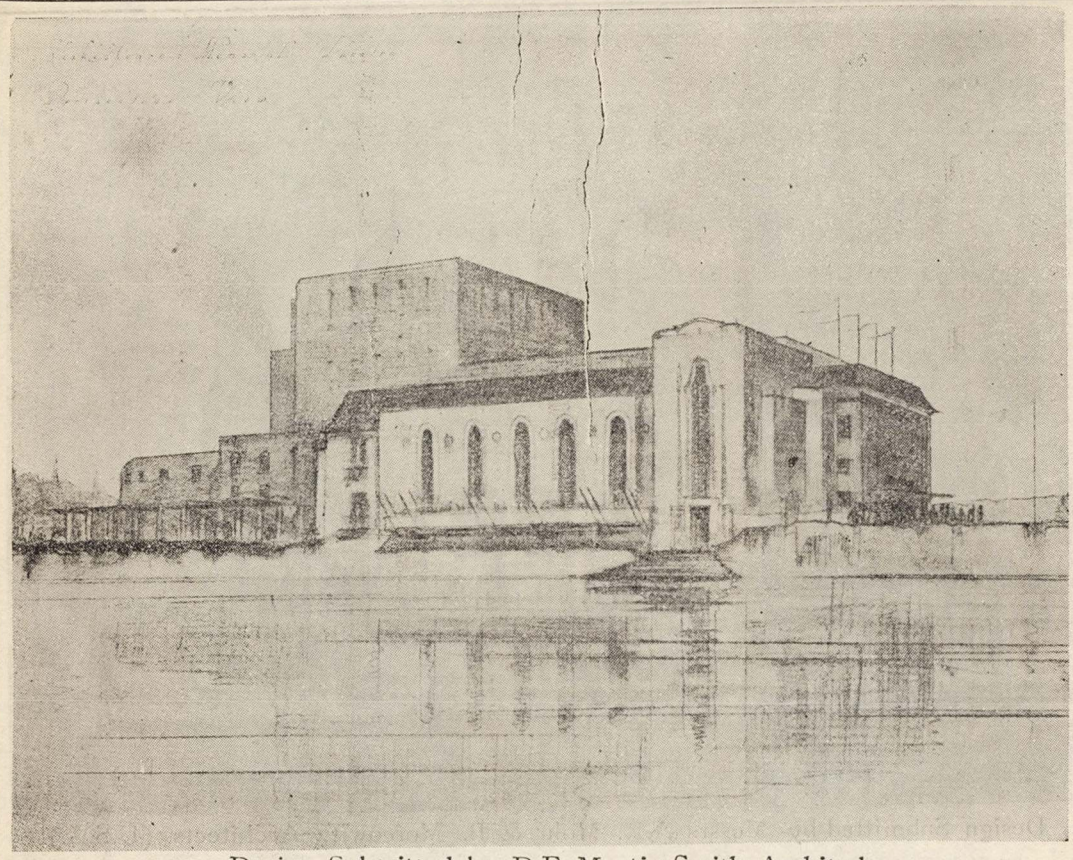
Design Submitted by Messrs Percy Tubbs, Son & Duncan with
S. Rowland Pierce Associate Architects



出した部分である。この形は多くの劇場設計に於ける特徴にして矩形を爲してゐる。人々はいつでも別に是を擬裝されてゐることは考へないのである。然るに次に說明する四つの圖案には皆この擬裝が行はれてゐる。スコット嬢案ですらこの凸出した部分は殆んど正方形に近くして何かの塔か屋根裏を表現してゐる。ルウソー氏案の小さな氷砂糖をまわりにぶつかけた四角い箱にしても、或は又その外の圖案にしても皆、是を塔として建築的に取扱つてゐることは實に惜しむべき失敗である。こゝに我々の見るものは氣の毒にも穀物や食物の倉庫を上にのせた一個の公衆建築なのだ。中には塔の正面に小穴が開けられ、宛かも『空氣は欲しいが蠅は入れたくない』と云つてゐる樣なものがある。

又中世紀の要塞から毒矢が飛び出のではあるまいかと思はせる樣な小さな窓を持つてゐるものがある。これなどは殊更に中世紀を模倣しようと試みたものに違ひ無い。パーシイ・タップ・サン及びダンカン氏等の塔では近代人が縱を强張すると稱する長い直線が宛も是が其の川途を表現するかの如く用ひられてゐるのを見る。要するに三英國案に見られる如く其れが穀物倉庫や要塞を暗示しようが或はルーソー氏が爲したる如き高雅なアパートメントの單なる屋根裏であらうがこに角四角い塔と云つた觀念が抑々誤つてゐるのだ。

スクリーンが捲き上げられると云ふ事實を表現するには建物の凸出部を出來るなら著しく矩形とするを要する。かやうにしてスクリーン



Design Submitted by D.F. Martin-Smith Archited

は唯一方向へのみ捲き上げられたり下ろされたりするこゝ即ち正面に平行なる平面に於て行はれるゝ云ふ事を示すべきである。これが當然なる事は勿論であつて、若し塔が正方形であればスクリーンは長側立面に平行でもあり得る事になり、結局こゝに見られるスクリーン捲き上げの觀念は何の表現にもならなくなるのである。かく、この獨得なる實用的要求が平面上に示されてゐる以上それを形態化しなければならない、そしてこれは凸出部に屋根をかぶせるゝ平面の變化と一致して一番よく表現し得られる。其れには色々な方法があらうけれど例へば建物正面に向つて破風の屋根の方を見せるが片流屋根をおくかすればこの目的に適してゐるであらう。この種の形に對しては一般の通行人はこゝに提出された圖案を支配するかのむき出しの正方形の頭を持つた塔より以上に劇場だゝ氣付くに相異ないのだ』

然し平面に關しては滿足の意を表し次の如く述べて居る『平面は凡て精巧を極めたもので實施不可能なるものは一つもない。かくの如き立派な結果を招來した功績は殆ど皆ロバートアツキンソン氏竝びに審査員諸氏にあるのであつて、この人達は種々の條件を全く正確に且つ實際的に摘出したものである。だから競技者が「段取り」を誤解する様な事は殆ど無かつたのだ。建築的教養程度は今日では非常に高くなつてゐる。特に競技設計圖案の中には多い』

同誌の立面圖に對する批評は酷に過ぎる傾きがある。是を多少辯解する爲であらうか、平面ゝ立面に關し更に次の



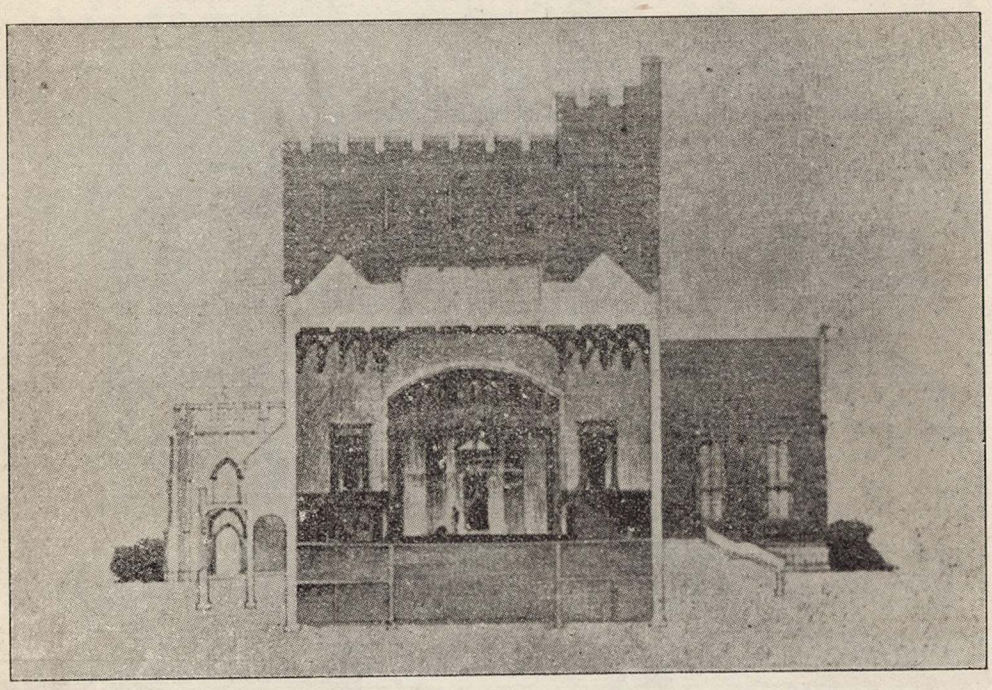
Design Submitted by Messrs A.R. Mohr & B. Morcowitz Architects (U.S.A.)

様な事を述べてゐる。

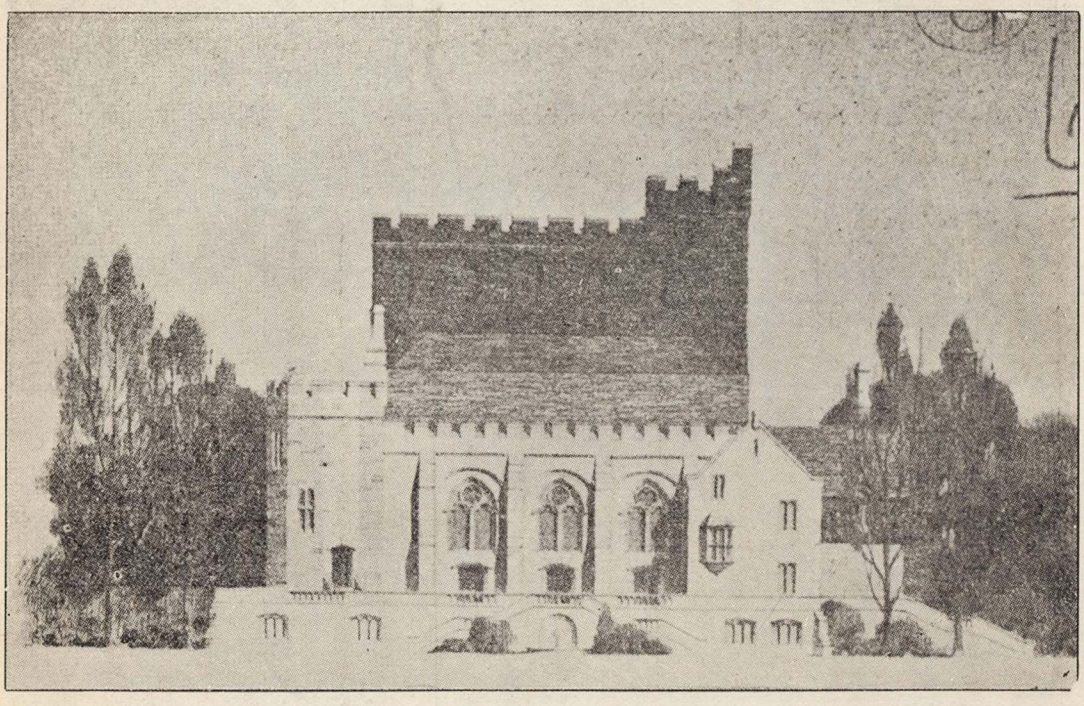
『評論が爭論ニなる場合は立面に關する時であつて平面に關する時では無い。是は立面が實用的要求によつて條件づけられる事が餘り無く設計者をして自由な取扱ひを許すからで如何に見事なものでも必ず誰かの攻撃に遭ふ。各圖案は夫々組織の點ニ建築的性能表現の點ニで非難を招いた。然し實際競技者は困難な仕事を與へられたものである』

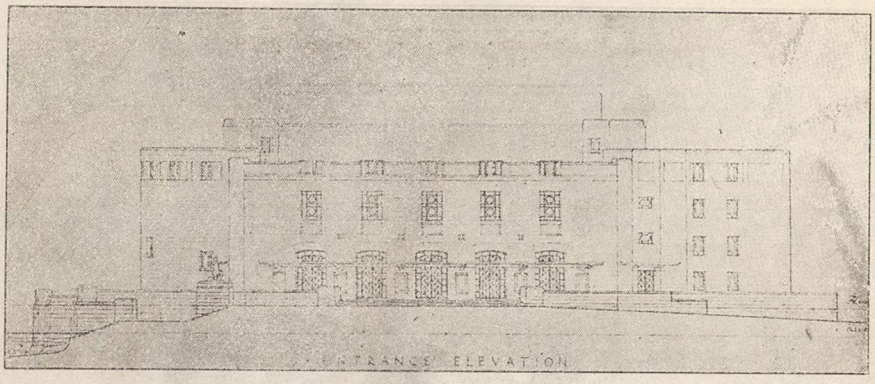
然しエリザベス●スコット嬢案に對しては審査員諸氏ニ同様に激賞してゐる。これらは共に同案をよく説明してゐるからこゝに記述する事にしよう、審査員の報告より摘出すれば『我々は圖案第三號を以て最も適切なるものニして一致して撰拔したのである。我々は該案が一般着想點に於て、困難なる位置の取扱方に於て、將又その建築的性能の點に於て組織(コムポジンション)ニ云ふ事に偉大な才能ニ能力ニを具へてゐるものニ考へるのである。其れは他のゞの圖案も有せざる取扱ひの大まかなこゝ、あつさりした所を有つてゐる。其の川にうつる投影やモデリングは川のふちにぴつたりニ一致し、まるで繪の樣に美しく圖案の素質がこの土地の傳統にも考慮されてゐるこゝを示してゐる。敢て批難を加へるならば外壁は煉瓦がすつニ暖か味もあり土地にもふさわしく且つ値段も安くてすむだらうニ思はれる事である。

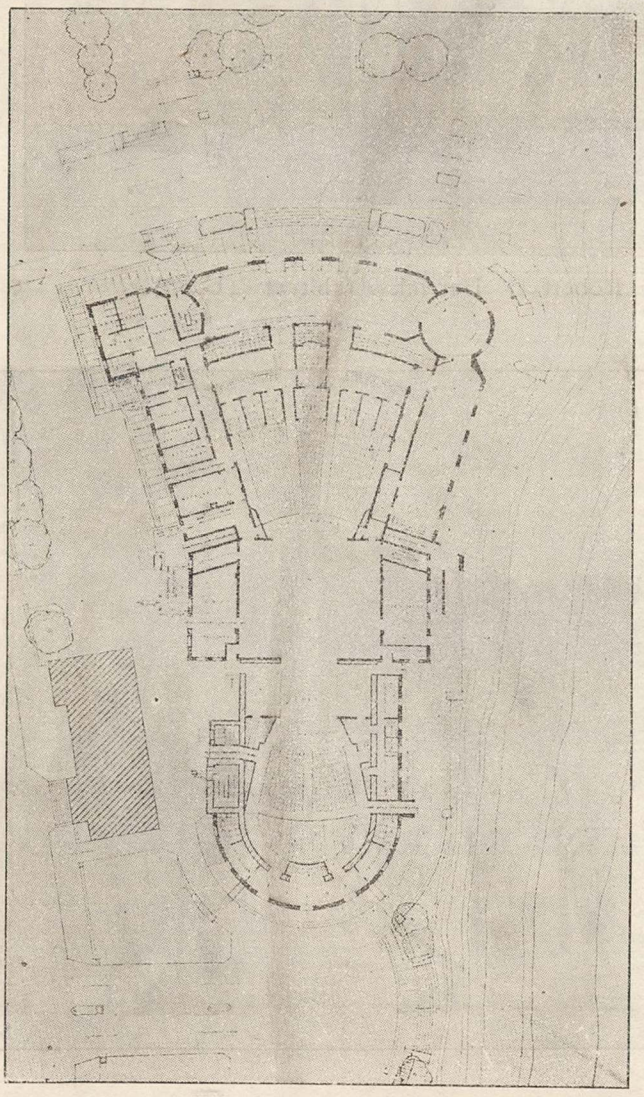
位置の一般配分はまこゝに驚嘆すべきものがある。新しいバンクロフト庭園は實に巧に劇場に向つて導かれてゐる。又自動車置場は條件に指定された通りに用意されてある。川に

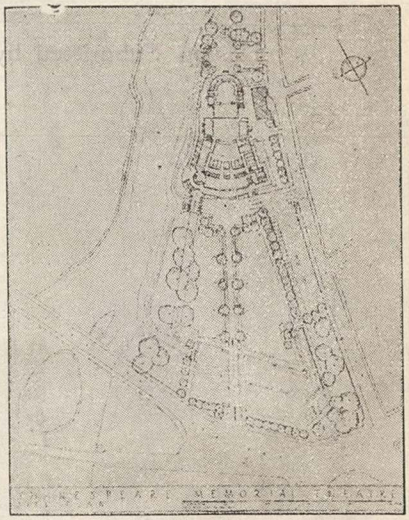


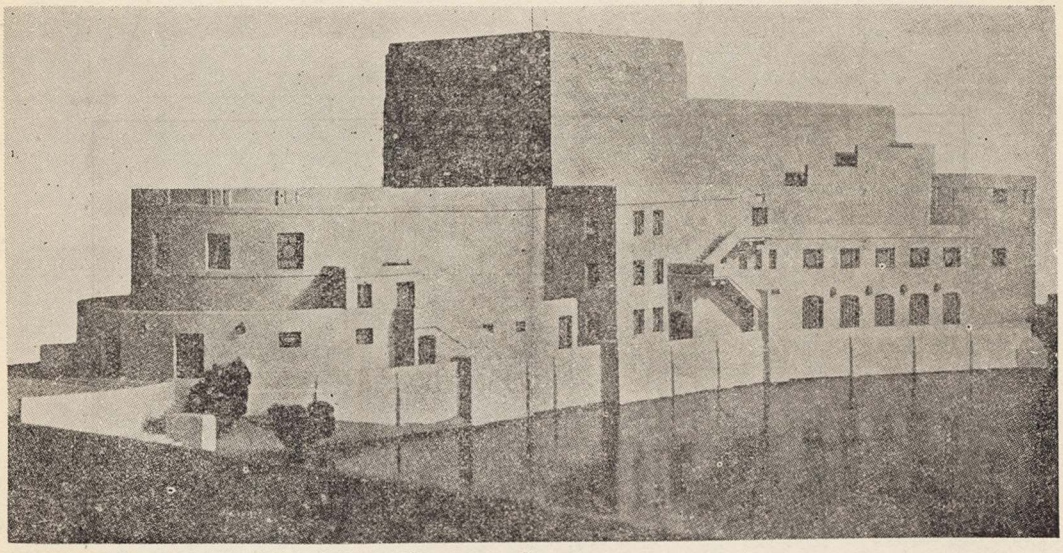
Design Submitted by Robert Q. Derrick Architect (U.S.A.)



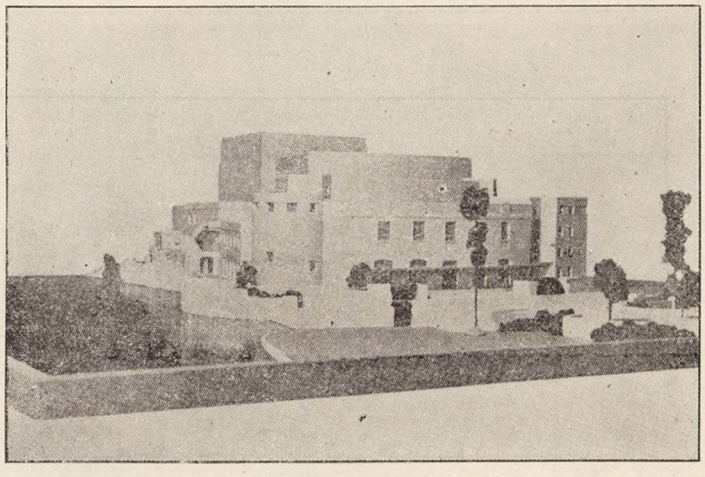

ENTRANCE ELEVATION

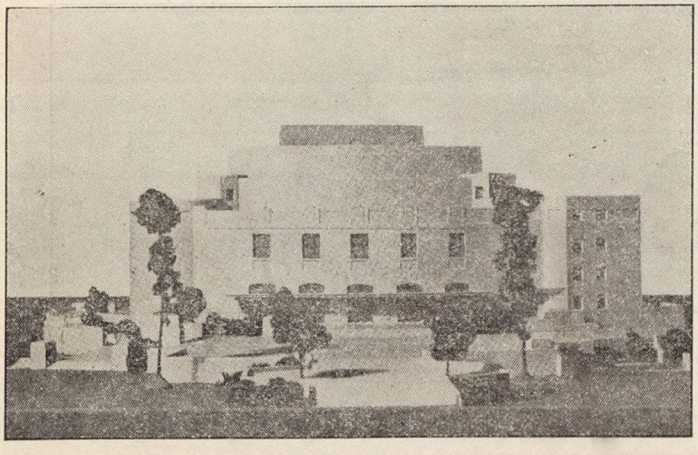


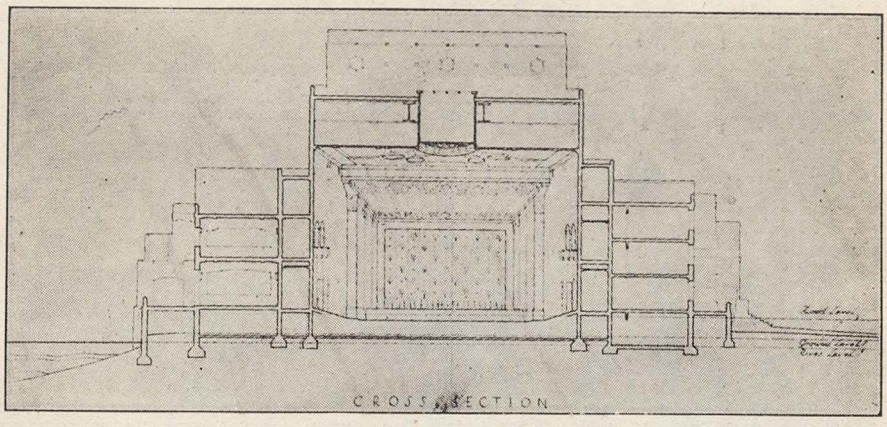


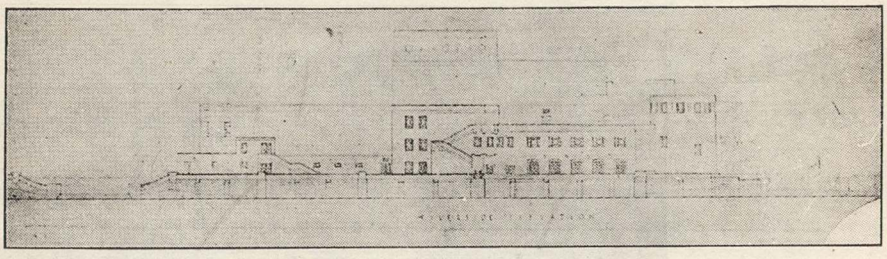


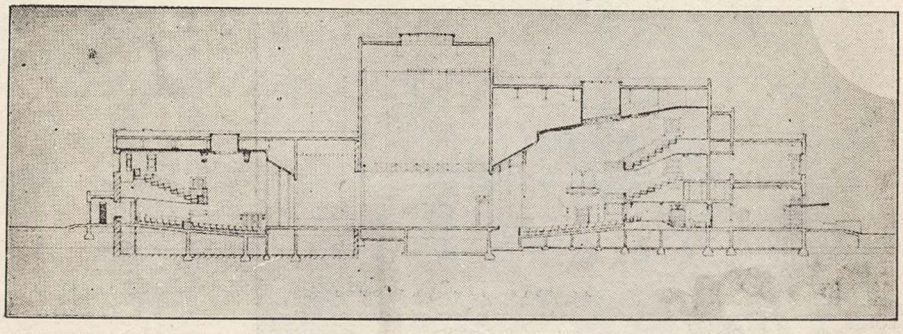
Miss Elisabeth Scott Architect






CROSS SECTION





沿ふテレース・ステップそれからアプローチ、是等も亦上手に組合はされてある。川に對する手法はこの計畫の一大特色を爲してゐるのである。

庭園を横切つてゐる中央のアプローチは餘計なこゝゝ思はれる位地面を弄んでゐる風が見へるから是は無い方がよいと思ふ。又表入口への車のアプローチは十分な廣さとは云へない。更に一考を要する所と思ふ。

内部にあつてはこの計畫案は要求された要求を實質的に滿足せしめてゐる舞臺は極めて巧妙に設けられオーディトリアムのサイチングやプランニングも實に見事に出來てゐる。

我々は各圖面が夫々自ら表現してゐるから別に詳細に亙つてこの圖案を說明しようとは思はない。たゞ二三の改良したらよからうと思はれるところを摘出しておくことにする。

それは遊歩場と休憩室との多過ぎる事、ボツクスの大きく且つ間隔の廣すぎる事、及び或る階段が外部に採光窓を有せざる結果劇場取締條令に背反してゐる事などである。ギヤラリイの切符賣場アプローチとは表入口からもつとはなしたら更によかつたと思ふ。

工費が十五萬六百七十七ポンドと記されてあるのは安過ぎると認めるけれど一般條件に規定された十パーセントの範圍を超加するものとは思はぬ。若し我々の提案が採用される場合には實際に當つてもつと輕減する事が出來ると考へられる』

次にゼーアキテクト・アンド・ビルディング・ニュース誌によれば『スコット嬢が勝つたのは彼女が問題に卒直に接近したからである。彼女の圖案には實に大膽な所がある。コルビュジエー風に必要とする所にはざし〳〵窓をつけたのである。この『簡明』なる立面の取扱ひは川に沿へる側に於て特に著しい。劇場に附屬してゐる小さなアパートメントが極めてあつさりと片附けられてゐるのである。この、ある程度まで粗雜な仕上げは彼女自身がそうではないかと思はれる。何故なら彼女は其の圖案を透視化する時に邪魔になる小窓をぼかし、さながら要塞の如くごつかりとした、さつぱりした壁をもつ建物の如く印象せしめてゐるからだ。然し實際にはこれ程ではない。正面入口は純然たる近代劇場樣式である。スコット嬢案が平面に於て最も卒直にして經濟的なるのみならず立面に於ても最も純一なる取扱ひにして毫も他の影響を受けてゐない事は確實である』

そしてモチーフの純一を尊ぶ論據より舌鋒鋭く他を追及して『他の二つの英國案では立面に於て明かにモチーフが爭闘してゐる。即ち寫眞に見られる樣に劇場の主要部はX氏により、遊歩場はY氏により、又塔は五十年前のZ氏のものに依ると云ふ樣に色々の時代を異にした片々から出來上つて居る。

アメリカ案――ルウソー氏案については既に論じてをいた。も一人のアメリカ人の圖案では立面はごちらかと云へば教會風な性質を帶びてゐる。そして成程この立面は感心にもストラツトフオード・オン・アヴオンの精神に合致すべき風致を得やうと努めてゐる樣であるが所謂最もよき意味に於ける近代的と云ふ點を欠いてゐる。然し一般に想像されてゐた樣な過渡期の亂暴な圖案が出なかつた事は大いに喜ぶべき事である。要するにかくの如き古代再現の型態について時代逆行の精神を吹き込むには近代の論文は不適當であるのだ』と止めを刺して居る。

かくの如き大成功を納め得たエリザベススコツト嬢とはどんなお嬢さんであらうか。あの皮肉屋のバアナード・ショウさへこれは素的だと折紙をつけた位、今評判の花形役者はブアンマウスのお醫者のお嬢さんでカンフナードクリフスのラドムーア女學校に學んだ人である。女學校を卒へると間も無く建築協會學校に入學し五ケ年勉強して千九百二十四年に卒業した。それからルイ・ド・ソアソン氏(F.R.I.B.A.會員)やモーリス・チエスター トン氏(同上)やオリヴー・ヒル氏(同上)の設計事務所に勤めたものである。面白い事にはスコツト嬢のおぢいさんは矢張り醫者で、又ヴイクトーリア時代の建築家ギルバート・スコツト卿(R.A.會員)と兄弟であつた。そしてリヴアープールカシードラルの建築家ガイルス・ギルバート・スコツト卿は丁度彼女には又いとこに當るのである。又おばあさんも亦ヴイクトーリア時代末期の著名建築家にして且つボッドレイアン圖書館創始者の直系子孫なりしジー・エフ・ボッドレイ氏(R.A.會員)と兄弟であつたそうである。こんな譯で、建築的才能が遺傳すると年に一例證として彼女の名は遺傳學者の間に永くつたへられることになるかも知れない。



MISS ELISABETH SCOTT

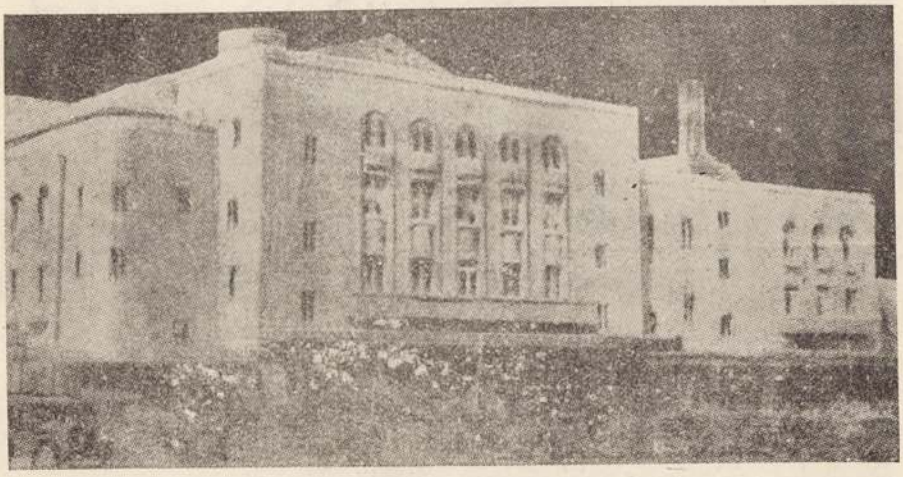
スコツト嬢は始め、趣意書を見て之は面白いと感じたのである。そして愈々設計に取りかゝるまでに四ケ月間も熟慮を重ねた。その設計に於ては劇場内部の施設をその儘外部に表現しようと努力した。即ち背景と街の間に關する要求から必然的に生じて來る舞台上の凸出部分をこの種圖案の絶好の特徴として押へたのである。ゼ・アーキテクト誌によりこの凸出部が殆んど正方形を爲す爲、多少の非難は受けた樣であるが最初の選に入つた他の五案に比すれば雲泥の差がある。劇場の周圍には大衆運動の爲に廣々とした空地を配し親しみ易き劇場たらん事を目的としたものの如くである。オーデイトリアムはストールとボックスとを有し、ボックスはストールと同一面でその後方にあり、ドレスサークルが三百、ギヤラリイが三百の席を有してゐる。遊歩場や休息室は審査員から廣すぎると云はれた位に廣いが是は考へ方一つで廣い程よいとも考へられる。夏になると川にのぞむテレスの所まで擴張される樣になつてをり川にのぞんでゐるので洪水に供へる爲全部がプラツトフオーム上に建てられ又新しい舞台はエプロンとギリシヤ式と普通のとの三つの舞台を持つてゐる。

審査員諸氏は工事着手に際し、極めて深重なる態度を持し管理者側に次の様な提案をして居る。

『シエクスピア記念に價すべき、かゝる特種地點に設置せられる近代劇場なる問題は我々が最も重要視する所であつて工事着手前に撰抜されたる建築家に對し冥思靜觀の期間を與へられたく、是と兼ねてなるべく劇場支配人に隨行して少くとも十二ケ月を外國劇場見學の間に與へられたいのである。又劇場管理者が築建家への專門的顧問として劇場設備の專門家をやとふべきである。眞に美しき建物を得るには最善の忠告を得る爲に財政的考慮は度外視しなければならぬと感じてゐるのである』

そして初めにも記した如く昨年暮まで早や二十五萬余ポンドも集つたと云ふのであるから內容の益々充實した理想的近代劇場が建築されるものと思はれる。ストラツトフオード・オン・アヴオンに新劇場が再びシエクスピア記念にふさわしい姿を現すのも近い事と思ふ。（四月十四日）

（註）F.R.I.B.A.（英國王立建築協會）
A.R.A.（王立學會）
A.I.A.（米國建築協會）
R.A.（王立學校）



新築の明治座

濱町公園の一角、金座通りに面した絶好の位置に竣工成つた明治座は、昨年二月工を起して以來滿一ケ年、御覽の通り感じの好い建物となつて好劇の前に御目見得した地下室を別に鐵筋コンクリートの四階建で、舞臺も間口十一間に花道もあれば、オーケストラボツクスもあといふ最新式、近頃では珍しい立見の席も四階に出來てゐる。

五十年後

谷本蘇牛

アパートメント式醫院つまりお醫者さんの綜合ビルが建築せられるそふである、時代の要求だと言ふ、病院の向ふを張るのだぢやない。デパートの向ふ張る小賣商人の結束とも勿論違ふそふで、患者に取つては非常に便利だと教へてもらつた。鐵キンコンクリートの寺は神戸に建つた、五十年の後にはどふなる？各宗各派綜合のアパートメント式宗教ビルが建つ勿論坊様も身體に唆込そふな新々スタイルの洋服をお召しになる、そして一一其葬家等へは出張せない事になる、死んだ方でも早速と電話で用達が出來る。



葬家「アモシ〳〵眞宗丸取派です、實は昨夜宅が一寸てこねたものですからお願申します。

寺「ハイ〳〵下町ビルの駄三やさんですか、承知しました、では電穴課方のへ廻して置いて下さい、八時二十分に御經の放送を致します、さよなら……

是れでお仕舞ひである、少し遠い所では空中輸送で運んで來る、其處で葬儀所ではごん〳〵受附ける、其して謂以電穴へほり込むと六萬ボルトの電熱であつさりやる、勿論灰も殘らない規定の八時二十分が來ると歸命無量や讃美歌や高天原等が放送される。

何んとけちな世の中に成つたもんだろふ、氣の弱い人は今の内に駄佛をやるんですネ。



建築と思想（二）

會員　八木幸次郎

思想と技術の動搖

前述の如く我等の建築といふものは、試に少し眞劍に考へて見るならば、當時の世人の思想を大膽に率直に綜合して之を固定し、永久に後世に傳ふべき好個の記念物となるであらうといふことは、私の如き貧弱なる一技術者には左程の重大味はないとしても、斯界に於ける相當なる方々には誠に意義の深いものとならねばならぬといふことは疑ないものと思つて居る。或は云ふ現在でさへ自分ばかりが眞面目に考へるとしても他人の方で眞面目に考へさせて呉れないではないか。思想が固定しやうとしまいと技術者に何等の關係があるか。況んや將來の事なんか眞面目に考へて居る樣な事では、さつぱり商賣にならぬではないかと。又或は云ふ現在でさへ飯が碌に食ひ兼ねる分際で將來がどうのこうのとつまらぬ理爭を並べて何が面白いかと。

誠に尤もな話であつて私としても何もこんな事を並べたてさつぱり面白くないことは知り抜いて居ることではあるけれども、一寸の虫でも五分の魂とか、生きて居る故に何か考へるとかの理由を認めて貰へるとしたなば現在の建築界の風潮が全く面白くないと云ふことを過去に比較すれば直ちに感じられるもので、この感を率直に表はす愚見として次の如きものとなることを御ことわりしたいと思ふのである。

今若しも以上の如く眞面目ならんとして眞面目なる能はずと云ふ樣な事があるとしたな



鐵筋コンクリートの天主閣

大阪市では今度陸軍省との交渉も圓滿に出來たので城内を開放して中央公園となし天主閣も豐太公當時のまゝ鐵筋コンクリートで再建するとの事當局では大分力瘤を入れて居る因に此總工費は百餘萬圓の豫定であると。

廿萬圓の塵芥燒捨場設置

下の關市では一日に排出される一萬三千五百貫の塵芥の處置に因り此程當局の了解を得て廿萬圓の豫算を以て昭和四年度迄には完成する樣塵芥大燒却場を建設すると。

大阪名物造幣局新築工事

過般問題の焦點となつてゐた大阪造幣局では設計も終了したのでいよ〳〵工事に着手する事となつたが竣工の曉にはあの界隈に一大偉觀を呈する事であらう因に工費は六十七萬圓、施工は松村組

無料肺結核療養生所建設

逐年肺結核患者が增加するので東京府では今度

らば、御互にこの不可解な傾向は何の爲めに生じて來るかと云ふ事を一應顧みる必要があると思ふのである。私は我等の建築界の現狀が斯の如きであるとしたならば、之を稱して思想と技術の動搖の甚しきものと云ひたいものである。動搖とは何かと云へば要するに船頭多くして船山へ登る象であつて、依頼者及その姑、技術者及その一黨、施工者及その一類、材料供給者及その一族勞働供給者及その一味等の極端なる權利の主張利益擁護の錯雜紛亂の結果であつて、御互に何の爲めに建築して居るのか、ぢんなものが出來上るのかさつぱりわからずにたゞ自分自分が金さへ這入ればよいと思つて居る樣にしか見へないものと考へる。蟻が巢を作るのでも協調的努力に於てこれより少しは氣が利いてゐるといふ人があるならば、それもそうだと云ひたくなる樣なものではあるまいか。今若しも眞面目なる依頼者があるとしたならば、確かにこの内容を知るに及んで憤怒するのも當然なら眞面目なる技術者は神經衰弱になるのが當り前で、眞面目なる施工者は馬鹿を見る筈で、眞面目なる材料供給者は蒼くなるのが至當ではあるまいか。而し乍ら餘りそんな話を聞かないと云ふ事は不思議と思つて居るが、よくよく考へて見ると不眞面目同志が揃へば、それでも眞面目と云へるし、不眞面目の中に眞面目があつても一時的に不眞面目ならそれでも眞面目になるとしか思へない。色即是空、煩惱即菩提、不眞面目即眞面目だなんて如何にも提悟味たつぷりだと云ふて見たり、疾風に勁草を知り世亂れて忠臣を識る等と云ふ事も考へて見れば、思想の動搖必ずしも惡いと云ふのではなく、自分だけでも動搖しなければよいことでもあるし、又動搖が惡いと云つたとて滔々たる濁流を防ぐ方法がない譯でもある、何だかこんな事を云つたとてまるで、夢物語のやうでさつぱり要領を得ないではないかと云はれれば云はれぬでもないと思ふから、所謂思想動搖と云ふものがあるとしたならばぢんなものだらうかと云ふ風に考へて、次に各建築從事者に就いて考へて得られさうな想像論を書くのも、閑な時には面白からうと考へるから、こんな事もあるものかと御考へ下さらばそれでよいと思ふ。

1 設計者

現代の建築設計者の最も苦しむ問題は何か

七十六萬圓の豫算を以て府立療養所を建設し無料で治療を行ひ肺結核を撲滅する意氣込だと云ふ完成は今の處はつきりしないが昭和五年頃迄の見込らしい。

大阪市電氣局新築工事着手

從來建增に建增を加えてやつと其用を足してゐた大阪電氣局も近來急騰して來た電氣熱のため事務多端となり些か狹隘を感じ建物自身としても相當古いので此以上建增もならず困つて居た所此程約八十萬圓の豫算で當局者の了解も得設計も完了して愈々工事に着手する事となつた竣工は昭和四年十月頃施工は淸水組。

大阪府下昨年の建築狀態

此程大阪府建築課で調査を了つた昭和二年度に於ける大阪府下建築狀態を見るに大體左表の如く

住宅	建築	木造	六五三軒	二四九、三九八坪
		鐵筋コンクリート造	三	八六、〇四五
	計		六五六	二四九、三九八坪
商業用建築		木造	一六四五	八六、〇四五
商業用建築		鐵筋コンクリート造	四九	二三、〇八四
	計		一六九四	九九、一二九
工場	建築	木造	七三五	二一、八三五
工場	建築	鐵筋コンクリート造	五九	一八、四八四
	計		七九四	四〇、三四三
	合計		九〇二七	三八八、八七〇
	内	木造	八九二六	三五七、二九八
		鐵筋コンクリート造	二一	三一、五六八

にて以前により表はれてゐた煉瓦造りや石造が無くなり鐵筋コンクリート造が之に代つて來たのは

こと云へば、色々あるべきだが、私をして云はしむれば自己主張の貫徹實現の至難こいふ事に歸着する。勿論私の云ふ建築こは、設計者の包藏する眞實なる理想をそのまゝ實現して永久に殘さんこするものであつて、從つて現在の如くこうしたいものだがこれでは都合が悪いからこうするとか、金を摑むのには已むを得ずこうするこか、他人がこうやつて居るからこうするこか、外國の新建築はこうだからこうするとか云ふやうな不確實な意志によつて出來た設計は、遺憾乍ら眞實の建築こは認めないで、未完成建築又は虛僞的建築と考へての話である。

一個の建築技師の包藏する眞實なる理想を實現すべき建築程尊いものはない、譬ひそのものが優れたる建築技師の作品より劣つて居るこしても、その思想の眞實なる點に於て確かに有意義のものでなければならぬ。元來人間こいふものは何をするにも、雜念を去つて統一された精神を持つてゐる時程、偉大な力を包藏して居る時はない。私は運動が好きで何でも嚙つてゐるが、特に競技が好きなためか一層斯樣な考を生じてくる、例へば野球でも庭球でも卓球でも何でも同樣だが、敵が強いこか、まあこの位で戰はうこか、不眞面目な考を頭に描く樣な時は何をやつても力が出ないで、眞の驚くべき偉力こいふものは緊張し切つた精神統一をやり何物も考へずただ球のみを見つめて居る時に出てくるこをよく體驗する。勿論建築の設計は野球や庭球の試合こは違つて居るが、設計中精神をたゞ建築の構成のみに向けて靜かに思索する時には、色々の妙案暗示缺點等が表れて來るから不思議である。速に自己の御都合主義の建築を驅逐せよ。一時を糊塗しても永久の不快を殘すこになるであらう。處が前述の如く建築なるものは繪や模型ではなく、色々な人々の手によつて出來上るものであるから、如何に計劃の主謀者である一個の建築技師乃至はその一黨が眞劍であるこしても、之を完成するには命の親こも云ふべき依賴者及その姑の御機嫌恰も敵意を持つてゐるかの如き施工者及その一類の計劃的脅威、何等の理解同情もなき冷やかなる材料供給者、勞力供給者及その一類の牽制こいふ事を考へて見れば、計劃が何か繪が何か模型が何かこも云ひたくなることであらうこ思ふ。學術が大切か道德が大切か、金が大切か思想が大切か、何が何だかわから面白い現象で之は關東の震災かよほご因をなし施主の方に於ても鐵筋コンクリートに對する理解が出來て來たとも云へ樣。

新設の府立職工學校は 鴻池新田にできる

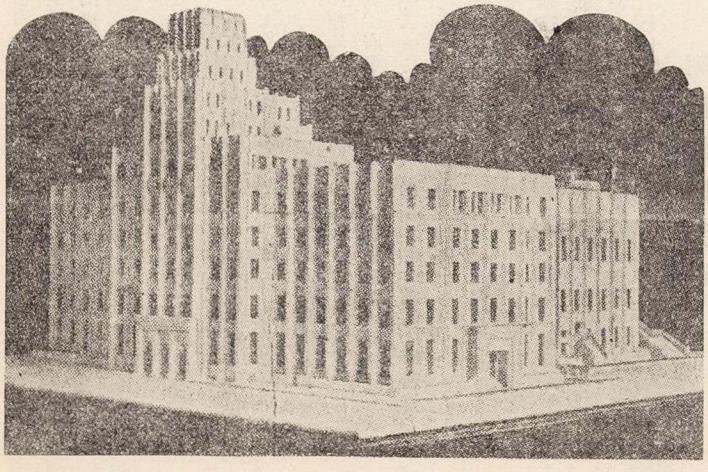
昨冬の大阪府會で可決され新設される府立第四職工學校の敷地問題では府會の附帶希望條件もあり、かた〳〵京阪電鐵の新線東成區關目驛附近その他二、三の候補地の詮衡などで手間取つたが結局、府の原案通り片町線鴻池新田一萬坪の土地を充てることになり、書類を添へ當局に申請中のところ三月末正式に認可の通牒があり、いよ〳〵この六月末起工する事になり營繕課で設計中であるその總工費は卅七萬圓で建坪四百六十坪、建物は鐵筋コンクリートの三階造に鐵骨、鐵板張の實習工場も設けるはず、なほ開校は來年度からで機械科と電氣科の各五十名の募集し當分は夜間部を設けず土地の發展さゝもに擴張の意向である。

朝日新聞社が 三大建築計畫

大阪朝日新聞社では朝日會館の完成後引續いて大規模な建築を計畫中であるが目下具體的に計畫されてゐるものは第一次計畫では分室の新築第二次計畫としてはビルディングの建設第三次計畫では民衆娛樂場の準備を進めてゐる即ち第一次の分室は從來車庫に充てゝゐた土佐堀河畔に鐵筋コンクリート建のビルディング式の分室を新設するもので現に車庫の取壞しに着手してゐるが近々工事に取掛る筈であり第二次計畫は過般買收した大阪

ない。結局自身の利益が大切かなんて考も生じて來るかも知れないが、自身の利益さいふものが大切だから擁護するのもよいかも知れないが、私には何が自身の利益だかさつぱりわからない。今日利益があつたさて明日も利益ありさは保し難い、利益ばかり追うて不利益があつたらどうするかさ考へて見れば、利益よりも寧ろ健全なる思想を以て健康なる身體を養成する方が氣が氣いて居るこさではあるまいか。利益あれば不利益あるのは當然でその利益も極力追及したさて大したものも得られない現狀ではないだらうか。繪や模型で建築が出來上たのは過ぎたる過去の問題で、最早現在では繪や模型より生じて來る思想によつて出來上るこさになつて居るのである。學術技藝の研究誠に可なりであるが、私の欲するものは建築思想科の新設であつて、此の問題は目下の時代的要求さ思つて居る。近頃の流行の外國雜誌にあなコルビユニシエとか何さか云ふ人の作品の新しいのか既に古くなつて居るのかわからないが、つまりブランクの壁の中に連續した窓をつけて、隅の處を極端に弱くして窓に見せて居る樣なものも、雜誌の寫眞で見ればハツキリした白壁に窓が明いて居るのだから變つたものさ見えるかも知れないが、連續窓や隅の弱さなんて云ふ事は何もわざわざコ氏の作品なんかさ崇拜して高い金を出して外國雜誌やその複製雜誌なごを買つて見なくさも、昔から日本にざらにあるではないか。木造の小學校や和風住宅を見たまへ。ちやんさ出來上つたものが無數に亂立してゐるではないか。フランスやドイツの戰後の貧乏世帶を切廻すために、先天的の貧乏國の日本から借用した筆法を見たさて、之が新しいなんて喜ぶのも何だか外國雜誌に愚弄されて居る樣な氣がするさ思ふがね。

一體に建築技術者さいふものは萬事形ばかり見て喜ぶ樣に出來上つて居る樣に思はれる從つて形さ圖面さ模型さでそのまゝ家が出來上る樣に簡單に考へるのも無理はない話だが前にも説明した通り建築從業者全部の複雜なる思想の錯綜といふこさは少しも考へないから困るさ思ふのである。今日では圖面や形の問題よりも寧ろ設計條件の根本問題は複雜なる建築材料の合理的使用法に移り、更に超越して複雜なる建築從事者の思想の合理的統一法に迄及んで居るものだから、單に圖面さ仕樣書さで設計終了さ考へて居れば誠に平和で



電報通信社跡の建物を取壞し現在の通行門の敷地を合して鐵筋コンクリート構造に成る六階乃至は七階建位の高層大ビルデイングを建設するものである更に第二次計畫である民衆娯樂場は現在梅田驛前に社有地を有するので此敷地を利用して建設せんとするもので之等の計畫設計は總て目下竹中工務店設計部の瀧技師の手許に於て行はれてゐるもので朝日新聞が斯く社屋の大擴張は完成と共に渡邊橋さ肥後橋間の一大偉觀を呈するもので市都計畫に依る道路改良と相まつて附近の面目を一新さすに至るであらう。

誠に安心なものだけれど、一朝眞面目な考を以て建築設計といふことを見れば、何を置いても思想の安定といふことが根本問題となるであらう。日下の如き動搖の甚しき狀態では誰でも計劃そのまゝの實現といふことに頭を惱すべく、淺き理解のある人はそれ程なもでいが、深き理解のある人程多々益々この計劃の率直なる實現法と云ふ事には當惑して居ることであらう。

2 施工者

建築施工者といふものは色々あるが先づその代表的のものとしてこゝでは所謂請負業者及其一類を擧げることにする。請負業者といふものは、依賴者及其の姑、技術者及その一黨の監視を受けつゝ建築を造り上ぐべき誠に損な立場にあるべきであつたものが、時勢の然らしむるところか、以前の如き純粹な工業的事業が、次第に商業的事業となり現在では寧ろ損ごころではなく、依賴者若しくは技術者の如き性質を持つ樣になつたものである。つまり實際の施工に當り下請人の間に於て白熱的競爭を起さしめ、その結果依賴者又は技術者側に負けずに否寧ろより以上の權能を以て實際的入札を執行しつゝ確實有利に事業を展開し得る樣になつたのは全く不思議と思はれる。請負業の進歩か建築業の退歩か知らぬが往々にして技術者の意志を無視して迄事業を有利に導きつゝあるを聞くのは家を造るに非ずして、家を造らせる商賣なのか何だか時代錯誤の樣な氣もするのである。施工者及その一類が躍氣となつて家を造るに非ずして家を造らせることに努力しつゝあると云ふのは愈々以て思想の動搖を擴大する樣なもので、恰もバケツにわざわざ穴を開けて水を運ぶ樣な氣がして、完全な家が出來るのが不思議な樣な氣もしないことはないが、大部分はバケツに水を注いで運んで呉れる樣な施工者が多いと思つて居る方が間違ひない所として置きたい。斯の如く家を造るべき責任あるものが家を造らせる樣になつたなら一體誰が家を造るのか、何のことはない惡く云へばその日暮しの職人が造ることになるのではあるまいかこれで思想の安定を求め得らるれば全くの奇蹟であつて、動搖するのが當り前とは御互に心細いことではないか。丁度火災を消すのに消すべき御役目の消防隊がポンプを持つて來て水も出せる樣にしてあるが、筒先は野次馬

十一階建の市政調査會館と公會堂來年の夏落成

十六日午後二時定礎式をあげた東京市政調査會館及び公會堂は、工學博士佐藤功一氏の設計で敷地が千二百坪、延坪が四千八百七十坪餘、外に空濠及び外階段等百七十六坪餘で地階から塔屋まで十一階（地上からの高さ百三十五尺）現代式鐵骨鐵筋コンクリート造り、外部仕上は大部分が茶かつ色のタイル張、小部分に錆御影石及びテラコッタを用ひる、總工費二百九十五萬四千五百圓、來年七月末に完成する公會堂は三千數百人を收容出來るが、完成の上はこの方は東京市管理經營になつてゐる。

世界的無電網

來春竣工の愛知の對歐發信局

大阪に出來る對南洋極東局

我國の海外無電一切を引受けるため創立された日本無電會社は本年三月四日市外海蔵村に對歐無電受信所建設したが之と相對して愛知縣刈谷町附近に送信所を工費四百萬圓を投じて建設中であるが大阪に於いても對南洋方面への無電局を新設するらしい。

が手當次第に振廻して居る樣な有樣で、これでは火が消えることは水があるから消える譯ではあるけれども、燒けてる家では氣が氣でないと思ふから同情に値するではないか。實際今日の現場では技術者及施工者は御互に高見の見物でノレンに腕押よろしくで、その日その日の職人の仕事を見て居るに過ぎないのが眞相に近いものと思はれる。

3 材料供給者

材料供給者とは所謂材料屋で一生建築界の椽の下の力持で愈損な立場にある人々で何れへ廻つても頭の上らない氣の短い者では直ちに神經衰弱にならうと云ふ商賣である。從つて一定の工場ある自家製造業者では時代に追從する資格なく、手當り次第のブローカーならではやつて行けないものとしか思へない。優良品何物ぞ耐久力何物ぞ不全多々益辨ず等と思はねばやつて行けない業務ではあるまいか。思想何物ぞ今日々々の利を追へば以て足れりではないか。技術者及その一黨、施工者及その一類、材料供給者及びその一族の織り出す思想の色彩程面白くない者は外にないもので正に思想動搖の低氣壓の中心といふべくこんなものは以前になかつたもので全く近來の產物に過ぎないものである。複雜なる材料の進步、多種多樣なる材料の存在、取捨選擇の困難、宣傳競爭の激烈、等は確かに低氣壓をつくるべき要素にはちがひないが、我々を混亂せしむべき暴風は誠に避けたいものである。

4 勞働供給者

勞働供給者とは色々あるがここでは所謂下請職人の意味とする。勞働供給者及その一味と云ふものは、現在では重要なる立場にあるもので、實際の請負人とも見るべきものであるが、悲しい哉施工者その一類より極端なる壓迫を受け居るもので、不安定の中にその日を送るといふことはその身になれば、誠に同情に値するものと思ふ。思想の安定をはかるには餘りに業務が不安定で、供給者その者が不安定であつて如何にその一味の安定をはかつたとて到着滿足な結果を得られる筈がない。見よ此等供給者及その一味の團體間の連絡を餘りに無情、餘りに悲慘、餘りに冷淡なることは現場に於ける悲哀に非ずして何ぞやだ。仕事のやり放し仕事の連絡の絕無不親切といつづくまつて眠つてしまふ。

海外奇聞



□ニーヨークのウォール街一番地の『チムニー・コーナー』と稱する狹い土地は歷史的に有名なものだが今回當地のアメリカン・エキスチェンジ・アーヴイング信託會社はこの土地とこれに接續する一角の土地とを一緒に總額一千五百萬圓以上の假段で買取つた。同社はこゝに四十六階の銀行用ビルヂングを建築する計畫だが、この『チムニー・コーナー』は地價一平方フイート實に千五百圓に當たり世界一の高い地價。

□世界で一番人口稀薄な地點は南米アマゾン流域の二百萬平方マイルの平原で一平方マイルに一人だと。

□霧の多いロンドンの町で婦人連が愛犬を抱いてメーフエアの一藥屋の前に行列を作つてゐるが藥屋で最近開始した犬の人工日光浴を受けさせるためである。一回シルリング(一圓五十錢)といふ廉から料金だが開業以來繁昌、犬はこの人工日光浴が好きと見えその光線に當てるとう

ふことは、何處に於ても見られる現象で、人間が仕事をして居るのか、人形が踊つて居るのか少しもわからぬといふ事を見せつけられるのは抑如何なる理由であるだらう。

圖面何物ぞ仕樣何物ぞ設計何物ぞ、人形を踊らすには金より外なしとしたならば、思想で人間を踊らせる事は不可能であるべきか。一體人間は金に生くべきか、思想に生くべきか。こう考へて見ると思想と建築との關係は圖面と建築との關係より何だか重大な樣な氣がすると思ふから、拙文を認める氣になつたが、動搖篇は故意に動搖を表はすべく拙文にしたことは御認めが願ひたい。何となれば動搖なんと云ふものはない方がよいとは事實であつて、しかもそれがあるものと云ふ責任がある譯だから。

（愚言其場限りで御許しが願ひたい）

BIRDS EYE VIEW

藝術章

多年藝術に精進し貢獻少からざる藝術家に國家的表彰の途を開くため天岡賞勳局總裁からかねて次官會議に提案した「藝術章」又は「文功章」とも稱すべきものゝ授與については文部省に具體的研究を委囑したが賞勳局としてはぜひ御大禮前に發表しようといふ意氣込みで、外務省にも計り藝術章に古い歷史を有してゐるフランスの制度について調査を依頼して研究を進め、廿四日の次官會議に文部省の研究とともに附議することゝなつた、この藝術章とも稱すべきものは彗星的に出現する天才には授與されず、多年文學、繪畫、音樂、劇その他各方面の藝術に魂を打込んだ人格高き人のみが受けるもので、その第一回には約十名を選ぶべく、やがて日本のみならずフランス藝術章同樣日本を訪問する外人藝術家にも贈與することにならうと、これで見ると建築家は除外されてゐるやうであるが、一國の藝術文化の一半を受持つ建築を除外することが當を得たことであらうか。

貨車百五十輛の大移轉

神戸鐵道局では大阪新局舍の落成式もすんだので五月一日から六日間に總局員一千六百餘名の大移轉を行ふため昨今その準備に忙殺されてゐるがこの移轉に要する貨物列車は百五十輛で、その荷物は實に一千二百疊敷の大座敷に天井から床まで一ぱいに詰込んだだけの分量である。また神戸や明石地方から通勤してゐた局員一千六百餘と、その家族も大阪やその附近に移らねばならぬので同局では官舍の建設を急いでゐるが、現在では天王寺驛裏に課長官舍四戸だけ出來てゐるのみであるなほ官舍建設の今後の方針は天王寺驛裏の土地を買收して、こゝに係長判任官の官舍街を作り、吹田にも多數の官舍を建築する事になつてゐる。

米國大學生の日本庭園見學

米國アイオア大學造園科の敎授として庭園學界に知名なエルウッド敎授は造園科の學生廿名を引つれて日本の庭園研究のため七月來朝の旨日本造園學會長林學博士上原敬二氏あて通信があつた、最近日本の庭園は古典的な演劇や文學同樣にその價値を認められ歐米ではしきりに研究されてゐるが殊に佛敎と結びついて發達した日本の庭園の特色が非常な興味をもつて見られてゐる、一行は七月上旬橫濱に到着するのがそのまゝ日本を素通りして支那朝鮮南洋方面の庭園を見學の上引返して九月上旬下關に來り順次京都、奈良方面から東京に入るはずで見物する重なる庭園は京都の天龍寺西芳寺、龍安寺、大德寺並に金閣寺、銀閣寺等廿數園で滯在日數約半ケ月の豫定である、右について上原博士は語る。

最近日本の庭園が歐米人に認められるやうになりその研究熱も非常に盛んになつてゐるがしかし學生を引つれて見學に來るといふのは今度が初めてゞある、滯在日數は短いが何れも專門的に研究してゐる連中だから十分の效果をあげる事が出來よう、私の關係してゐる日本造園學會でも一行の來朝を歡迎して講演會その他の會合も催し日本の庭園を紹介したいと思つてゐる。當協會でこの機會に彼等を歡迎してやりたいものである。

地下三尺

谷本蘇牛作

ある日の事地下三尺草塲の蔭こやらに永遠の夢を結んで居たある亡者の耳に恐ろしい音響が音信れて參りました、其れは地下鐵道と言ふ文明の力であつた

次ぎの日も又その次の日も彼等亡者は到底昔日の三尺の地下等では圓かな夢等結ぶ所の騒ぎではなかつた、そして彼は極度の神經衰弱に惱まされて行くのであつた。

こ。ある日の事うら若い娘が自分の國を音信て來た、其の娘は自分達の想像も出來ない程のモガさんでキリストの天國こやらからやつて來たんだそふである、娘は言ふ失戀の結果だと附け加へた。

× ×

地『ではお前さんは天國こやらが淋しゆてつまり俺等の國へ男でもさがしに來たと言ひなさるのけい。

天『馬鹿におしでないよ、此の時代後れがツ

地『ぢやお前の宿六でもさがしに來なすつたか、其れにしても未だ若けい樣だが餘程込入つた事情つちゆう物があるでけしよう、いやこふ見えても俺等もちつとは人に知られた男伊達、今ぢや六文より無いが三途のババーに話しや少しや何んとかなるだらふ、まあ遠慮はゐらネいからよ話して見ね。



天『貴郎の言ふ事は妾にはよく意味が解しませむが妾は戀愛至上主義で性の問題等は考へちやゐないの、妾は心の結婚をしましたの、妾は天國へ來ても淋しいのぢやないのよ、お金なんか勿論貴郎方に頼み度いとは思つちやゐません。

地『ぢやごんな御用で

天『天國もずい分騒動しくつて妾倒々神經衰弱をやつて仕舞つたの、それでつまり此の國でしばらく靜養がしたいと思つてネ

地『其れなら駄目でけさ、おい等も永い年月耳にしなかつた恐ろしい音の爲めに、困つちまつてるんだからなー

天『妾しごふしたらいいんでしよふ悲觀しますわ

× ×

漫畫子のアンテナを通じて亡者共の不平を今讀者諸君に放送する事とした……只今時間ですから次ぎのプログラムを

JOBK



對話 大衆建築家

A……或る建築家
B……或る會社員

A、ヤア近頃はごうだい。忙がしいかい。

B、毎日追ひ廻はされてゐるよ。全くやり切れないよ。

A、忙がしいなんて結構すぎるよ。閑で仕事を鵜の目鷹の目で探して歩いてる僕に較べてね。

B、サウかな、仕事はいくらでもありそうなもんだな、都計の路線擴張や郊外住宅の發展や、あつちもこつちでも大工や左官は引つ張りだこでもないかも知れないが、新しい家が雨後の竹子のやうに建つぢやないか。

A、ところが僕等には世間より遲れて不景氣來るなんだ、ごこの事務所では人を減したりかあそこでは仕事がなくて遊んでゐるとかロクな噂は聞かないよ。

B、ソンナにグチらないで建築の大衆作家にでもなつたらごうだい。君のやうに先生然と構へないでさ、一通り僕の意見を拜聽し給へ。

僕は門外漢ながら此頃見逃すことの出來ないうれしい傾向は大ざ名の付く營業家は勿論だが、各種類の小營業家——たばこ屋、洋品屋、酒場、喫茶店等は申すに及ばすさ、裏通りの小賣屋でも、其れ相當に店構へ、六ケ敷く云へば商店建築に注意を拂ふやうになつたことだ。

A、そうだね、營業政策として建築の價値を認めて來たんだ、顧客吸集策としても最も利巧な方法だよ、殊に店構へがよいと商品迄立派に見へるといふもんだ、つまり營業の聲價を高める一種の資產なんだね。

こゝまで建築の價値が認められたことは是だ結構な譯だが、僕は一體この頃のカツフエや酒場の安建築は大嫌ひだ、見ただけでもヘドが出そうだ。

B、マア君のやうに一概に云はないで僕の



面目を一新する

大大阪の玄關口

本年中に最初の鍬を入れ
二箇年以內に完成される

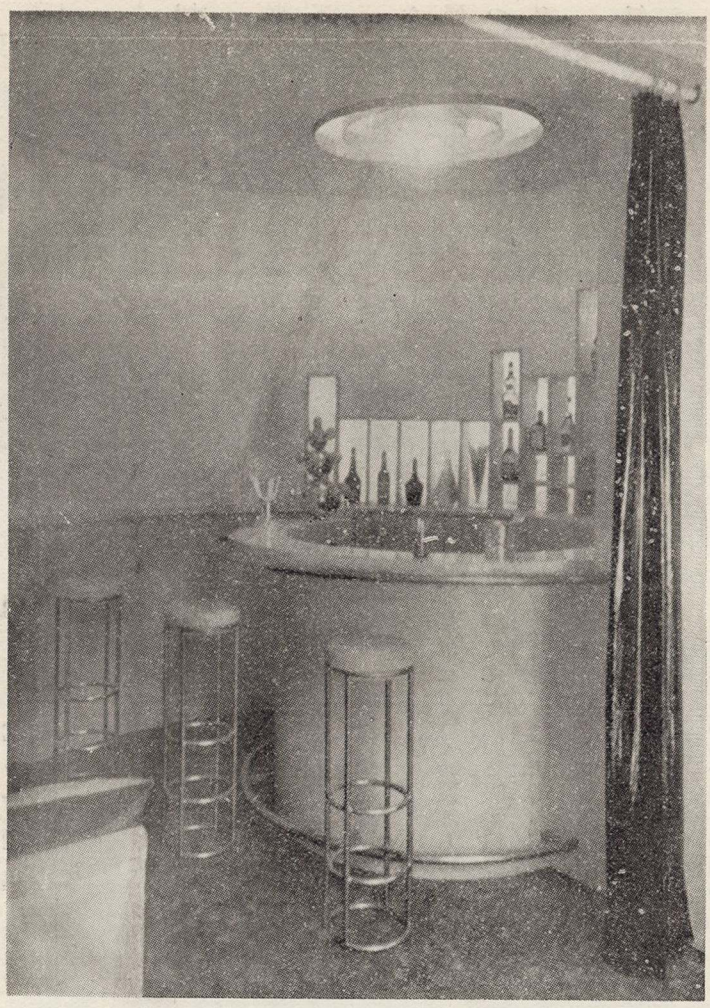
市の都計委員會案

大阪驛前の道路、交通計畫はこのほど都市計畫大阪地方委員會で內定し、內閣の告示をもつて決定することになつてゐるが、委員會の內定案は動かぬものと見て間違ひがない、市はこの計畫によつて是が非でも本年中に最初の鍬を入れるさうである。

先づ省線大阪驛の兩側には現在でも阪神、阪急兩電鐵が控へ日々の乘降客がザツト十五、六萬であるが將來はこゝへ市の高速度電車の第一號、第二號の兩線が割り込み阪急の北側には省線の城東線を傳つて新京阪が首を出し、しかもこれらの汽車電車は高架、地下、路面とりどりの形式で流れ込むのでその混雜は豫想外であらう、さてこそ委員會の改造案を見ても驛前一帶には地上、地下縱橫無盡、道路、軌道は四方八方に引張り廻されてまるで蟻の塔を見るやうだ、まづ改築される大阪驛の前面は現在のそれとほゞ同じ所だがその本館はやゝ東寄りに建てられその裏には六個のプラット

意見を聞き給へ、ソリヤ一般大衆向きの建築云換へれば小營業者の嬉こぶ建築は、君等のいふ專門的立場から見た建築としてはなつてゐないさ、そんな賞讃に値する優秀なものはいて營利的に好結果を齎げるここになるといふもんだよ。

營業者は君等のやうに大衆を趣味的に教育してやるために建築して居るんぢやないから



Aが Bに示した寫眞(一)『どうだ僕にはこんな酒場がほしいよ』

殆ご藥にしたくも無いかも知れないが、却つて君等が俗惡見るに堪へずこか嗜好の低級さを笑ふ程度のものが、大衆の好評を博し、惹ね。唯だ建築には門外漢である大衆の好に合ふやうな形、色、氣分を出すことに努力して居るんだよ。だからある見方からゆけば理屈

ホームと十二條の軌道が高架で東西に並びその下は待合室になる、軌道の裏は荷車用の十二間幅の道路でその向ひ側が鐵道局といふ順序で配列する

驛を中心に集る 道路と電車網

驛と阪急前に大廣場

驛前の廣場は驛に面する南側の民家を奥行約二十間取り拂ひ幅員五十間の大道路をひらく、この大道路を並木で二つに區切り北側の幅二十間は驛の前庭とし、南側の幅員三十間の道路は東は御堂筋及び都計道路の扇町線、同梅田十三線へ、西は同南北線に連絡しその中央に市電の路面電車を敷設する、取り拂つた民家の一部分は土地區劃整理を行ひ大ビルデインヂを建築して大玄關の偉觀を添へる計畫もある、この驛前大道路は現在の阪急電車停留場の前で、新設される都計道路の梅田十三線(幅二十二間)同扇町町(幅十五間)御堂筋線(幅二十四間)の三大道路に分岐し、その分岐點に大廣場が設けられる、こゝは大阪驛の咽喉首にあたり交通上最も混雜を豫想されるから中央には約二百坪の三角形の植込地帶をとり

植込の南側は幅十七間、北側は幅十五間の車道にとりひろげて御堂筋を通つて大阪驛に出る北行車は植込の北側を、南行車は梅田十三線の縱斷面植込の北側を通る、大阪驛にあつまる大道路は上述の如く都市計畫路線の御堂筋、南北線扇町線、梅田十三線の四本で梅田十三線は現在の阪急驛と大阪驛の間を通り芝田町の阪急のガードまでが幅員二十二間こゝで十五間幅の二線に分岐し、一線は西へ十三橋の方向に、他の一

許りいつて何も思ひ切つた事の出來ない君等より彼等の方が取り柄があるよ。

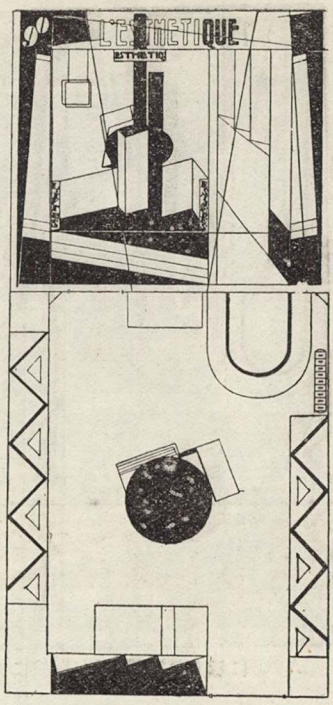
A、そういへばこの間松崎天民居士が道頓堀邊のカフエーのジヤズ氣分を禮讃してゐたが君の論法でゆけばあれ等はたしかに天才建築家の手になつたといふことになるね。

B、そうだ、營業家は建築を資産にして儲けに掛つてゐるんで、何も君等のやうな專門家の好評を得るために建築するんぢやないよカツフエの建築は陽氣に、笑つてはしやいで醉つぱらふ雰圍氣を作れば良いわけなんだ。

僕には意匠の善し惡しは判らないが、某々大家の案だといふカフエーなぞまるで教會堂で飲んで居るやうで駄目だね、あれなんかは落第さ。

A、ソリヤ手酷しい、君のやうに營利本位で見られたらデザイナーもたまらないよ。

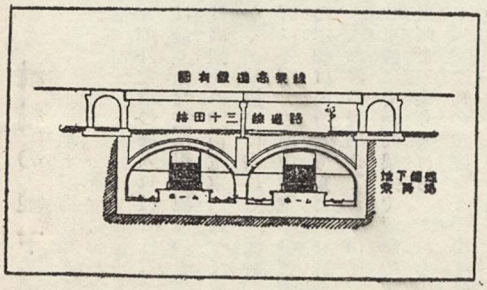
君は大變素人建築家の肩を持つが、僕にはあんな薄つぺらなものは、ごう見ても看板屋仕事としか思へないよ。建築と呼ぶのすら恥だと思ふね、そうだ、赤や紫の灯の薄暗い室モガだかモボだかしらないが、そんな手合のためには似合ひかも知れないが、僕はいやだよ。外部を見給へ、昔なら建築と看板とは判然と區別されてゐたが、此頃では、ごこ迄が看板だか、建築だか判りやしない建築の看板化だ



AがBに示した寫眞(2)
『何だか判るかい……美術書店の案だよ』

B、君が、そう云ふなら改めて聞くが、この世の中に建築家なる堂々たる存在がありながら取るに足らぬ小建築さはいへ、建築が看板化するなんて一體誰の罪なんだい。醜惡だ下劣だと許りけなさないで優秀なデザイナーの頭を借してやつたらごうだい曲りなりにでも建築に頭をつかふやうになつたのは建築大衆化の第一歩だと思ふよ。

A、ソリヤ賴みに來たら理想的な案を作つ



線は東北方に走り、福島モスリン工場の東側を過ぎ新淀川を渡つて新京阪の南方停留所に至る市の高速度電車の第一號線は御堂筋を北上し梅田十三線に沿ひ新京阪の南方停留場に至る、御堂筋から中津で省線貨物線の下を拔けるところまでが地下線、それからは高架式になる、第二號線は松屋町筋から西折して、扇町線を通り阪急前で第一號線と合致し、阪急のガードの南で東に折れ阪神北大阪線の下を地下で通り天神橋筋六丁目に出るこれまでは地下式、新淀川の手前から高架式となり東へ野江、森小路に至る計畫である、そこで大阪驛に對する市の高速度電車の停留數は第一、第二兩號線の合致した阪急前の地下約三十六尺のところに設けられる。

複々線の停留場で東西に中の島式の長さ百二十間のホームが二ケ所、當分は六輛連結だが將來は十二輛連結の電車を一時に停車せしめ得る設計になつてゐる第一、第二兩線はこの停留場の前後で交叉するが高速電車は速力の關係上平面交叉は出來ぬそこで普通地下式は地下三十四五尺のところを走るが交叉點では他の一線はさらにその下十五尺のところを走



ところの完成した(2)……ならやるにAがBに示した同じ奇抜寫眞寫

てやるよ、こないから仕方がないちやないかB、僕に云はせれば何故頼みに來ないかといふことを考へてもらひたいね。

A、僕だつて考へないことはないよ。一歩君に讓つて、建築の營業上の價値が認められるやうになつた、又或る點では大衆が建築を注意するやうになつたとする。しかし、まだ〳〵、一般大衆はどうしたら優れた建築が出來るかといふ順序を知らないんだ、即ち優れた建築は優れたデザインを必要とするといふことを知らないんだ、言ひ換へれば、デザイナーといふ僕たちの存在すら認めないんだ、

吾々建築家は夫れ相等專門的な教養を與へられて建築を本質的に見、機能的に考へ、樣式の統一、美的洗練等と總ての見方から考へて完全なものを作るのだが、一般營業家は唯目先きの變つた、奇抜な形にせねば人の目を惹かない、客を吸集することが出來ないといふ迄で、そこに統一も洗練も調和も何もありやしない。

そして切りつめた豫算で俗惡な大衆の好みに迎合するやうなものを作ること許り考へて薄ツペラでも醜惡でもかまわない、客さへ來ればよいのだ、も少し金をかけて眞の建築としての價値を與へることなぞは贅澤だと考へておるんだ。實際そんな連中を相手にすること

ることになつてゐる。

歩行者地獄を救ふ

縦横の地下道

地下廣場に集まる高速電車と郊外電車の起點

郊外電車の乘入れはどうなるかといふと、阪急は最も德な鐵を引き現在のところを動かず、軌道は高架から路面電車になつて省線の東海道線の下をくゞり梅田に乘れる、阪神の現梅田停留場は各驛に停車する地方的電車の發着地となり、神戸行の本線は同所から東に延び驛前廣場の地下を通つて阪急前の廣場まで首を出す、また新京阪は省線城東線に沿ひ高架式で阪急の北側、梅田十三線の東側まで乘り入れる、これらの地下停留場を連絡して、路面の歩道にまで導く地下道や地下横斷道路のため大阪驛前の地下はモグラモチの巢のやうに幅員六間乃至四間の地下道路が縦横に計畫されてゐる。

その中でも驛前廣場の地下を東西に貫通する地下道が幹線でこの幹線から分岐して驛前南側の新道に出るのが一本、市の路面電車の安全地帶に出るのが二本、大阪驛の降車口へ一本、阪急の入口へ一本出來この地下幹線の東端は市の高速度電車停留場前の地下廣場に連絡する

地下廣場は長さ二十間、幅十間、二百坪の廣さがあり、その東北隅には阪急の停留場西側には阪神地下線の停留場、中央北よりには市の高速度電車の停留場が口を開いてゐるからあたかも地下の十字路が現出する、またこの地下廣場からは阪急の市の路面電車停留場の安全地帶に出る地下道が二

は御免だよ。

B、御尤もいひたい所だけれど、大多數の小營業家は何も君等建築家の創作欲を御滿足させる爲めに建築するんぢやないよ。費用お構ひなしの大名商賣ならいざ知らず、ご の道



AがBに示した寫眞(4)『この美しい調和はどうだ』

裏へ廻れば火の車を廻してゐるんだから、君等の建築遊戯に鋏一文でも出したがらないのは當然すぎるよ。

大分話が横にそれてきたが、ソロ〳〵本筋に歸るとしやう。

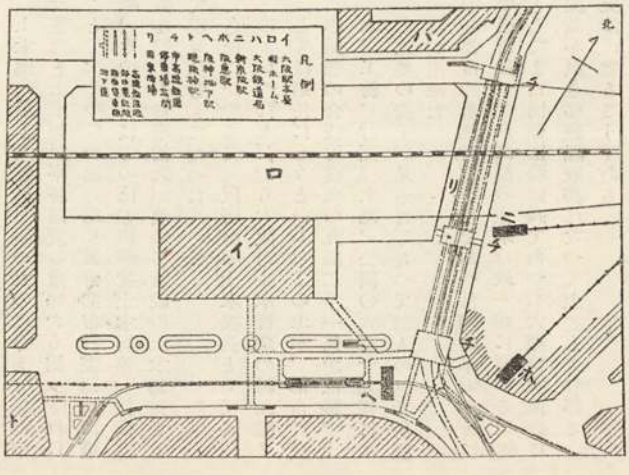
君は優れた設計が、優れた建築の必要條件だといつたが、大衆が優れた設計の必要を痛感しても君のやうな建築家許りでは頼みに行くところがない譯だね、つまり、小建築は何時までも現狀のまゝ、看板化を連けるといふ事か。

A、まあそんなものかな。

大建築やウント金をかける建築なら大建築家や、設計部の完備した大請負業者が手を擴げてまつてゐるが、君のいふやうな安建築や模様變へ等は始末に困るね、コンナ仕事は大きな所ではやつても經費も出ないよ、云はゞ牛刀を用ひて鷄をさくの類だからね。

B、でも全國に大學から普通工業學校まで澤山の學校があつてソンナ牛刀ばかり養成して居るのかい、少しは小刀も造つたらよさそうぢやないか。

A、普通工業程度なら君のいふ大衆建築向



本、同じく南側の道路上に出るのが分岐する、なほ大阪驛の東側、市高速度電車停留場の北側にも幅八間、長さ十五間、廣さ約九十坪の地下廣場が設けられて新京阪、市の高速度電車、大阪驛の三つを連絡し、また現在の阪神停留場前にも東側の歩道と西側の歩道をつなぐ地下道が計畫されてゐる、市はこれらの計畫のうちまづ本年度には大阪驛の改築に伴ひ新設梅田十三線地下の市高速電車停留場から工事に着手し二ケ年内には仕上げて大阪驛前の面目を一新させると意氣込んでゐる。

きの小刀なんだがね。

そうだ、今年なんかは、卒業者の就職口に困つて半分位遊んでゐるのがあるそうだからさし當りこんな若い人達を大衆向き建築家に仕立てれば當人もよし、建築の向上からいつても結構な譯だね。大に君に教へられたよ。

若い人達にも中々出來るのがあるし、殊に創作欲に燃へてゐる時代だし、大家のやうに見榮も必要でなし、極く手輕に大衆の要求に應ずることが出來るだらう。

面白い話を思ひ出した。

或るクラシカルな頭の持主である大家のところへ若い卒業生が就職を頼んで行くと、その大家は、彼の自慢の甚だ自由な卒業制作を見て、殊の外の不興で、君等の學校は何を教へておるのか、そんな新らしがつたデザイン許りやらせておるのか、君等はコッピーミトレーシングが出來れば充分なのだ、デザイナーを作るためには大學があるんだ、近來の工業教育はなつてゐないと氣焰當るべからずだつたそうだ。

B、この大家の教育方針でゆくと、牛刀的デザイナー許りが出來て、大衆向き建築家は出ないことになる譯だね。

A、全くだ、君の望む大衆建築時代は永久に來なくなるところだつた。

僕も氣輕な平民的大衆向き建築家の簇出することを衷心から欲するよ。老大家が、堅苦しいことをいつてゐるの許りを聞いてゐないで、若い人達が、小さなことからでも積極的にスタートせなきや駄目だよ。建築の大衆化はこの邊から出直しだ。現在のやうに大工や看板屋が猿の人眞似式建築をやつてゐるやうでは何時迄立つても眞の大衆建築時代は現はれないね。

大工や看板屋は建築の質の善惡を鑑別し得ないものだから唯ぬえ式に皮相の模倣を繰返すのみなんだ。君等から見れば何んでもないかも知れないが、表現派風とでもいひたい素的に新らしがつた柱に時代離れのした古風や蛇腹を付けたのなど笑ひださせるよ。

B、君の説明で大衆向き建築の現はれなかつたことがよくわかつた。次にいふのは大衆建築に限らず何か營業に供する目的で建築する場合、建築主であり營業主である人の、實際的要求——例へば商店名を大きくとか、電氣看板を付け加へて呉れとかいつた要求が必ず出るものだが、この點では双方の立場が違

職制の大改革と近年にない更迭斷行

新土木部長には内務系の島氏
市の大異動きのふ發表

搖れる〳〵で大阪市役所吏員はこの三月以來碌々仕事に手がつかなかつたがいよ〳〵四日近年にない大規模の職制變更と吏員の更迭が發表された土木部　最も大搖れであつたのは今までの都市計畫部と土木部が事務簡捷の意味から縮少されたことで、そのため豫定通り坂出都市計畫部長は退職、その後にはこのほど内務省土木局第一技術課長を罷めた島事治氏が改めて新設の土木部長として乘り込むことになつた。

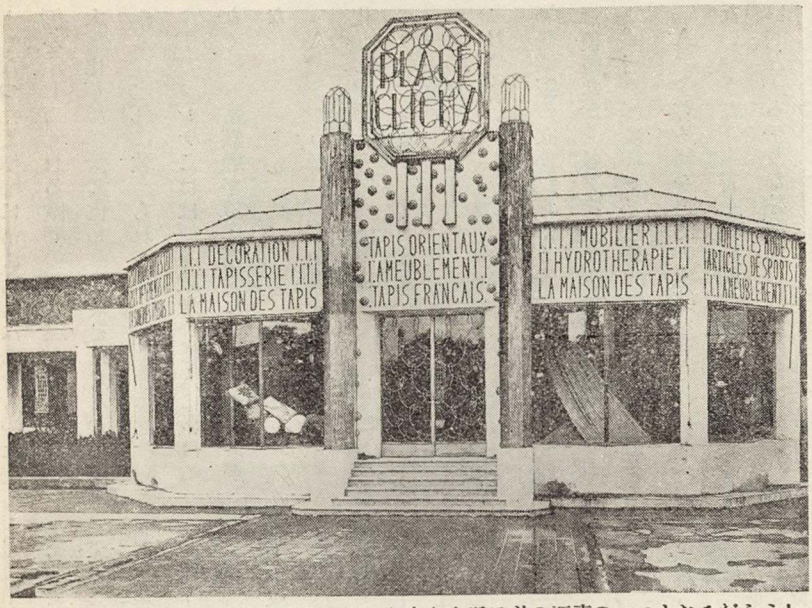
島氏はかつては大阪府の土木課長として評判のよかつた人だから大阪市土木行政の總元締としては適任だらうといふ、この土木、都市計畫の兩部の合體で從來の九課二十一係が庶務、土木、工務、計畫、土地、公園の六課十九係に減じ課長の椅子が足らなくなつて二人の無任所課長が出來た

即ち都市計畫部計畫課長であつた岡崎早太郎氏は今後市長、部長直屬の土木行政一切に關する顧問としてまた同部庶務課長であつた大柴喬次郎氏は課長を退き秘書課兼務になつて主として外部との交渉に當るさうである

新設六課長のうち庶務課長には前産業部産業課長照林貞雄氏が拔擢され、土木課長には前土木部長事務取扱の近藤博夫氏、工務課長は嗣留亟喜氏が納まり土地課長の石原孫市氏、公園課長の椎原兵市氏は元の通り、部長兼務の計畫課長は内務省郡市計畫課技師内山新之助に内定してゐる、同氏は古い市吏員で五六年前には大阪府

ふだらうと思ふが丸くおさまるものかね。

A、そうだ、昔の建築はあまりに高蹈的で窮屈な建築美學の約束だの樣式の束縛だのといふ象牙の塔を一歩も蹈み出さなかつたから營業家の實際的提案は多くの場合一蹴されたものさ、そんな大きな看板をつけたら、美觀をきずつけるとか、店名はこの位置に入れないとかいつた風に成るべく目立たない程度に謙遜して入れたものだ。



『うだるなるとなるの一つの素に美の要素に派立も告廣とるる來てまで處此』眞寫した示に|BがA

B、僕に云はせれば商店に最も重大な意義をもつ看板なら最も目立つ位置に最も大きくつけたらいゝと思ふね、彼等の最終の目的は營利なんだからね、建築はその最終の目的を達する一手段に過ぎないんだからな。

A、御説の通り、いくら美しい建築でも、何屋だか何を賣つてゐるんだや判らないやうぢや困るからね、だから昔は、建築中は建築家の思ひ通りにやらしておいて、引き渡しを終つたら最後おれの物を勝手にするんだと許り營業家が、勝手に大きな看板や金文字をベタ〳〵滿足する程付けたものさ、古い建築を見ればそんなのが澤山あるよ。

B、こんなことも大衆が建築家を敬遠することになつた遠因の一つだね。

A、然し現在では此點は餘程

の技師であつたことあり、大阪市には相當緣故が深くこんどの轉任についても本人の希望があつたさうである、また前土木部塲川課長田中有泰氏は土木課道路係長により、河川係長には技師の荻野竹四郎氏がなつた

教育部　教育部長小畑富記氏の退職は既定の事實で退職後は當分鄉里の熊本に歸省して老祖父母に孝養をつくすよし、教育部長は當分瀧山助役が兼務するが、新部長は廳外で略内定してゐる模樣である、同部は學區廢止により各區役所の教育事務を一手に脊負ひ込んだため全く火事塲のやうな混雜を來たし、事務不統一の非難が高かつたから新部長の就任に伴ひ職制變更を豫想されてゐる。

港灣部　今までの四課十五係を庶務、經理、技術の三課十一係に縮小、主計課は主計係として庶務課のうちに含まれたゝめ前主計課長の鈴木三八氏は休職となる。

六百人收容の

大ホテル建設

大大阪にふさはしく

資本金は五百萬圓で

東洋のニューヨークとして世界的に雄飛すべき大大阪に市を代表する大ホテルのないのは商工の國際的經營の上に甚だ遺憾であるといふので過般來大阪名士の間に着々と建設の準備を進めてゐた大阪市における大ホテルの建設に最近の實行委員會をひらいた結果いよ〳〵建設の目鼻がついてきたホテルの資本金は地代を包含して五百萬圓、設計は最新式の落つきのあるものさし建坪七百坪、地下室とも九階とし總延坪六千坪、客室三百、ベッド六百を設備する大コムマーシアル・ホテルと

よくなつたよ僕等に常に新鮮な香をもつた先例を示してくれる歐洲の新人達が思ひ切つて大衆化した、營業化した建築を見せるものだから、之れに教へられて

B、ソンナこはは態々歐米の新人に教はらなくとも當然過ぎる程判つたことのやうだがな。

A、ところが、僕等が學校時代には、營業化した、惡るくいへば看板化した建築は教へられなかつたよ。建築と看板は別々の存在だつたのだ。

B、おくればせでも判つて呉れて結構、彼等營業家の立場からは、廣告にならん建築は無價値だからね、繪畫や彫刻級の美術品としては結構だけれど、營業的にいへば落第だ。

A、今ぢや何を目的で建築をするのか考へないやうな——言ひ換へれば唯美しい建築を目的とするやうな建築家は居ないだらうよ。建築家も元は餘り偏狹すぎたから君等に非難されることになつたんだ。

B、營業家の心理狀態をよく理解した、協調的な建築家がほしいね。

協調的といふ言葉は不適當かもしれないが營業家の目的のためならドンナ無理な要求でも受け入れて、之れを建築的に見ても破綻なく立派な形に纏めてくれるといふ意味なんだ

A、ヤア、なかなか六ケ敷かしい御希望だね、大衆向き作家——平民建築家たる又難しだ、さし當りソンナ建築家を物色するなら僕だらう。

B、怪しいもんだ……

今度僕の會社が新築する時には是非君に頼むよ。……

し外に大小宴會室、食堂、娯樂室、談話室、婦人室、結婚式場、バー、グリル等を設け、なほ大宴會室は三百人が優に食事しうるものとし建設地としては大阪驛より自動車で五分間以内の地域で大阪より南する幹線道路に近く大阪市の特色たる河流に面しなるべく閑靜なる土地を選定することゝなり、すでに候補地として五六ケ所を擧げられてゐるが、今のところ大阪近くの近き將來に市の建築地帶となるべき某所と中之島の某一角とが最も有力視されてゐる。

大阪市の東西に

出現する二大市街

近く工事に着手する

「深江」と「伽」の整地事業

大阪市都市計畫部で設計中だつた東成區「深江」と西淀川區「伽」の土地區劃整理はこのほど大阪府の認可を得たので近く起工のはずである「深江」の方はてうど市の正東に位し、大軌の北側、府の計畫による放射路大阪、枚岡線を抱いた眞ッ四角の小高い土地で總面積が廿一萬坪設計の大體は前記の大阪、枚岡線と市の第二次都市計畫豫定線および城東練兵場から東へ走る現在の一路線を基幹道路として地域内には幅員六間のもの三本、四間四分のもの十九本、三間三分のもの廿四本のほか、別に補助路線十本を縱横ごばん型に走らせた上、さらに公園地帶として六千六百二坪をとり五ケ所の小公園を設けようとの計畫であつて、事業費は十三萬七千圓である。次に「伽」の方は宇浦島と御幣島をとり入れた面積十三萬八千坪、東西に細長い一區域で地勢からいふとてうどこれも市の西北端に位て左門殿川を境界にして尼崎市に隣接するまた交通上からするとこの東西に細長い地域の西部には都市計畫傳法、尼崎線（幅員十二間）が南北に走り、東部には現在の阪神國道、さらにその中央には阪神電車と阪神河岸線の二つの電車が走りごつこをやつてゐるからこれほど交通に惠まれた土地はないそしてその地域内には面積二千四百坪をとり入れて二ケ所の小公園を設けるほか、新設路線として幅員八間二五のもの三本、四間四分のもの十六本、三間三分のもの十三本をごばん型に走らせる計畫で、事業費は十六萬二千圓である。双方とも工事に二、三年を要するが完成の上は見返すばかり立派な市街地となるであらう。

町々の『雨水溝』は

交通の邪魔になる

新しく道路をつくる場合には

『公共下水渠』を埋める

大阪市の町々に設けられた『雨水溝』は府令建築取締規則によつたものであるが、今では交通上の

（四六頁へつゞく）

宮津行

日本建築協會創立以來の大發展振り、今年の春季大會は一晩泊りで宮津行、縞の財布必ず携帶すべからずと大會委員長より嚴しき御達しがあつたかなかつたか。

梅田驛

あくれば五月五日、一天晴朗といひたいところだが、朦々たる煤煙にドス暗い梅田驛頭に驅け付けたのが午後四時過ぎ

事務所の面々、だんだら柄、紫の協會旗を手に、俄仕立ての宿引き然と居並んだり。

生れて始めて田舍者扱ひにされるなんて、なさけないやうな、嬉しいやうな顏をなさる方も多し。總出席者三十有餘名。

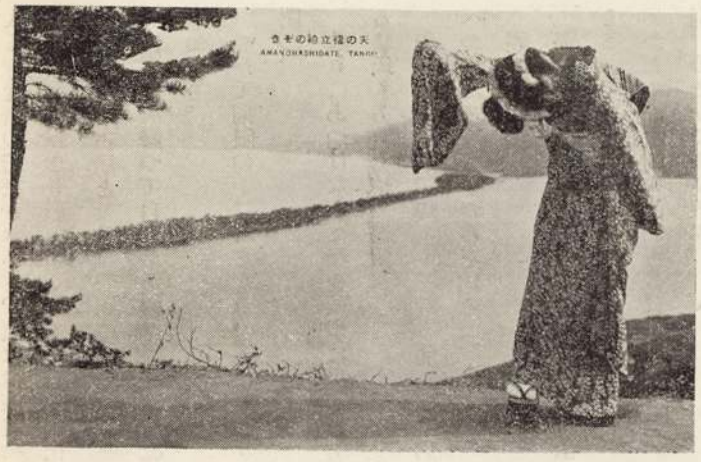
大勳位然たる、黃、紫、白、色とりどりの徽章を胸につけられてすつかり大會氣分となりゾロ〳〵京都行列車に乘り込む。

赤切符黨、滿員電車イヤ滿員列車で芋の子のやうにもまれた揚句、靑函に移乘するとて、なにをまご〳〵平民の子は……と口の中で嚙み殺して、ヤアおそろいで今乘つたんですか。

靑切符黨、こちらに居たのか、人が惡いと赤切符黨、一しきり挨拶の聲に賑ふ。

筆者はこれで二度目のテレ臭さを味ひしなりこいふのは、宮津行の切符賣は何番ですか、ア四番、こおそるおそる身分證明書と割引乘車證を示して三等片道とやると、切符嬢、割引證の新しいのを出して下さい。これは五月一日から廢止になつた分ですよ。ハイ〳〵が第一回。

車窓より新京阪の延長工事の進捗を見ながら京都着。



京都

長いプラットホームを『協會の方はこちらですよ、五分しか乘換時間がありませんよ』こゾロゾロ紫の旗に導かれて五時三十分の舞鶴行に乘る。大分顏が揃つてくる。兵站部諸君糧食積込に忙し。

峠峨野のあたりこ聞いては、このあたりに隱遁したいとか、あのれんげ畑へ家族連できたらこか、殊勝なこを仰せらるゝ方もあり。

保津川

嵐山を過ぎ保津川に入る。山陰の溫泉に曾遊の情深き人もあり。筆者はたゞたゞ、淸き水岩を嚙み、新綠の山亦山、美しきを賞するのみ、名にしおふ保津川の急湍も平面圖こ見ては左程でもなし、美しさは變りなし。

糧食の配給終る。皆腹の空き加減はよし、食指動く、茶はないのかと言外に深長なる意を含めて聞く人あり。そのチヤが來た時分には滿腹にてチヤも用なしとは笑止なり。あわてるこ事を仕損ずるものなり。

綾部第三回乘換、西も東もわからなくなる。宮津禮讃黨主今林氏も汽車の不便だけは如何こもなり難き由なり。

トンネルを出ては海が見へ又山にかくれる所まで來る。アノ灯が宮津ですこ教へられた頃は暮色ます〳〵深し。

宮津

九時四十五分、山嘉樓の提灯に迎へられて驛前に勢揃ひをなし、しづしづ大手橋にかゝる。『宮津はたしか北丹の地震地域だつたね』と頓狂聲を出す者がある程、宮津には被害がすくなかつたこ幸ひ同列の災害調査委員八木氏黒田氏より説明あり。

山嘉樓着、先づ煤けた顔ではこ許り、廣からぬ浴場に飛び込んだ卅有餘の大芋、小芋、水を切つて大廣間に列べたところは天晴れの殿御振りなり。

待つ程もなく、宮津の美形の斡旋にて宴會に入る。食膳の若狹かれひこ、蟹は流石名物なり陶然、宮津おごり形の如く間もなく會場化して宮津節の稽古屋となる。

皆大阪へ歸つて自慢の美聲?を聞かせたさに懸命なり。

やがて刻限の十二時こなり、亂に及ばず宴を閉づ、

餘りにあつけなしこ深夜散歩に出かけられたる諸氏もありしや、如何。

午前一時——二時——三時こ蒲團の空店を數へおきたる夜番子のみぞ知る。

五月六日。

海沿ひの朝日をさへぎるものもなき大廣間のこと、て六時頃には頭が揃ふ。

おだやかな朝の海、近景に松點々、鳶一羽二羽、のどかに舞ひ遊ぶ。

北海の港こいふ感じなく衆口一致、大津のやうだこ、

宮津に居ながら小供の時から御なじみの天の橋立が見えぬこは眼鏡が曇つてゐるのか、こ拭いてゐる人があるので、案内役より、向ふ正面の山が成相山、その下が橋立と聞けご一向解せず不審顔。

橋立は側面圖式に見るものでなく、平面圖がそれ、あなたの御承知の天の橋立なんです、今に御案内しますこ聞いて、さすがは建築家達です、判りが早い。

千松連に待たれた配膳も整ひ朝食こいふ段取りとなれば、名委員長の厚き情にて、所變れば酒かわる、宿醉に頭重き人もあらんと、一献下しおかる、さても有難き幸なりこ打ち嬉んだ方も多かつたやうなり。

やがて腹ごしらへの出來た頃を見計つて、次の室には土産物屋出張に及び、縞の財布の補給をする不心得者もあれば、家内圓滿の守りにこ千魚、わかめ等を撰定する殊勝なるもあり。

海から見て

お忘れ物のない樣にこ聲かけられながら宿の棧橋から機艇二艘に分乘、其の名も大天橋、小天橋、船は殊更新しきがよしこ大天橋を撰ぶ。

さる程にいざ出纜こなれば棧橋に居列んだ宿の男女、或者は鼻紙をハンカチ代りに打ち振つて別れをおしむ。

機關士の説明では大小共同時に向ふへ着くのです、こあつたが走りだすこ、足弱に合せてのろのろ行くのは不經濟こあつてハンディキヤツプなしに速力を出すこ小天橋は忽ち霞に消へ去

る。

小天橋の面々切歯扼腕すれど甲斐なし。

小天橋――是れは文珠と天の橋立つなぐ橋名なり――をくぐれば阿蘇の海、天橋を側面圖式に眺めて一ノ宮着、小天橋の面々を待ち合せる時を利して籠神社に參拜、やがて後着も合して成相電鐵樓上で小憩愈、成相山、延長二十鎖のケーブルにかゝる。

上昇につれて海面から浮び上るやうに美しい眺となる大天橋、思はず絶景と叫ぶと、誰かゞまだ早い、絶景とは笠松から股のぞきした時に限るといふ。

大概名所は名のみで、名物にうまいものなしと相場付けられておるのだが天ノ橋立だけは美しい、殊に股のぞきをすると羽化登仙の感がある、宜なる哉日本三景の一と感嘆之れを久しうす。

股覗き

案内役に、何時の時代から股のぞきといふ珍妙な天橋立鑑賞法が出來たのかたゞして見たが分明ならずとのこと、筆者の考へるところでは拙い繪でも額緣をつければ立派に見えるといふ次第で股と大地を額緣として要所だけを區切るから唯さへの絶景が超絶景となる。又頭を下にするから腦に充血して、意識稍朦朧として海と空とが判別出來ない狀態となる、そこで羽化登仙橋上に遊ぶの感があるのであらうと名解說を加へる。

すると側から、ぢや僕も家に歸つてからやつて見やうと仰るから、何をと聞けば、糟糠の妻をだよ、キツト見直すかも知れない、には流石の筆者も唖然たり。

いくら眺めても飽き足らぬが先きを急いで成相山に登る、傘松遊園地から千五百米のダラダラ登り、松本大老さへカクシヤクとして往かれるのにこの若さでと額に汗をして續く、蟬の聲も暑苦るしい。

成相寺

西國廿八番の札所、文武天皇の勅願所、應雲年間創建、本尊正觀音菩薩『浪の音松の響に成相の風吹き渡す天の橋立』の御詠歌に名高い靈場、半ば腐朽した鐘樓が稍古いと思はれる以外見るべき建築もなし。

靈驗著しと聞かされたが安産には無關係なので、厄除だけを入念に祈願に及んで、寶物を拜觀する、國寶の佛畫、顏輝の三幅對等々

程近い丹波大江山の鬼退治に因んだ賴光の起誓文、背負ひ函等も見せられたが鑑識眼なき筆者のことなれば何とも申し上げますまい。

再び傘松公園に降つて晝食、今日の東道役成相電鐵支配人の天橋立を中心にしての講話あり終つて家路を急がる、十數氏は午後一時幾分の汽車にさよならを告げる。

天橋上

殘餘は徒歩にて、長二十三町の天橋上の人となる。文字通りの白砂青松、心地よき、是非一度は天上から眺め、一度は逍遙すべきである。

途中名所は『橋立や松は月日のこぼれ種　蕪村』『ひと聲の江に横たふやほとゝぎす　芭蕉』の句碑橋立明神、磯清水、岩見重太郎の蹤跡等々。

天橋立に來て氣持よく感じたことは名勝史蹟保存法に最初に指定された土地だけあつて、すこしも自然の風致を毀すやうな俗的なもののないことである。

小天橋にかゝると鴨緣江の鐵橋を何百分之一かの模型で見るやうな廻轉橋が漁船を通して居るところ、橋下の水の澄んだ青さ。

文珠堂に參詣、清寂な禪林で保護建造物の多寶塔實に美しい。大鐵鉢にコンコンと湧き出る

智惠の水、文珠菩薩にあやかりたく一杓頂戴致したが、靈驗あれかし。

文珠堂には德川期の中々面白い寄進額が數多く見られた。

これで豫定の見物は濟んだのであるが、やゝ疲れが出た四時の汽車には時間が餘つたので驛前で小憩、さきの智惠の水では物足りないのか今度は智惠の餅、こゝまで來るこ通り一遍の名物である。

途中無事、八時半梅田着。

最後に

今度の大會は實に愉快でした。

委員諸子の御骨折を深謝します。

『こんな大會なら度々やつて欲しいものだ』この參加會員諸子の聲に聞いて下さい。ごんなに樂しい二日であつたかゞ、想像されませう

四凸子



（四二頁より）

邪魔物になり、住宅、店舗、歩道の利用價値を減ずる事になるといふので大阪市では都市計畫の街路新設の場合には市民の便益を考へて歩道と車道の境界線に『雨水溝』の代りに『公共下水渠』を埋沒する事にし、すでに府當局の諒解を得てゐる、すなはち『公共下水渠』の利益とするところは

（一）歩道を一層有効に使用し得る事

（二）隔段的高低がないため通行に便でかつ家先の利用を增す事

（三）排水能力が一層よくなる事

（四）工事費の負擔を減ずる事

（五）工法が統一的であるため鐵板や木板の溝蓋を要せず外觀上にも非常によい事

等である、從つて今影新設される都計道路沿線の建築主等は、從來の『雨水溝』に代る施設として各戸に『汚水孔』を設け、その汚水を『公共下水渠』へみちびく事にしたらぬが、これは市でも大に奬勵する事になつてゐる、その方法は次の如くである

（一）雨水渠を隣けない場合の雨水の處理は宅地内で道路に沿ふ適當な場所に汚水孔（縱孔）を設けて雨水ならびに宅地内の汚水をそれへ流し込むそして汚水孔から公共下水渠にいたる接續歩道の下をくゞつて土管を埋めること

（二）汚水孔の配置標準は街路地先敷地所有者の異るごとに境界經にまたがつてこれを設ける、方一兩者間の距離の長い時は必要に應じ約十間ぐらゐごとにこれを設ける事

鋪裝道路に面した家には雨垂溝はいらぬ

雨水溝を活用せよと

都市計畫部が大童

土一升金一升の大阪市内の到る處の軒先に約六寸幅の雨水溝があつて非常に無駄な土地を使用し且これがために歩きにくい箇所も少くない府會では雨水溝を設ける規定があるが爲に止むを得ない設けられた溝もあるが、鋪裝道路に面した所には必ず公共溝渠があるので各戸が雨水溝を設けなくても良いことになつてゐるので今後益々增加する銹裝道路に面した各家からこの溝を取除いたらば兩側では一尺以上も道幅を廣く使用することが出來るので市の都市計畫部では最近鋪裝道路に面した處の雨水溝廢止の宣傳を初めたが、雨水溝を設けない爲めに得られる利益として

一、歩道を一層有効に使用し得られる

二、階段高低がないため通行に便で家先の利用が增す

三、排水能力が一層よくなる

四、工事上の經費の負擔が減ずる

五、工法が統一的であるから鐵板や木板の溝蓋が一掃せられ外觀上の不體裁がなくなる

などを擧げて居り現在市内の鋪裝道路は左の三十八線であると問題は『幅』である

▲御堂筋二十四間▲梅田九條十▲松屋町筋十六間五間▲梅由十三十五間▲難波住吉十ヵ間▲長堀十五間▲天神橋西筋十五間▲北野十五間▲西横堀十三間▲天滿谷町十三間▲阿部野十三間▲堂島十三十二間▲城南十二間▲紀州街道十二間▲大川町十二間▲逢坂十二間▲泉尾市岡十二間▲春日出傳法町十二間▲泉尾縱貫十二間▲方圓阪町十二間▲善源寺野江十二間▲玉造野江十二間▲天滿蒲生十二間▲猪飼野十二間▲梅ヶ枝町十二間▲木津霞町十間▲九條市岡十間▲北安治川通八間▲江戸堀十三八間▲久寶寺町七間▲平野町七間▲堀江玉造七間▲三休橋筋七間▲中橋筋七間▲玉江橋筋十間▲富田屋橋筋七間▲江戸堀西濱線七間▲御藏跡町七間





大阪・噴泉浴場

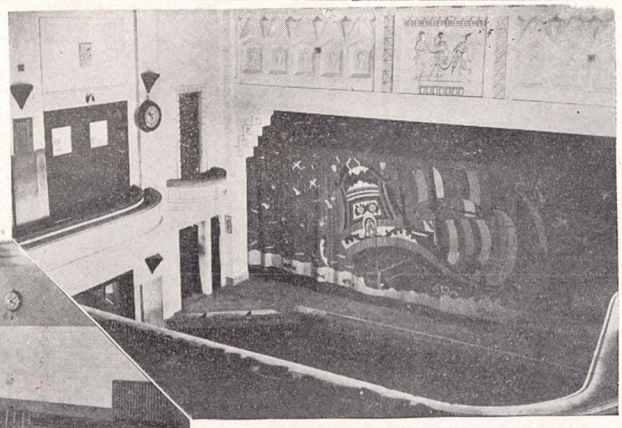
設計監督　建築士　岡部顯則
工事請負　株式會社安藤組出張所

上・二階屋上より劇場を望む
下・男プール　長 90尺　巾33尺
　　深 4尺5寸—9尺
　　天 井高12尺

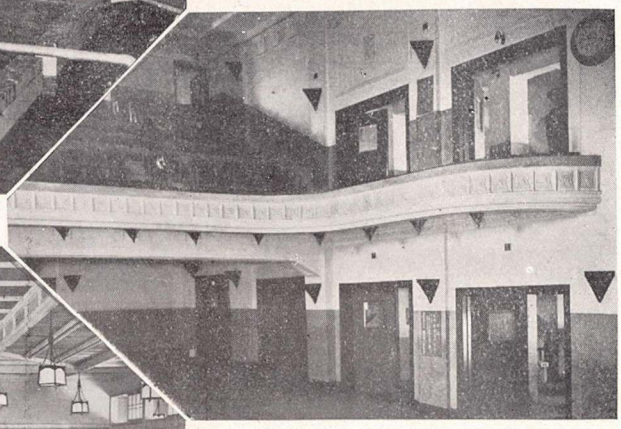
左上・地階女子プール　右上・劇場舞臺

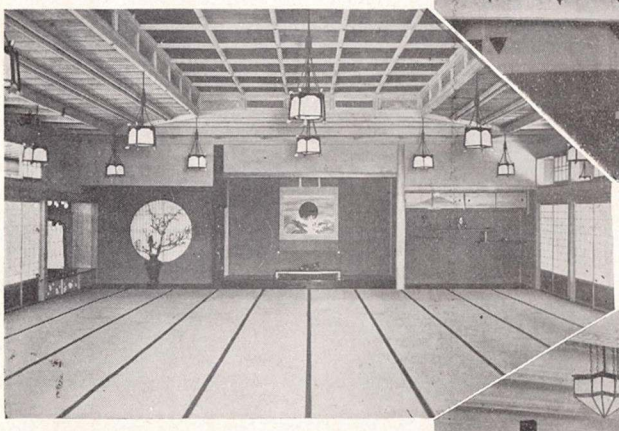
中・電氣旅館大廣寫中

下・偕興場　下・附屬食堂

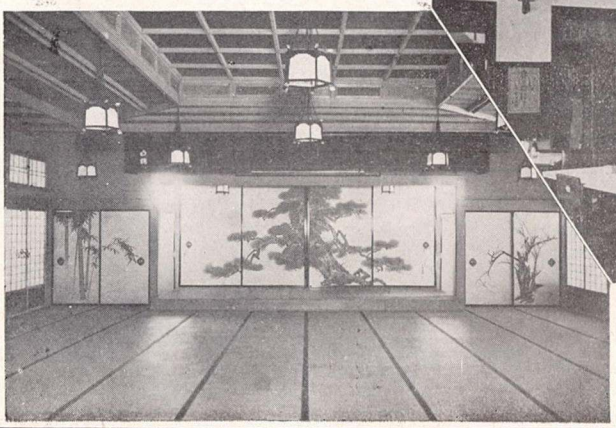












上　舞　臺　面

中　劇　場　客　席

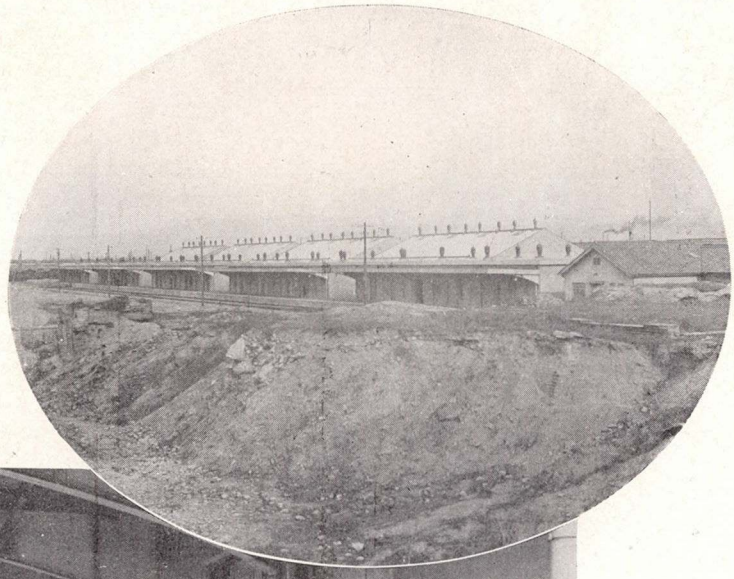
下　附　屬　食　堂

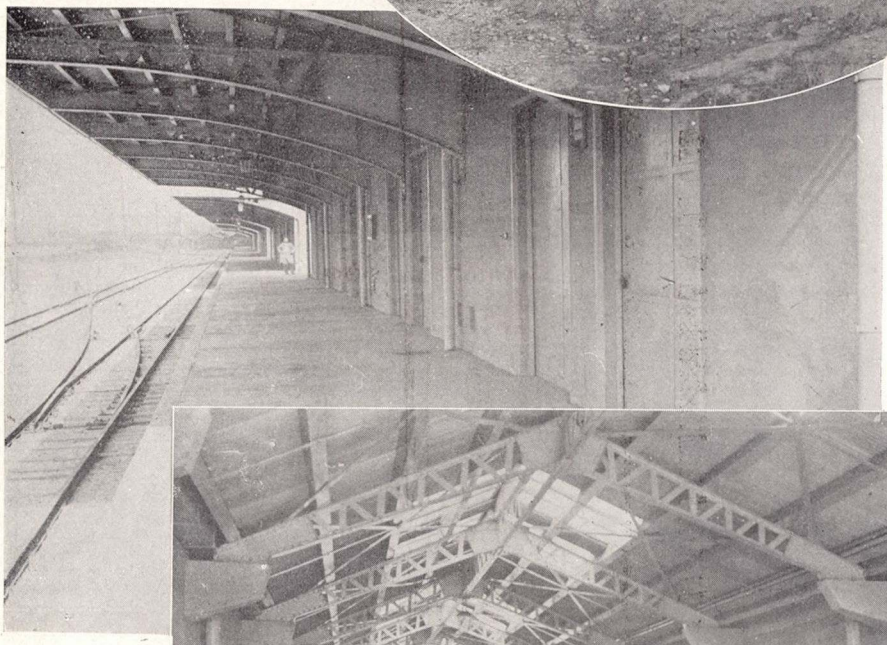
大阪市營櫻ノ宮市場

上　倉庫景

中　プラットホーム　延長　二百五十九米

下　上家廊下内部　向ッテ左　鐵筋コンクリート造リ倉庫　向ッテ右　鐵骨造倉庫



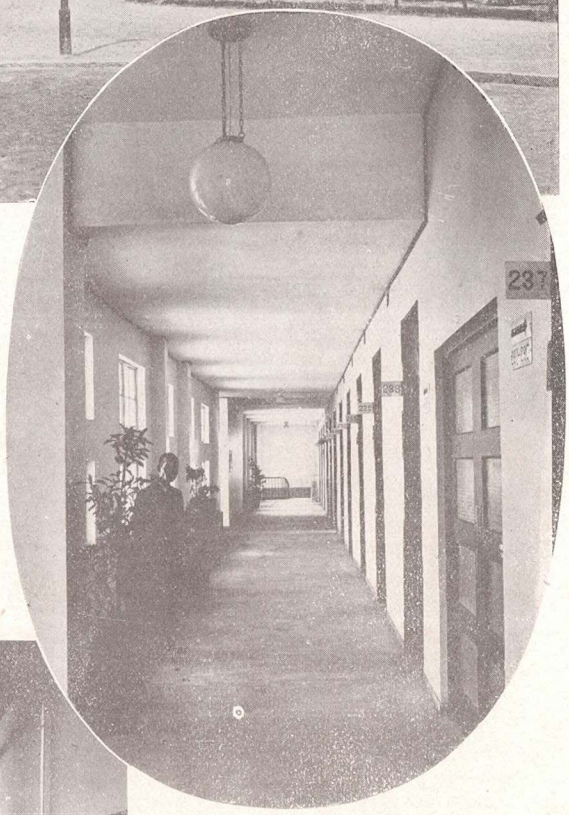




設計監督　大阪市建築課

工事請負　大阪橋本組







社團法人　日附典風社北野病院

上 —— 外　　觀

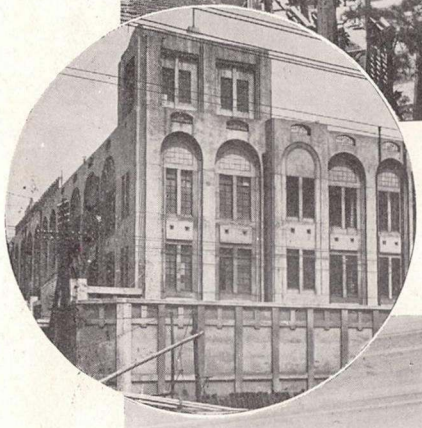
中 —— 病室廊下

下 —— 溜

設　計　　大阪市建築課

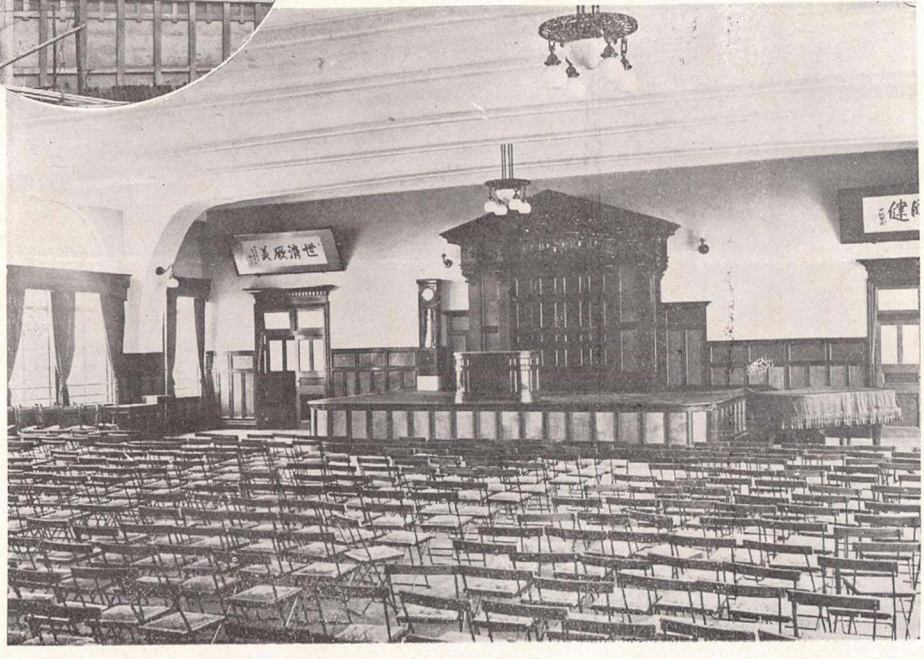
請　負　　松村組大阪支店

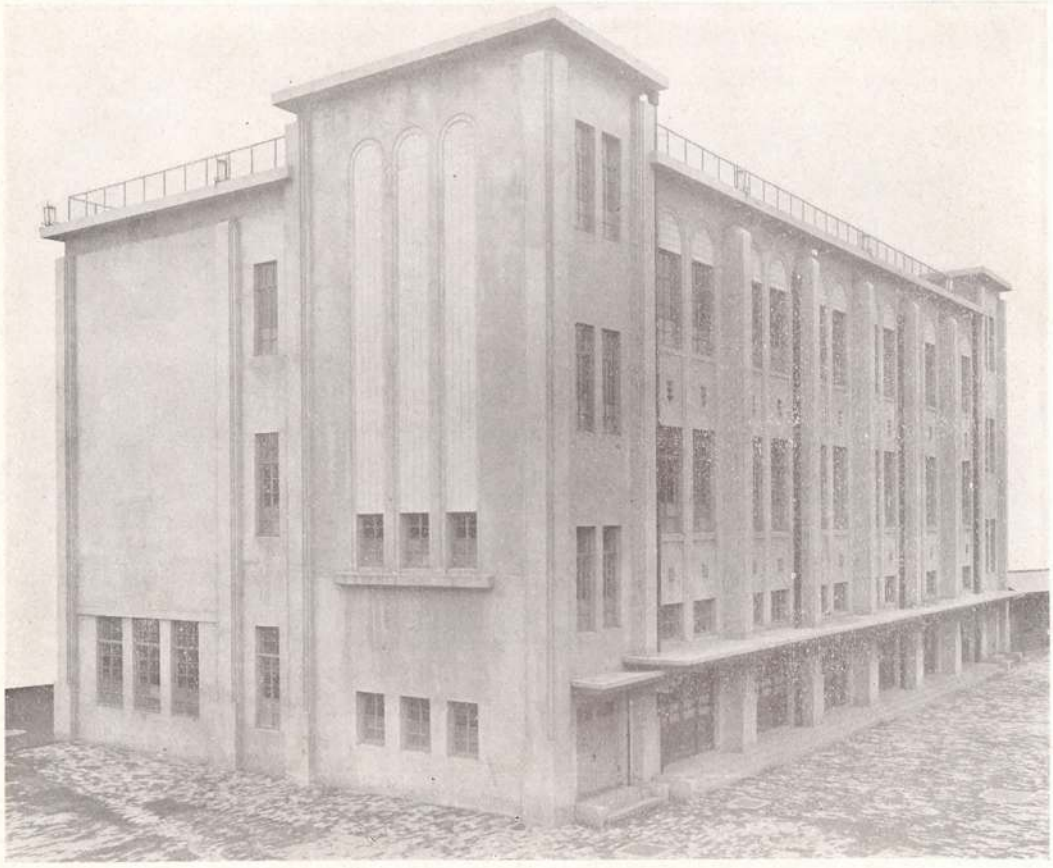




上側　内観
中央　外観
下　講堂

大阪・西六尋常高等小學校
松村組大阪支店



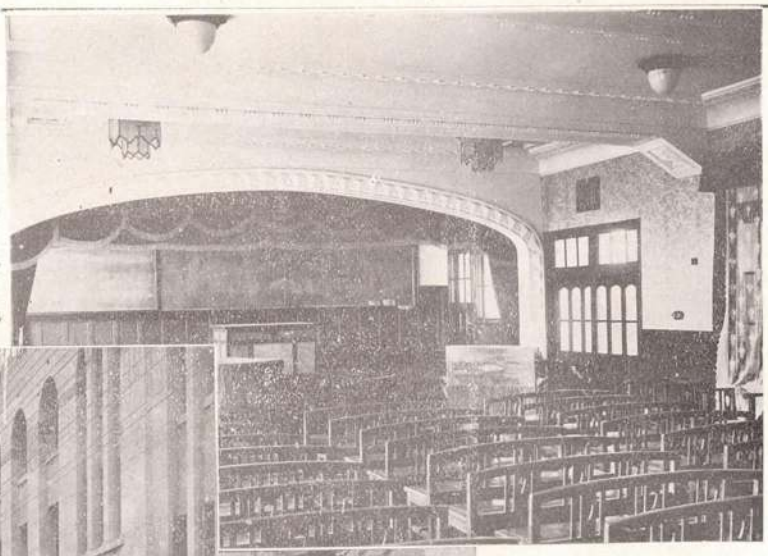


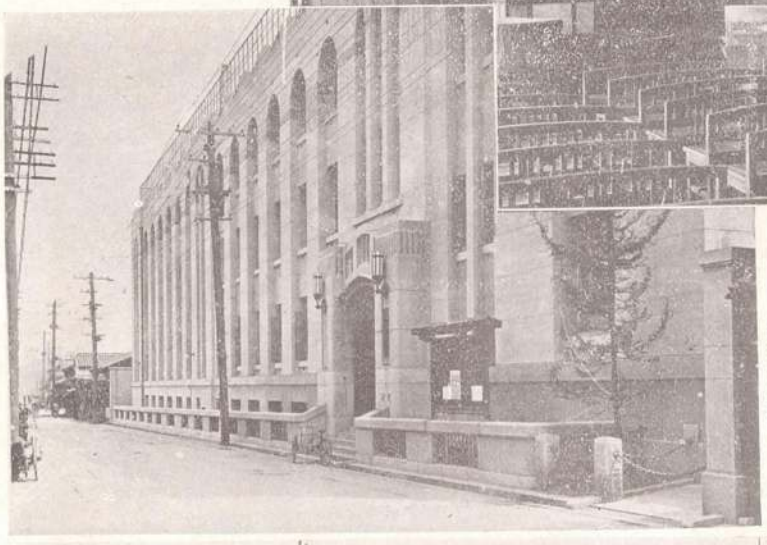
大阪市曾根崎尋常高等小學校
昭和三年一月二十五日竣工
鐵筋コンクリート造三階建
工費　十二圓七千圓也
設計　大阪市建築課
請負　久保田組

北大江尋常高等小學校

上——講　堂
中——外　觀
下——內　側

設計　大阪市建築課
請負　松村組支店



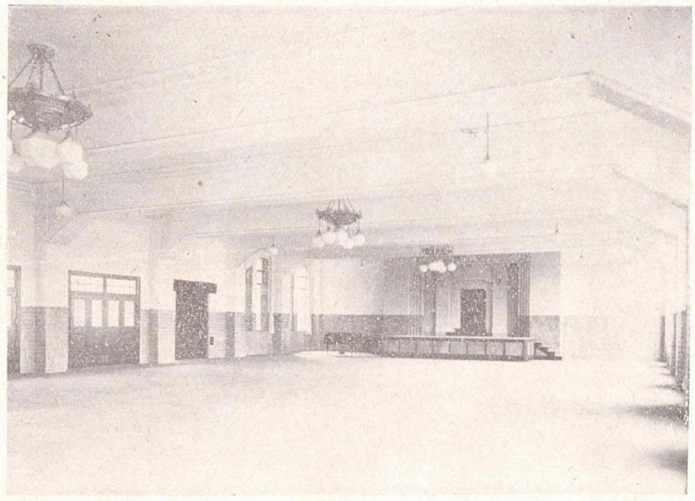




大阪市北區齊美尋常小學校

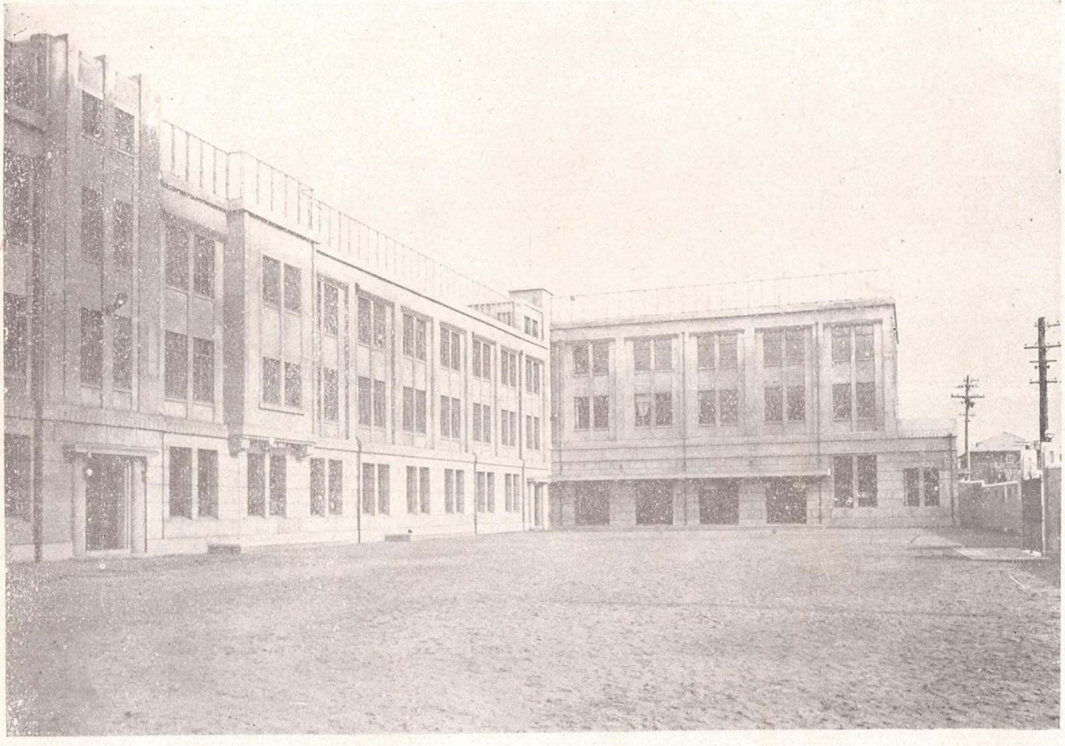
設計　大阪市建築課

請負　大　林　組



上　講堂內部正姿

下　外觀正面參



建築工事實施方法 (3)

大林組工務監督 渡部圭吾

(二) 工事器具と機械

能率增進上に於ける人間と機械　數年前或る米國の能率技師が自國を讃美して『今日米國に於て生産工業の進歩發達が他國に凌駕せるは人間の能率と機械の能率とを平行して研究せる結果である、歐洲大陸に於て精巧なる機械を造ると云ふことに關しては米國に優れるものがあるけれども人間の能率增進に關して又人間及機械の相互關係につきては米國より深く研究せる國はない之れが今日米國をして偉大なる産業の發達を遂げしめたる所以であつて世界に誇るべきところである』と云ふてをる、この言葉は正に人間と機械とに實際上密接なる關係あることを説明してをるもので眞の能率增進は機械の精巧でもなく又人間の熟練のみでもない、何れも一つの要素であるが相伴つて研究せられなければならぬもので兩者の完全なる接觸の後に初めて眞の能率增進を期待し得らるゝものである。或る人は言ふ、機械の進歩は人間を愚かならしむるもので精巧なる機械は人間の頭腦と熟練とを要しないと、けれどもこれは一見全言のやうであつて決して然らず却つて實際的に能率增進の人間と機械の相互關係を解せざるの言葉であり、機械の進歩するところ益々人間の頭腦と熟練とを要するものである、世界的に偉大なる能率增進の實務者として知れてをる『エッチ・エル・ガント』H. L. Gantt 氏が其の著者の巻頭に記して曰く『今より二十年前サンチアゴの戰爭當時に於ては米國軍の大砲が二哩の遠距離にありては僅かに三發を命中し得るのみであつた、然るに今日に於ける米國の大砲とその熟練せる砲手を以てせば、當時の十分の一の時間に於て百發中八十發を命中せしむることは易々たるものである、今砲彈の命中率に關して、二十年前に比較するに、約二百幾十倍の能率增進となつたのである、けれどもこの精巧なる大砲と熟練せる砲手を得るにあらざれば、かゝる結果を得ることが難かしい』と、又『シャベル』は埃及時代より使用せられた土を堀る道具であつた、けれども如何にすればこの道具を使用して現在の二倍以上の能率を擧げ得るやを研究したものはなかつた、然るにテーラー(F. W. Taylor)氏はこの道具と人間の力の關係を研究して、直ちに如何なる人と雖もこの器具を使用して二倍以上の能率を擧げしむることを得る方法を發見した、斯くの如く工事上に於ては人間と器械とは相離るべからざる關係あるものであつて、能率の增進を希ふものは、器械を知り人間を知り器械と人間との關係を知らねばならぬ、而して職工をして仕事に熟練せしめ尚その熟達せる職工を長く使用することに努めねばならぬ。然るに建築工事

は工場に於けるが如く一定の職工をしてその作業に熟達せしめ、之れを長く使用するこゝ云ふことが望ましきことであるが難事である、多くは短日月の間に熟練せしめ直ちにその効果を擧げねばならぬ、建築工事は他の反覆工業と異り、全く同一型の建築工事こゝ云ふものがない、然も何れの場合も短期である、之れが爲めに必要なる機械に關して之れを知悉せる多くの機械技師や職工を多數常に雇ふて置くこゝ云ふ事は經濟上困難なことである、其の結果として建築技術者は工事に必要なる機械につきて知らねばならぬ、而して職工を指導し練習せしめねばならぬ立場にある、現場監督者たるものは少なくとも如何なる工事に如何なる機械が必要であり、如何にしてその器械を使用するかを知らねばならぬことは勿論であるが、尚機械技師の注意に諒解し不熟練なる職工を指導し、熟練せしむる丈けの豫備知識を必要とするものである。

機械設備の撰擇　工事の機械設備は材料の輸入搬出、建方、取外し製造、取毀ち等及係員や職工の作業の便宜のために設備するもので完全なる設備の利益は便利と經濟の兩方面に亘るものである、經濟に關する問題はその設備のためになさるゝ工事の出來高とその設備の賃借料又は購入價格(使用後の賣却價格等は差引くべきは勿論)其の設備の据付取除費、之れが保全費及動力費等の總計とを比較して決せらるゝもので、便利の問題はこの機械設備を使用せる場合の工事期間の短縮工事の出來榮等をこの設備を使用せざる場合の工事期間や出來榮等に比較して決せらるべきである、故に機械を設備せんとする場合には常にこの兩方面を研究せねばならぬ、即ち其の工事の數量期間並に如何なる出來榮のものにせねばならぬかを考へてこの設備が必要なりや否やを研究せねばならぬ、尚この場合に考慮せねばならぬのは、その工事の地方的條件である、例へば電力の高價なる地方に於て、電力によるは不利益なることゝ多く、勞働賃銀の安き地方に於ては、機械設備をなしては却つて不利益なる場合が多い、けれども鋏鋲に於けるが如く工事の性質上又は工期の關係上手鋲鋲(テカシノ)を許されぬ場合もある。

更らに例に擧げて概略を説明するに千立坪堀鑿工事に於て

機械設備の購入價格又は賃借料	七〇〇圓〇〇
据付及取除費(運搬費共)	二〇〇、〇〇
保全費及消耗品費	三〇〇、〇〇
作業職工手間	一〇〇〇、〇〇
總經費合計	二〇〇〇、〇〇

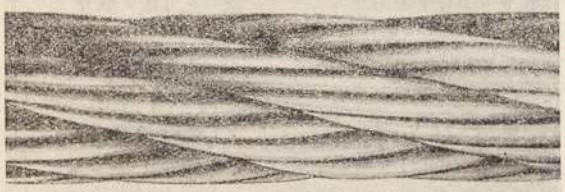
かゝる時には、一立坪につき工費二圓を要することゝなる、然るに人力を以てせば一立坪につき三圓を要する時には、この機械設備を使用することが利益なるべく、若しその地方に於て勞働賃銀非常に安く一立坪一圓八十錢にて堀鑿し得るとすれば、機械設備をなさゞるを利益とする譯である、尚巨大なる堀鑿工事にて一日數百立坪を堀る必要あり然も容易に土工を集むることの不可能なる場合にはこれ等の機械設備を必要とすることになるのである、この例中にて前三項はある程度の經驗によりて直ちに見積ることを得るものなるも、第四項の職工手間は精密なる原價計算によりてのみ見積ることを得るもので、常に斷へざる努力を要するところのものである、この原價計算は前章に述べたる能率調査の一部分であつて、その必要なることは再論するに要なく、特に請負會社に於ては重要なる政策の一つとすべきである、この方法に關しては後日更らに稿を改めて述ぶる積りである。

索具 Tackles　普通建築工事に於て索具と呼ばるゝものは、索線及「ブロック」の合成せるものの總稱である。

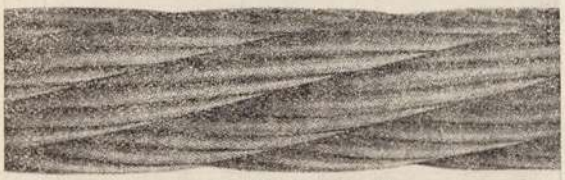
鋼線索（スチールワイヤロープ） Steel wire-rope は建築工事施工に於て尤も重要なるもの、一つで、近時の建築工事施工設備費の約一割乃至二割は、この鋼線索の爲めに支拂はるゝのである、鋼線索を製造するには、先づ數本乃至數十本の鋼線を撚合せ一條の子繩を造り、この子繩六條の中心に麻繩を挿入して打ち上ぐるのが普通のものである、斯くの如く索の中心に麻繩を挿入することは索を柔軟ならしむる爲めのものである、けれども索の柔軟に欲せず強度のみを要求する場合には中心に麻繩を挿入せず全部を鋼線にて製作するのである、又索の硬軟は其の鋼線の太さによりて異なるもので柔軟なる索は細い鋼線を多く使用し、強度の大なる索を造る場合には硬い特に強度の大なるもの並に太い針金を以て製造するのである、從つて柔軟度は段々減少する結果となることは脫れない、索の打ち方は子繩の撚りと索の撚りとを反對にするのが普通であるが摩擦の激しい場所には『ラングスレー』Lang's-lay と稱する打ち方のもの即ち子繩及索の撚り方が同一方向となせるものを使用すべきである、この打方の索は針金の傾斜緩かであるからして損傷の度合が割合に少なく從つて永く使用することが出來、耐張力も柔軟度も普通の打ち方のものに比して優るもので索道用として、尤も適當のものである。第一圖は索の打ち方を示せるものである、索は急激に曲ける時は『ヒビ』が入り、この部分より斷線し易いものであるから、鞳を備へ索を之れに嵌め、使用せんとするときに之れより操り出して使用し、又は他に送らんとする場合は、之れに卷き込み線輪（コイル）として輸送すべきである。尚使用中と雖も節や急角度の屈折は成るべく避ける樣な方法をとらなければならぬ。第二圖(ロ)は鞳による索の取扱い方を示したものである。又索を卷き付くるホイストの胴や滑車等の徑は針金索の子繩を形成する鋼線の徑の千倍の太さ

第一圖

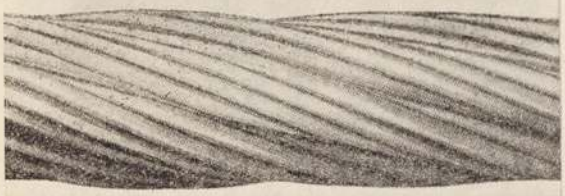
ワイヤロープノ打方



右撚　普通撚
Right hand Ordinary Lay.



左撚　普通撚
Left hand Ordinary Lay.



右撚　ラングスレー
Right hand Lang's-lay.



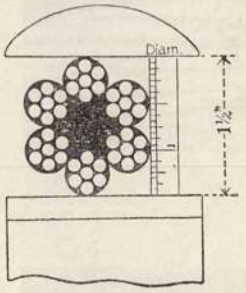
左撚　ラングスレー
Left hand Lang's-lay.

第二圖

「ワイヤロープ」ノ寸法ノ取方

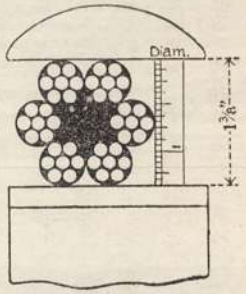
(イ)

正シキ寸法ノ取方



Right way to measure

誤レル寸法ノ取方



Wrong way to measure

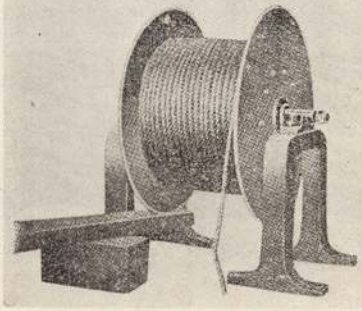
にすべきであると稱せられてをるけれども如何なる場合でも鋼線の徑の三百倍程度の大さのものにせねばならぬ、鋼線索の銹蝕を防ぐ爲めに亞鉛針金せるものと單に油又は『コンポシシmン油等塗布せるものとがある、亞鉛鍍せるものは、せざるものに比して少しく耐伸強度は劣るも摩擦の少き場所に用うる時は著しく耐久性に富むものである、油又コンポジション油を塗布せるものは耐伸強度に於て優り然も柔軟度に富むを以て摩擦の激しき場所に使用すれば經濟的のものである。

鋼線索の原料は普通坩堝鋼であるが軟鋼又はプロースステール Plough steel のものもある、坩堝鋼も近來は種々改良せられて昔時のものに比して著しく強度を增してをる、軟鋼製のものは普通和製と稱せられ餘りに重要ならざる部分に使用せらる、特に強度の大なるものを欲する場合にはプロースステール鋼線索を使用するのである、普通建築工事に使用せらるゝ鋼線索は第三圖中の(イ)(ロ)及(ホ)に示せる種類のものである。(イ)に示せる七本線六撚中心麻入の亞鉛引鋼線索は各種の控網(ガイライン) Guyline に使用せられ、(ロ)は十九本線六撚り中心麻入れのもので亞鉛鍍金せるものは吊網(フォールライン) Fall line 又は索網(ホイスチングライン) Hoisting line 等使用し油引又コンポジション油を塗布せるものは重に索線に使用せらる(ホ)は二十四本線六撚子繩中心麻入のもので吾國に於ては前同樣の場合に使用せられ、在庫品も重にこの種のもののみである。之等の鋼線索の強度は其の製造所によりて異なるものであるから其の工場の製品につき充分研究したる上に使用せねばならぬ。鋼線索を索具(クッルス)として使用し、急激ならざる索引をなす場合には安全率を四乃至五に取る方が宜しく杭打工事に於けるが如く連續的、然も直接的索引に使用する場合には八乃至十の安全率を取る方が適當で、控鋼の如きは三乃至四の安全率とするも差支ない、尙その使用する場合によりて多少の手加減をして使用することをも實際に於て差支ないが正式な計算法によりその

「ワイヤロープ」ノ取扱方

(ロ)





索に加はる實際の內力を算出し、三乃至四の安全率を以て所要の鋼線索の太さを決定することは、尤も賢明なる方法である、第一表は吾國の工場に於ての製品の强度表で、之れに滑車最小直徑を示してあるが成るべく一割位づゝ大きいものを使用すれば尙安全である鋼線索の太さを呼ぶ場合に、その直徑にて表示する場合と、周長にて表示する場合と、二通りあるが、普通建築、土木工事に於ては直徑にて表示し、船に於ては周長にて表示する習慣がある、この表示の場合には往々間違つた方法を取ることがあるが、直徑にて表示する場合には、第二圖(イ)に示せる正しき計り方をせねばならぬ、又周長によりて呼ぶ場合には、不整圓形の周圍の長さではなく、直徑による圓周の長さであることを、記憶せねばならぬ、故に周長を糸の類で計ることは間違つた方法である、鋼線索使用に際して注意しなければならぬことは、その摩擦を少なくするために、時々酸類の含まぬ油やコンポジション油等を塗布し、龜裂より蝕し、その爲めに斷線したり、又その生命を短くすることを豫め防がねばならぬ。

マニラ麻索及麻索(Manila hemp rope & Japanese hemp rope)

苧麻を十數本右撚りに合して小絲(Yarn)を造り、數多の小絲を左撚り合して之れを繩に製作し、この繩を三本又は四本右撚りに撚り合し

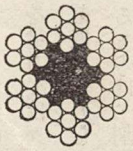
鋼索ノ各種截斷面

Cross Sections of Wirs Ropes.

第三圖

(イ)

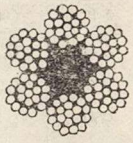
七本線六ツ撚
中心麻入



6 Strands, of 7 Wires each, with Hempen Core in Centre of Rope.

(ロ)

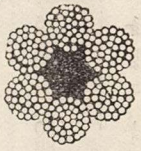
十九本線六ツ撚
中心麻入



6 Strands, of 19 Wires each, with Hempen Core in Centre of Rope.

(ハ)

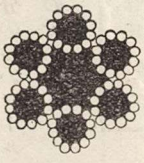
三十七本線六ツ撚
中心麻入



6 Strands, of 37 Wires each, with Hempen Core in Centre of Rope.

(ニ)

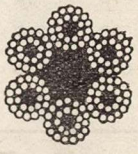
十二本線六ツ撚
中心及各子繩共麻入



6 Strands, of 12 Wires each, with 7 Hempen Cores.

(ホ)

二十四本線六ツ撚
中心及各子繩共麻入



6 Strands, of 24 Wires each, with 7 Hempen Cores

第一表

坩堝鋼鋼線特別柔軟索　(東洋製鋼株式會社製品)

二十四本線六ツ撚　中心及各子繩共麻入　亞鉛鍍金

太サ 周圍		太サ 直徑		一尺ノ重量 約	終末强度 耐張力	滑車ノ最小徑
吋	密米	吋	曲尺約	匁	英噸	吋
3/8	19	0.239	020	10.1	1 65	4 0
1	25	0.318	025	18.0	2.90	5.5
1 1/8	28	0 358	030	22.8	3.67	6.0
1 1/4	32	0.397	035	28.1	4 60	7.0
1 3/8	3	0.477	040	40.6	6.45	8.0
1 3/8	44	0.557	045	55.3	8.90	9.5
2	51	0 636	050	72.2	11.70	11.0
2 1/4	57	0.714	060	91.5	14.35	12 0
2 3/8	64	0.795	065	112.8	18 20	13.5
2 3/8	70	0.875	070	136.6	22.00	15.00
3	76	0.955	080	162 6	26.20	16.00
3 1/8	80	0.994	053	176.3	28.00	16.50
3 3/8	82	1.034	085	190.3	30.70	17.50
3 3/8	89	1.114	090	221.5	35.50	19.00
3 3/8	95	1.193	100	254.0	41.00	20.00
4	102	1.273	110	289.0	46.00	21.00

て麻索を製造するのである、普通使用せらるゝ麻索は、子繩三本のものにして、その徑は二分一吋以上のものである、麻索の太さの表示は針金索の場合と同樣で、一卷の長も針金索の場合と同樣七百二十呎である、索の强度は原料たる纖維の優良にして强靱であること、苧麻が長く、太さが一樣であり、撚り方に班がなく、凡ての麻糸が平等に力を分擔するやうに撚られてをること、子繩や索の太さが平均せるものであること等によるものである、マニラ麻索は和麻索に比して價格著しく安しきを以て重要なる場合の外には、大方之れを使用するのである、和麻索も、マニラ麻索も濕氣を含む時は腐れ易く、又强度を低下せしむるものであるから、濕氣に對しては充分に警戒しなければならぬ、麻索にはタールを塗り又はタールを浸み込したるものあるが、何れも一割内外の强度を低下せしむるのである、殊に脂分の多いタールを過度に塗り付けたるものは二割程度の强度を損するのである

第二表は内國産のマニラ麻索の强度表である。

マニラ麻索の安全率は、使用場所に應じ三乃至六に取るのが普通である、麻索も針金索と同樣に其の製品により充分に强度を調査し、然る後に使用する樣に注意せねばならぬ、殊に吾が國の製品は優良なるものもあり、不良なるものもあり、其懸隔甚しいのであるから、この點を特に記憶せねばならぬ。

ブロック Block は索繩と合成して索具となし、建築工事に當りては必要欠くべからざるもので、普通職工はボロッコと呼ふところのものである、ブロック種類は種々あるが小なる力で大なる重量を索り上げんとする索引用のものと、索引線の方向轉換に使用するものと二種である、前者は常に二個以上一組となして働くもので滑車の數は一車二車、三車及び四車のものが普通であるが、稀には五車乃至六車のものも使用することがある。この種のブロックは一方に鉤 Hook シャクル Shackle 等が取付けられ、他端にはベケット Becket リング Ring 或ひは小さなシャックルが附けられてをるのが普通である。尙あるものは單に兩側の皮殻よりボールトを以て緊結せるに止めたものもある、索引線の方法轉換に使用するものはスナッチブロック Snatch block 抗打ブロック gin block 等であるスナッチブロックは凡て一車で索線を皮殻の一方を開き容易に掛け外しの出來る樣に製作せられたものである、職工は普通之れをキンネンボロッコと呼ぶものである、抗打ブロックには一車及び二車のものがあり皮殻を有せざるストラップブロック Strap block であるが尙索線が滑車より外れないように留金物が取り附けられてをる、ブロックの種類型態名稱等は多種多樣であるが一般建築工事に使用せらるゝものは第四圖に示せるが如

第　二　表

マニラ麻索ノ强度

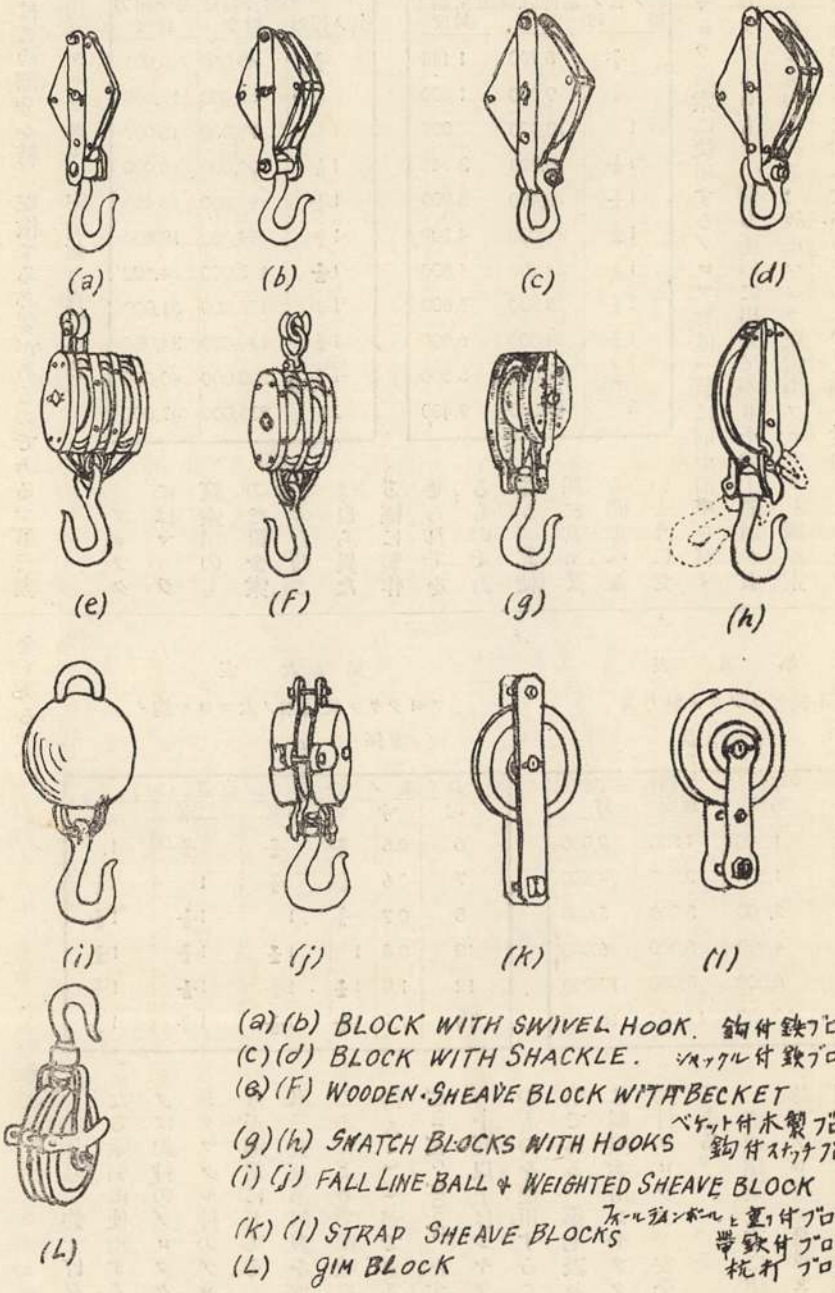
三ツ撚（東京製鋼會社製品）

周　吋	徑　寸	一卷ノ重量封度	終末强度封度	同英噸
1/8	015	6	1,800	0.03
3/16	020	14	4,000	0.19
1	025	23	7,600	0.34
1 1/8	030	32	9,600	0.43
1 1/4	035	39	11,900	0.53
1 3/8	040	54	17,200	0.77
1 3/8	045	73	23,300	1.04
2	050	92	30,900	1.38
2 1/4	060	116	39,200	1.75
2 3/8	065	144	48,400	2.16
2 3/8	070	174	58,500	2.61
3	080	207	69,400	3.10
3 1/4	085	243	81,500	3.64
3 3/8	090	282	94,700	4.23

き種類のものである。

普通ブロック主要部分は滑車 Sheave 及皮殻 Shell であつて滑車鑄鐵(上等のものはチルドせるものもある)砲金、眞鍮、樫、コクホード(Lignum vitacs)等により製作せられ、車軸は鋼鐵製で磨擦を防ぐために砲金ブシ入、油注装置を附せるものもある、皮殻は鐵板製のものと木製のものとがあり一端に鈎、シャック、ルストラップ、ベケット

第 四 図



(a)(b) BLOCK WITH SWIVEL HOOK. 鉤付鉄ブロック
(c)(d) BLOCK WITH SHACKLE. シャックル付鉄ブロック
(e)(F) WOODEN-SHEAVE BLOCK WITH BECKET ベケット付木製ブロック
(g)(h) SNATCH BLOCKS WITH HOOKS 鉤付スナッチブロック
(i)(j) FALL LINE BALL & WEIGHTED SHEAVE BLOCK フォールラインボールと重り付ブロック
(K)(l) STRAP SHEAVE BLOCKS 帯鉄付ブロック
(L) GIM BLOCK 杭打ブロック

リング等を附せるものあることは前述の通りである、ブロックは之れに加はる力又は重量に應じて之れに耐るように車軸や鈎シャックル等が製作せられてをるもので特に鈎及シャックルはそのブロックの耐力の全部を支配する結果になることが多い、依つてブロックの耐力を檢査する場合にはこの部分を特に點檢する必要があるのである、第三表及び第四表は鈎及シャックルの安全耐力表である。

第四表

『シャックル』取付ケタル『ブロック』ノ安全耐力表

安全率＝5

鐵ノ徑	安全耐力封度	耐伸強度封度
吋		
3/8	8,601	43,000
7/8	11,000	55,000
1	15,000	75,000
1 1/8	18,000	90,000
1 1/4	18,400	92,000
1 3/8	18,800	94,000
1 1/2	24,600	123,000
1 5/8	31,000	155,000
1 3/4	34,000	170,000
1 7/8	40,000	200,000
2	47,000	235,000

第三表

鈎ノ安全耐力表

安全率＝5

鈎ノ徑 首ノ吋	安全耐力封度	耐伸強度封度
3/8	1,140	5,700
7/8	1,800	9,000
1	2,000	10,000
1 1/8	3,340	16,700
1 1/4	3,900	19,490
1 3/8	4,200	21,000
1 1/2	4,800	24,000
1 5/8	5,600	28,000
1 3/4	6,800	34,000
1 7/8	8,800	44,000
2	9,400	47,000

ブロックにはマニラ麻索用のものと針金索用のものとは自ら異なる様に製作せられてをるものであるから其使用に當りても間違へないようにせねばならぬ、マニラ麻索に使用するブロックは一般に同至滑車を有する鋼線索のブロックよりもその耐力脆弱に出來てをりその上綱道が廣く製作せられてをるものである、故にマニラ麻索用ブロックを綱線索に使用する時はその重量に耐へないのである、又鋼金索用のものをマニラ麻索に使用することは價格高いから不經濟であるはかりでなく、麻索の損傷の程度著しくこの點よりするも不經濟且危險である、普通マニラ麻索用としては木製のものを使用すること多く多少保守的であるがその安全耐力は第五表に示せる通りである尙ブロックと索の太さ及び之れに附せる鈎の關係は第六表に示せるが如き關係ならは尤も安全である。

第六表

ブロックノ鈎ヲ通ヨル太ノ索ノ長及索ノ太ノ徑ノ關係

穀ノ長サ 吋	索ノ徑 寸	索ノ徑 吋	鈎ノ直徑（吋） 一車	二車	三車
6	0.6	3/8	3/4	7/8	1
7	0.6	3/8	7/8	1	1 1/8
8	0.7	7/8	1	1 1/8	1 3/8
10	0.8	1	1 1/4	1 3/8	1 1/2
12	1.0	1 1/4	1 3/8	1 1/2	1 5/8
14	1.2	1 1/2	1 1/2	1 5/8	1 3/4

第五表

本製ブロックノ耐力表

安全率 5

穀ノ長 吋	一車鈎付封度	二車鈎付封度	三車鈎付封度
6	1,000	1,500	2,000
7	1,500	2,000	4,000
8	2,000	3,000	5,000
10	4,000	5,000	6,000
12	6,000	8,000	10,000
14	10,000	13,000	16,000

重量品の釣上げ又は强力なる索引に使用するブロックは鈎付のブロックよりもシャックル付のブロックの方が適當にしてその理由は第三表及第四表を比較することによりで明瞭に了解し得ることができる二重鈎 Double hook とする場合も十噸以上はシャックル附のものを使用することが安全である。第七表及第八表は綱線索用シャックル付及鈎付ブロックの安全耐力表である。

普通建築工事に使用せらるるブロックはマニラ麻索用ブロックとしては六吋より十二吋までのものをよく

第七表

鋼線索用ブロックル付ブロックシャックト合セル場合ノ安全耐力

滑車ノ外徑	一車×一車	二車×二車	三車×三車
吋	封度	封度	封度
8	8,000	10,000	12,000
10	12,000	16,000	20,000
12	16,000	20,000	24,000
14	20,000	24,000	30,000
16	24,000	30,000	40,000
18	30,000	40,000	50,000
20	40,000	50,000	60,000

第八表

鋼線索ト鉤付ブロックヲ使用セル場合ノ安全耐力（但シ鉤ヲソノマヽニテ使用セル場合）

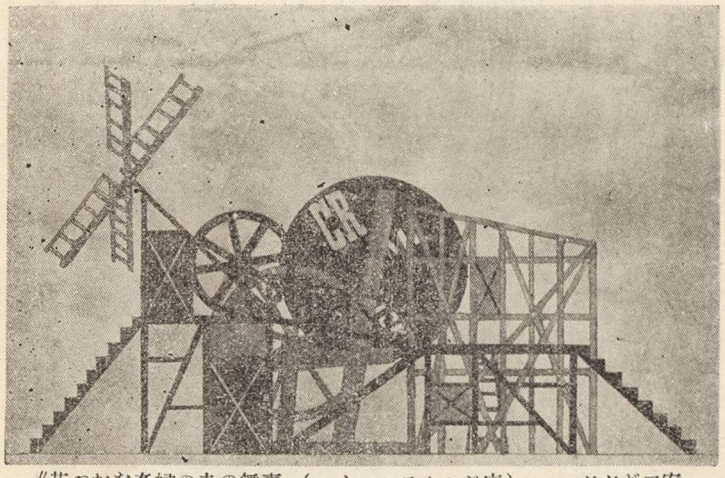
滑車ノ外形	一車×一車	二車×二車	三車×三車
吋	封度	封度	封度
8	6,000	8,000	10,000
10	8,000	10,000	12,000
12	10,000	12,000	14,000
14	12,000	14,000	16,000
16	14,000	16,000	20,000
18	18,000	20,000	24,000

使用し、鋼線索用ブロックとしては五時より十六吋までのものが尤もよく使用せらるるのである、ブロックは鋼線索や麻索以上に亂暴な製作をなしたるものが多いから、之れが購入に當りては特別に吟味せねばならぬ、之れを怠る時は經濟的に大なる損害を蒙るのみならず、之れを使用する職工人夫等に危害を與ふる結果となることもある、充分に注意して檢査し購入せねばならぬが目に見へない欠點なきにしもあらずだから信用ある然も責任ある製造者より之れを購入することが尤も安全な方法である、ブロックスはその重量必らずしも一定するものでないが大きい多車を有するものは相當の重量となるもので、精密に計算してブロックスを決定する場合にはブロックの重量をも考へねばならぬ、第九表は大なるブロックの重量表である。

ブロックノ重量表(大約)

滑車ノ外徑	鉤付スナックブロックス	シャックル付單車ブロック	同二車	同三車	同四車	同五車
吋	封度	封度	封度	封度	封度	封度
14	260	250	390	590	820	1260

ブロックは常によく掃除し破損せる場合、具合の悪いことを發見せる時には直に修繕してをかねばならぬ、その上使用する際に常に油を入れて滑車の廻轉を自在ならしめ、出來る丈け摩擦を少くすることに注意せねばならぬ、屋外の塵埃や土砂の中に放置して少しの手入れをなさぬことは往々見受るところであるが之れは恰も武士の刀を赤錆にしてをくことと同樣なことである。（續く）　一四、五、二〇



〃花やかな姦婦の夫の舞臺（マイエルフォルド座）　ポポヴア案

都市計畫

谷本蘇牛作

洋行歸り新歸朝ちよふ言葉はその昔、學士樣と竝び立つ名譽の讃美歌否、あくがれの名稱であつた、娘持つ親心を多分に引きつけたのも昔日の夢と消えたか？。

哀れ今は昔、其の技師先生も歸朝早々設計と緣談の應接に目を廻したほく〳〵の夢もかんたんの夢枕しばし勝ち得て出駄羅目に設計して得意滿面此處に拾八年の年月は過ぎた。

學士博士は續々と繰出される、言わんや新歸朝は矢をいるが如くぼふぶりのわくが如く、そして新らしい新建築はごん〳〵と作られて行つた。

其の昔彼が得意であつた殘骸は幸？不幸？其中にはさまつて昔日の影を留めて消えないのであつた、やがては保護建造物として保存でもせられよふ批評が耳を打つ、彼の良心はいらだつた。彼はひそかに火の神に祈る日が多くなつて行つた。



善良なる老技師の心を哀れみ火の神は都市計畫の神に命を下した此處に於てか彼の殘骸も取拂われる幸福な日が來た、曾我の兄弟は親の敵を打つのに十八年。彼も又十八年やつとの思ひで敵ではない殘骸を取りのぞかれる幸福に安堵の胸をなで下したのも善意に解して技師の持つ藝術的良心とも言ひ得よふ七年越しの梅毒が治つたとも言ひ得よふ鼻もちならぬ事であるが都市計畫は色んな意味に於て喜ばれてゐる

“二次率一樣ならざる柱を有する小屋組の解法”

【5】

大阪橋本組設計部　工學士　石　井　勇

【例　題 9】（第八圖 a, 第九圖參照）

(1)　條件　　例題 8 ニ同一

(2)　計算　　但、$d=18$ とす

(a)　集中荷重:

(70) より　$T_1=T_2=2150\#$

(68) より　$\mu_1=\mu_2=\dfrac{2150\times\overline{18}^2\times4-5\times2150\times\overline{35}^2}{2\times[4\times18-5\times35]}\fallingdotseq50400'\#$

(72) より　$\theta_1=\theta_2=\dfrac{1}{5}(2150\times35-50400)=4970\#$

(73) より　$R_1=R_2=2150+4970=7120\#$

Q は水平、垂直の二つに分つ。

垂直荷重:　$Q_2=1400\#$　　$Q_1=4200\#$

水平荷重:

(91) より　$Q_2=\dfrac{1}{50}(4300\times44.03-2\times50400)\fallingdotseq1771\#=-Q_1$

即ち、　$Q_1=4200-1771=2429\#$　　$Q_2=1400+1771=3171\#$

(b)　等布荷重:

(86) より

$$A=18\times(1-5)+5\times35=103$$

$$B=(5-1)\times\frac{300\times\overline{18}^3}{6}-\frac{5\times300\times\overline{35}^3}{6}=-9552350$$

$$F=5\times\overline{35}^2-(5-1)\times\overline{18}^2=4829$$

(79)′ より　$u_1=T_1\times\dfrac{4829}{2\times103}-\dfrac{9552350}{103}=23.4T_1-92741.2$

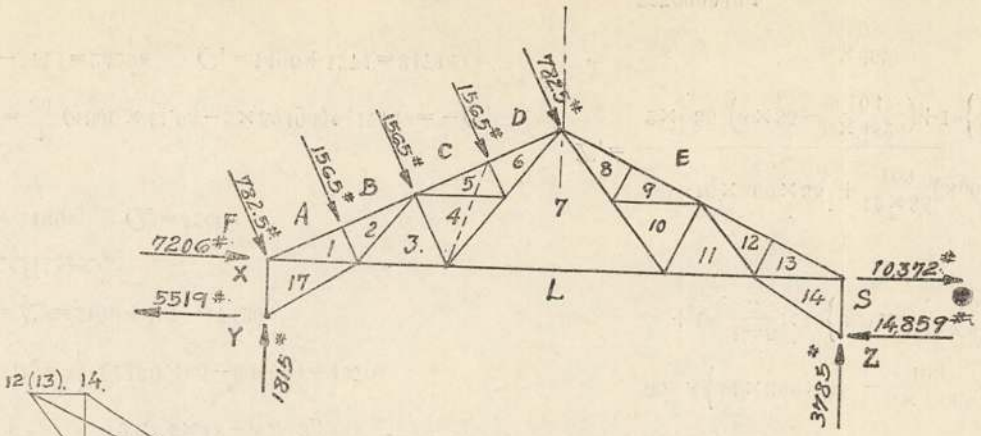
(85) より

$$\overline{35}^2\times\left\{11\times300\times\overline{35}^2-\frac{6\times4829}{103}\times300\times35-\frac{12\times9552350}{103}\right)\Big\}$$

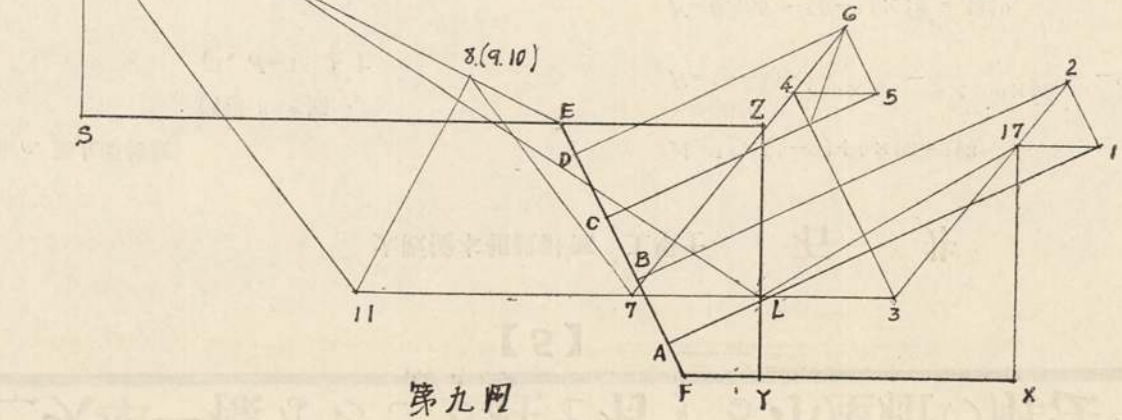
$$+18\Big[\frac{1-5}{5}\times18\Big\{300\times35\Big(\frac{6\times4829}{103}-4\times18\Big)-\Big(300\times\overline{18}^2-\frac{12\times9552350}{103}\Big)\Big\}$$

$$T_1=\frac{-16\times300\times\overline{35}^3+\dfrac{12\times35}{103}(300\times35\times4829+2\times9552350)\Big]}{2\times\Big[\overline{35}^2\Big(8\times35-\dfrac{6\times4829}{103}\Big)+18\Big\{\dfrac{1-5}{5}\Big(\dfrac{6\times4829}{103}-4\times18\Big)\times18+12\times35\Big(\dfrac{4829}{103}-35\Big)\Big\}\Big]}$$

$$=\frac{557090242.1}{68242.6}\fallingdotseq8163\#$$


7825#
1565#
1565#
1565#
732.5#
7206#
5519#
1815#
3735#
10372#
14859#
A
B
C
D
E
F
X
Y
Z
S
L
1
2
3.
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
17

1分 = 500.#


12(13). 14.
8.(9.10)
S
E
Z
C
D
B
A
F
Y
X
L
11
7
3
4
5
2
17
1

第九圖

従つて　$T_2=10500-8163=2337\#$

故に　$u_1=8163\times23.4-92741.2\fallingdotseq98273'\#$

(68) より　$u_2\fallingdotseq54783'\#$

(89) より　$\theta_1=\frac{1}{5}(8163\times35-10500\times17.5-98273)\fallingdotseq736\#$

$\theta_2=5402.34\fallingdotseq5402\#$

(90) より　$R_1=736+8163-10500=-1601\#$

$R_2=7739.34\fallingdotseq7739\#$

(91) より　$Q_2=\frac{1}{50}(10500\times17.5-98273-54783)\fallingdotseq614\#=-Q_1$

(c) 合計

$T_1=2150+8163=10313\#$　　$R_2=7120+7739=14859\#$

$T_2=2150+2337=4487\#$　　$Q_1=2429-614=1815\#$

$\theta_1=736+4970=5706\#$　　$\theta_2=3171+614=3785\#$

$\theta_2=5402+4970=10372\#$　　$\mu_1=98273+50400=148673'\#$

$R_1=7120-1601=5519\#$　　$\mu_2=54783+50400=105183'\#$

第九圖に示す如き圖式解法の結果、第二表新法 $k=5$ の $d=18$ の所に記入したる應力を得るのである。

【例題 10】（第八圖 a, 第十圖參照）

(1) 條件　　例題 8 と同一

但、$d=5$ とす

(2) 計算

(a) 集中荷重：

(70) より　$T_1=T_2=2150\#$

(68) より

$$\mu_1=\mu_2=\frac{2150\times25\times4-5\times2150\times\overline{35}^2}{-310}=\frac{-12953750}{-310}\fallingdotseq41786'\#$$

(72) より　$\theta_1=\theta_2=\frac{1}{5}(2150\times35-41786)\fallingdotseq6693\#$

(73) より　$R_1=R_2=2150+6693=8843\#$

Q は水平、垂直の二つに分つ。

垂直荷重：　$Q_2=1400\#$,　$Q_1=4200\#$

水平荷重：　$Q_2=\frac{1}{50}(4300\times44.03-2\times41786)\fallingdotseq2115\#=-Q_1$

即ち、　$Q_1=4200-2115=2085\#$

$Q_2=1400+2115=3515\#$

(b) 等布荷重：

(86) より

$$A=5\times(-4)+5\times35=155$$

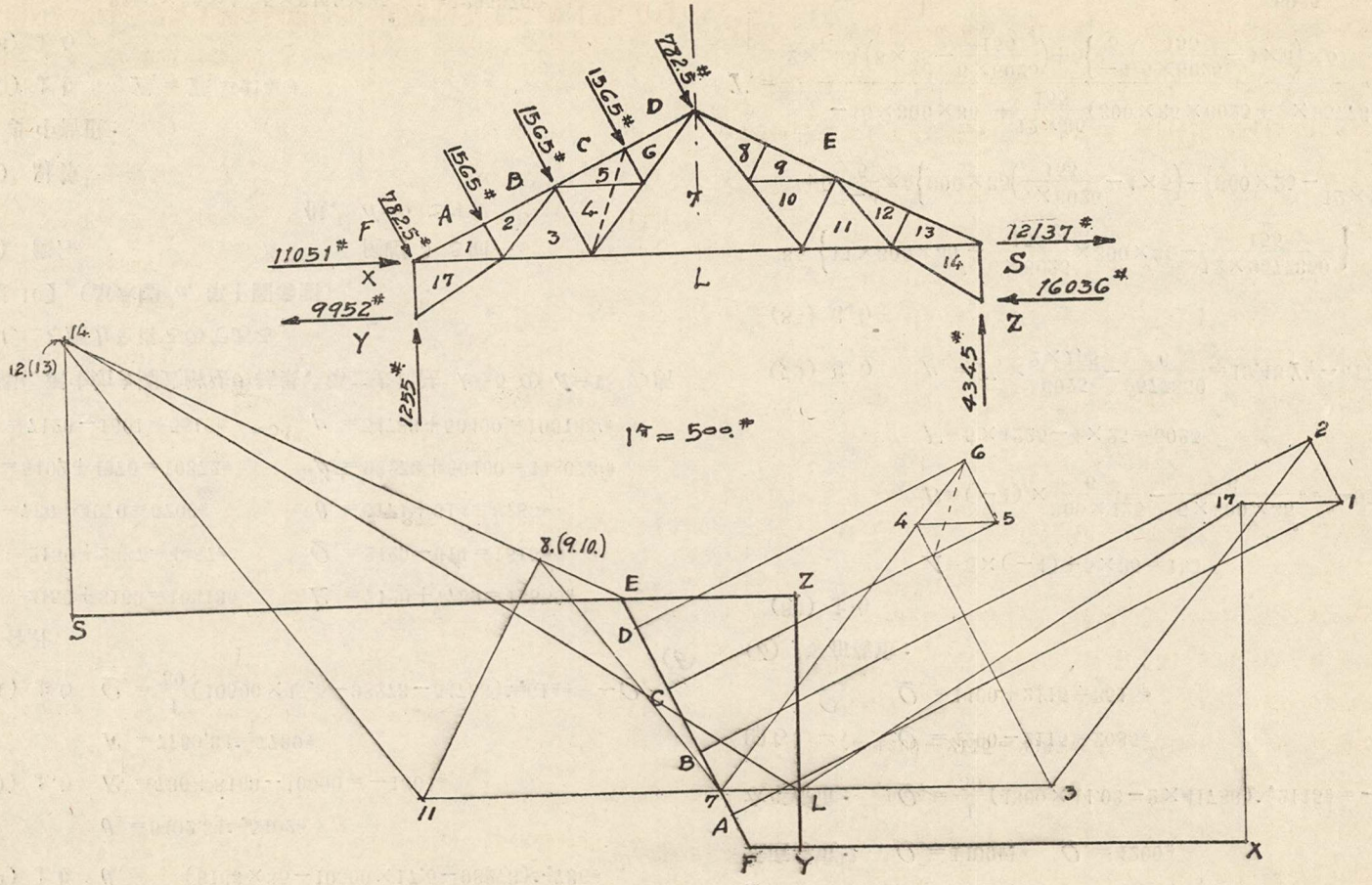
$$B=(-4)\times\frac{300\times125}{6}-\frac{5\times300\times\overline{35}^3}{6}=-9577350$$

$$F=5\times1225-4\times25=6025$$

(79) より　$\mu_1=T_1\times\frac{6025}{2\times155}-\frac{9577350}{6}=19.43T_1-61789.3$

(85) より

$$T_1=\frac{\begin{array}{l}\overline{35}^2\left\{11\times300\times\overline{35}^2-\frac{6\times6025}{155}\times300\times35-\frac{12\times9577350}{155}\right\}\\+5\left[\frac{-4}{5}\times5\left\{300\times35\left(\frac{6\times6025}{155}-4\times5\right)-\left(300\times25-\frac{12\times9577350}{155}\right)\right\}\right.\\\left.-16\times300\times\overline{35}^3+\frac{12\times35}{155}(300\times35\times6025+2\times9577350)\right]\end{array}}{2\times\left[\overline{35}^2\left(8\times35-\frac{6\times6025}{155}\right)+5\left\{\frac{-4}{5}\left(\frac{6\times6025}{155}-4\times5\right)\times5\right.\right.\\\left.\left.+12\times35\left(\frac{6025}{155}-35\right)\right\}\right]}$$


1565*
1565*
1565*
1225*
782.5*
11051*
12137*
16036*
9952*
1255*
4345*
A
B
C
D
E
F
G
X
Y
Z
S
L
1 = 500*
14.
12.(13)
8.(9.10.)
11
7
6
5
4
3
2
1
17

第十圖

$$=\frac{1072055515}{122512}\fallingdotseq 8751\#$$

從つて　　$T_2=10500-8751=1749\#$

卽ち　　$\mu_1=19.43\times 8751-61789.3\fallingdotseq 108243t\#$

(89) より　$\theta_1=\frac{1}{5}(8751\times 35-10500\times 17.5-108243)\fallingdotseq 2858\#$

$\theta_2=\frac{1}{5}(1749\times 35-33993)\fallingdotseq 5444\#$

(90) より　$R_1=8751+2858-10500=1109\#$

$R_2=5444+1749=7193\#$

(68) より　$\mu_2=\frac{1749\times 25\times 4-5\times 1749\times \overline{35}^2}{2[4\times 5-5\times 35]}\fallingdotseq 33993t\#$

(91) より　$Q_2=\frac{1}{50}(10500\times 17.5-108243-33993)\fallingdotseq 830\#=-Q_1$

(c)　合計

$T_1=2150+8751=10901$	$R_2=7193+8843=16036$
$T_2=2150+1749=8899$	$Q_1=2085-830=1255$
$\theta_1=2858+6693=9551$	$Q_2=3515+830=4345$
$\theta_2=5444+6693=12137$	$\mu_1=108243+41786=150029t\#$
$R_1=1109+8843=9952$	$\mu_2=33993+41786=75779t\#$

第十圖に示す如き圖式解法の結果、第二表新法 $k=5$ の $d=5$ の所に記入したる應力を得るのである。

第三節　結　　論

(第一、第二、第三表參照)

第三節に於て試みたる十個の例題の內、例題【1】、【2】及【4】、【5】は二次率一樣なる柱を有する小屋組が柱部に等布荷重を受けたる場合に新法による小屋組應力と在來法による小屋組應力との間に、如何なる差異を生じるかと云ふ事を比較せんが爲であり、又例題【3】及【6】は、二次率一樣ならざる柱が、上下柱の接合點に曲力率を受けたる場合に、新法による小屋組應力と、Ketchum 氏法による小屋組應力との間に如何なる差異を生じるかと云ふ事を比較せんが爲に試みたるものである。又例題【8】、【9】、【10】の三つは、新法により、二次率一樣ならざる柱を有する小屋組が等布荷重を柱部に受けたる場合に、上下柱接點位置の變化に伴ふ、小屋組應力の變化を比較せんが爲に試みたるものである。例題【7】は、例題【8】に於ける場合、是を【3】に用ひたる如き Ketchum 氏の提案に從ふ時に、例題【8】の結果に比し如何なる差異を生じるかを吟味せんとして試みたのである。

先づ、例題【1】及【4】の結果について見るに第一表に竝記してある如く、各部材の應力は殆ど大同少異で唯部我 $17-L$ が獨り舊法に比し、約 44% の增大を示して居るのみである。然るに之を例題【2】及【5】の結果について見るに第二表右方に竝記してある如く大部分の部材應力は同樣大同少異であるが $(B-2)$、$(A-1)$ の二部材は何れも舊法に比し、約 40%、又 $(2-3)$ は 43%、又 $(X-17)$ は 33%、$(17-L)$ は 62% $(3-L)$ は 80% の增大を示し、$(1-17)$ は反對に 80% の減少を示して居り、且つ符號を異にしてゐる。卽ち、これらの例題に於ける小屋組の形狀にして又荷重狀態なる時には、$d=\frac{2h}{3}$ なる【1】及【4】の場合は等布荷重としての影響は、舊法による特種集中橫力と見たる場合と殆ど同樣と見られるが、【2】及【5】の場合の如く $d>\frac{2h}{3}$ なる場合には次第に、等布荷重の影響が現れ、前述の如き七部材の大なる差異を作り出して來る。この結果、$d>\frac{2h}{3}$ なる場合に對して簡單なる在來法に從

第　一　表

部材	新法 $k=1$	舊法
E—13	− 4750	− 4250
E—12	− 4750	− 4250
E—9	+ 900	+ 1050
E—8	+ 900	+ 1050
D—6	+ 7600	+ 7100
C—5	+ 7600	+ 7100
B—2	+11050	+ 9400
A—1	+11050	+ 9400
1—2	+ 1565	+ 1565
2—3	− 5650	− 4400
3—4	+ 4350	+ 4350
4—5	− 1800	− 1800
5—6	+ 1565	+ 1565
6—7	− 7250	− 6600
4—7	− 5500	− 4800
7－8	+ 3300	+ 3000
7—10	+ 3300	+ 3000
10—11	− 3000	− 2600
11—12	+ 6400	+ 5900
1—17	− 4250	− 4350
3－L	− 5000	− 4350
7－L	+ 400	+ 500
11—L	+ 3650	+ 3350
13—14	− 700	− 750
X—17	+ 5650	+ 4900
17—L	− 5750	− 4000
L—14	+ 9650	+ 9000
14—S	− 2000	− 1900

第　二　表

部材	新法 $k=5$ $d=5$	新法 $k=5$ $d=18$	新法 $k=5$ $d=30$	新法 $k=1$	舊法 特種集中荷重として	舊法 等布荷重として
E—13	−13600	−13000	−12650	−20150	−19500	−13000
E—12	−13600	−13000	−12650	−20150	−19500	−13000
E－9	− 2000	− 2250	− 1600	− 4750	− 4800	− 1500
E—8	− 2000	− 2250	− 1600	− 4750	− 4800	− 1500
D—6	+ 8250	+ 6500	+ 7300	+ 6750	+ 5500	+ 9000
C—5	+ 8250	+ 6500	+ 7300	+ 6750	+ 5500	+ 9000
B—2	+15250	+10350	+12500	+13800	+ 9900	+17300
A—1	+15250	+10350	+12500	+13800	+ 9900	+17300
1—2	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565
2—3	− 9600	− 6100	− 7500	− 9500	− 6650	−11000
3—4	+ 6500	+ 5000	+ 5750	+ 6500	+ 5350	+ 7100
4－5	− 1800	− 1800	− 1800	− 1800	− 1800	− 1800
5—6	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565	+ 1565
6—7	− 9150	− 7500	− 8100	− 9000	− 7750	− 9600
4—7	− 7350	− 5650	− 6350	− 7300	− 6000	− 8000
7—8	+ 6500	+ 5900	+ 6000	+ 8700	+ 8150	+ 6500
7—10	+ 6500	+ 5900	+ 6000	+ 8700	+ 8150	+ 6500
10—11	− 5850	− 5300	− 5350	− 7800	− 7250	− 5800
11—12	+13000	+12000	+12200	+17200	+16400	+12800
1—17	− 2250	− 1750	− 1800	+ 100	− 500	− 2750
3—L	− 5600	− 2900	− 4000	− 3600	− 2000	− 6900
7—L	+ 1750	+ 2800	+ 2300	+ 3750	+ 4000	+ 1050
11—L	+ 8400	+ 8800	+ 8500	+12500	+12250	+ 7550
13—14	+ 100	+ 1150	+ 600	+ 1450	+ 1500	− 700
X—17	+ 7500	+ 5150	+ 6250	+ 6850	+ 5150	+ 8450
17－L	−11750	− 6500	− 8750	−11800	− 7300	−13650
L—14	+19100	+17600	+18000	+25500	+24400	+19000
14—S	− 6100	− 5700	− 5650	− 8900	− 8650	− 5750

第　三　表

部材	P_c =4000,′# d=30 新法	P_c =4000,′# d=30 舊法
E—13	−245	−562
E—12	−245	−562
E—9	− 73	−192
E—8	− 73	−192
E－6	+ 40	+ 20
E—5	+ 40	+ 20
E—2	+175	+224
E—1	+175	+224
2—3	−152	−226
3—4	+ 67	+100
6—7	− 77	−114
4—7	− 77	−114
7—8	+ 95	+208
7—10	+ 95	+208
10－11	− 86	−186
11—12	+190	+414
1—17	+102	+200
3—L	+ 8	+ 52
7—L	+ 83	+166
11—L	+178	+374
13－14	+ 41	+104
X—17	+ 77	+100
17—L	−220	−340
L—14	+295	+612
14—S	−108	−250

＋……壓力
－……張力

ふ時には、この形狀の場合に於ては、(1—17)を除く他の六部材に對し、其の應力を相當增大しなければならぬ。

次に例題【3】及【6】の結果について比較して見るに第三表に竝記してある始く、(E—9)、(E—8) の二部材を除く外は凡て新法の結果は、舊法の結果に比し、最小 22% から最大 85% 小さく出て居る。

一般にクレーンガーダーの曲力率に伴ふ小屋組應力は之を風壓による小屋組應力に比するに極めて僅少であるから實用計算には省略して差支へない。だがこの曲力率著大にして小屋組部材數比較的少なく、且つ建物が風壓を受けざる位置を占むるが如き場合には、靜荷重及曲力率による部材應力は相當增大すべく、從て遙かに合理的經濟的なる新法によつて部材を算定すべきである。

例題【3】に於ける Ketchum 氏の解法より次の二事實を推論する事が出來る。其の一は柱高さして全柱高を取らずに下端より、上端さ Knee-brace 足點さの中點、までをされる事より小屋組梁に於ける複雜なる變化を爲す中軸線を合掌さ Tie beam さの中間に直線的に假想したものではなからうさ云ふ事である。だから柱に生じる最大曲力率は Knee-brace の足點に起らずしてこの中軸さ柱中軸さの交點に起る。是は Knee-brace 足點に起るさするものより合理的である。他の一は、y_0 の式によつて一先づ柱脚滑節なる場合に置き代へ、是に rigid frame の公式を適用せる事より、柱二次率一樣ならざる場合にあつては、その他の荷重狀態の時にも、凡て柱脚滑節なる場合に置き代へ、是に夫々の荷重狀態に於ける rigid frame の公式を適用するものではなからうかさ云ふ事である。

かやうな事から、柱二次率一樣ならざる場合で、等布的風壓を柱部に受ける場合にも、この解法を利用して見たものが例題【7】である。

例題【8】は【7】と全然同一條件の下に之を本論第二節 b 項の結果に從つて試みたものでその結果は何れも第二表舊法右端の所さ、新法 $k=5$ の $d=30$ の所に示した通りである。この兩者を比較するさ新法の結果は、舊法の結果に比し、部材 (E—9) (E—8) が 6% (7—L) が 120% (11—L) が 12% の增大を示すのみで其他の部材は悉く減少して居り (但、(4—5) (5—6) (1—2) は同一) 著しいものでは (2—3) の 32% (3—L) の 42% (17—L) の 36% がある。即ち Ketchum 氏の提案は本例の如き場合に於ても不必要に大なる部材を多く要求し、且つ、部材 (7—L) に於ては危險側の誤謬を生じる。故に小屋組形狀が本例題に於けるが如き場合に例題【7】に示したる簡單なる解法に從ふ時には、(E—9) (E—8) (11—L) の三部材は其の應力を多少增大し、特に (7—L) に對しては二倍位に增大し、他の部材の應力は多少減少し得らるべき事を考慮する必要がある。

次に例題【8】、【9】、【10】の三つに就いて考察するに柱脚水平反力 T_1 の値は何れも柱の二次率一樣なる場合の $T_1=\frac{3}{4}ph$ さ殆ど等しく、

例題【8】に於て： $T_1=8168\#=\frac{3.115}{4}ph$

例題【9】に於て： $T_1=8163\#=\frac{3.1096}{4}ph$

例題【10】に於て： $T_1=8751\#=\frac{3.333}{4}ph$

さなつてゐる。故に風壓が等布する本例の如き場合には、T_1, T_2 の値に柱二法率一樣なる場合の T_1, T_2 の値を與へて差支へない。然し乍ら柱脚曲力率や、小屋組應力算定に必要なる他の諸力は、これら三例題間に於て T_1, T_2 の類似にも拘らず、著しい相異を生じ、從て小屋組

應力も第二表新法 $k=5$ の所に記入したる結果となつてゐるのである。

先づ $d=5$ なる時と $d=30$ なる時とを比較して見る。一體 d が h に合致した時と 0 に合致した時とは共に柱の二次率一樣なる場合となつて同一の結果を來すものであるけれど、d が h に $h-d=5$ まで近づいた時と、d が 0 に $d-0=5$ まで近づいた時とでは本例の如き差異を來すのである。是によると $d=5$ なる時の方が $d=30$ なる時の方より、部材 (7—L) (11—L) (13—14) を除く外は全部多少の增加を生じてゐる。部材 (3—L) の 40% とは中でも著しいものである。又是を $d=18$ とした時のものに比較すれば部材 (7—L) (11—L) (13—14) 及 (E—9) (E—8) を除く外は同樣に全部增加を示し (B—2) (A—1) の 52%, (2—3) の 58%、(3—L) の 93%、(X—17) の 46%、(17—L) の 81% は著大なるものである。

減少してゐる五部材の中では (13—14) の 92% が著しい。

又 $d=18$ のものを $d=30$ のものに比較するに增大せる部材は 28 本の內 8 本にすぎないが (E—9) (E—8) の 40% (13—14) の 48% の如きは差異著大である。が、他の減少を示す部材は (3—L) の 28% を最大とし大部分は微量である。

かくの如く、小屋組應力は d (下柱高) の撰擇に伴ひ變化するものであるが前述の例題 7 の解法に從ふ時は小屋組應力は全く d に無關係であつて一種の簡便法として已む得ざる所である。

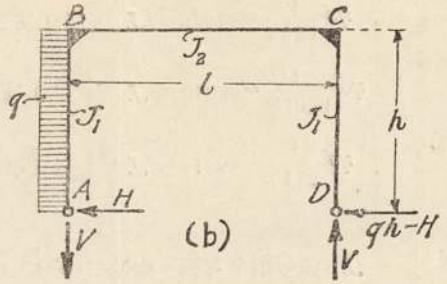
〔附　記〕

本論に於ける $k=1$ なる場合の柱脚水平反力は Rahmen を剛比 $\beta=\infty$ として解いても得られる譯である。今、Kleinlogel が解いた結果式により以上の各水平反力の値を檢し、本論を結ぶ考へである。

第一節の場合

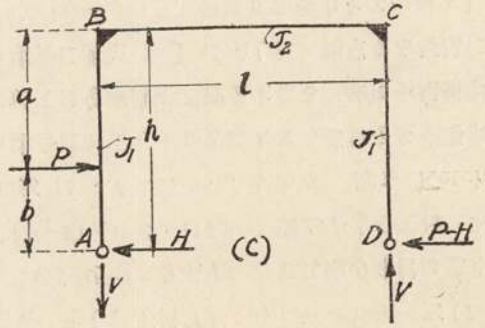
(b) $$H=\frac{qh}{8}\cdot\frac{11k+18}{2k+3}=T_1=\frac{11qh}{16}$$

但、 $k=\frac{J_2}{J_1}\frac{h}{l}=\infty$ とする。



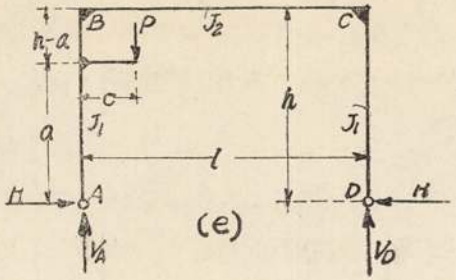
(c) $$H=\frac{P}{2}\,\frac{k(4h^3+b^3-3bh^2)+6h^3-3bh^2}{h^3(2k+3)}$$

$$=T_1=P\left(1-\frac{3b}{4h}+\frac{b^3}{4h^3}\right)$$



(e) $$H=\frac{3}{2}Pc\cdot\frac{k(h^2-a^2)+h^2}{h^3(2k+3)}$$

$$=T_1=\frac{3}{4}Pc\frac{h^2-a^2}{h^3}$$



(f) $H=\frac{3(P_1+P_2)a}{2h^3}\cdot\frac{bk(2h-b)+h^2}{2k+3}$

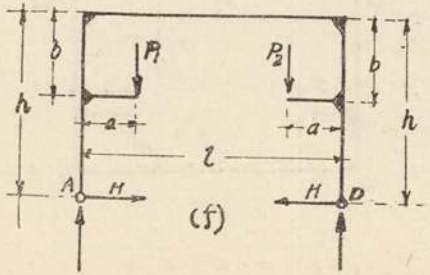
$=T_1=\frac{4}{3}(P_1+P_2)a\frac{h^2-a^2}{h^3}$

第二節の場合

(b) $H=\frac{qh}{8}\cdot\frac{2k+3}{k+2}=T_2=\frac{1}{4}Ph$

$M_A=-\frac{qh^2}{24}\left(12-\frac{5k+9}{k+2}-\frac{12k}{k+2}\right)=\frac{5}{24}qh^2$

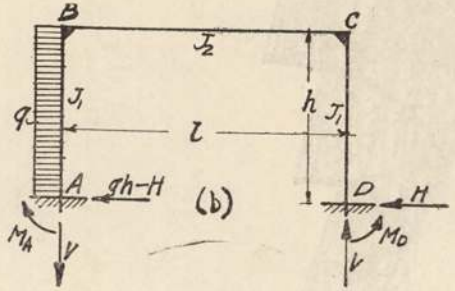
$M_D=+\frac{qh^2}{24}\left(+\frac{5k+9}{k+2}-\frac{12k}{6k+1}\right)=\frac{1}{8}qh^2$



(c) $H_D=\frac{P\delta^2}{2(k+2)}\left[3(k+1)-\delta(2k+1)\right]$

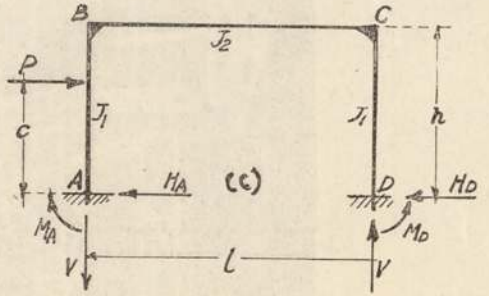
$=T_2=\frac{3Pa^2h-2Pa^3}{2h^3}$

こゝに $\delta=\frac{c}{h}$



(e) $H=T_1=T_2=\frac{3Pac}{2h^3}\cdot\frac{2k(h-a)+2h-a}{k+2}$

$=\frac{3Pac\,(h-a)}{h^3}$

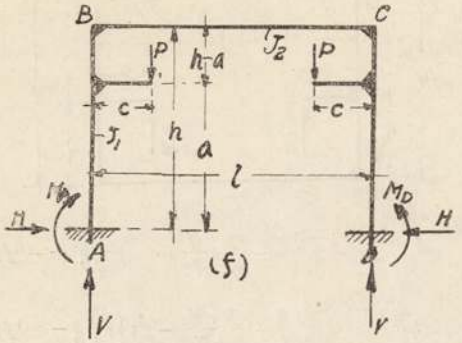


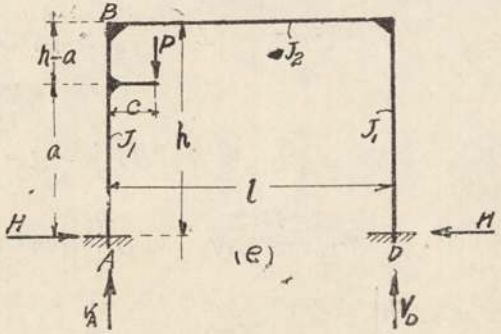
(f) $H=T_1=T_2=\frac{3Pac}{h^3}\cdot\frac{2k(h-a)+2h-a}{k+2}$

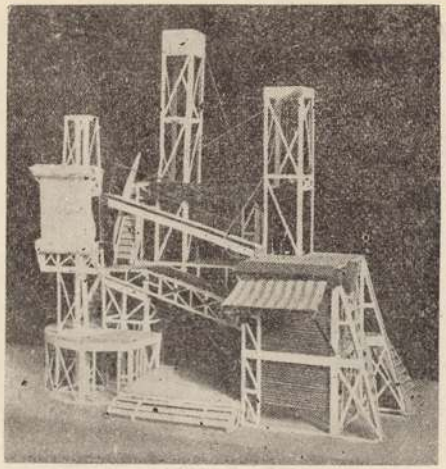
$=\frac{6Pac(h-a)}{h^3}$

但、$P_1=P_2$ なる場合であるから本論に於ける式も $P_1+P_2=2P$ として比較すべきである。

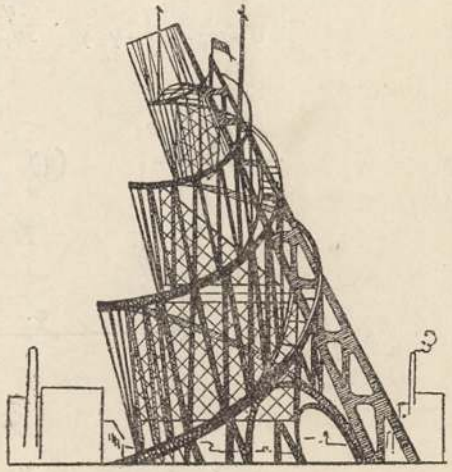
以上







構成派の舞臺裝置ヴスニン
（モスコウ　カルメニ廓）



紀念塔
タトリン

$x=d$ に對し、(77) と (78) とは相等しからねばならない。即ち

$$\frac{pd^3}{6}-\frac{T_1d^2}{2}+\mu_1 d=k\left\{\frac{pd^3}{6}-\frac{T_1d^2}{2}+\mu_1 d+\frac{T_1h^2}{2}-\frac{ph^3}{6}-\mu_1 h\right\}$$

或は

$$\mu_1=\frac{(k-1)\left(\frac{pd^3}{6}-\frac{T_1d^2}{2}\right)+k\left(\frac{T_1h^2}{2}-\frac{ph^3}{6}\right)}{d(1-k)+kh} \quad \cdots\cdots(79)$$

今

$$d(1-k)+kh=A$$

$$(k-1)\frac{pd^3}{6}-\frac{kph^3}{6}=B$$

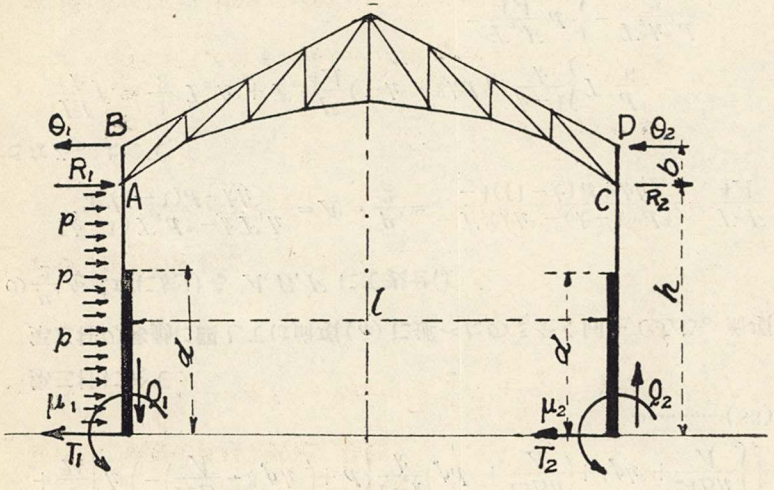


Fig. 26. — Ferme américaine.

$$kh^2-(k-1)d^2=F$$

と置けば式 (79) は次の如く簡單となる。

$$\mu_1=\frac{T_1}{2A}F+\frac{B}{A} \quad \cdots\cdots(79)'$$

從つて $\frac{dy}{dx}$ の式は夫々次の形をとる。

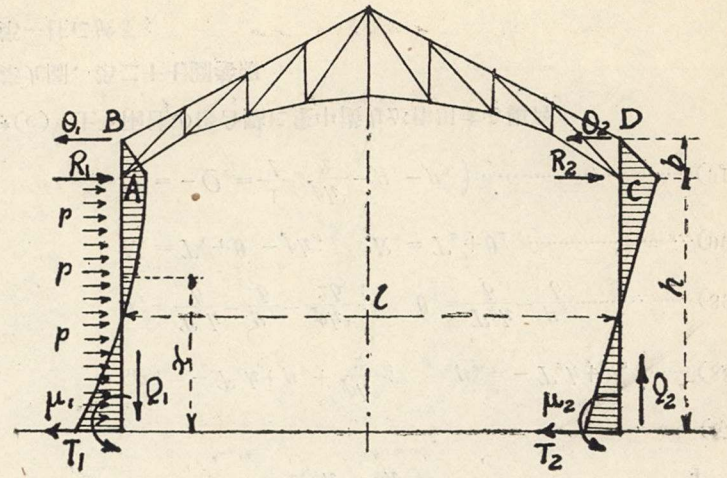


Fig. 8. — Ferme americaine.

$$EI\frac{dy}{dx}=\frac{px^3}{6}-\frac{T_1x^2}{2}+T_1\frac{Fx}{2A}+\frac{Bx}{A} \quad \cdots\cdots(80)$$

$$\frac{EI}{k}\frac{dy}{dx}=\frac{px^3}{6}-\frac{T_1x^2}{2}+T_1\frac{Fx}{2A}+\frac{Bx}{A}+\frac{T_1h^2}{2}-\frac{ph^3}{6}-T_1\frac{Fh}{2A}-\frac{Bh}{A} \quad \cdots\cdots(81)$$

又 (80) より

$$EIy=\frac{px^4}{24}-\frac{T_1x^3}{6}+T_1\frac{Fx^2}{4A}+\frac{Bx^2}{2A} \quad \cdots\cdots(82)$$

(81) より

$$\frac{EI}{k}y=\frac{px^4}{24}-\frac{T_1x^3}{6}+T_1\frac{Fx^2}{4A}+\frac{Bx^2}{2A}+\frac{T_1h^2}{2}x-\frac{ph^3x}{6}-T_1\frac{Fhx}{2A}-\frac{Bhx}{A}+C_2'$$

$x=d$ の時兩限界の移動量は相等しい。即ち

$$\frac{pd^4}{24}-\frac{T_1d^3}{6}+T_1\frac{Fd^2}{4A}+\frac{Bd^2}{2A}=\left\{\frac{pd^4}{24}-\frac{T_1d^3}{6}+T_1\frac{Fd^2}{4A}+\frac{Bd^2}{2A}+\frac{T_1h^2d}{2}-\frac{ph^3d}{6}-T_1\frac{Fhd}{2A}-\frac{Bhd}{A}+C_2'\right\}k$$

故に $$C_2t=\frac{(1-k)}{k}\left(\frac{pd^4}{24}+\frac{Bd^2}{2A}\right)+\frac{1-k}{k}\frac{T_1d^2}{24}\left(\frac{6F}{A}-4d\right)$$

$$+\frac{T_1hd}{2}\left(\frac{F}{A}-h\right)+\left(\frac{ph^3d}{6}+\frac{Bhd}{A}\right)$$

そこで $x=h$ として柱頂の移動量が得られる。

$$\frac{EI}{k}f_1=T_1\frac{1}{24}\left[h^2\left(8h-\frac{6F}{A}\right)+d\left\{\frac{1-k}{k}\left(\frac{6F}{A}-4d\right)d+12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$

$$+\frac{1}{24}\left[h^2\left(-\left(\frac{12B}{A}-3ph^2\right)+d\left\{\frac{1-k}{k}\left(pd^3+\frac{12Bd}{A}\right)+4ph^3+\frac{24Bh}{A}\right\}\right]$$

.....(83)

第二柱に於て：

第二柱の移動に關しては前項(a)に述べたのと全く同一である。前項の$\frac{\mu_1}{2}$を本項に於ける A, B, F にて表せば

$$\frac{(k-1)T_1d^2-kT_1h^2}{4[(k-1)d-kh]}=A'=\frac{\mu_1}{2}=\frac{-T_1(kh^2-(k-1)d^2)}{-4((1-k)d+kh)}=\frac{T_1F}{4A}$$

となる。よつて

$$\frac{EI}{k}f_2=\frac{1}{3}T_2h^3+T_2\frac{F}{4A}(-h^2+2hd)+\frac{k-1}{k}\left\{T_2\frac{d^3}{6}\right.$$

$$\left.-\frac{T_2F}{4A}d^2\right\}-\frac{T_2h^2d}{2}$$

$$=T_2\frac{1}{24}\left[h^2\left(8h-\frac{6F}{A}\right)-d\left\{\frac{1-k}{k}d\left(4d-\frac{6F}{A}\right)-12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right] \quad (84)$$

然るに $T_1+T_2=ph$; $T_2=ph-T_1$

故に

$$\frac{EI}{k}f_2=-T_1\frac{1}{24}\left[h^2\left(8h-\frac{6F}{A}\right)+d\left\{\frac{1-k}{k}d\left(\frac{6F}{A}-4d\right)+12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$

$$+\frac{1}{24}\left[h^2ph\left(8h-\frac{6F}{A}\right)+d\cdot ph\left\{\frac{1-k}{k}d\left(\frac{6F}{A}-4d\right)+12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$

$f_1=f_2$ において T_1 を求むれば結局次の如くなる。

$$T_1=\frac{h^2\left\{11ph^2-\frac{6F}{A}ph+\frac{12B}{A}\right\}+d\left\{\frac{1-k}{k}d\left[ph\left(\frac{6F}{A}-4d\right)\right.\right.}{\left.\left.-\left(pd^2+\frac{12B}{A}\right)\right]-16ph^3+\frac{12h}{A}(phF-2B)\right\}}$$

$$2\left[h^2\left(8h-6\frac{F}{A}\right)+d\left\{\frac{1-k}{k}\left(\frac{6F}{A}-4d\right)d+12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$

.....(85)

茲に

$$\left.\begin{aligned} &d(1-k)+kh=A\\ &(k-1)\frac{pd^3}{6}-\frac{kph^3}{6}=B\\ &kh^2-(k-1)d^2=F \end{aligned}\right\} \quad \text{.....(86)}$$

$k=1$ なる時は $A=h$; $B=-\frac{ph^3}{6}$; $F=h^2$

故に

$$T_1=\frac{h^2(11ph^2-6ph^2-2ph^2)+d(-16ph^3+12ph^3+4ph^3)}{2(8h^3-6h^3)}=\frac{3ph}{4}$$

.....(87)

$$_1\mu_m=-T_1h+\mu_1+\frac{ph^2}{2}; \quad _2\mu_m=-T_2h+\mu_2 \quad \text{.....(88)}$$

$$\theta_1=\frac{T_1h}{b}-\frac{\mu_1}{b}-\frac{ph^2}{2b}; \quad \theta_2=\frac{T_2h}{b}-\frac{\mu_2}{b} \quad \text{.....(89)}$$

$$R_1=T_1+\theta_1-ph; \quad R_2=T_2+\theta_2 \quad \text{.....(90)}$$

$$Q_1=-Q_2=\frac{1}{l}\left(\frac{ph^2}{2}-\mu_1-\mu_2\right) \quad \text{.....(91)}$$

*(c) 上下兩柱の接合點に集中横力が作用する場合

第九圖、第二十七圖參照

第一柱に於て：

第一限界

$$\mu_x = EI\frac{d^2y}{dx^2} = T_1x - \mu_1 \quad (92)$$

$$EI\frac{dy}{dx} = T_1\frac{x^2}{2} - \mu_1 x + C_1$$

$C_1 = 0$

第二限界

$$\mu_x = \frac{EI}{k}\frac{d^2y}{dx^2} = T_1x - \pi(x-d) - \mu_1 \quad \cdots\cdots(93)$$

$$\frac{EI}{k}\frac{dy}{dx} = T_1\frac{x^2}{2} - \pi\left(\frac{x^2}{2} - dx\right) - \mu_1 x + C_2$$

$x = h$ に對し、 $\frac{dy}{dx} = 0$

故に $C_2 = \pi\left(\frac{h^2}{2} - dh\right) + \mu_1 h - \frac{T_1 h^2}{2}$

從つて

$$EI\frac{dy}{dx} = T_1\frac{x^2}{2} - \mu_1 x;$$

$$\frac{EI}{k}\frac{dy}{dx} = \frac{T_1x^2}{2} - \pi\left(\frac{x^2}{2} - dx\right) - \mu_1 x + \pi\left(\frac{h^2}{2} - dh\right) + \mu_1 h - \frac{T_1h^2}{2}$$

$x = d$ に對し兩式が等しき事より

$$T_1\frac{d^2}{2} - \mu_1 d = k\left\{\frac{T_1d^2}{2} - \pi\left(\frac{d^2}{2} - d^2\right) - \mu_1 d + \pi\left(\frac{h^2}{2} - dh\right) + \mu_1 h - \frac{T_1h^2}{2}\right\}$$

$$\mu_1 = \frac{-\frac{T_1}{2}\left\{(1-k)d^2 + kh^2\right\} + \frac{k\pi}{2}\left\{d^2 + h(h-2d)\right\}}{-\{d(1-k) + kh\}} \quad \cdots\cdots(94)$$

今、 $d(1-k) + kh = A$

$k\pi\{d^2 + h(h-2d)\} = B$

$kh^2 - (k-1)d^2 = F$

ニ置けば μ_1 は次の如く簡單ニなる。

$$\mu_1 = \frac{T_1F}{2A} - \frac{B}{2A}$$

そこで $\frac{dy}{dx}$ の式は

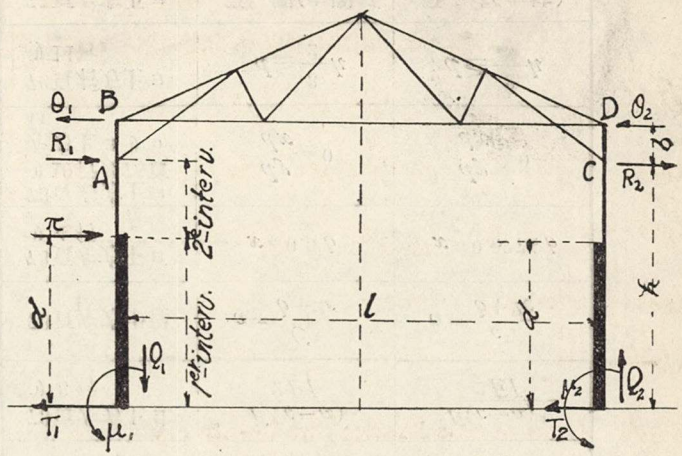


Fig. 27. — Ferme Polonceau simple.

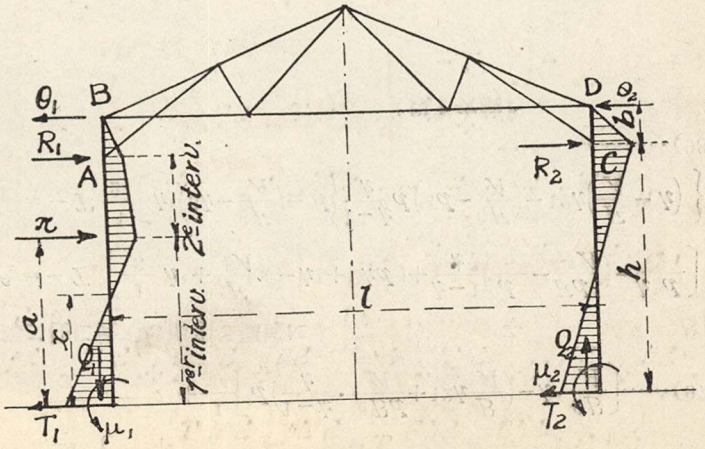


Fig. 9. — Ferme Polonceau simple.

第 一 限 界

$$EI\frac{dy}{dx}=T_1\frac{x^2}{2}-T_1\frac{Fx}{2A}+\frac{Bx}{2A} \quad \cdots\cdots\cdots\cdots(95)$$

第 二 限 界

$$\frac{EI}{k}\frac{dy}{dx}=\frac{T_1x^2}{2}-\pi\left(\frac{x^2}{2}-dx\right)-T_1\frac{Fx}{2A}+\frac{Bx}{2A}+\pi\left(\frac{h^2}{2}-dh\right)$$
$$+\frac{T_1Eh}{2A}-\frac{Bh}{2A}-\frac{T_1h^2}{2} \quad \cdots\cdots\cdots(96)$$

又 (95) より $EIy=T_1\frac{x^3}{6}-T_1\frac{Fx^2}{4A}+\frac{Bx^2}{4A}$

(96) より $\frac{EI}{k}y=T_1\frac{x^3}{6}-\pi\left(\frac{x^3}{6}-\frac{dx^2}{2}\right)+T_1\frac{hx}{2}\left(\frac{F}{A}-h\right)$

$$-T_1\frac{Fx^2}{4A}+\frac{Bx^2}{4A}+\frac{hx}{2}\left\{\pi(h-2d)-\frac{B}{A}\right\}+C_2'$$

$x=d$ に對し兩式は相等しい。即ち

$$T_1\frac{d^3}{6}-T_1\frac{Fd^2}{4A}+\frac{Bd^2}{4A}=\left[T_1\frac{d^2}{24}\left(4d-6\frac{F}{A}\right)+T_1\frac{hd}{2}\left(\frac{F}{A}-h\right)\right.$$
$$\left.+\pi\frac{d^3}{3}+\frac{Bd^2}{4A}+\frac{hd}{2}\left\{\pi(h-2d)-\frac{B}{A}\right\}+C_2'\right]k$$

これを解いて C_2' を得る。

$$C_2'=T_1\frac{d}{24}\left\{\frac{1-k}{k}d\left(4d-6\frac{F}{A}\right)-12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}+\left\{\frac{1-k}{k}\cdot\frac{6Bd}{A}\right.$$
$$\left.-4\left[2\pi d^2+3h\left\{\pi(h-2d)-\frac{B}{A}\right\}\right]\right\}\frac{d}{24}$$

この C_2' の値を代入し且つ $x=h$ として柱頂の移動を求むれば次の如くなる。

$$\frac{EI}{k}f_1=T_1\frac{1}{24}\left[h^2\left\{4h-6\frac{F}{A}+12\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}+d\left\{\frac{1-k}{k}d\left(4d-6\frac{F}{A}\right)\right.\right.$$
$$\left.\left.-12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$
$$-\frac{1}{24}\pi\left[h^2(12d-8h)-d\{-8d^2-12h(h-2d)\}\right]$$
$$+\frac{1}{24}\left[d\left(\frac{1-k}{k}\cdot\frac{6Bd}{A}+12h\frac{B}{A}\right)-h^2\frac{6B}{A}\right] \quad \cdots\cdots(97)$$

又第二柱に於ては前項と同樣に

$$\frac{EI}{k}f_2=-T_2\left[\frac{1}{3}h^3+\frac{F}{4A}(-h^2+2hd)+\frac{k-1}{k}\left(\frac{d^3}{6}-\frac{Fd^2}{4A}\right)-\frac{h^2d}{2}\right]$$
$$=-T_2\frac{1}{24}\left[h^2\left(8h-\frac{6F}{A}\right)-d\left\{\frac{1-k}{k}d\left(4d-\frac{6F}{A}\right)-12h\left(\frac{F}{A}-h\right)\right\}\right]$$
$$\cdots\cdots\cdots\cdots(98)$$

（以下次號）

前號正誤表

位　置	誤	正
73頁左方上ヨリ8行	$\frac{F(c-a)}{2EI}$	$\frac{F(c-a)^2}{2EI}$
73頁左方中程	$a=\frac{C^2}{b+2c}$	$a=\frac{c^2}{b+2c}$
73頁左方下ヨリ4行	$x=0.5\,b$	$x=0.5774\,b$
73頁右方上ヨリ10行及75頁左方上ヨリ6行	$\frac{dy}{dx}=0$	$\frac{dy}{dx}\neq 0$
76頁右方上ヨリ14行	$d\leqq\frac{3}{2}h$	$d\geqq\frac{2}{3}h$
77頁右方下ヨリ5行	第一圖（左圖） 第二圖（右圖）	第一柱（左柱） 第二柱（右柱）

社團法人日本建築協會會報

役員會

○常務會

昭和三年五月十日自後五時半至同六時半
出席者
片岡君　宗君　野村君　横濱君
岡部君　八木君　本間君　吉井君

一、報告
一、四月分會計報告
二、春季大會終了報告
一、決議事項
一、五月例會に關する件
本月は休會に決定
二、第一部委員會に於て分科設置に付委員囑託に關する件
左記諸君を各分科の委員に夫々囑託のことに決定
第一分科（都市計畫に關する事項）
加藤善吉君　林　豪藏君
岡本　茂樹君　小川安一郎君
川口　一二君　北垣熊之介君
宮本　長治君
第二分科（建築法規に關する事項）
竹中　景一君　高木眞太郎君
池田谷久吉君　井原　國三君
落藤　藤吉君　古橋　剛丸君
佐藤松太郎君　三浦　茂君
第三分科（建築士法案に關する事項）
津田　敏雄君　樋口辰太郎君
竹内　緣君　村野　藤吾君
柳下　實君　古塚　正治君
藤村　武君　阪井　米吉君
第四分科（工事の施行規定及び契約に關する事項）
德政　金吾君　山脇友三郎君
岡田　宗一君　大倉　直三君
高田利一郎君　南　信君
島田　眞馨君　平塚　鎗吉君
須川廉太郎君
三、第四部委員會委員補闕の件
左記二君に委員囑託のことに決定
谷田　實君　篠原　太郎君
四、臨時雇採用に關する件
承認
五、會員入退會の件
承認（入會者別項の通）

委員會

○第一部（法制）委員會

昭和三年四月廿四日自後五時半至同七時半
出席者
池田君　竹中君

○第二部（教化）委員會

昭和三年五月一日自後五時半至同七時半
出席者
池田谷君　小笠原君　小川君　增山君
姫野君　高橋君
協議事項
一、中辰之助氏邸見學報告書作成の件
二、吉村彦次郎氏邸見學日取決定の件

○第二部（教化）委員會

昭和三年五月十六日自後五時半至同八時十分
出席者
池田谷君　小笠原君　松本君　小西君

○第四部（災害）委員會

昭和三年五月九日自後五時半至同九時
出席者
光安君　中島君　池田君　黒田君
鹽路君
議事
一、ポーリング地質調査圖表寫蒐集の件
二、大阪市内各地のP高低圖、寫取の件

○定款改正調査委員會

昭和三年五月一日自後五時半至同七時
出席者
德政君　野呂君　前島君
議事
一、定款改正意見審議の件
會員提出の改正意見を現定款と對比して逐條審議す

○春季大會委員會

昭和三年四月十九日自後六時至同八時半
出席者
谷　君　小川君　佐藤君　木村君
野村君　須川君　今林君　小笠原君
坪井君　岡部君　八木君　木村君

○第二部（教化）委員及第二分科委員見學會

昭和三年四月廿二日
見學場所
南河内郡高鷲村北島泉
吉村彦次郎氏邸
記事
當日降雨にて參會者少數ながら見學す尙日を更めて再び全委員にて見學の豫定

○展覽會第一部委員會

昭和三年五月四日自後四時半至同九時
出席者
加藤君　酒井君　姫野君　本間君

○展覽會第三部委員會

昭和三年五月二日自後五時半至同八時
出席者
池田君　波江君　中島君　八木君
塩路君

○展覽會第四部委員會

昭和三年五月一日自後七時至同七時半
出席者
小笠原君　小川君

○展覽會第五部委員會

昭和三年五月七日自後五時半至同八時
出席者
久保田君　佐藤君　下浦君

新入會者

△會　員

久田見治平君（此花區春日出町北港住宅二三ノ一勤先小笠原建築事務所）

荒谷　五郎君（名古屋市東區安房町三四勤先清水組名古屋支店）

西岡　勝久君　山口縣下松町日立製作所笠戸工場内

内山熊八郎君　西區土佐堀通二ノ二清水組大阪支店

△終　贊

株式會社大丸吳服店家具設計部　南區心齋橋通一丁目

大阪陶業株式會社　北區宗是町大阪ビル

△普　贊

一川奈良一君（大津市石川町四二早藤方勤先滋賀縣庶務課建築係）

井上秋太郎君（大津市鍋屋町五千島旅館勤先同上）

星　廣文君（京都市外太秦開町湯本方勤先京都市上野建築事務所）

能登岩太郎君（天王寺區細工谷町四七勤先淺野物産株式會社大阪支店）

松本　政一君　東區内久寶寺町三ノ二九

南　準造君　東京府下大井町南濱一七六二

藤田　辰三君　天王寺區上汐町六ノ七

退會者

△會　員

油谷　清治君　藪中　一良君

佐々木莊一君

△普　贊

佐藤　良清君　出口　幸三君

坂東　武夫君　坂東儀三郎君

玉川　芳夫君

轉居轉勤

櫻田　文雄君　京都市烏丸通二條上ル京都日之出新聞社建築場大阪橋本組作業所

高木　與吉君　東京市下谷區上野公園東京博物館建築場大林組上野出張所

松岡　織江君　堺市三寶町松屋六一

黒澤　研君　愛知縣一宮市東洋紡績會社工場内

保田虎太郎君　撫順西五條通二七

渡邊　珍久君　熊本縣八代町日本セメント會社八代工場内

籠田　定憲君（兵庫縣武庫郡芦屋折ノ上勤先大倉土木株式會社大阪出張所）

堀本　義雄君　高知市堺町角不動貯金銀行高知支店藤木工務店出張所

山下豐三郎君　京都府久世郡宇治町

松久保敬三君　住吉區濱口町三九七

竹平清四郎君　横濱市中區西戸部町境谷一六七四

石井　勇君（東京市牛込區西五軒町三勤先東京市内藤多仲事務所）

小田　惠輔君　堺市車之町東一丁目四九

戸塚　端君　東京市外大井町鹿島谷二九二〇

富士岡重一君　西宮市大井手三七三一

△普　贊

田中新之助君　東京市丸ノ内ビル

大倉　荒吉君　清水組本店第一部

廣田　好文君　長崎市伊良林町松田邸建築場大林組伊良林出張所

有隅千代松君　西成區東皿池町三八

安田　繁藏君　久留米市莊島町葛塀町二〇三

遠山　勇吉君　京都市上京區鹿ヶ谷宮ノ前町住友鹿ヶ谷別邸内大林組鹿ヶ谷出張所

我　市三郎君　兵庫縣川邊郡仁川關西學院建築場竹中工務店出張所

大槻　貞夫君　山口縣德山町川村運送店内

森　奉治君　東京市赤阪區福吉町東京中央電話局廠布分局建築場大林組福吉町出張所

○渡　歐

會員永澤毅一君は留學の爲四月二十七日出發渡歐されました

○歸　朝

會員園部文雄君は昨年大阪市より歐洲出張中の處四月末無事歸朝されました

住所不明者

左記諸君住所不明に付現住所御承知の御方は本會事務所まで御通知を乞ふ

會員　重本政次郎君

普贊　丸小野貞治君

同　佐倉　達司君

同　和田　房藏君

同　東　與惣次君

寄贈雜誌

電氣評論　每號　其社

都人　每號　其社

學士會月報　每號　學士會

建築世界　每號　其社

朝鮮と建築　每號　朝鮮建築會

セメント界彙報　每號　日本ポートランドセメント同業會

住宅　每號　住宅改良會

建築雜誌　每號　建築學會

工政　每號　其會

經濟資料　每號　東亞經濟調査局

土木建築　每號　其社

建築新潮　每號　洪洋社

大阪工業倶樂部　每號　其部

通俗衛生　每號　大阪府衛生會

帝國鐵道協會報　每號　其會

工業評論　每號　其社

電氣學會雜誌　每號　其會

鐵道軌道經營資料　每號　鐵道同志會

趣味ノ園藝　毎號　關西園藝會
土木建築之日本　毎號　其　社
工業ト社會　毎號　東京工業會
工　業　毎號　大阪工業會
滿州建築協會雜誌　毎號　其　協　會
庭園と風景　毎號　日本庭園協會
圖書室月報　毎號　東京市政調査會
大阪綱島工業會誌　毎號　其　會
エンヂニヤリング　毎號　其　社
工業要錄　毎號　其發行所
名古屋工業會々報　毎號　其　會
大　大　阪　毎號　大阪都市協會
都市問題　毎號　東京市政調査會
新　建　築　毎號　其　社
京都の實業　毎號　京都商工會議所
都市創作　毎號　其　會
木材彙報　毎號　大阪木材協會
建築學研究　毎號　其　會
大阪土木建築業組合報　毎號　其　組　合
木材新聞　毎號　關西木材商報社
工業新聞　毎號　其　社
日本建材新聞　毎號　其　社
大阪工業新聞　毎號　其　社
日本建築士　毎號　其　會
東洋建材商報　毎號　其　社
朝鮮鐵道協會會誌　毎號　其　協　會
住　毎號　其研究社
超科學　毎號　大阪綱島工業會
建築業協會々報　毎號　其　協　會
建築畫報　毎號　其　社
土木建築工事畫報　毎號　其　社
工業之大日本　其　社
動力之節約　毎號　工場能率增進研究會
日立評論　毎號　其　社

役員

會長　理事　片岡安
副會長　理事　宗兵藏
副會長　理事　野村一郎
監事　池田實
監事　松本禹象
主記　常務　横濱勉
同　常務　坪井誠一
同　常務　和田貞治郎
主計　常務　浦英之助
同　常務　吉井長七
同　常務　岡部顯則
同　編輯　常務　本間乙彥
同　常務　波江悌夫
同　常務　八木幸次郎
同　常務　木村寬一

新刊紹介

—建　築—

□趣味の古建築（會員池田谷久吉君）著者が卷頭に述べられてゐるやうに、氏が『我が國特有の傳統的古美術、ここに建築に對する愛着』の凝成したもので、小出楢重氏の裝幀になる珠玉のやうな美本である。

古建築に惠まれた近畿地方、その中心大阪に在往年を久しうしながらも、俗務におはれて、著者のごとき清寂なる一日を持ち得ない私たちには、麗はしき記述による氏の古寺巡禮記が如何ばかり清々しさを與へることだろう、卷頭の法隆寺五重塔の空洞に關する研究はかつて拜見したものであるが、未知の發見に直面して、學究的欲求に熱し切つた氏の面目、躍じょとして幾度繰り返しても面白い、挿入古建築寫眞二十數葉、内容二十五項、是非一本を手にせられんことを御すゝめする次第であります。（四六版、一圓五十錢、大阪西區靱上通福音社）

□支那建築（世界建築集成第一輯）伊東忠太、塚本靖、關野貞共著　三博士が卅年前より數回にわたる支那遍歷及日露戰爭當時、官命により大熊博士が手寫せられし二千數百枚中より選擇せられしもの三百八十四種

内容第一壇廟、第二儒教建築、第三道教建築、第四佛教建築、第五回教建築、第六陵墓（東京丸ノ内ビル建築學會、廿二圓、コロタイプ版縱一尺四寸、横一尺峽入

□最新和洋建築材料（佐藤巳之吉著）建築材料の平易なる說明に表及圖解を附す（菊版三圓、東京小石川表町中央工學會）

□應用本位建築材料集覽（松本甚三著）廿有餘年の體驗により、五十音順に配列し詳細に說明を附す、（四六版二圓五十錢、東京南神保町太陽堂）

□木工藝と其要材（小泉吉兵衛）（二圓、東京牛込洪洋社）

—工　場—

□大阪市工場名簿（大阪市社會部調査課編）

□災害豫防施設寫眞帳（社會局勞働部編）（二圓、東京麹町產業福利協會）

—史　類—

□日本古代史新研究（太田亮著）（菊版、四圓五十錢東京日本橋鐵砲町磯部甲陽堂）

□神靈と稻荷の本體（岸一太著）著者は醫學博士にして飛行機研究の先驅者、神靈の研究から稻荷に及びその本體を喝破す（四六版、一圓八十錢、東京銀座北隆館）

□明治維新神佛分離史料（村上專精、辻善之助、鷲尾順敬共編）（菊版、全五冊六十圓、東京下谷上野櫻木町東方書院）

本誌定價表

本紙	冊數	定價	郵稅
	一冊	七拾五錢	貳錢
	十二冊	九圓	貳拾四錢

（毎月壹回一日發行）

昭和三年五月卅日印刷
昭和三年六月一日發行

發行兼編輯人　兵庫縣武庫郡本山村字北畑　薦田夏次郎

兼印刷人　大阪市東區內淡路町一丁目七番地

印刷所　大阪活版所

發行所　大阪市西區土佐堀通一ノ一大同ビルヂング　社團法人　日本建協會

電話土四二六五番
振替口座大阪三九九七五

特約販賣店　大阪市西區京町堀羽子板橋北　柳々堂書店

電話土佐堀二四四〇番
振替口座二二〇八四番

御購讀の向は本會直接又は特約店へ振替又は爲替にて前金御拂込被下度候



阪神國道（大正十五年五月施工）



道路、橋梁、諸建築、停車場、
其他床面鋪裝及防水用

現存諸官衙及一般建築業者ニ愛用
セラレツツアリ

鋪裝界の權威

ロック
アスファルト・ブロック

東京出張所
東京市麹町區八重洲町一丁目一番地
昭和ビルディング三階三一〇號室
電話丸ノ内七一番

東京分工場　東京府下亀戸町八丁目

本社及工場
大阪市港區新炭屋町三一

ロックアスファルト工業株式會社

電話櫻川〈六一五番
〈三七九一番



大阪窯業セメント株式會社本店

大阪市北區堂島濱通二丁目十四番地

電北（長一一一〇一一一三）

出張所

東京市神田區表猿樂町

電神田（一一四四〇〇三 二一五四一六）

京都市二條驛前

電西陣三四六五

名古屋市中區老松町

電東四六九

大阪窯業セメント株式會社工場

大阪市港區南恩加島町一番地

電櫻川（一一七七 二六〇九 二八四三）

建築事務所案内

（次第不同）

池田建築事務所

所長

建築士 工學士 **池田實**

所＝大阪市西區西道頓堀住友ビル
電話櫻川1144・3724
宅＝大阪市西成區有樂町37

建築設計竝監督

大阪建築所

大阪市北區中之島七丁目十七番地
河野ビルデング
電話土佐堀（特長二二八〇番）六一〇三番

ハチエロアー・オフ・サイエンス カリホルニヤ州公認建築士
建築士 伊藤文四郎
建築士 熊澤榮太郎

大阪市西區土佐堀通一丁目
大同生命ビルディング第八階

橋本建築事務所

建築士 工學士 橋本勉

電話土佐堀九三八番

大阪市北區曾根崎中二丁目
第一曾根崎**ビルディング**第四十一號

建築設計監督 小笠原建築事務所

電話北二一五五、二一五六番

建築士 小笠原鈅（マヽ）

住所 大阪市此花區西島町北濱住宅二一〇號
電話土佐堀三二〇四番

建築事務所案内

（次第不同）

大阪市西區靱南通二丁目
ユタカビルデイング三階K室

岡部建築事務所

建築士　岡部顯則（アキノリ）

電話土佐堀五三二三番

大阪市北區中之島宗是町一〇
中之島ビルデイング

和田建築事務所

建築士　和田貞治郎

電話土佐堀七三二三番

東京市丸ノ内郵船ビルヂング六階
電話丸ノ内23二九八一番

大阪市北區堂島大毎ビルヂング五階
電話北四〇六四番

片岡石本建築事務所

工學博士　片岡安

工學士　石本喜久治

大阪市東區高麗橋三丁目二八
千代田生命保險物建三階
電話本局二九六四番

横河工務所

工學博士　横河民輔

工學士　松井貴太郎

田中綱

建築事務所案内

（次第不同）

大阪市東區北濱四丁目五〇
電話本局三一三一番

宗建築事務所

建築士工學士 宗 兵藏
建築士 須川廉太郎
工學士 大倉三郎

大阪市西區本田町通リ一丁目四九ノ七
住友銀行川口ビルヂング四階十六號室
電話長西三四三三番

國枝工務所

工學士 國枝博

大阪市東區高麗橋筋二丁目
高麗橋野村ビルヂング六階

安井建築事務所

電話本局二〇七二番

建築士工學士 安井武雄

建築事務所案内

（次第不同）

東京市本郷區本鄕三丁目八番地
建築土木
設計監督
眞水工務所
電話小石川三九六三番
建築士 工學士 眞水英夫
工學士 野田六次

大阪市北區眞砂町四十一番地
眞水三橋建築事務所
電話北二〇四一番
早大工學士 松下由藏
太田正之

築建トーリクンコ筋鐵
算計督監計設
大阪市東區瓦町山口ビルヂング
增田建築事務所
工學士 增田清
電話本局 2673 3176

神戸市下山手通六丁目七六
電話元町二六七一番
設樂建築事務所
建築士 工學士 設樂貞雄
支配人 設樂貞三
木村梅次郎

西原式 汚水淨化裝置

專賣特許 第四二五九二號 新案特許 第四六三一二號 第四六三五四號 第四六二三號 第四六〇七二號

弊所が本邦に於ける斯業の先驅者として大小數百ケ所に施工したる多年の經驗と研究の結果漸次改良を加へたもので構造の堅牢、工費の低廉、成績の良好、地積を要する勘なきこと等あらゆる特色を具備せるものであります。

國產優良品

パイロット衛生器具

洗面器、手洗器、流し類、和洋大小便器、浴槽等各種、



CW 50 — A

（御申越次第カタログ進呈）

我國にて始めて發賣せる組合せ衛生器具にて『持ち送り』『木捻』の類に至るまで全部取揃へ一組になつて居りますが金具類はすべて

合資會社ヤンソン製作所

また陶器類は

東洋陶器株式會社

の特製品で兩々相まつて外國製に劣らぬ優良品を皆樣に御奬め致します、續々御愛用のほど願ひ上げます。

本店 東京

大阪市北區中之島五丁目三十番地

西原衛生工業所大阪支店

電話土佐堀 三七 八一 一五番

京都市下京區萬壽寺通不明門東入

京都出張店

電話下一三四五番

營業所 名古屋

建築請負業者案内

（次第不同）

池田勘藏

大阪市北區曾根崎新地
三丁目拾三番
電話局北一一五七番

大阪市東區農人橋二丁目十二番地
合名會社 大阪橋本組
代表者 橋本政吉
電話 東一五八〇番
長東一五八一番
東一七五三番

福岡縣小倉市大阪町十丁目百廿二番地
九州支店
電話長四三〇番

東京市日本橋區本石町四丁目一番地
大阪橋本組東京支店
電話日本橋(24)三四六〇番
三四六一番

大阪市東區釣鐘町二丁目百二十八番屋敷
大倉土木株式會社
大阪出張所
電話東二〇六番

建築請負業者案内

（次第不同）

ペンキ塗請負業

龜谷開作

大阪市北區鶴之町三十六番地
電話北六五四五番

足代（假設）
材料（損料）
鳶方（手傳）
工事負請業

中新

中川辰藏

大阪市北區會根崎上一丁目
電話北一五三番

東京出張所
東京市神田區猿樂町
貳丁目壹番地
電話神田（25）三〇五番

合名會社 **竹中工務店**

本店 大阪區堂島、堂ビル 北長八一〇
支店 東京市丸ノ内郵船ビル 丸ノ内（23）長一二五〇
神戸市熊内町六丁目 貴合 八〇六
名古屋市西區幾原町二丁目 長一八四二
京都市坊城通三條下ル 中二三八六
橫濱市花咲町十一丁目 一八八九
長谷町局番（三）

製作所 大阪市港區南境川町 西長八〇四
東京市深川區西平井町 大手二〇四六

建築請負業者案内

（次第不同）

株式會社
佐伯組

本店　大阪市港區市岡町夕凪橋畔
電話特長西一〇九〇番

出張所

福岡市外馬出上町　電話長二二四二番
大分市南新地　電話長三七〇番
熊本市相撲町　電話長三九四番
小倉市中島町　電話長六一〇番
宮崎市宮田町　電話長四〇六番
東京市京橋區木挽町九丁目三地

久保田組
久保田種吉

大阪市東區神崎町五〇
電話東長三一八七番
三八五三番

白陽工務店

藤田辰三

大阪市北區曾根崎上三丁目三〇番地
電話北一一五六二
一五六三

諸石材販賣彫刻請負業

幷ニ
一手販賣（黃龍石（人造石用）石粉各種
高島産錆色（人造石用）石粉各種
黃龍石材各種

通名石佐事
熊取谷熊次郎

本店　大阪市東區材木町七九
電話長東一六二六番
出張所　東京市下谷區上根岸四九
電話下谷一三二九番

建築請負業者案内

（次第不同）

株式會社 **松村組**

大阪市東區大手通一丁目二十六番地
電話東（長）三一一七番 三一一二番 三五三三番

東京本社
東京市丸ノ内仲十四號館十二號
電話丸の内（代表）二五五一番 二五五二番 二五五三番 二五五四番

藤木工務店

藤木正一

大阪市西區小林町七十五番地
電話局櫻川一五五八番

合資會社 **清水組大阪支店**

大阪市西區土佐堀通二丁目二番地
電話局土佐堀（六六六番 六六七番

（本店）東京
（支店）横濱、名古屋、京都、博多、京城、大連

特許ORC式
鐵筋混凝土煙突水槽工事設計施工

合名會社 **大阪鐵筋混凝土工務所**

大阪市港區小林町一六三
電話櫻川局一〇八六・二六二二
神戸出張所 電兵庫一四六九
名古屋出張所 電南局一五九八

建築請負業者案内

（次第不同）

鑿井工事請負業

日本鑿泉合資會社

大阪出張所　大阪市北區曾根崎町太平ビルヂング
電話北三七七八番

本社　東京市丸ノ内中通三號
電話丸ノ内（二三）長一八六三番

名古屋代理店　名古屋市東區東新町萬歲生命ビルヂング四三號
電話東一四七一番

大阪市西區土佐堀通三丁目二四

合資會社 **錢高組**

電話土佐堀（長三四一七／三四一八）

東京市京橋區木挽町四丁目四

東京支店
電話銀座（四二九二番／長四二九三番／長二三四七番）

名古屋市中區新榮町三丁目二九

名古屋出張所
電話東三五一八番

横濱市高島町六丁目一二

横濱出張所
電話本局三〇七六番

大阪市東區京橋三丁目七十五番地

株式會社 **大林組**

支店　東京、横濱、名古屋、小倉
營業所　京都、神戸、
工作所　大阪、東京、

大阪市東區横堀四丁目四十三番地
電話本町八三四（本店）
櫻川一六七（工場）

石川屋

岡本工務店

岡本武藏
岡本新次郎
山中茂一

建築請負業者案内

有山組

大阪府東淀川區十三東之町
電話 自宅用 北二〇五〇
事務所用 三〇五一

大理石
鐵平石
萬成磨
工事及設計請負

大阪市此花區吉野町二丁目一六
合資會社 **山田大理石製作所**
電話土佐堀四三四二番
長尾新太郎
池上喜三信

御用ノ節ハ電話ニテ御一報次第御伺仕可候

使用。輕便、簡易工事節約多大金銀塗箔ゴールド、エナメル從來のエナメル金銀ト異ナリ箔張同樣出來、且延ビヨキ爲メ、價格安價驚ク外ナシ是非御試用ヲ乞フ。用途電線ヲ塗レバ金屬ガ表面ニ張付ラルル故電力ガ少シモ失セバ且ツ防水腐蝕トナリ猶美麗ノ點モアル實ニ經濟品ナリ鐵骨、暖房管、其他裝飾用トシテ各、色物モアル

（御申越次第說明書送附）

商入出輸直造製料塗
吉住和一郎商店

大阪東區博勞町五丁目一三
電話船場四〇二九番 振替大阪六六七九八番
登錄濟 內地受信ビクトリイ 海外受信VICTORY
電略（ヨワ）又ハ（ヨ） 取引銀行 加島銀行南支店

淺沼組

本店 奈良縣郡山町字今井 電郡山二五番
工作所 奈良縣郡山町字高田 電郡山二四一番
大阪支店 大阪市東成區東小橋町六六ノ一四 電南二七九〇番
大阪出張所 大阪市港區鶴町四丁目一八二 電櫻川二九〇七番
製材部 大阪市港區小林町一九五番地 電櫻川二四五六番

建築請負業者案内

（次第不同）

株式會社 **鴻池組**

本店 大阪市西淀川區傳法町北三丁目五二
電話土佐堀長（二一六二番 二一六三番

支店 東京市京橋區三十間堀三丁目三
電話銀座（長一九九〇番 一九九一番

製材所 大阪市港區池島町二丁目五五
電話西長一五二三番

鐵骨橋梁鐵塔
建築金物請負

合資會社 **駒井喜商店鐵工部**

大阪市港區泉尾町七二番地
電話櫻川（六五八番 二八八六番

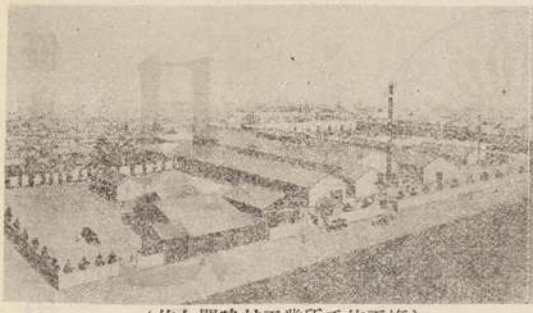
安藤組大阪出張所

大阪市北區堂島濱通
一丁目八五番地
電話長北四八四番

森本建築社

東京支店
東京市芝區白金三光町二五番地
電話高輪八一六七番

大阪市南區高津三番丁二番地
電話長戎二八一〇番



（工場高田所業工材建間久佐）



（工場千住所業工材建間久佐）

佐久間式マルエス印便利瓦

製造法式　特許第七四四七七號
製造法式　特許第七五六二七號

陸屋根地下室防水材料

御用命

三菱地所部殿
東京市殿
東京大震災記念事業協會殿
文部省殿
大藏省殿
鐵道省殿
陸軍省殿
警視廳殿

久原鑛業株式會社殿
藤田鑛業株式會社殿
帝國ホテル殿
藤倉電線株式會社殿
富士製紙株式會社殿
慶應大學殿
南滿州鐵道株式會社殿

國産として優秀なる

佐久間式マルエス印

C印フエルトルーフイング
建築用紙フエルト
疊下用紙
パーマネントルーフイング
コンパウンド



清水組殿
大林組殿
大倉組殿
安藤組殿
錢高組殿
橋本組殿
戸田組殿
竹中工務所殿
藤本組殿
（其他土木建築界各方面）

佐久間建材工業所

所主　佐久間榮吉

東京府千住町三ノ三七〇番地
營業所　電淺草五〇〇六番
千住工場　電千住四〇〇二番
東京府高田町八〇四番地
高田工場　電淺草二五六番

東京工業試驗所報告

（見本カタログは御申込み次第贈呈）

品名	抗張力 縱	抗張力 橫	水壓力 氣壓	屈曲試驗 丸棒直徑	屈曲試驗 廻轉度	屈曲試驗 龜裂	試驗時期
佐久間式マルエス印半號ルーフイング	粍 70·5	粍 42.9	1.4	粍 0·5	° 180	生ゼス	大正十四年二月二十六日
菜舶來一流(り)プライルーフイング	同 53.7	同 21.8	1.2	同 1.3	° 180	生ゼリ	同　上
佐久間式マルエス印半號ルーフイング	同 74.4	同 55.9	1.7	同 0.5	° 180	生ゼス	大正十五年二月十日
菜舶來一流(り)プライルーフイング	同 80.3	同 39.3	1.2	同 1.0	° 180	生ゼリ	同　上

優良國産屋根材の權威

日之出便利瓦（ルーフイング）

◇耐水耐酸耐久
◇屋根葺用
◇地下室防水用

見本進呈

特許第二〇〇三四號

特許第三一〇二四號

（客貨車屋根用）

日之出印 パーマネントルーフ井ング
日之出印 アスファルトヘツシャン
日之出印 ビルディングペーパー
日之出印 ルーフ井ング
日之出印 アスフワルトフエルト
日之出印 KSKアスクロース
日之出印 衛生疊下用紙

▲アスファルト防水工事請負

日本建築紙工株式會社

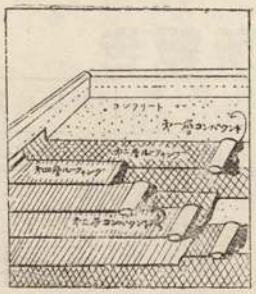
大阪出張所　大阪市西區立賣堀南通四丁目九番地
電話新町四（六八五）番
振替口座大阪一〇一七六番

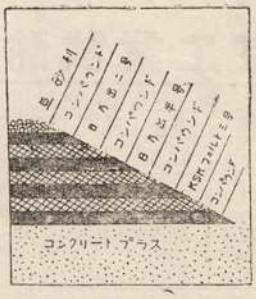
本社　東京市神田區小川町一番地
電話神田（25）□六三六、□六六三
振替口座東京二七〇五九番
電信略號（トウケフケハ）

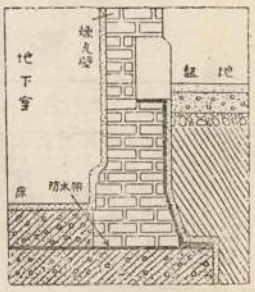
工場　東京府北千住町四丁目元宿
話話千住七六番

（況實水防面斷室下地及根屋陸）





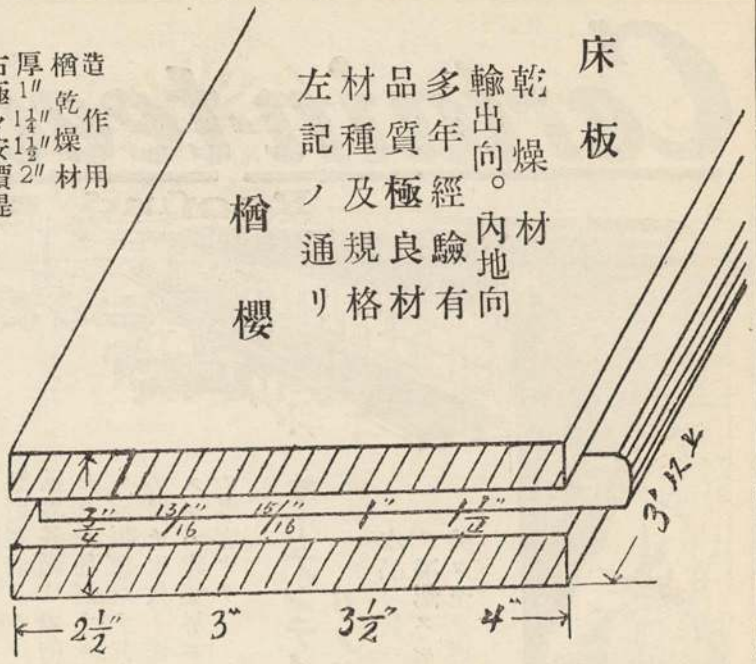




床板

乾燥材
輸出向。内地向
多年經驗有
品質極良材
材種及規格
左記ノ通リ

楢
櫻



造作用
楢乾燥材
厚1″ 1¼″ 1½″ 2″
右極々安價提
供是非當店へ
御引合願上候・

福原工場大阪販賣店
港區泉尾梅ノ町四丁目
電話櫻川一六七番

小樽市入舟町二丁目三十四番地
福原床板製造工場
電話二七二三、一二三
振口小樽二五六七

◇江東サッシ
窓開閉用
◇オペレーター
◇シャッター

大理石代用
◇オパキサイト
◇S.T.型ワイヤ硝子
◇S,T.型プリズム硝子
◇メタルラス

◇コルク板及粒
◇防熱防冷裝置一式
◇マグスタツコ床塗

田中昌司商店
大阪市西區江戸堀南通四丁目
電話土佐堀(一)一八〇五番
(四)八七三番

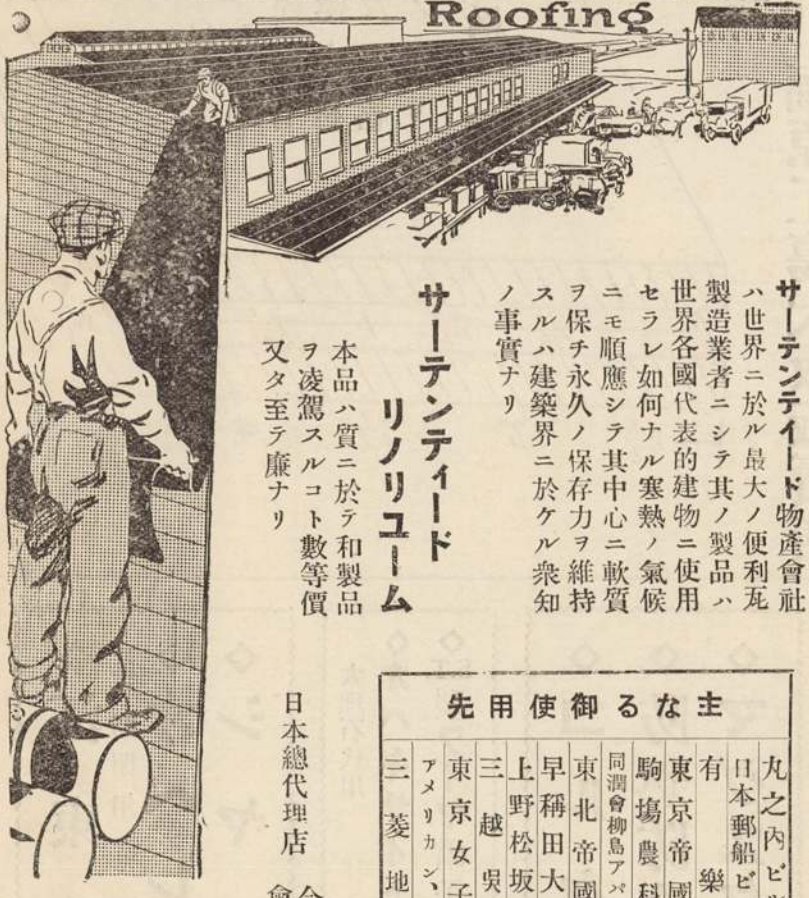
優等防水材料

サーテンティード便利瓦（ルーフィング）

本品特徴
品質優秀
價格至廉



Certain-teed
Roofing



サーテンティード物産會社ハ世界ニ於ル最大ノ便利瓦製造業者ニシテ其ノ製品ハ世界各國代表的建物ニ使用セラレ如何ナル寒熱ノ氣候ニモ順應シテ其中心ニ軟質ヲ保チ永久ノ保存力ヲ維持スルハ建築界ニ於ケル衆知ノ事實ナリ

サーテンティード リノリユーム

本品ハ質ニ於テ和製品ヲ凌駕スルコト數等價又タ至テ廉ナリ

主なる御使用先

丸之内ビルヂング	三菱鑛業會社
日本郵船ビルヂング	久原鑛業會社
有樂館	横濱ユーナイテッド倶樂部
東京帝國大學	横濱スタンダード會社
駒場農科大學	横濱ライジングサン會社
同潤會柳島アパートメント	清水組
東北帝國大學	大林組
早稲田大學講堂	竹中工務店
上野松坂屋本舗	戸田組
三越呉服店	安藤組
東京女子大學	大倉土木會社
アメリカン、スクール	
三菱地所部	

日本總代理店　合資會社 **デゥエット商會**

東京市麹町區内幸町一丁目大阪ビル
電話銀座一〇八一番
大阪市東區今橋一丁目帝國ビル
電話本局三七四四番

ミッウロコタイル

ルイタ器陶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コロウイツミ ル	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	

専賣特許　硬質ビトロ人造大理石

ミッウロコタイル　現代式理想材料

玲瓏乳白色各色

陶器にあらず、硝子にあらず、練物にあらず。
絶對酸化せず耐電性なり。
永久に汚染、浸透、磨滅、傷損の憂ひ無し。
攝氏零度以下の長時間耐寒。
千度以下の熱に溶解せず。
壓力は鍛鐵壹倍半を有す。
硬化、風化の爲め龜裂は毫も呈せず。
耐酸の爲め副作用を起さず。
膠着モルタル、セメントにて頗る自在。
色澤全部均一にして變色不揃一切無し。
萬代不朽にして堅牢無比價額低廉。
五寸角尺角あり切斷自在。
張上の感じ高尚優雅大理石以上
硬度モール氏硬度計6。
重量五寸角廿七匁運搬安全荷造

使用最適應着側張敷張共陶器タイルと同樣にして最も良き使用向は、商品陳列臺溫泉浴場、外科手術室、治療室、醫院藥局、病室、洗面場、浴室、便所、內外壁張、床廊下敷、カウント臺、銀行窓口、學校化學室、天秤臺、ストブ前飾張、ソーダファウンテン、食堂、食卓、理髮店壁電板、玉臺用、炊事場、等。
大理石と比べ光澤消滅、錆、磨滅の怖れ無し張付仕樣圖面御送付あれば長三尺巾二尺厚三分以上二寸迄仕上設計見積致候

専賣特許　三ッウロコタイル工業所

大阪市西區新町南通一丁目四番地

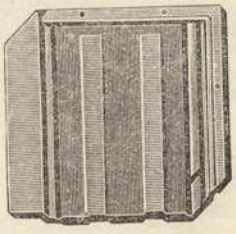
電話新町四三五四番

中國代理店　岡山市紺屋町
九州代理店　小倉市大阪町十一丁目
北海道代理店　函館市末廣町
朝鮮滿洲代理店　朝鮮忠清南道公州常盤町

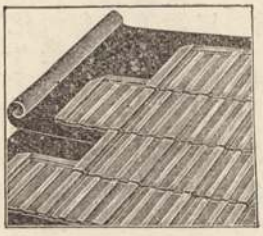
太田周作商店
杉本商店
金森商事株式會社
廣谷源次郎

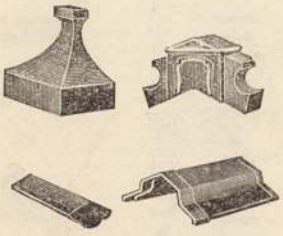
専賣特許

王子石綿スレート



桟瓦





鬼瓦　巴瓦　鬼瓦　棟瓦

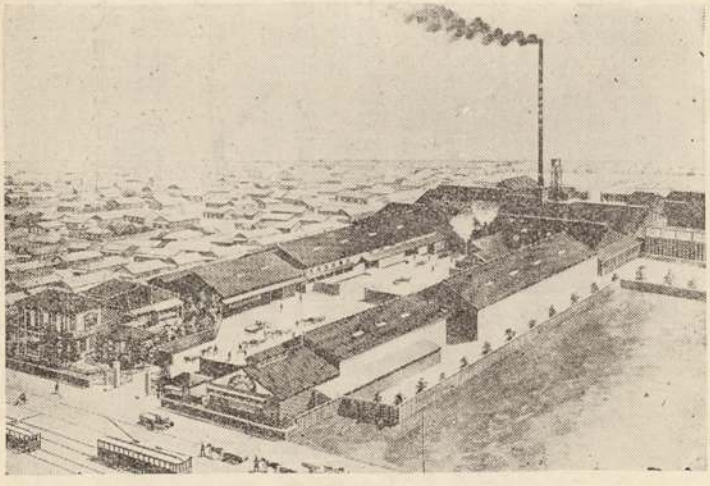
一、坪當り　四十二枚葺
一、重量（一坪）
　廿一貫五百目
（一枚）七百五十匁
一、寸法
　縦　一尺一寸
　横　一尺一寸
　厚サ　四分五厘
一、働キ寸法
　縦　九寸
　横　九寸五分
一、吸水　百分ノ五
一、色合　白色及緋紫色（テラコレート）
一、葺方　野地板ノ上ニフエルトヲ敷キ亜鉛引釘打止メトス

品名	單價
桟瓦	貳拾壹錢
ケラバ	參拾六錢
唐草	四拾貳錢
棟瓦	六拾參錢

値段（當社渡シ一枚ニ付）

葺上屋根坪値段
一坪金拾壹圓五拾錢ヨリ
色物ハ白ノ一割高

新案登録
製瓦機販賣



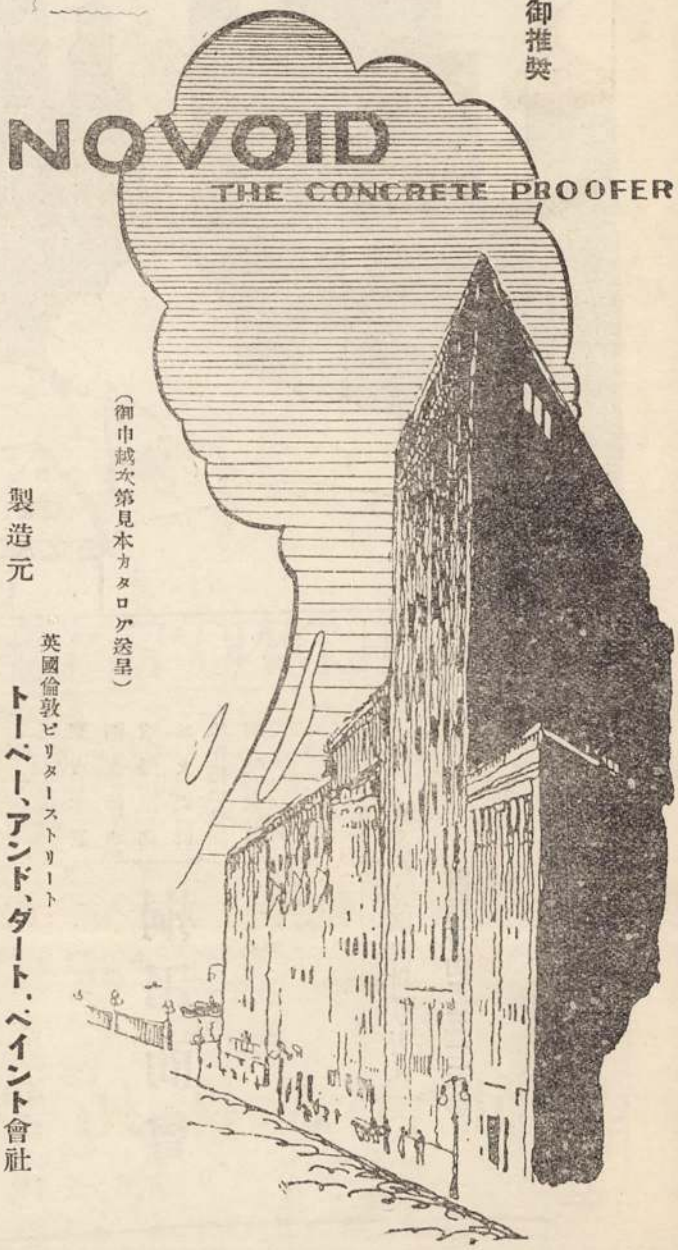
セメント
ブロック各種

東京府王子町
王子製瓦株式會社

電話
特長王　二五五番
長小王　五一五番
石川子　五七五番
小川一　二番

土木界の權威
工學博士
吉本龜三郎氏御推奨

幾多防水劑中永遠ニ効果ヲ顯ハスモノ皆無ナル中ニ「ノーボイド」ハ吉本博士ノ詳細ナル調査ノ末大正十年輸入ヲ試ミ博士管掌ニ係ル總ユル工事ニ用ヒテ出色ノ價値アルコトヲ認メラレタル防水劑ニシテ本品ヲ得タルハ斯界ノ大福音ナリトノ御賞讃ヲ博セリ。



（御申越次第見本カタログ送呈）

英國倫敦ビリタートストリート
製造元
トーベー、アンド、ダート、ペイント會社

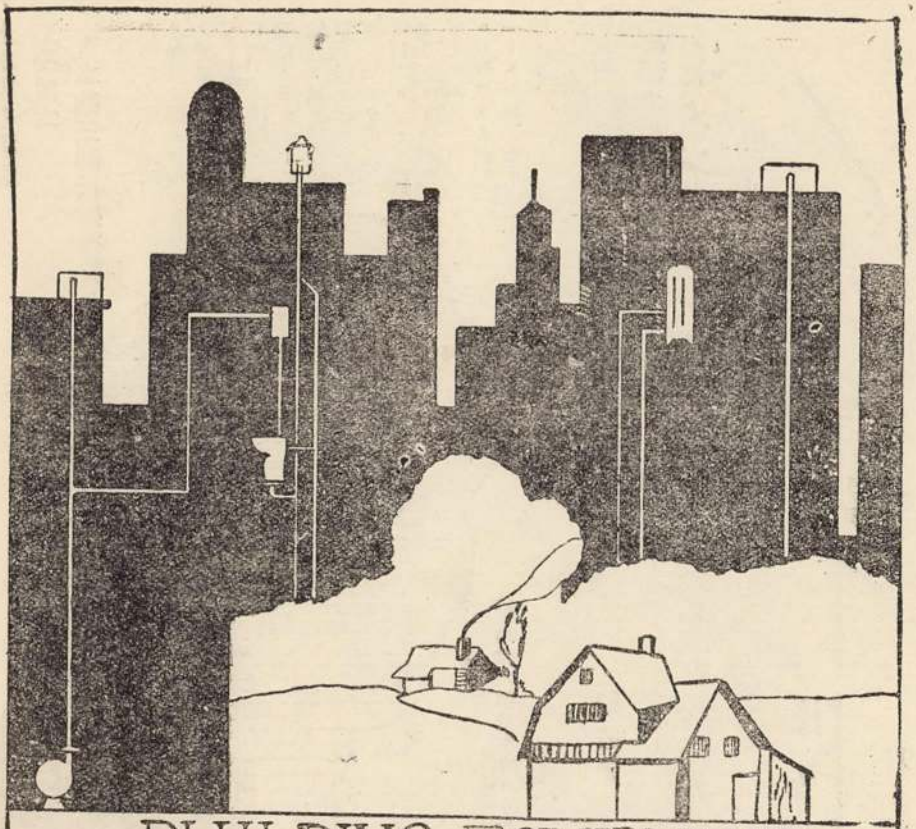
日、鮮、滿、一手販賣元
兵庫縣明石市王子
日本工具製作株式會社
電話明石四五〇番
振替口座大阪五四〇五六番

大阪出張所
大阪市南區安堂寺橋通一ノ二六
電話大阪船場七七三

英國政府　專賣特許　第一四一一三號
日本政府　專賣特許　第四五二四九號

嶄新ナル理想的
セメント補強劑
防水、耐火、耐酸、防油。

トンボ印（スコツブ、ショベル、建築金物、土工用具）製造元



都市水道
衛生給水
煖房換氣
防火裝置
特許汚水處理
病院設備

桐田商會

大阪市北區木幡町八二
電話北二七五一番

東京市芝區田村町十五
電話青山五三七五番

榮進社ノ

戸火防上捲　シュッサルーチス
類戸鐵種各　機降昇動手



合資會社

榮進社

營業所　東京市京橋區南紺屋町十二番地
實業ビルデング三階
電話京橋(56)一、〇六三番
二、二二九番

出張所　横濱市山下町一八四　岩井ビル
電話本局(2)二、七一四番
神戸市平野下祇園町二三一番地
電話元町二、七〇九番

第一工場　東京府日暮里町日暮里三八番地
電話下谷(83)長一、〇二七番

第二工場　東京府日暮里町大字谷中本二五六番地

製品販賣　工事請負

東洋コンクリート合資會社

安價　鐵筋コンクリート土管
　　ブロック
　　イ
　　ツ
　　ク
　　ル
　　電纜埋設用トラフ
　　其他各種製品應御注文

迅速　鐵筋コンクリート煙突
　　一般土木建築工事
　　特殊ブロック建築塀
　　ブロッキング

カタログ進呈

大阪市西淀川區海老江町
（阪神電車・淀川停留所脇）
電話土佐堀三八三四番

建築衛生設備設計施工

營業種目

▼水道▲ 公私水道、ポンプ、屋外給水裝置、
▼防火▲ 防火栓裝置 スプリンクラーシステム、消防用器具、サイヤーミンスコンネクションミニマックス消火器。
▼衛生▲ 洋和風浴室、洗面場、臺所、便所、下水道、汚水淨化裝置、塵埃處理裝置。
▼暖房▲ 蒸汽暖房裝置、溫水暖房裝置、熱氣暖房裝置。
▼換氣▲ 自然換氣、機械換氣、冷風換氣、空氣洗滌裝置。
▼冷藏▲ リフリゼレーター。
▼眞空式掃除裝置▲ セントラル、バキユーム、クリーニングシステム。
▼右設計工事請負及同機械器具材料製造並ニ輸入販賣

米國スタンダード衛生器具製造會社
米國スローンバルブ製造會社 日本總代理店
米國シカゴポンプ製造會社

米國スペンサークリーナー會社
米國ベージボイラー製造會社 日本總代理店
獨國ミニマックス消火器會社

〔創業明治三十四年〕

宮內省御用達

株式會社 須賀商會

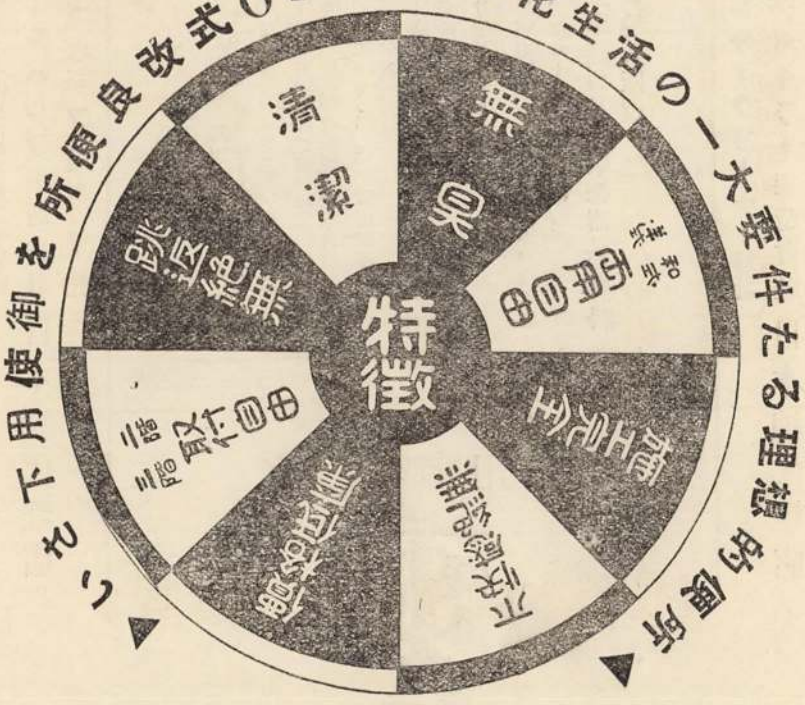
大阪東區高麗橋五丁目
電話本局 一一八九三番 一一八九四番 一一八九五番

支店	
東京	
名古屋	
京都	

支店	
住吉	
神戶	
博多	

改良便所

特許



設備費　金七拾五圓　（大便所ノミ）
　　金九拾五圓　（大小便所共設ノ場合）

大阪市東區高麗橋五丁目
株式會社　須賀商會内

SO商會

電話本局　三四五番　九九九　八八八　一一一

◀工施ニ並賣販▶

耐火リノリウム　特許ストンプロツク
セメントプロツク　特許ポーラスライ
ドロマイトマグネシヤセメント
㊫プラスター

葛生石灰株式會社發賣
㊫プラスター關西一手販賣元
大阪耐火リノリウム工業合資會社
大阪市西區薩摩堀南ノ町一番地
電話新町四三五九番

カタログ進呈

◀特許坂本式硝子屋根裝置▶

諸官衙・工場・倉庫・撮影所・病院・溫室等ノ屋根及ビ一般建築物天窓ニ廣ク御利用ヲ乞フ

坂本商會大阪出張所

大阪市西區薩摩堀南ノ町一番地
電話新町四三五九番



株式會社

エレベーター

内外エレベーター

各省諸官衙指定工場

エレベーター
コンベアー
ホイスト
リフト
一般輸送機械
設計製作販売

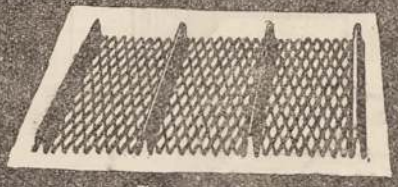
東京都神田区旭町六〇七三・神田長者町二丁目
電話本局・一七七一・下谷通七〇七三番
電報略号 神田

Nippon
DIAMOND RIB LATH.

呈進本見書明説

輸入品駆逐
國産の權威

御存じですか？

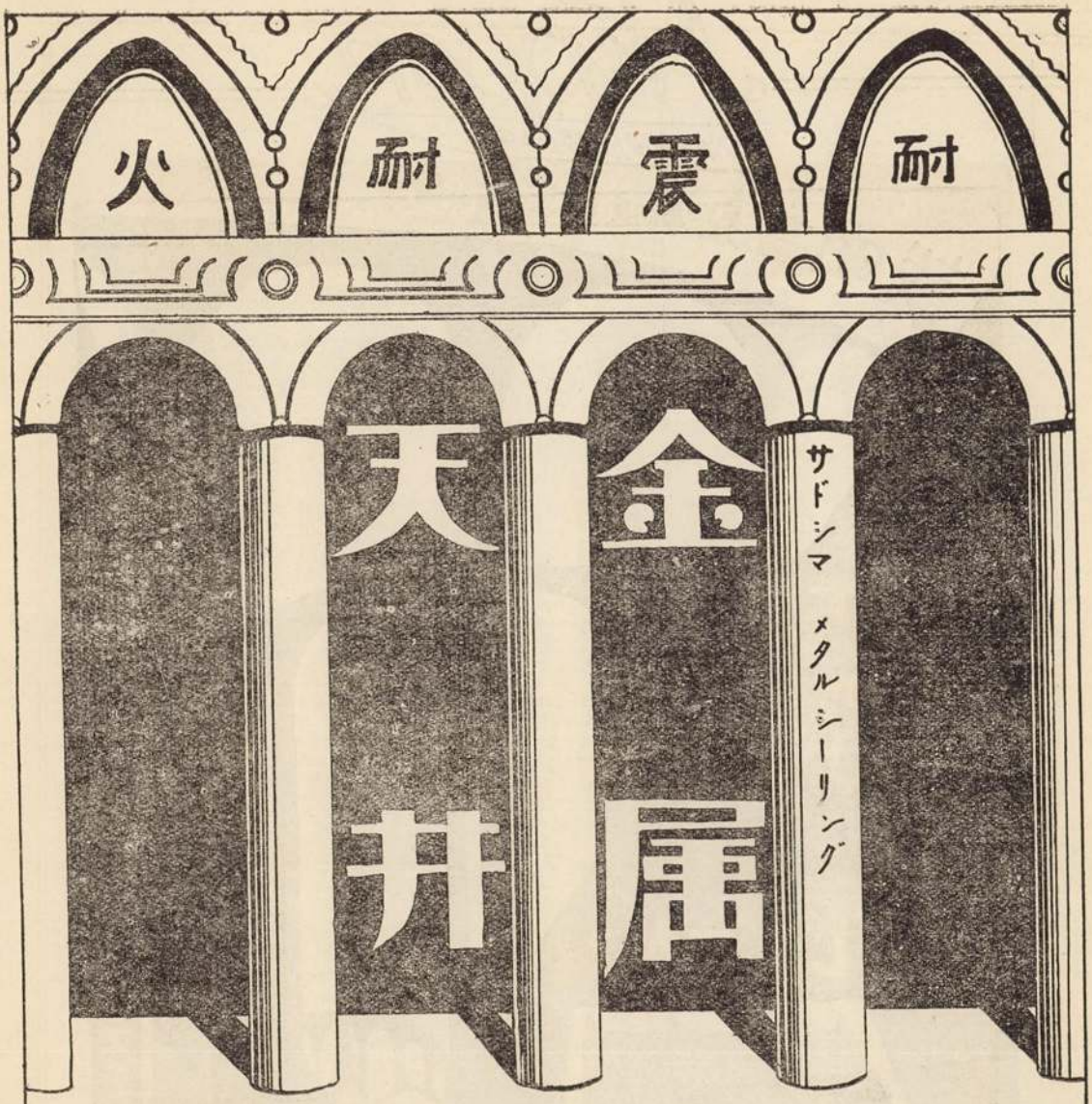


日本
ダイヤモンドリブラス

僕も日本ダイヤモンドリブラスを使用する事に合流した

販賣店
大阪市北區中ノ島六丁目
奥村重兵衛商店
電話土佐堀四六一

元賣發造製
大阪市此花區四貫島旭町
日進製作所
電話土佐堀(一四八)三三一



御希望に
より亞鉛引平板。銅板。
亞鉛板にても御用命に應
じます。
尚又特殊御希望模様製作
にも御相談に預ります。

營業品目

金屬天井板
亞鉛引平板
亞鉛引浪板
亞鉛引鐵線
鋲　力　板
洋　釘
泪目浪板
薄　鐵　板
セラー釘

型錄贈呈

金屬天井板)製造發賣元
羽目浪板)
大阪市南區安堂寺橋通り三丁目
佐渡島西店
金屬天井部
電話船場 九二二番 九三二番 九三三番
萬堀會庫用新町九五七番
振替口座大阪三二三八番

屋根材として万全の条件を具備せる

六甲スレート

六甲スレートの吸水率

大正十五年八月七日鐵道省の試驗成績報告書によれば「六・七%」であります

六甲スレートの浸透程度

大正十五年八月七日鐵道省研究所に於て試料面上水柱三十cmの壓力を加ふる事三時間にして其水壓により水分が浸透するや否やを檢せられたる結果は「異狀ナシ」であります

六甲スレートの色合

現在次の五種類あります

赤　黒　緑　青　灰

六甲スレートの導熱

石綿盤はコルク次ぐ不良導體であることは世間周知の事實であります六甲スレートは石綿盤と同質でありますが三倍ありますから二層遮熱の効ある事申迄もないと存じます

英國アスプデンシメントの発表する處の熱伝導率

Iron	100
Roofing Tile	58.2
Natural Slate	40.1
Fibre Cement	13.9
Cork	0

六甲スレートの伸縮

膨脹率鉄は〇〇〇二四に対し一尺分の三枚の伸縮あるのみであります

軒先ケラバ用各種附は勿論鬼瓦、鬼板、巴、縋り等各種取揃居り各「葺甲」をも製作致して居ります

道具屋

六甲スレート

昔上の仲放は

耐壓力の強大と凍氣試驗をパスせる六甲スレートは自然、維持費を要せず永久の御利益少くありませぬ

維持費不要

弊社の特許權

專賣特許	No. 29305	大正五年四十一
〃	No. 30344	〃 十二
〃	No. 67558	大正十五
〃	No. 68522	〃 〃 六
〃	No. 68644	〃 〃 八
実用新案	No. 99921	〃 十
〃	No. 101526	

錄型

製造　日本石綿盤製造株式會社

発売　野澤幸三郎商店

神戸　北長狭三TD　西合2830 2831

東京　丸ビル内　丸ビル内　丸ビル内

コルクタイル

最新　機械と製法を發明せる我社は品質優良
と價格低廉なる点に於て他社の追從を許さず

床敷用
■コルク、タイル　■リノ、タイル　下敷用コルク板
■コルク疊床　■絶緣用コルク　其他一般

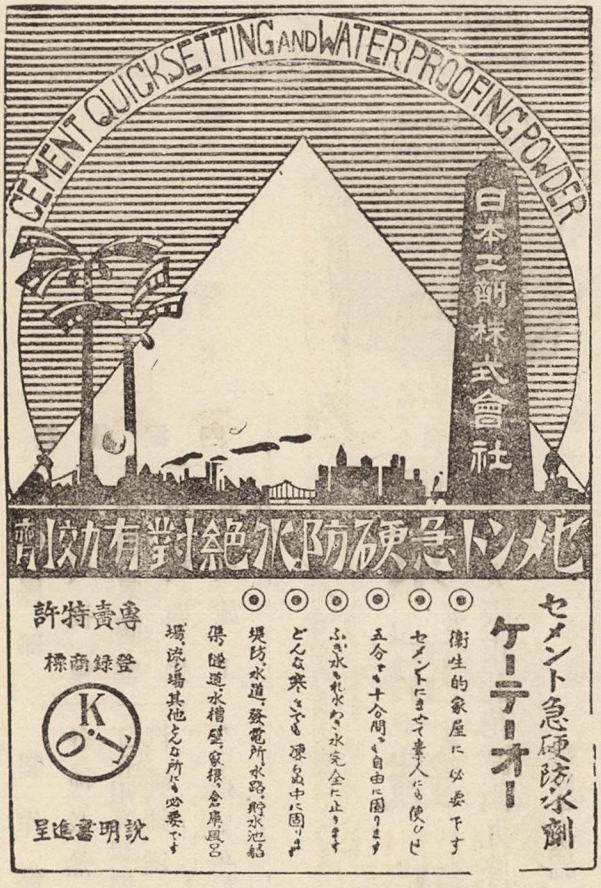
半額で提供す

他社製品と同等品ならば

株式會社 高島屋呉服店裝飾部
大阪市南區長堀橋一丁目
電話南(三一、三二、三三、長三四、三五、三八二三、六三二〇、六三一一、六三一二、七八八二、七八八三)

製造所
大阪コルク工業合資會社
大阪市東成區中濱二町三九四番地
電話東(三二三六番、五七六九番)

セメントを早く
かたまらせる
ケーテーオー



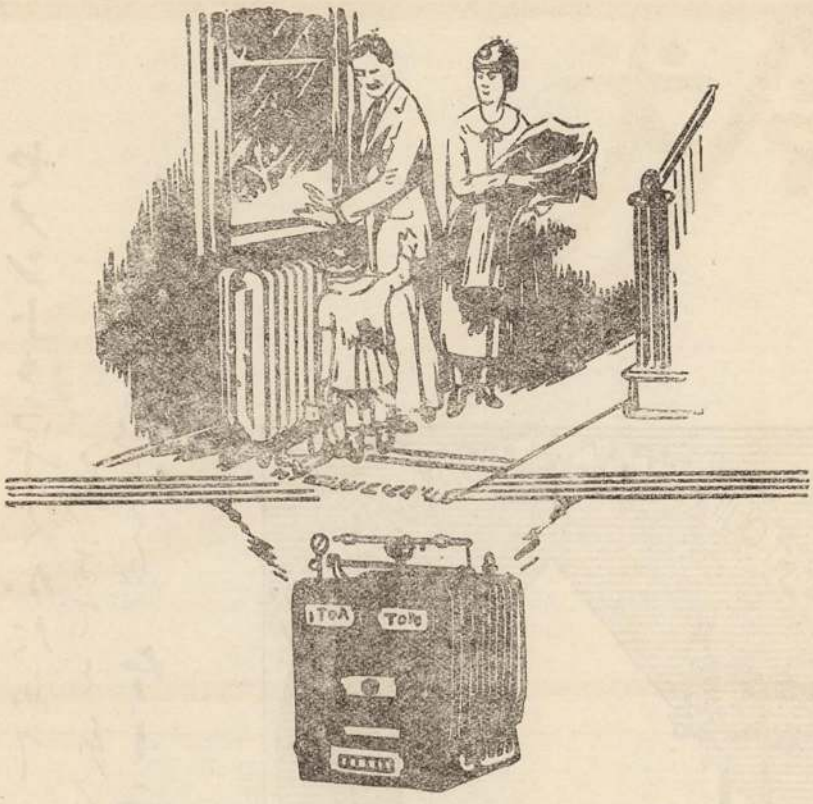
セメント急硬防水劑
ケーテーオー

◎ 衛生的家屋に必要です
◎ セメントにまぜて素人にも使ひ
◎ 五分で十分間も自由に固ります
◎ ふき水も水わき水完全に止ります
◎ どんな寒さでも凍らぬ中に固ります
堤防、水道、發電所、水路、貯水池船
渠、隧道、水槽、壁、家根、倉庫風呂
場、流し場其他とゝ所にも必要です

專賣特許
登錄商標
K.T.O

說明書進呈

東京市芝區愛宕下町一ノ四　電話芝一五一二番



營業案內

煖房部　煖房、換氣　温濕氣調整　水道、衛生　設計、施工

製作部　各種放熱器　工作用高級機械　汽罐、鑄鐵品　コンベーヤー、リフト、ケーブルカー

合資會社
東亞鐵工所
大阪市此花區西九條濱通一〇
電話土佐堀（一一三七番
（三九六七番

合資會社
東亞鐵工所東京出張所
東京市麹町區丸ノ内ビル八七五
電話丸ノ内（23）一七九六番

鈴木商社

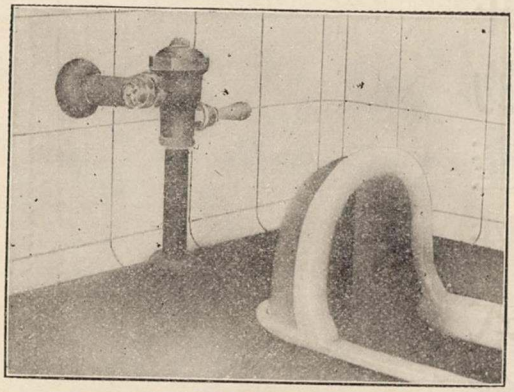
ステインドグラス
模細工
プリヅム
各種色硝子

大阪市天王寺區南河堀町
電話 天王寺 七九四
東京澁谷青山南町七ノ二
電話 青山 一八八〇

耶太 耶三 耶太
眞彌邦
內崎瀧
木三廣

辦滌洗所便洗水

ヨネ.フラッシュ.バルブ



定指御課繕營學大國帝京東
可認御所役市都京阪大京東

製造發賣元 米本商店

大阪市西區幸町三丁目二番地
電話 櫻川三八八〇番

重なる納入先

東京帝國大學　京町堀ビルデング
正金銀行東京支店　太平ビルデング
日本大學　大阪市電氣局
大阪ビルデング　大軌電鐵會社
船場ビルデング　新京阪電鐵會社

大阪造幣局　大寶小學校
灘萬食料品店　八幡屋劇場
三越呉服店別館　兵庫縣立女學校
大阪府知事官舍　名古屋共濟ビル
大阪商船紅丸　京都明治ビル
芦原小學校　滿鐵病院

最も進歩せる使い易いプラスター

スタッコ、マンチュリヤ

主なる特長

一、布海苔を要せず、其儘水にて練り塗工す
一、硬度適當なれば音響を反射せず
一、輕くして剝落、龜裂の憂なし
一、純白美麗、顏料にて着色任意、褪色せず
一、施行後水洗ひしても表面を損傷せず
一、價格低廉、御試用を乞ふ

耐火床張リグノイド
工場床張リグコッタ
美術床張マグコルク床
防火防水壁ロックスタッコ
水硬性防火防水壁リソイド
水硬性防音內壁エラスコ
マグネシアセメント

型錄進呈

一手販賣店元 三井物産株式會社

製造元 南滿鑛業株式會社

大阪市港區北境川町二丁目三十五番地

大阪出張所

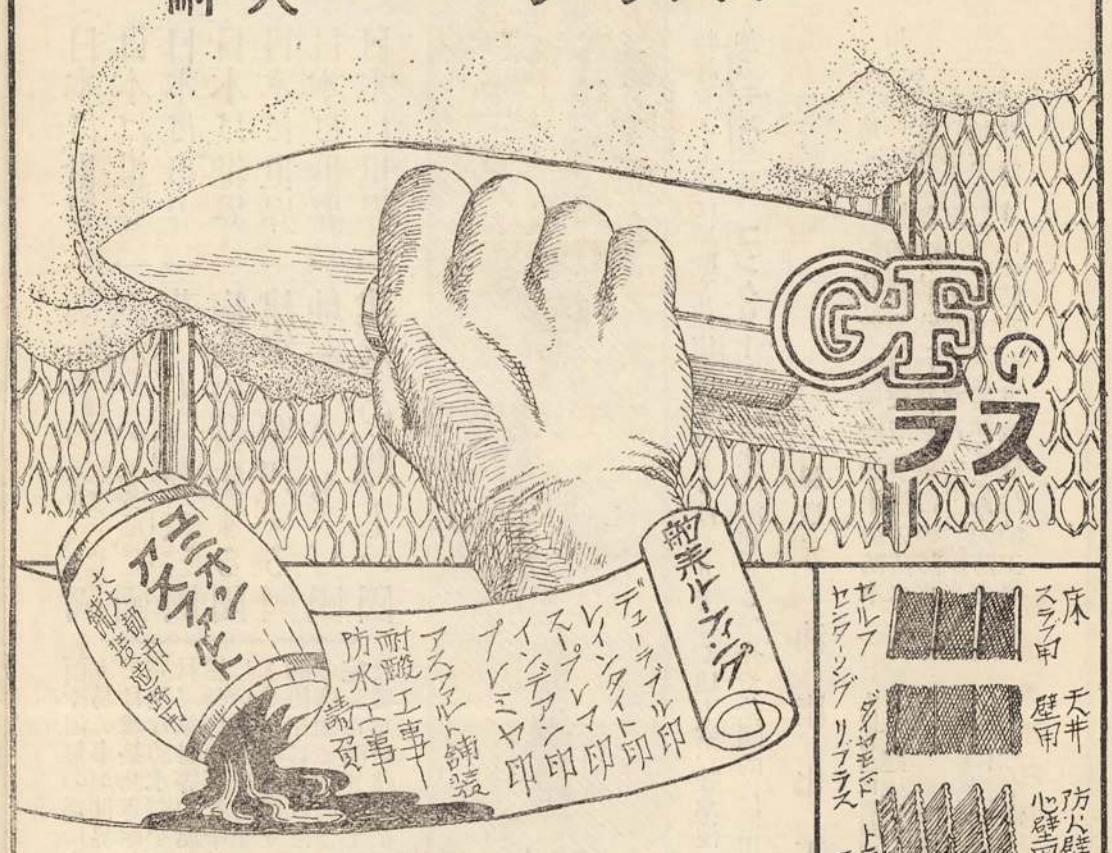
電話長西三四八九番

既ニ！既ニ！漆喰壁ノ時代ハ去レリ。

ABC建材月報
各種建材型錄
進呈

大連ドロマイト

防火 耐水 硬性 プラスター



社長 淺野總一郎

株式會社 淺野物産

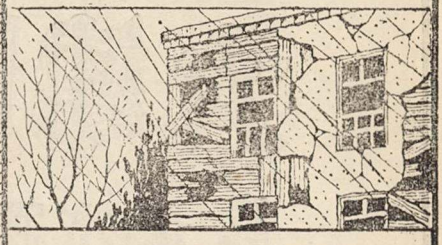
本店 東京市麹町區丸ノ内ビルデンヂング 電話 内七三六一 内二六四八

支店 大阪市東區ヶ町五八 電話 局五五一 自至九九
大山本 ピ ル 瓦ン一一

建築ノ耐久 保健ト衛生

專賣特許 セメント防水劑 マノール

建築に濕氣は大敵なり



日本は世界一雨量の多い國
日本は世界一濕氣の多い國
日本は世界一蒸し暑い國
日本は世界一病菌の發生する國
日本は世界一建築の腐朽する國
日本は世界一地震の多い國
日本は世界一建築の難しい國

雨や溫氣の爲に害菌の損害を被り易い事が世界に比類ない日本では建築物の耐久と保健衛生上完全な防水劑を使用して木材壁材、鐵材等の腐蝕腐朽を防ぎ床屋壁等の氣孔中に發生する恐ろしい病菌を防止せなければなりません、特許**マノール**防水劑を御使用になれば、**セメント**石灰の鹽類と黴菌より受ける損害を完安に防止して耐久と衛生を兼た美しい建物が出來上ります。

腐蝕も病菌も濕氣から



特許**マノール**は屋壁等に使用せらるゝばかりでなく地下室、貯水池、隧道等水壓の加る**モルタル**、**コンクリート**の防水防濕用として今や全國的に應用されて居ます

用途

◎地下室の防水
◎壁屋根の防水
◎床井戸側の防水
◎炊事浴室の防水
◎地下鐵道の防水
◎水道貯水池の防水
◎船底船渠の防水
◎便所糞池の防水
◎高架鐵道の防水
◎水力工事の防水
◎醬油**タンク**の防水
◎其他衞生的工事

製造元 油脂化工社

特約店
大阪市西區西道頓堀通二ノ六
建築材料合資會社
電話長堀川二五六九番
振替大阪七四八〇七番
大阪市西區江戸堀北通五ノ三五
木下謹三商店
電話土佐堀二一六六番

◉防火宣傳◉

阿部式スティールサッシュ製作
阿部式スティールドーアー製作
自働捲上防火シャッター製作

鐵骨建築及附屬金物一式
鐵塔橋梁其他構造物一式
エレベーターリフテイング一式
鐵扉、鐵柵類一式

A 合資會社 **阿部鐵工所**

大阪市西淀川區浦江町三五四ノ一
電話土佐堀（長一八一四番 三〇〇一一番 八〇〇四番）
振替口座大阪四八〇五一番
受信略電（オウサカアヘテツ）

飛行機印



アスファルトフエルト
便利瓦
アスファルト各種
電氣絕緣材料

大阪市此花區大開町三丁目九番地

梶田豊治

電話長堀五六〇一番

大理石工事請負

合資會社

矢橋大理石商店

本店　岐阜縣不破郡赤阪町

電話五

出張所

東京市麹町區八重洲町二丁目丸ノ内十號館五號

電話丸ノ内四六三九番

大阪市東區北濱四丁目二十二番地

電話本局㊁五三一九

京城府光化門通一九〇

理想的未來の屋根ルーフレス新材



淺野スレート
日本石綿盤
朝日スレート
金剛スレート

品質堅牢
体裁優美

日本スレート販賣株式會社大阪支店

大阪市西區江戸堀南通一丁目廿一番地
電話土佐堀㊀3468番・3469番
本社東京市京橋區三十間堀三丁目
電話銀座㊀684・841(專用)1860・1861・1862番(接續)
支店 {横濱市常盤町5丁目81番地電話本長者町(3)5207番
門司市東本町四丁目 電話㊀548番
出張所 名古屋・仙臺・京城

陸屋根地下室用防水布



専賣許特
富士印クロースルーフ井ング

本品は純麻織物を主要材料とし無酸乾燥性天然アスファルトを應用し強度仲度滲透壓に於て同種品中最高の記錄を有する合理的にして最も進歩せる

製造所 大阪住吉工場

大阪市東區平野町四丁目五八番地 電話本局五四〇七番

營業科目

- ◉和洋式建築金物
- ◉ブロンズ眞鍮製建具裝飾金具
- ◉窓金手摺鐵柵鐵扉類
- ◉釘針金平浪板諸材料
- ◉鋼鐵自優防火シャッター

製作＝請負＝直輸入

大阪市北區南森町

合名會社 **西孫南店建築金物部**

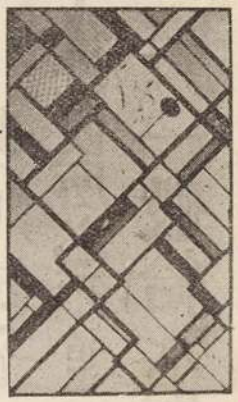
電話北二八五〇番

直輸出入

大阪市南區順慶町二丁目 電話舩一九六・一九七番 三〇二九番

ステインドグラス
グラスモザイク

VENUS STUDIO



大阪市東區谷町二丁目五　電東四二二〇

出張所　東京　　代理店　京城

ベニス工房

S.S ルイタル品

最近當社獨特の
新製品嶄新なる
高級マット

奕秋（エキシュウ）タイルの出現

各種タイル販賣

大阪市西區靭北通一丁目二六
品川白煉瓦株式會社大阪支店

タイル販賣所

電話土佐堀七一一番

便所之改善

專賣特許第三二七九八號

大正便所

特長

臭氣、蛆、蠅の發生
跳返、盜難の憂
絶對皆無
現在汲取式の理想的便所

專賣特許第三六七一五號

株式會社 城口研究所大阪支店

城口式汚水自然淨化裝置

水洗便所必須 清潔、完全、簡易の下水に放流裝置

一般給水衛生工事

大阪市北區曾根崎中壹丁目五十七番地

電話北 特長 二二一九一五八六番

本店 東京市神田區千代田町十八番地 特長二五二三番 神田二五二二番

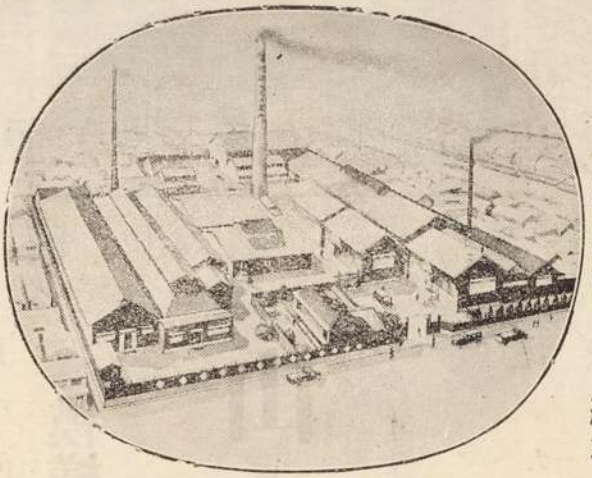
出張所 名古屋市西區本町三丁目五番地 東二三七〇番
同 京都市大和大路前佛 下四七四二番
同 神戸市三宮町一丁目百七十番地 一六九八八番
同 横濱市常盤町五丁目八十一番地
同 廣島市竹屋町百三十五番地 二八〇八番

辨柄

登録商標

誇るべき弊社製品の特長

成分含有量の的確　分子微細にして一定不變
色澤鮮麗にして純新　大量製産にして安價提供



用途

塗料用　製紙用
ペイント用　リノリューム用
染色用　燐寸用
陶磁器用　ゴム製造配合用
漆器用　電線被覆用
建築用　印刷インキ用
皮革用　印刷製版用
防水布用　スレート用

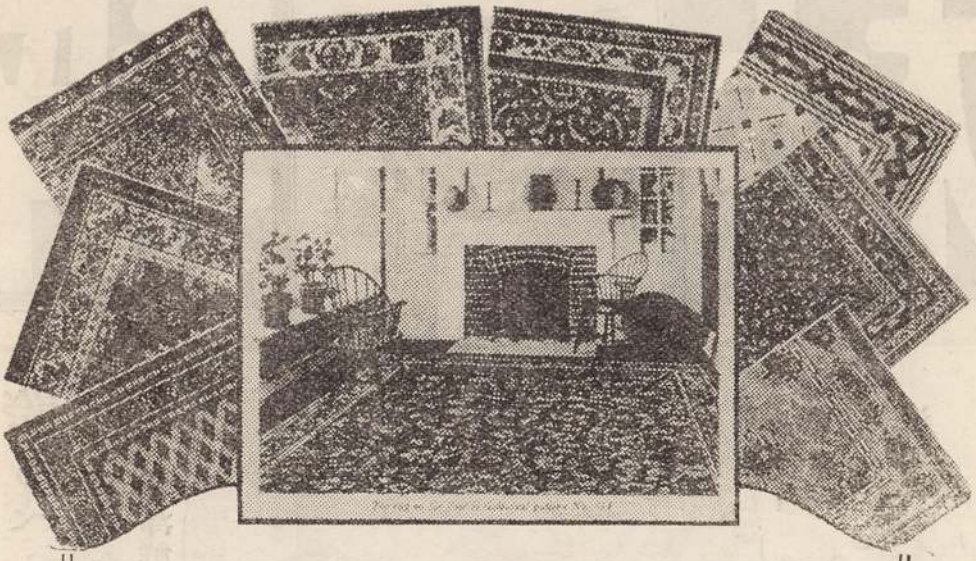
製品目種

富士印	金鳳印	白鳳印	朱雀印	金鶏印
丹頂印	四十鳥印	隼印	鴫印	椋鳥印
鵙印				

（見本進呈）

大阪市西成區長橋通四丁目
發賣元　合資會社　**大平工業所**
電話櫻川二六三八番
振替大阪六三九二五番
發信略號（オヒラ）又ハ（オ）

大阪市東區道修町二丁目
代理店　**藤澤友吉商店**
支店　東京市日本橋區本町
支店　京城府西小門町四二



大小色々

模様色合各種

山中支那緞通

寸法並ニ模様
特別御註文ニ應ズ

大阪市東區高麗橋一丁目

山中商會

電力ト電燈

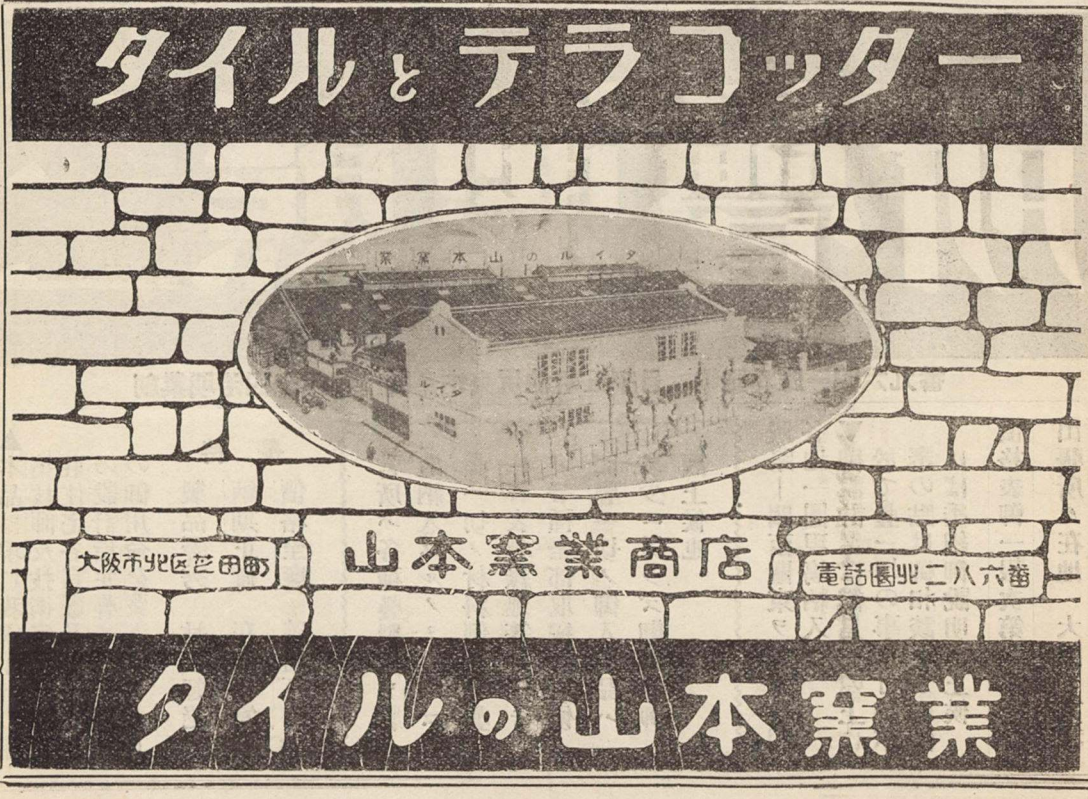
美術裝飾電燈器具製作
電燈電熱電話避雷針工事
設計監督工事請負

淺海商店

店主　淺海治平
主任技師　工學士　齋藤應理

營業所　大阪市北區絹笠町九番地
大江ビルヂング二階十九號
電話　北(一五七六
一一一五

工事部　大阪市北區曾根崎上三丁目一七三
出張店　下關市田中町本通三丁目
電話一六五三
大分市西町
福岡縣戸畑町
東京工場　東京市芝區愛宕下町二目丁



櫛實剝繼手付

櫻 **床板**

同上羽目板

同上本寄木

特許第六六〇八九號
伊丹式パーケットリー（簡易寄木）
特許第六五八九一號
伊丹式フローリングブロック
（コンクリート床板上直接張込床材）
三菱合資會社營業課製
南洋產セラヤ材天井板
青森特產檜材根太土臺其他

大阪 伊丹商店

大阪營業所
大阪市西區靭中通一丁目二〇番地（市電信濃橋停留場北へ一丁東側）
電話長土佐堀二四一七番

名古屋營業所
名古屋市西區南外堀町四丁目一番地
電話長本局四五九六番

三熊製疊所

創業明治四十四年　神戸市東尻池町五丁目　電話兵庫一四六九番

▲本品は現に我國屈指の建築技師及技術家を始め別莊住宅各官廳及重要會社の設計指定疊として多大の御用命を蒙りつゝあり

特長
製品優秀　技術超絶
納期正確　在庫豊富
價格至廉　確實叮嚀

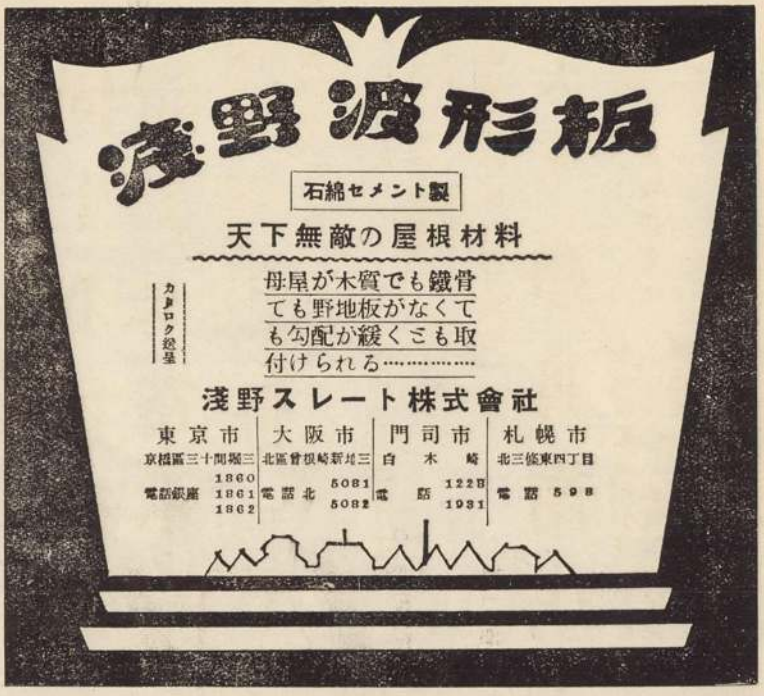
當所ハ各種疊製品ヲ製造納入スルノミナラズ疊一切ノ材料例ヘバ疊床疊表疊緣地等ノ如キハ各種全部取揃申居候間疊一切ノ御入用品ハ多少ニ係ラズ御下命御願上候也

販路—關西關東ヲ始メ全國各地一圓現場納入

▼御設計又は御見積の上に於て疊一切の事に付御不審の點は御相談下され候はば委細御說明申上候

價格表御一報次第送呈仕候

出張所々在地　大阪　京都



建築ノ耐久ト美觀ハ屋根材料ノ撰定

KS式陸屋根地下室防水工事
太陽印アスファルトルーフキング
マルソイドルーフキング
テキサスルーフキング
各種アスファルトフエルト
耐酸性アスファルト工事
セメント防水劑マノール

見本型錄呈上

本店 大阪市西區江戸堀南通五丁目
電話土佐堀(長)二一六六番
～七一五四番

木下謹三商店

支店 東京市日本橋區濱町三丁目三番地
電話浪花二二五二番

石綿スレート(石綿盤)
天然スレート(石盤葺)
獨逸式セメント瓦
エキスパンデットメタルラス
淺野波形スレート
其他各種建築材料
販賣並ニ工事請負



佛蘭西式洋瓦

◎綠色洋瓦　◎黑褐色洋瓦
◎赤色洋瓦　◎各種日本瓦

各種洋瓦の製造販賣
屋根工事の請負

十大特長

實質堅牢　形態合理
色彩優美　重量最輕
葺土無用　凍害絶無
葺方簡易　吸水殆無
製品統一　雪止不要

セメント製瓦にあらず
申込次第カタログ進呈

日本洋瓦株式會社 大阪出張所
大阪市北區曾根崎中二丁目
第一曾根崎ビルヂング内
電話北(二一一五五六)番

テラコッタ　伊賀窯業株式會社
關西一手販賣

當社製作販賣
アーユス石
スチールドア
スチールサッシ
スステインドグラス
復興

政正合資會社

本社　大阪市西淀川區大仁町九十二番地
電話長堀一九四九番　振替大阪四五六七六
名古屋出張所　名古屋市中區新柳町六丁目住友ビルヂング
電話（代表）本局六〇六〇番

營業品目

鋼製組立家屋
鐵骨鐵筋
鋼製窓枠
鋼製扉
メタルラス及附屬品
道路鋪裝諸鋼材
鐵骨及コンクリート用塗用
其他

日本トラスコン鋼材株式會社

大阪市西區土佐堀通一丁目
大同生命ビルデイング
電話土佐堀一七七六・三一〇三番

本社　神奈川縣川崎市田島町
工場　神奈川縣川崎市田島町
東京支店　東京市丸の内三菱廿一號館
横濱支店　横濱市太田町二丁目十五ビルデイング
名古屋支店　名古屋市東區東新町萬歳ビルデイング
神戸支店　神戸市榮町通二丁目山口ビルデイング
廣島支店　廣島市紙屋町藝備ビルデイング
福岡支店　福岡市博多上呉服町太平ビルデイング

TRADE MARK

高級藥掛タイル
專門工場

名古屋市東區中市場町三丁目

㊎ 佐治タイル合資會社

電話長 東 二二三四 二三四四 四五二一〇 番

工場電話 東 三四一二二 番



塗裝工事請負
計設ニ並
賣販料材

松本商店

主店 本松壽美

大阪市北區宗是町十番地中島ビルヂング内

電話土佐堀二三九一・二一一五・三五〇九番

HEATING. VENTILATION AND PLUMBING.

營業科目

各種煖房裝置　換氣裝置
給水給湯裝置　衛生工事
汚水淨化裝置　蒸氣諸裝置
宮崎式ペーチカ

大和(ダイワ)工業株式會社

溫濕度調整裝置　冷房裝置
製氷及び冷藏裝置　除塵裝置
空氣輸送裝置　眞空掃除裝置
以上の設計、監督、工事請負竝ニ材料販賣

本社　大阪北區曾根崎上四丁目三三番地　電話北一〇七八・六二九一番　略電受語（オサカダイワ）
支店　東京市京橋區南傳馬町三丁目五（八〇二館互相一第）　電話京橋三二三七番　略電受語（トウケイダイワ）



製産額東洋第一
模範的品質優良

浅野セメント株式會社

資本金 壹億六百參拾壹萬圓
年産額 壹千貳百萬樽

本店 東京市麹町區永樂町
支店及工場 東京、門司、川崎、北海道、臺灣、大阪

大阪支店

營業所 大阪市北區堂島ビルヂング三階
電話 北三一九八番
工場 大阪市西成區津守町二九一
電話 櫻川 九〇八番 九三五番

新案
平安瓦發賣元

瓦

佐村木勝吉

品目
各國屋根瓦
各種色瓦
北國瓦
日本洋瓦

營業
土管各種
窯、便器類
葺上及販賣
淺野煙突

大阪市東區材木町五十一番地
（入へ北詰東橋寺寶久）
電話東三六一〇番

電電
熱燈 配線工事
器具製作請負

大阪市北區相生町一〇一番地
波根田電氣商會
電話東一六九五番

（設計見積ノ御用命ハ當店へ）

電燈と電力
照明器具
水道と暖房
機械と汽罐
設計製作
据付諸工事

TRADE MARK

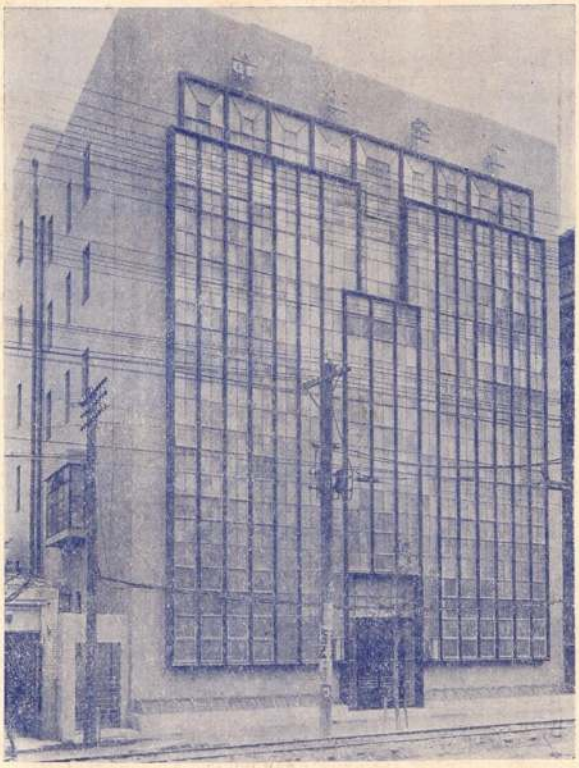
合資會社 ナキナ商店

大阪東区玉造貳丁目一三地
代表社員 小川繁太郎
電話本局一三八九
五九三一番
振替大阪二〇六一一番

特約 インターナショナル石油發動機
のぞくち式A1型渦巻ポンプ

深井戸用各種ポンプ・ベリル
グライング・マグネット・チール

仁壽生命名古屋支店



田島式スチールサッシ及各種製品御使用

東京建鐵!! 製造

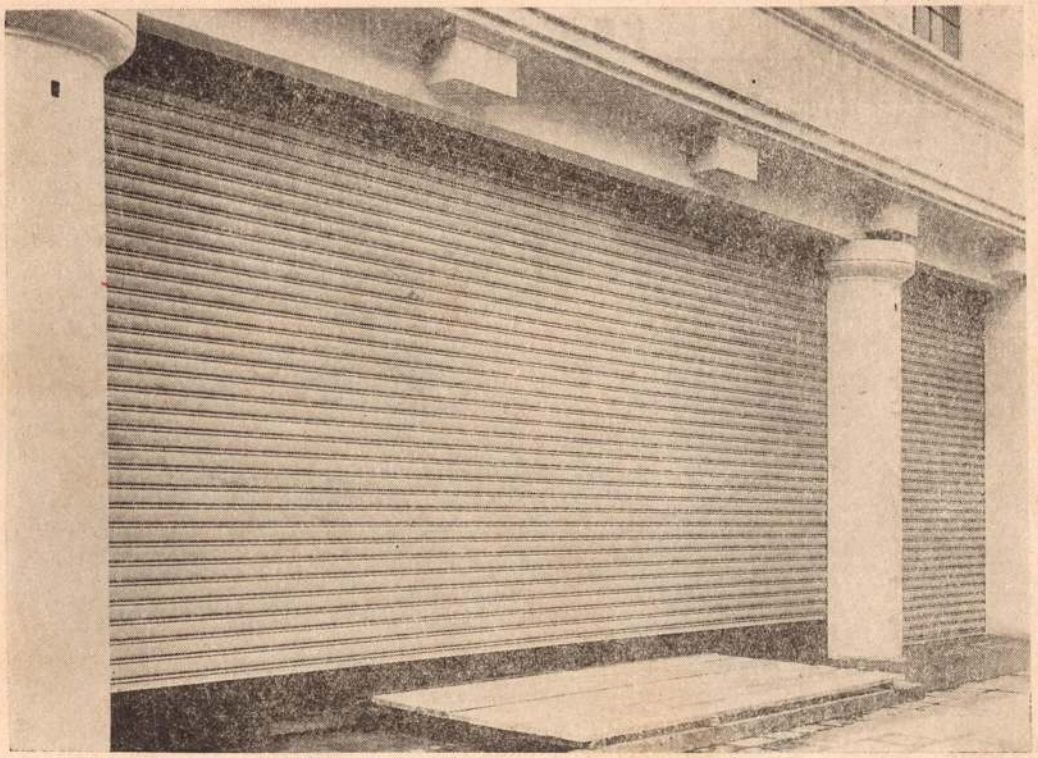
三機工業!! 販賣

東京建鐵株式會社
東京鋼板工業株式會社
總代理店

三機工業株式會社

本　店　東京市麹町區内幸町一ノ三(大阪ビル内)
支　店　大阪市東區備後町二ノ二(野村ビル内)
電話本町1166・1525

取扱店　各地三井物産株式會社支店機械部



上圖は
大林組の即設計による
落成したる東京日日新聞
社の増築新工場の自動
車庫にして
シヤッターは鈴木式開閉
鎖式、内法高十三尺余、
幅二十五尺余、左右両側は
幅約十尺充取付工事は
昭和三年三月に了つた

建築金物商會